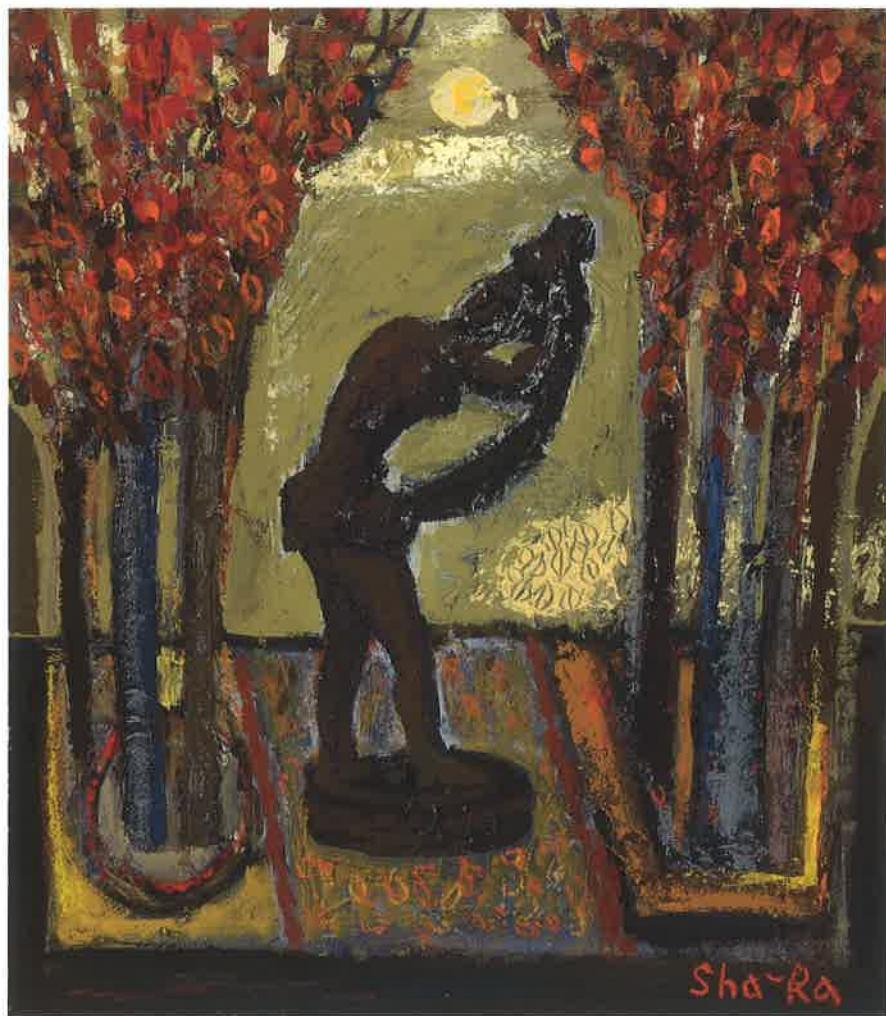


文部科学省認可通信教育

# レポート課題集

## 1・2年次配当科目



2006

 東北福祉大学



# レポート課題集

1・2年次配当科目

2006



東北福祉大学  
通信教育部

# 目 次

## レポート提出上の注意

I レポートとは .....	6
II レポート用紙記入上の注意 一般の科目 .....	8
III レポート用紙記入上の注意 英語ほか .....	14

## 1年生以上配当科目

### 共通基礎科目

禅のこころ 050001.....	18
ボランティア論 050002 .....	20
福祉と経済 050003.....	22
人間と宗教 050004.....	25
生命の科学 050005.....	28
現代社会を見る眼 050006 .....	33
法の基礎(日本国憲法を含む) 050007.....	36
文学入門 050008 .....	38
歴史を見る眼 050009 .....	42
数の世界 050010 .....	45
コミュニケーション英語 050011 .....	46
基礎英作文 050012.....	51
情報英語 050013 .....	58
スポーツ(バレーボール) 050014.....	59
スポーツ(バーンゴルフ) 050015.....	61
健康科学 050016 .....	62
教育と人間 050017.....	66
観光と文化 050018.....	68
子どもと社会 050019 .....	71
科学的な見方・考え方 050020 .....	72

福祉と生活 050021..... 73

### 専門科目

福祉社会学 050101.....	76
福祉法学 050102 .....	81
福祉心理学 050103.....	83
福祉思想論 050109.....	86
児童福祉論 050116.....	88
高齢者福祉論 050117 .....	91
障害者福祉論 050118 .....	94
福祉ボランティア活動 050142 .....	98
教育原理 050301 .....	101
生涯学習概論 050302.....	104
社会教育史 050303 .....	107
レクリエーション論 050310 .....	109
生涯スポーツ論 050311 .....	111
情報処理論 050331 .....	113
情報処理 I 050332 .....	117
情報処理 II 050333 .....	125
心理学概論 050501 .....	126
社会心理学 050514 .....	131

### 資格科目

教職論 050702 .....

## 2年生以上配当科目

### 専門科目

社会福祉原論(職業指導を含む) 050104 .....

地域福祉論	050105	143	考古学概論	050323	213
医学一般	050106	146	古文書学	050326	216
公衆衛生学	050110	149	史料講読	050327	219
NPO 論	050113	153	情報処理Ⅲ	050334	222
知的障害者福祉論	050119	155	生涯発達心理学	050502	224
介護概論	050120	159	臨床心理学	050503	230
福祉機器論	050121	163	環境心理学	050504	233
リハビリテーション論	050122	164	心理学実験Ⅰ	050505	235
福祉計画法	050123	165	心理学実験Ⅱ	050506	240
社会福祉援助技術論Ⅰ	050126	167	心理学研究法Ⅰ	050508	245
社会福祉援助技術論Ⅱ	050127	170	心理学研究法Ⅱ	050509	251
社会福祉援助技術演習Ⅰ	050130	172	人格心理学	050511	257
精神保健福祉論Ⅰ	050133	176	教育心理学	050513	261
精神保健福祉論Ⅱ	050134	179	家族心理学	050515	266
精神保健	050136	181	心理アセスメント	050519	268
精神保健福祉援助技術総論	050137	184	障害児教育Ⅰ	050711	271
精神保健福祉援助技術各論	050138	187	障害児教育Ⅱ	050712	275
福祉リスクマネジメント	050143	190	障害児の指導法	050715	278
家族法	050144	192	<b>資格科目</b>		
教育社会学	050304	194	高等学校教育課程の意義と編成	050703	282
社会教育行政論	050305	197	福祉科の指導法	050704	285
教育史	050306	200	特別活動の指導法	050705	289
図書館概論	050316	202	教育方法論（視聴覚教育等を含む）	050706	291
博物館概論	050317	205	生徒指導論（進路指導を含む）	050707	292
文化財概論	050318	208	カウンセリング	050708	294
民俗学概論	050320	210			

#### 掲載順

「1年生以上配当科目」「2年生以上配当科目」に大きく2分し、そのなかを「共通基礎科目」「専門科目」「資格科目」に区分しました。各区分のなかでは科目コード順に掲載されています。

# 科目名索引

## ア 行

- 050106 医学一般 ..... 146  
 050113 NPO 論 ..... 153  
 050322 女の民俗 ..... 3・4

## カ 行

- 050120 介護概論 ..... 159  
 050903 介護実習 ..... 3・4  
 050701 介護実習事前事後指導 ..... 3・4  
 050708 カウンセリング ..... 294  
 050020 科学的な見方・考え方 ..... 72  
 050512 学習心理学 ..... 3・4  
 050010 数の世界 ..... 45  
 050515 家族心理学 ..... 266  
 050144 家族法 ..... 192  
 050504 環境心理学 ..... 233  
 050018 観光と文化 ..... 68  
 050012 基礎英作文 ..... 51  
 050301 教育原理 ..... 101  
 050306 教育史 ..... 200  
 050904 教育実習 ..... 3・4  
 050710 教育実習の事前事後指導 ..... 3・4  
 050304 教育社会学 ..... 194  
 050513 教育心理学 ..... 261  
 050017 教育と人間 ..... 66  
 050706 教育方法論(視聴覚教育等を含む) ..... 291  
 050702 教職論 ..... 136  
 050124 ケアマネジメント論 ..... 3・4  
 050016 健康科学 ..... 62  
 050308 現代社会と社会教育 I ..... 3・4  
 050309 現代社会と社会教育 II ..... 3・4  
 050006 現代社会を見る眼 ..... 33  
 050323 考古学概論 ..... 213  
 050110 公衆衛生学 ..... 149  
 050108 公的扶助論 ..... 3・4  
 050703 高等学校教育課程の意義と編成 ..... 282  
 050117 高齢者福祉論 ..... 91  
 050115 國際福祉論 ..... 3・4

050019

050011

050326

## サ 行

- 050516  
 050116  
 050312~5  
 050305  
 050307  
 050303  
 050514  
 050114  
 050130  
 050131  
 050901  
 050132  
 050126  
 050127  
 050128  
 050129  
 050104  
 050111  
 050112  
 050107  
 050302  
 050711  
 050712  
 050905  
 050716  
 050714  
 050715  
 050518  
 050713  
 050118  
 050311  
 050502  
 050013  
 050332
- 子どもと社会 ..... 71  
 コミュニケーション英語 ..... 46  
 古文書学 ..... 216  
 児童青年心理学 ..... 3・4  
 児童福祉論 ..... 88  
 社会教育演習 I ~ IV ..... 3・4  
 社会教育行政論 ..... 197  
 社会教育計画 ..... 3・4  
 社会教育史 ..... 107  
 社会心理学 ..... 131  
 社会病理学 ..... 3・4  
 社会福祉援助技術演習 I ..... 172  
 社会福祉援助技術演習 II ..... 3・4  
 社会福祉援助技術現場実習 ..... 3・4  
 社会福祉援助技術現場実習指導 ..... 3・4  
 社会福祉援助技術論 I ..... 167  
 社会福祉援助技術論 II ..... 170  
 社会福祉援助技術論 III ..... 3・4  
 社会福祉援助技術論 IV ..... 3・4  
 社会福祉原論(職業指導を含む) ..... 140  
 社会福祉法制 ..... 3・4  
 社会保険論 ..... 3・4  
 社会保障論 ..... 3・4  
 生涯学習概論 ..... 104  
 障害児教育 I ..... 271  
 障害児教育 II ..... 275  
 障害児教育実習 ..... 3・4  
 障害児教育実習の事前・事後指導 ..... 3・4  
 障害児の教育課程 ..... 3・4  
 障害児の指導法 ..... 278  
 障害児の心理 ..... 3・4  
 障害児の生理・病理 ..... 3・4  
 障害者福祉論 ..... 94  
 生涯スポーツ論 ..... 111  
 生涯発達心理学 ..... 224  
 情報英語 ..... 58  
 情報処理 I ..... 117

050333	情報処理Ⅱ	125	050705	特別活動の指導法	289
050334	情報処理Ⅲ	222	050316	図書館概論	202
050331	情報処理論	113	ナ 行		
050327	史料講読	219			
050511	人格心理学	257	050329	日本美術史	3・4
050519	心理アセスメント	268	050328	日本文化史	3・4
050501	心理学概論	126	050004	人間と宗教	25
050508	心理学研究法Ⅰ	245	050510	認知心理学	3・4
050509	心理学研究法Ⅱ	251	ハ 行		
050505	心理学実験Ⅰ	235			
050506	心理学実験Ⅱ	240	050317	博物館概論	205
050507	心理学実験Ⅲ	3・4	050704	福祉科の指導法	285
050520	心理療法	3・4	050121	福祉機器論	163
050015	スポーツ(バーンゴルフ)	61	050123	福祉計画法	165
050014	スポーツ(バレーボール)	59	050125	福祉施設管理論	3・4
050140	精神医学	3・4	050109	福祉思想論	86
050139	精神科リハビリテーション学	3・4	050101	福祉社会学	76
050136	精神保健	181	050103	福祉心理学	83
050141	精神保健福祉援助演習	3・4	050003	福祉と経済	22
050138	精神保健福祉援助技術各論	187	050021	福祉と生活	73
050137	精神保健福祉援助技術総論	184	050102	福祉法学	81
050902	精神保健福祉援助実習	3・4	050142	福祉ボランティア活動	98
050133	精神保健福祉論Ⅰ	176	050143	福祉リスクマネジメント	190
050134	精神保健福祉論Ⅱ	179	050008	文学入門	38
050135	精神保健福祉論Ⅲ	3・4	050318	文化財概論	208
050707	生徒指導論(進路指導を含む)	292	050319	文化財の保護と活用	3・4
050005	生命の科学	28	050007	法の基礎(日本国憲法を含む)	36
050330	西洋美術史	3・4	050002	ボランティア論	20
050324	先史考古学	3・4	マ・ラ 行		
050001	禅のこころ	18			
050709	総合演習	3・4	050320	民俗学概論	210
050991	卒業研究	3・4	050122	リハビリテーション論	164
タ 行			050503	臨床心理学	230
050105	地域福祉論	143	050325	歴史考古学	3・4
050119	知的障害者福祉論	155	050009	歴史を見る眼	42
050321	東北の山岳信仰	3・4	050310	レクリエーション論	109
			050517	老年心理学	3・4

(3・4) の表記のある科目は別冊『レポート課題集 2006 (3・4年)』を参照してください。

カバー絵・デザイン 原 秀一◎

# レポート提出上の注意

## I レポートとは

レポート作成は、通信教育の主な学習方法です。教科書と参考図書を熟読しながら、出題されたレポート課題にもとづき作成します。作成したレポートは大学あてに送付し、担当教員による添削指導を受け学習を進めます。

### レポートの数

レポートは1単位につき1課題となっています。2単位の科目は2課題、4単位の科目は4課題です。スクーリングを受講してもレポート課題数は同じです。

### レポートの字数

1課題あたり2,000字程度でまとめてください。最低限1,000字以上は記入してください。ただし、与えられた課題によっては1,000字では字数不足とされることもあります。

### レポート用紙

レポート用紙は指定のものを使用してください（英語は別の用紙を使用します）。また、**2課題につき1冊使用**してください（例外：英語、ならびに「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ」「介護実習事前事後指導」など別途指示のある科目は1課題につき1冊使用）。

2単位の科目は1・2単位め、4単位の科目は1・2単位め、もしくは3・4単位めを1冊に記入して同時に提出します。1単位め（もしくは3単位め）は1～8ページ、2単位め（もしくは4単位め）は9～16ページに解答します。

誤字・脱字のないよう下書きを別な用紙に行い、レポート用紙にペンまたはボールペン（黒または青）で清書してください。ワープロ、パソコンによる提出は、別途許可のある科目（情報処理論、情報処理Ⅰ、情報処理Ⅱ、情報処理Ⅲ、情報英語）以外は認められません。

## 作成のポイント

まず教科書を読み、内容を十分理解してください。そしてレポート課題に沿ってまとめますが、その課題が何を求めているか理解することも大切です。課題の要点を簡潔に要領よくまとめ、再度教科書を読み、さらに参考図書を読んで自分の言葉で表現することが大切です。教科書や参考図書の丸写しは、学習したことにはなりません。論理的に順序よく構成し、誤字脱字のない大学生のレポートとしてふさわしい内容に仕上げてください。

作成のポイントは『自立学習の手引き』『学習の手引き』の関連する章もご覧ください。

## 提出方法

演習科目などを除き、2課題分を1冊に記入していただきます。

また、レポートを提出する際、万が一郵便事故等でレポートが未着の場合は再提出をお願いしますので、必ず控え（コピー）をとってください。提出されたレポートは担当教員が添削し、30日ほどで返送します。

提出用・返信用とも第4種郵便料金（15円）分の切手を貼付してください。また、提出用・返信用表紙などに自分の住所・氏名等を忘れずに記入してください。

レポート提出の際の注意事項の詳細は、p.8～p.16をご覧ください。

## 成績評価

レポートの成績は、優（80点以上）、良（79～70点）、可（69～60点）、再提出（59点以下）で表示します。優・良・可が合格です。再提出の評価の場合は、教員の添削指導に従ってさらに内容の理解につとめ、新たに書き直したレポートを再提出してください。

## レポートの再提出

再提出の場合も上記の要領により提出しますが、前回（不合格レポート）の評価・指導票を、再提出する評価・指導票裏面の指定欄に貼付してください。

1単位分のみ再提出の場合は、何単位めかのレポートを評価・指導票および1ページめ冒頭に明記し、1～8ページめに記入してください。

**再提出の場合、科目名バーコードシールを貼る必要はありませんが、その部分に科目コード、科目名を手書きしてください。**

## II レポート用紙記入上の注意——一般の科目

英語の科目と「情報処理Ⅰ～Ⅲ」「情報処理論」「カウンセリング」および「介護実習事前事後指導」など実習事前事後指導科目・実習科目を除く一般の科目のレポート用紙の記入にあたっては、以下の点にご留意ください。

### ■提出用表紙

- 1) 科目名・差出入欄を記入してください。
- 2) 切手貼付箇所に第4種郵便料金（15円）分の切手を貼ってください。

15円切手を貼付

提出用

9818522

文部科学省認可通信教育

仙台市青葉区国見1丁目8番1号

東北福祉大学通信教育部

レポート係 御中

提出する科目名を記入

自分の郵便番号、住所、氏名、学籍番号を正確に記入

演習・実験等担当教員が複数の科目は、課題を選択した教員名を記してください。

科目名	児童福祉論
差出人	住所 (〒989-3201) 仙台市青葉区国見ヶ丘6-149 氏名 福祉歩美 学籍番号 02W991

封をする前にもう一度確認して下さい。

1 評価・指導票団に科目名（表面）、氏名・年齢・職業（裏面）、整理票団に科目名、氏名バーコードを貼付、受付票団に科目名、氏名を記入していますか。

2 返信用表紙に返信住所を記入し、返信切手を貼付していますか。

3 提出用表紙に必要事項（上記）を記入し、切手を貼付していますか。

## ■返信用表紙（提出用表紙のウラ面になります）

- 1) 返送先の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
- 2) 切手貼付箇所に第4種郵便料金（15円）分の切手を貼ってください。

15円切手を貼付

返 信 用

郵便番号を記入

15円切手を貼付して下さい

9 8 9 3 2 0 1

文部科学省認可通信教育

住所 仙台市青葉区国見ヶ丘6-149

自分 の 住 所・ 氏 名 を  
正 確 に 記 入

氏名 福祉 歩美 様

■発信者  
〒 981-8522  
仙台市青葉区国見1丁目8番1号  
東北福祉大学通信教育部  
レポート係

## ■評価指導票・整理票・受付票才モテ面

- 1) 評価指導票[A]に科目名を記入してください。
- 2) 整理票[B]に科目名バーコード・氏名バーコードを貼付してください。  
バーコードが貼付できない場合、科目コード、科目名、学籍番号、氏名を記入してください。
- 3) 受付票[C]に科目名と氏名を記入してください。

若干書式の異なるレポート用紙  
もありますが、記入することが  
は同じです。

提出する科目名を記入

評価・指導票[A]										
講評・指導欄					評 点					
1 or 3 単位め					運動能力 A・B・C 普通構成 考察力 A・B・C 表現 文字の正確さ A・B・C 引用・出典明示 A・B・C 現実との関連づけ A・B・C					
2 or 4 単位め					運動能力 内容理解 A・B・C 普通構成 考察力 A・B・C 表現 文字の正確さ A・B・C 引用・出典明示 A・B・C 現実との関連づけ A・B・C					
受 付	総 合 評 価				顧問者印		返 却			
	1 or 3 単位め		2 or 4 単位め							
優	良	可	再提出	優	良	可	再提出			
(切離無効)										
科目名 <b>児童福祉論</b> 整理票 <small>(当科目名バーコード所持者はバーコード貼付でも可)</small>					福祉 歩美  *992999*					
再提出の場 合、手書き で記入	1 or 3 単位め				2 or 4 単位め				受 付	返 却
	総合評価	優	良	可	再提出	優	良	可	再提出	
(切離無効)										
本人記入 受付票[C] 科目名 <input type="text" value="児童福祉論"/> レポート面 (1・2面め) 氏 名 <input type="text" value="歩美"/>										
<small>再提出の場合も該当する単位を○で囲む</small>										
<small>提出する科目名を記入</small>										
<small>自分の氏名を記入</small>										

## ■評価指導票・整理票・受付票ウラ面

- 1) 氏名・年齢・職業を記入してください。ただし、年齢・職業の記載は任意（自由）とします。
- 2) 再提出の場合は、前回（不合格レポート）の評価・指導票Ⓐを上欄に貼付してください。

氏名 （記入は任意）	福祉 歩美	年齢 （記入は任意）	42歳
職業 （記入は任意）	特別養護老人ホーム 勤務		

## ■氏名バーコード貼付のお願い

- 1) レポート提出の際に、「整理票 B」に貼り付けていただくシールです（10 ページ参照）。
- 2) シールがすこし大きいため欄からはみ出しますが、できるだけきれいに貼ってください。
- 3) 氏名バーコードは、科目修了試験、スクーリングの申込みの際にも貼付をお願いいたします。

※事務処理手順の変更にともない、2005年10月以降「科目名バーコード」の貼付は不要になりました。

書式に不備のあった場合、および字数不足の場合、受け付けせず、返送いたしますので、ご注意ください。

## ■レポート用紙 1 ページめ (および9ページめ)

- 1) ( ) 単位めの箇所に何単位めの課題を解答したかを記入してください。
- 2) 課題を記入してください。長い場合もできるだけ省略せず、記入してください。

解答する課題が何単位めかを記入

( / ) 単位め

レポートの課題を記入

課題  
「子ども虐待の現状と対策」  
日本における子ども虐待の現状と  
その対策について述べよ。

解答欄

句点(。) 読点(、) は、一マス分使用する

段落の始まりは、一マス下げる

「」も一マス分使用する

○今年の3月、北九州市に住む17歳の少女が警察に保護される事件があつた。少女の証言で、同居していた保護者から暴行を受けていたことが明らかになり、全国に衝撃が走ったのは記憶に新しい。こういった事件つまり大人が子どもに対して暴行を加える①子ども虐待①が近年わが国で急増している。  
○このような社会背景を受けて、日本厚生省は、一昨年11月に国を挙げた  
(16字×11行=176字)

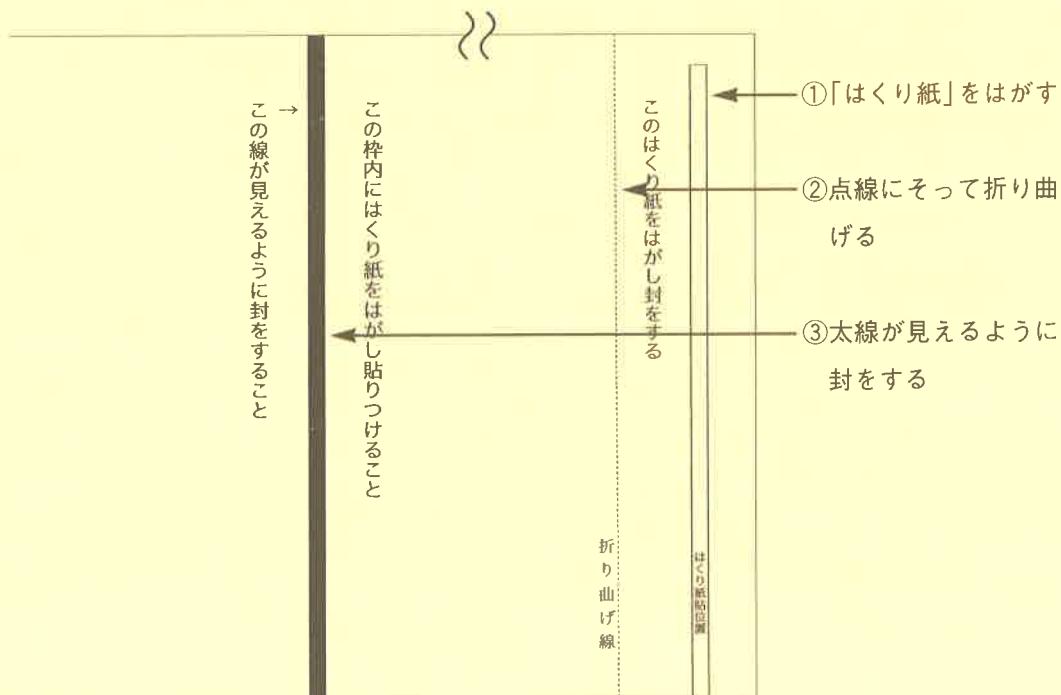
このような場合、句読点は、次の行の最初のマスを使わず、最後の文字と同じマスに入れる(または欄外に記す)

原稿用紙の使い方には、さまざまな約束事があります。ここでは、最低限守ってほしいことを記しておきます。

- 1) 段落の始まりは1字下げてください。段落が変わらない場合はページが変わっても1字下げることはしないでください。
- 2) 句点(。)、読点(、)、「」、( )などは1マス分使用してください。
- 3) 行の最後に、句点(。)、読点(、)、「」、( )などが来た場合は、その行の末に入れてください。次の行の頭には持ってこないでください。
- 4) 2ヶタ以上の数字は2ヶタずつ1マスに記入してください。たとえば[20][05]年となります。
- 5) 本学のレポート用紙を利用する場合は、原稿用紙の冒頭に論文タイトル、氏名を記入する必要はありません。課題は、「課題欄」に記入してください。
- 6) レポートのなかに必要に応じて見出しを付けることはかまいません。とくに1単位分の課題のなかで2つ以上の課題に答えることが要求されている場合は、見出しで区切って解答してください。

## ■封の仕方

- 1) 提出用表紙がオモテに来るようにして、「はくり紙」をはがし封をしてください。  
はくり紙をはがして貼付できない場合は、のりを使って封をしてください。
- 2) ウラ表紙の黒い線が見えるように封をしてください



### III レポート用紙記入上の注意——英語ほか

「コミュニケーション英語」「基礎英作文」「情報英語」「介護実習事前事後指導」などの実習関連科目の解答にあたっては、別冊のレポート用紙（科目登録者のみに配付します）を利用してください。記入したレポート用紙を、桜色の提出用表紙にのり付けして、送付いただくことになります。

#### ■提出用表紙

- 1) 科目名・差出人欄を記入してください。
- 2) 切手貼付箇所に第4種郵便料金（15円）分の切手を貼ってください。

#### ■返送用表紙（提出用表紙のウラ面になります）

- 1) 返送先の郵便番号・住所・氏名を記入してください。
- 2) 切手貼付箇所に第4種郵便料金（15円）分の切手を貼ってください。

#### ■評価指導票・整理票・受付票オモテ面

- 1) 科目名、氏名、学籍番号を記入してください。
- 2) 解答した課題番号（1単位めは1、2単位めは2）を○で囲んでください。コミュニケーション英語は、課題1～6の番号を記入してください。
- 3) 科目名バーコードは、「コミュニケーション英語」の場合、課題1提出分をA、課題2提出分をB、課題3提出分をC、課題4提出分をD、課題5提出分をE、課題6提出分をFの要領で、貼付してください。再提出の場合バーコードは不要です。
- 4) 「基礎英作文」は、1単位めをA、2単位めをBでお願いいたします。

評価・指導票		講評	
ここに氏名バーコード、 科目名バーコードを並 べて貼付			
学籍番号・氏名・ 提出する科目名を 記入		評価	
該当する課題番号 を○で囲む		添削者名（署名または捺印）	
評価・指導票		優 良 可 再提出	
受付日			
評価・指導票		評価	
受付日		添削者名（署名または捺印）	
評価・指導票		評価	
受付日		添削者名（署名または捺印）	
評価・指導票		評価	
受付日		添削者名（署名または捺印）	
※黒枠内はすべて記入してください。 課題番号は、どちらかに○をつけてください。			

## ■レポート用紙

- 1) レポート用紙の下に、科目名、氏名記入欄がある面を1ページめ（および奇数ページめ）にしてください。2ページめ（および偶数ページめ）はそのウラになります。
- 2) 1ページめの下の欄に、科目名、氏名を記入してください。
- 3) 各ページの下にページ数を必ず記入してください。
- 4) 解答にあたっては、問題ごとに行を変えて記入してください。
- 5) レポート用紙は1行おきに記入してください。

問題番号を記入 →

1行おきに記入

辞書情報を記入して可

追加の直しを記入

学んだことを記入して可

ページ数を記入

科目名、氏名を記入

のりしき

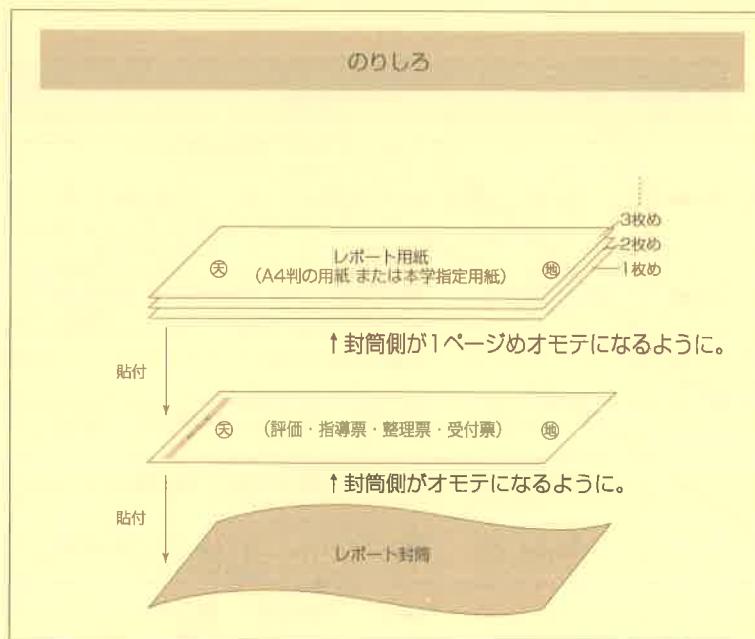
Lesson 1  
be acquainted 熟悉する  
get acquainted 会うに来る  
1.1 Getting acquainted (1) (人と知り合ふ)  
(イタカラス) (ei) acquainted: 熟悉 (くじく) した。会ふ (あふ) 場合 (じょうが) いつ  
Mr. Hello. Mitchell  
(a) Tapia: Hello. My name'sis. Mitchell  
③テピア  
Tapia.  
Ms. Saito: Pardon me? (もう一度言ひなげます)  
Mr. Tapia: Tapia. Mitchell. Tapia..  
Ms. Saito: Mr. Tapia. Nice to meet you. Yasuko Saito.  
you. 大好 Miss.  
Mr. Tapia: Nice to meet you. Miss.  
(ミス) Saito. A  
(b) (Kenji): Hello, my name'sis Kenji.  
Kenji: Matsuo. 大好  
(メイ) Matsuo. 相手に合わせて自分もファーストネームで呼びます  
Hello, Kenji. My name's  
Mei. (メイ)  
(Kenji): Nice to meet you, Mei. A  
(30行×20字=600字)

科 目 名	コミュニケーション英語
氏 名	福祉 歩美

1 ページ 東北福祉大学

## ■封の仕方

- 1) 解答を記入したレポート用紙を提出用表紙にのりで貼り付けてください。貼り付け方は、評価・指導票のウラの図（下記）を参考にしてください。貼る順序をまちがえないように注意してください。
- 2) 提出用表紙がオモテになるようにして、はくり紙をはがし封をしてください。
- 3) ウラ表紙の黒い線が見えるように封をしてください。



## ■情報処理科目・実習事前指導科目・実習科目など

「情報処理Ⅰ～Ⅲ」「情報処理論」「情報英語」・実習事前指導科目・実習科目については、『レポート課題集』に記載の要領で提出してください。

# 1年生以上配当科目

1～4年生履修可

## 共通基礎科目

# 禅のこころ

科目コード ● 050001

担当教員 ● 斎藤 仙邦

2 単位

R

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

禅といえばあなた方は何を連想するだろうか。たいていの人は、薄暗い禅堂で足を組んで、目を半分閉じてじっと座っている僧を連想するだろう。また、実際に座禅を体験したことのある人は、足のしびれや、じっとしていることのつらさとともに、静寂な時間の新鮮な経験や終わったときの爽快感などを思い出すだろう。

私たちはまた、禅がさまざまな文化現象にかかわっていることも知っている。禅僧の書いた文章、書、墨絵に高名なものが数多くある。茶の湯や能などの伝統芸能、剣道などの武芸にも禅の精神は生きている。つまり、禅は心を静め、精神を統一し、自らの感性を高めるなかで美意識や自己探求と深くかかわってきた。さらに、禅はストレスの多い生活のなかで不安や悩みを抱える人、あるいはもっと深く、人生の根本問題と向き合っている人、それらの人にとって問題解決のための手段のひとつとなってきた。

以上、禅に関する事をいくつかあげてみた。この科目では、通信教育という制約があるため、禅がどのような思想か、また歴史的にはどのように発展してきたのについて理解することを目的とする。しかし理解といっても、歴史、人物、思想内容という事柄の理解だけを求めてはいるのではない。禅とかかわるなかで、自分とはなにか、生きるとはなにか、人生とはなにかという問題意識をもってもらいたい。

## 教科書

柳田聖山『禅と日本文化』講談社学術文庫

## レポート課題

1 単位め

教科書の「禅と日本文化」の編（p. 7～122）の論旨を簡潔にまとめなさい。

**2 単位め**

道元禅の特質についてまとめなさい。

## アドバイス

**1単位め****解説**

筆者は、禅が日本文化に与えた影響を様々な観点から考察し日本文化の特質を論じている。

それぞれの節の終わりではその論旨がまとめられているので、筆者の論の進め方に従って極端にならずにまとめること。感想や自分の意見は必要なし。文字数以内で最大限必要なことをまとめること。

**2単位め****解説**

教科書の「純禪の道を求めて一白隱・隱元・道元」の編（p.123～236）を読むことが前提ですが、それでは十分でないので他の図書も参考にしてまとめること。

## 参考図書

鎌田茂雄著『禅とはなにか』講談社学術文庫、1979年

鈴木大拙著『禪仏教入門』春秋社、2000年

道元著『正法眼藏隨聞記』岩波文庫

鎌田茂雄著『正法眼藏隋聞記講話』講談社学術文庫、1987年

道元著『典座教訓・赴粥飯法』講談社学術文庫、1991年

Books Esoterica 第3号『禅の本』、1992年

# ボランティア論

科目コード●050002  
担当教員●小野 芳秀

2 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

ボランティアが地域社会に果たす役割、また地域社会から寄せられる期待は、年々大きくなっています。世間一般にいわれているボランティアとは、どのようなものなのでしょうか。また、なぜ地域社会はボランティアを必要とするのでしょうか。ボランティアの基本的理念や欧米および日本のボランティア支援に関わる社会施策の歴史的経緯について理解を深めましょう。また、日本のボランティアを取り巻く社会的情勢や社会施策について、今どのようなことが問題となっているのか理解しましょう。

## 教科書

小谷直道著『市民活動時代のボランティア』中央法規出版

## レポート課題

	以下の一、2の両方の課題に解答して下さい。
1 単位め	1 : ①「福祉コミュニティ」、②「地球環境」、③「国際協力」のいずれか一つの分野について、ボランティア活動の背景としてどのようなことが問題となっているのか説明しなさい。 2 : ①～③の分野における活動として、具体的にどのようなものが考えられるか、あなたの自由な意見を述べなさい。
2 単位め	わが国のNPOセクターの財源比率が、欧米に比べて著しく民間の寄付金・助成金が少ない理由について、わが国と欧米における福祉施策の違いから説明しなさい。

## アドバイス

テキストは一通り目を通して下さい。各単位の課題ごとの、指定箇所をよく読んで理解を深め、キーワードを参考にしながら課題を整理しましょう。

**1単位め  
解説**

1：テキスト pp.132～146を参考に、①「福祉コミュニティ」、②「地球環境」、③「国際協力」のいずれか一つを選択し、どのようなことが問題となっているのか整理しよう。

2：①～③の分野における活動の具体例は、「実際に今活動している」または「かつて活動していた」に限りません。日常生活の中であなたが必要と思う活動、またそれらの活動を支援するための仕組みとして考えられるもの等、あなたの自由な意見を述べてください。なお、1と2で選択した分野が同一である必要はありません。

**2単位め  
解説**

イギリス、アメリカ、日本におけるボランティアの歴史について、ボランティアを支える社会制度がどのように変わってきたのか、また国家としてボランティア活動をどのように捉えているのか比較してみよう。そのうえで、欧米と日本とでボランティアを支える社会施策のあり方がどのように異なるのか整理しよう。

テキスト pp.52～66、pp.102～109、p.115、pp.119～129、p.155を読みながら要点を整理しましょう。

(キーワード)

権利意識、たすけあい（Self - help）、仕事に向けた福祉（Welfare to work）、市民の概念（citizenship）、「自助」の精神、社会的使命、「措置制度」

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月3～5日【仙 台】

# 福祉と経済

科目コード●050003

担当教員●小松 洋吉

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

現代の福祉は経済システムの重要な一分野として位置づけられる。そこで、①経済学の考え方がどのように流れてきたのか、②国民経済がどのように循環し、国民所得がどのようなメカニズムで決定するのか、③国民経済の安定均衡のためにとられている経済政策の内容はどのようなものか。またどのような理論的根拠の下に政策が立案されているのか、④混合経済体制下での社会サービスが何を根拠として行われ、その実際はどのようになっているかについて考えてみよう。

以上の基礎的力を身につけよう。

## 教科書

財団法人私立大学通信教育協会編『経済学』

## レポート課題

1 単位め	経済学の考え方がどのように流れてきたのかについて、下記の語句を用いてまとめてみよう。なお使用語句には赤でアンダーラインをして下さい。(重商主義、重農主義、F.ケネー、古典派、A.スミス、自由放任、神の見えざる手、小さな政府、セイの法則、D.リカード、R.マルサス、K.マルクス、歴史学派、F.リスト、限界学派、新古典学派、「一般理論」、有効需要の原理、厚生経済学)
2 単位め	国民経済の循環を理解するとともに、国民所得の決定メカニズムについてまとめてみよう。
3 単位め	国民経済の安定・均衡をめざして行われる経済政策として、財政政策、金融政策、為替政策がある。この政策の具体的な内容についてまとめてみよう。また、これらの政策が行われる理論的根拠について考えてみよう。
4 単位め	1～3 単位の学習をふまえて、混合経済体制下の現代の福祉について考察してみよう。

## アドバイス

1～3単位に関しては、テキストの該当ページをよく読み、理解を深めて下さい。各課題ごとに、キーワードをあげておきますので、キーワードの意味をまとめつつ、課題を整理して下さい。4単位めは1～3単位めをふまえて、自分の力で主体的に問題を追及し、まとめてみましょう。さらに、新聞等の経済社会の話題にはできるだけ関心をもちつつ課題に取り組んでみよう。

**1単位め  
解説**

テキスト pp.1～29を参考にしてまとめてみよう。とくに時代とともに考え方(ism)がどのように変わっていくのかに主眼をおいて整理しつつ、現代の経済問題の解決にどういう考え方が必要かについても各自考えてみよう。

重商主義：T.マン「財宝論」、重農主義：F.ケネー「経済表」、古典学派、A.スミス、「国富論」、自由放任主義、神の見えざる手、小さな政府、R.マルサス「人口論」、D.リカード「経済学および課税の原理」、社会主義学派、K.マルクス「資本論」、サンディカリズム、ギルド社会主義、歴史学派：F.リスト、保護貿易論、限界効用学派、オーストリア学派、新古典学派、均衡論、動態経済学、ケインズ理論：「一般理論」

### 参考図書

千種義人『経済学入門』同文館

京極高宣『福祉の経済思想』ミネルヴァ書房

**2単位め  
解説**

テキスト pp.209～257を読み要点を整理してみよう。その際、次のキーワードを参考としてみよう。

経済主体としての家計部門、企業部門、政府部門、海外部門、三面等価の原則、国民総生産、国民純生産、市場価格表示の尺度、要素費用表示の尺度。さらに国民所得決定のキーワードとして、総需要、総供給、インフレ・ギャップ、デフレ・ギャップ、貯蓄、投資、限界消費性向、限界貯蓄性向、乗数理論、有効需要の原理についてまとめてみよう。

**3単位め  
解説**

経済政策を考えるにあたって、まず総需要管理政策とは何かについて整理し、そのうえで、財政政策としての政府支出の増減とは具体的にはどういうことか。税政策にはどういうことが考えられるかについて明らかにしてみよう。また金融政策とは何か、その内容は具体的にはどういうことか。利子率の変化とはどういう意味を持つのか、金融を緩和する、引き締めるとはどういうことか。それはどういう経済状態のときに行ったらよいかについても考えてみよう。さらには為替政策についても考えてみよう。

4単位め  
解説

混合経済体制の下で福祉政策が行われる経済学的根拠は、分配問題としての「市場の失敗」にあるが、現代の福祉政策はこの守備範囲内にあると考えるか。また、少子・高齢社会が進行するなかで、今後どのような福祉政策が経済社会の安定をめざして実行されるべきか、各自考えてみよう。そのための参考文献として、大野吉輝『社会サービスと経済学』勁草書房をあげておく。

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月22～24日【仙台】

※なお、特例としてスクーリング受講者のレポート課題はスクーリング時に指示された課題を4つ提出でもよい。

# 人間と宗教

科目コード ● 050004  
担当教員 ● 川村 昭光

4 単位 | R | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

第2次世界大戦（太平洋戦争）敗戦後、国家神道への反省から、信教の自由の名のもとに一切の学校教育から、宗教が閉め出されてきました。戦後50年の教育のもたらしたものは何かといえば、家庭の崩壊、弱者への暴力、宗教無菌状態でのカルト宗教への入信による社会現象など、精神や心の貧弱さが露見する事件の多発でした。

国際社会が現実のものとなった今日では、宗教知識の貧弱さから様々なトラブルを引き起こすことも考えられ、改めて宗教を知るための学習の必要性が高まっています。さらに世界で頻発する事件も宗教の知識がないと真相を知ることが出来ない。よって人間との関連で新たな視点から宗教を学習する。

## 教科書

川村昭光著『人間と宗教』東北福祉大学

## レポート課題

1 単位め	宗教とレリジョンとの概念をつかみ、これらの誤解による現象や事例を探す。さらに旧約聖書で括られるユダヤ・キリスト・ムスリムの各宗教の共通項と相違点を箇条書きにする。
2 単位め	インド・中国・日本などでよく三国という表現を仏教が使用する。それぞれの国柄と思考における独自性を抜き出し、まとめて概括する。さらに何か一つこれら三国を経過して日本に根付いてるものを見せよ。
3 単位め	近代のアメリカ思想、そして儀式としての結婚、そして宗教と戦争、これらを題材にした映画（ビデオにて鑑賞せよ）を観て、テキスト中の文言に関連してレポートを完成せよ。
4 単位め	生活空間に密接なシャーマンがいれば、その観察レポート。もしくは三つの映画の中から一つを取り上げ、評論を書き、少なくとも一つ新たな視点を示せ。

## アドバイス

課題は、教科書の各三章をターゲットに組み立てられています。この本（テキスト）には古典を読むというテーマが一本底流に流れています。なるべく底本となるべきものを示していますし、文庫本のページを明記したものも多くあります。これらを蔵書とするのも、一つのあり方です。脇にあればいつか読むときがくると信じています。信仰するとか、救済されるとかを他人に伝えるのは大変に困難なことがあります。よって、ここではレンタルビデオの鑑賞を薦めています。映画という文化には、幾冊の名著もかなわない説得力を持つものもあります。よって後半は、取り付きやすいようにビデオ鑑賞によるレポートを課しています。一つは自ら選択するもの、もう一つは三つから選択です。自ら選択するのは、選択し得た時点であらかた評価がでます。選択肢があるものは、アウトラインが示されていますので、より深い観察力を問うています。これらに留意してください。

1単位め  
解説

宗教とは、中国の翻訳家たちが、仏教を特定するために造語した言葉であるということをよく踏まえる。そして、その仏教は、インド・中国・日本と変遷して、混沌とさえも表記できるほどのバラエティを極める。このことは第4章から第6章で語られる。レリジョンとは、第3章で語られるものを包括する言葉である。これらの相違は、天地ほどあり、不思議なことに日本では整理されないままに使用されている。一旦分けてみてみると、いろいろなことが見えてくる。

この視点から、この我々の社会を観察してみると、また新たな状況が見えてくる。俗に砂漠宗教と呼ばれる三つの同族宗教の共通点と相違点をつぶさに観察してみると、これから世界を読むことに多大な豊饒をもたらすと考える。

2単位め  
解説

インド、中国、日本で三国伝統の仏教というとき、それは著しく公平を欠くといわれる。そもそも朝鮮半島を経由して仏教は伝来しているし、中国において幾多の廢仏が行われ仏教を復興する際に、高麗大藏經を基にして仏教の再興がはかられてきたからである。しかし多くの宗派仏教は、中国からの直接伝来という形をとる。

これら三国の独自の思想と共に通して流れる仏教との対比を楽しんでもらいたい。これらを概括しておくと日本人としての特異性や自分を取り巻く思想形態の種々相を思い描くときの助けとなるはずである。そして新宗教から新々宗教へ連なるバラエティこそが、文化的な豊饒といわれるものである。

3単位め  
解説

近代にめざましく発達した国アメリカは、文化のない国などといわれつつも、世界をリードする国家となった。特に共産国家が経済的に破綻した今日、一段と指導力を増したアメリカをよく観察せねばならない。人種と宗教の垣根と化した現代アメリカは、よい意味でも悪い意味でも世界の縮図である。多くのカルト宗教も排出している。

このアメリカを中心として、地域紛争とそれにまつわる民族と宗教を観察してみる。国連軍として、独自の判断で世界中に軍隊を派遣するアメリカは、世界の警察、治安部隊を自称するが、それは自国の勝手なグローバリズムの押しつけではないのか。これらの世界的な視点を定める意味でも、アメリカの宗教事情は最低限把握しておくべきである。

比較的宗教心の稀薄な人も結婚式は、神聖なものとして儀式を求めるのは、如何なることか。さらにその儀式のもつ宗教理念はどの様なものなのか。を検討し比較がなされる。現代人は何故に宗教の介在を認め、必要とするのかを見る。

4単位め  
解説

インフォメーション・テクノロジイ社会は、様々な過去の遺物を現代に蘇らせる働きをする。科学発展の黎明期や初期段階では、スーパースティションとして、遺棄されたものも高度に発達した社会では、現実のものとされる事が可能となった。かつて科学的に不可能とされたものも可能とされる現代は、神話時代の奇跡が現実と近いものとされる。そんな中で復権してきたものにシャーマニズムがある。ネオ・シャーマニズムもそんな現代の要求に応えるものとして脚光を浴びている。これらとハリウッド映画の隆盛は、多くの宗教的なエッセンスを盛り込んだ映画を世に送り出している。高度な社会が反動として不可解なものに安らぎを求めるのか。発達した感性が根本に目覚めたのか。人ととのインフォメーションから、様々な交信へとトランスしてゆく現代は、かつての神話社会の豊饒へと化してゆく。

# 生命の科学

科目コード●050005  
担当教員●阿部 一彦

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

生物、とくに人の生命を理解するということは、とても複雑で難しいことであると考えられがちでした。しかし、生命に関する研究が進むにつれ、思っていたよりもはるかに単純な現象の積み重ねによって、生命体が構成されていることがわかつてきました。生命の科学では、ヒトを中心に、その生命活動を支える仕組みについて、一つ一つが単純な仕組みの積み重ねによって成り立っていることを確認しながら、生命の全体像に迫るように意識して学んでいきます。これらの学習を重ねることによって、どのような仕組みが生命活動を支えているのか、生きているということはどういうことなのかについて考える姿勢を身につけていきたいと考えています。

## 教科書

阿部一彦編著『生命の科学』東北福祉大学

(平成14年度以前履修登録者) 財団法人私立大学通信教育協会編『生物学』所持の場合も下記の課題で提出してください。『レポート課題集2002』の課題では解答できません。

## レポート課題

1 単位め

次に示す(A)または(B)の課題のうち1つを選択し、その課題について論じなさい。

- (A)① 「個体発生は系統発生を繰りかえす」といわれる。これはどういうことなのか、記しなさい。
- ② ヒトは誕生によって、それまでの母胎内での生活から自立した胎外での生活に変わることになる。このとき、ヒト新生児の身体機能はどのように変化するのかについて論じなさい。
- (B) 消化器系、呼吸器系、循環器系、泌尿器（排出）系による生命を支える分業システムについて論じなさい。

**2 単位め**

次に示す(A)または(B)の課題のうち1つを選択し、その課題について論じなさい。

- (A) ヒトは、まわりの状況に関する情報を感覚器をとおして脳に取り込み、そして脳で情報処理して、それらに応じた行動をすることができる。これらの一連の行為に関して、脳・神経系と骨・筋系の機能に基づいて論じなさい。
- (B)(1) 筋細胞の構造と収縮の機構について論じなさい。  
 (2) 筋収縮のエネルギー代謝について論じなさい。

**3 単位め**

次に示す(A)～(C)の課題から1つを選択し、その課題について論じなさい。

- (A) ヒトの身体のはたらきを調節する神経のはたらきとホルモンのはたらきについて記しなさい。さらに過剰ストレスが身体に与える影響についてもあわせて論じなさい。
- (B) DNAの構造を理解し、タンパク質の設計図(mRNA)への転写、タンパク質合成の過程(翻訳)について記しなさい。さらにヒトゲノム計画、ポストゲノム計画が私たちの生活にどのような影響を与えると考えられるかについて論じなさい。
- (C) ヒトは、体内に侵入した病原体から自らを防御する仕組みである免疫系をそなえています。この免疫系について論じなさい。あわせてエイズについても論じなさい。

**4 単位め**

次に示す(A)～(C)の課題から1つを選択し、その課題について論じなさい。

- (A) 生活習慣病とは何か、また、日本人の死因の上位を占める悪性新生物、心疾患、脳血管疾患は、どのような生活習慣に基づいて発症すると考えられるのかについて論じなさい。そして、日ごろ健康の維持について心がけていること、または、心がけなければいけないと思っていることなどについてもあわせて論じなさい。
- (B)(1) 誤嚥性肺炎について記しなさい。あわせて口腔ケアの重要性についても論じなさい。  
 (2) 廃用症候群について記しなさい。廃用症候群を予防するためにはどのようなことに留意すべきかについてもあわせて論じなさい。
- (C) 老化とは何か。老化とともにヒトの機能はどのように変化するのかについて論じなさい。

## アドバイス

教科書をよく読み、適宜、参考図書などを読むことによって理解を深め、それぞれの課題について、十分に考察して記述してください。また、日ごろから新聞や科学雑誌などにも気を配ることにこころがけ、レポートに取り入れることも重要です。全体をよく理解してから内容をまとめ、自分の言葉で論じてください。

### 1単位め 解説

(A) ①、②の両方に解答してください。1章を読んで生命の誕生、そして生物の性質について十分に理解してください。生命の不思議さとその神秘性について考えることはとてもたいせつです。

また、2章をよく読んで、ヒトの誕生と成長について十分な知識を得て、新しい命が誕生するということの素晴らしさとそのたいへんさについて整理・考察し、しっかりとまとめてください。誕生するということは新生児にとってはじめて体験する、そして多くの危険に満ちた冒険なのですね。命の尊さがあらためて実感されます。

(B) ヒトは食物と空気を取り込んで、体内でそれらを活動のエネルギーや身体を構成する成分として利用しています。食物を取り込んで分解する消化器系、空気を取り込む呼吸器系、取り込んだ栄養素と酸素を全身の細胞に運搬し、各細胞における生化学反応に供するのは循環器系です。ヒトの身体を構成する60兆個に及ぶ各細胞では、活動のエネルギーを产生するとともに身体を構成する成分を生成しています。ところで、生化学反応により生じた老廃物は、肝臓、腎臓を経由して、泌尿器系によって体外に排出されます。3章を読んで、生命活動を支えるこれらの概要を十分に理解し、まとめて論じてください。

### 2単位め 解説

(A) 4章をよく読んで、脳と神経系について十分に理解してください。現代社会において充実した生活をおくるために重要な知識が得られると思います。脳のはたらきはとても複雑と考えられますが、基本的な仕組みをわかりやすくまとめるることは大事です。十分に読みこんで、考察し、わかりやすくまとめるこことを、こころみてください。そして、3章を読んで、骨に付着した骨格筋の収縮・弛緩によって身体運動が引き起こされることについてあわせて整理し、論じてください。

(B) ①、②の両方に解答してください。

- ① まず、3章をよく読んで、筋細胞の構造を理解してください。そして、どのようにして細いアクチンフィラメントが太いミオシンフィラメントに滑り込むように引っ張られる滑走運動が生じて筋収縮がおこるのかについて論じてください。
- ② 激しい瞬発力を要する筋運動を行うときには、ヒトは酸素を利用せずに、いわゆる嫌気的な代謝によりATPを獲得します。しかし、持久力を要する運動を行うときには、酸素

を十分に利用して、効率的に ATP を生成する機構によりエネルギーを得ています。3 章や 5 章をよく読み、筋収縮のエネルギー代謝について論じてください。

**3単位め  
解説**

(A) ヒトは無意識のうちに内臓機能を調節して生命を維持しています。それらの調節は、自律神経系およびホルモン系（内分泌系）に基づいていますが、ともに間脳の視床下部によってコントロールされています。4 章を読み、全体を理解した上で、ヒトの生命機能を調節するシステムについて論じてください。

また、心理的そして社会的過剰ストレスは、視床下部の機能を破綻し、内臓機能の調節をくるわせ、身体的な不都合をもたらします。いわゆる心身症です。現代社会において注目されているストレスによる身体への影響などについても 6 章および新聞や科学雑誌、参考文献をもとに情報を得て、あわせて論じてください。

- (B) ワトソンとクリックによって遺伝子 DNA の二重らせん構造が発見されて以来、それまでとても複雑で理解しがたいと考えられていた遺伝情報の発現に関する仕組みが次々と解明されてきました。4 種類の塩基が 20 種類のアミノ酸の種類と配列順序を決定しているということは、巧妙でかつ、ある意味で単純な機構です。7 章をよく読んで、遺伝情報の複製、転写、翻訳の過程について記してください。また、11 章、12 章を読んで、現在様々な方面から注目されているヒトゲノム計画やポストゲノム計画そしてそれらが社会に与えると考えられる期待される影響や問題視される影響についても論じてください。
- (C) 8 章や参考図書を読み、液性免疫と細胞性免疫という視点からまとめると理解しやすいでしょう。このようなシステムによって病原体から私たちの身体が守られています。また、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染すると、免疫系のどの部分のはたらきが妨げられて機能しなくなるのでしょうか。そして、病気が進行するにつれ体内では何が起こっているのでしょうか、その予防法も含めて広く理解してまとめてください。

**4単位め  
解説**

(A) 6 章や参考図書を読み、具体的にどのような生活習慣が、どのようにして病気を引き起こす土台となるのかを理解しましょう。悪性新生物（がん）については、DNA の傷害に視点をおいて、そして、心疾患と脳血管疾患については血液循環系の支障に視点をおいて考察してください。現在、日本人の死亡のうち、実に 6 割はこれらの三大疾患が原因となっています。そこで、これらの生活習慣病の成り立ちを十分に理解した上で、その予防につとめ、健康を維持していくまでも生き生きと生活したいのですね。

- (B) ①、②の両方に解答してください。近年、原因不明の発熱やそれに引き続く呼吸器疾患の原因として誤嚥性肺炎が注目されています。特に重い障害のある人や高齢の人では深刻な問題です。5 章をよく読んで理解してください。通常私たちでは嚥下反射や咳反射によっ

て（とても多くの細菌を含んでいる）唾液が気管に侵入しないような仕組みがはたらいているのですが、これらのはたらきに支障があるとたいへんです。

また、障害のある人や高齢の人にとって廐用症候群も大きな問題です。6章のとくに3節など、11章の7節、8節などを読んで、自分の考えでまとめて整理してください。

(c) 高齢になっても元気で感性豊かな充実した人生をおくるために、老化についても十分な知識を持つことがたいせつです。誰にとっても避けて通れない大きな問題が、老化の問題です。10章を十分に読んで、老化ならびに老化とともに私たちの身体の機能がどのように変化するのか考えてください。また、11章の2節や終章についても理解して、自らの人生について考え、そして社会福祉の対象となる利用者の方々へのよりよい支援につなげることがとてもたいせつですね。

## 参考図書

参考となる文献は教科書の各章末に記載しています。また、新聞や科学雑誌なども活用してください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月6～8日【仙台】

# 現代社会を見る眼

科目コード●050006  
担当教員●生田目学文

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

現代はさまざまな社会問題をかかえています。日本では雇用と失業の問題、介護の問題、環境問題などが存在し、国外の発展途上国では貧困の問題があります。

教科書では、これらの社会問題の実態を明らかにして、なぜそのような問題が生じるのかを社会理論を軸に分析し、どうすれば社会問題の発生を予防できるかを社会開発の面から述べ解説しています。

## 教科書

谷 勝英著『現代社会を見る眼』東北福祉大学

## レポート課題

1 単位め	社会構造→社会変動→社会問題の流れを、今日の身近な社会問題を例にあげて述べてください。
2 単位め	現在日本の消費について、産業化の進行、大衆化の進展および都市化の進行の側面から考察してください。
3 単位め	現代日本の社会問題をひとつとりあげて、その実態と自分の考えを述べてください。
4 単位め	発展途上国の貧困発生の予防としての社会開発の役割について述べてください。

## アドバイス

1単位め  
解説

①テキストの第1章と第2章をよく読み、社会構造の理論の歴史的な流れをつかみ、そして社会変動の全体の枠組を端的にまとめてください。

②次に、身近な社会問題をとりあげてください。例えば、失業問題をとりあげたならば、まず第1に失業の実態はどうなのかをテキストの図表を用いて分析します。そして、なぜ失業問題が生じるのかを、第2章の社会変動の枠組の内容から考察します。失業問題の発生は社会構造・変動に起因していますから、その発生原因を人口の多さ、階級関係の存在、あるいは社会の発展上の必然的なもの、というように自分なりの考えを示してください。

2単位め  
解説

①第3章、第4章、第5章、第6章を図表をしながら、よく読んでください。日本の戦後の社会の動きの流れが理解できます。

②次に、現在日本のモノが豊富に存在するのはなぜか考えてください。

③モノを生産する側として第3章と第4章から、日本がモノを多く作れた要因をまとめてください。

④次に、モノを消費する側として第5章から消費と生活意識の歴史的な流れをまとめてください。

⑤最後に、なぜ都市へ人口が集中するのかを、モノ（働く所、学校、商店など）の面から自分の考えを述べてください。

3単位め  
解説

①第8章、第9章、第10章、第11章、第12章、第13章を図表を分析しながらよく読んでください。

②次に、第8章から第12章の中で、ひとつの章をとりあげて、自分の地域や身のまわりの問題と関連させながら、問題の実態とその問題に関しての自分の考えを述べてください。

4単位め  
解説

①第14章をよく読み、第14章の第5節と第6節に注目してください。第5節の「事例：マニラの貧困問題」か、第6節の「事例：アジアの児童労働問題」のどちらかを選び、貧困問題の発生あるいは児童労働問題の発生を予防するためにはどうすればよいかを考えて、まとめてください。

②次に、第15章をよく読み、①で考え、まとめた発生予防の手段として社会開発の考えを取り入れ、レポート課題に自分の考えをまとめて述べてください。

## レポート評価基準

- (1) 設問に答えていますか。(意外と書いているうちに話がそれていくことがあります。)
- (2) 筋が通っていますか。(一貫した論理。話の最初と最後が矛盾してはいけません。)
- (3) 結論・主張がしっかりしていますか。(自分の持っている考えを伝えましょう。)

レポートとは小論文です。字数制限もあることなので、書き始める前に以上の点を踏まえながらレポートの構成、アウトラインをまず作成し、たとえば序論・本論・結論という流れをまず作ることが必要です。『自立学習の手引き：読む・書く・問う』の特に64ページから103ページを再読されることを強くお勧めします。(ただし、そのすべてについて完璧にしようなどとは思わないでください。あくまで参考です。)

## 平成18年度スクーリング開講予定

12月22～24日【仙 台】

# 法の基礎

(日本国憲法を含む)

科目コード ● 050007

担当教員 ● 渡辺信英・菅原好秀

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

福祉の現場では発生する多様な価値観の衝突に対して、迅速かつ的確な判断能力が必要です。その的確な判断能力を身につけるためには、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという素養が必要となります。本科目では社会福祉の対象となる市民に対しての単なる法学的知識を習得するにとどまらず、社会福祉サービスの対象の属性別（児童、高齢者、障害者など）にそれぞれの領域で専門職としてふさわしい法的思考能力を修得し、ひとりひとりの幸せづくりに貢献できる社会福祉の人材の養成を目的とします。

## 教科書

大竹 榮編著『法の基礎』南窓社

## レポート課題

1 単位め	日本国憲法の基本人権について論じてください。
2 単位め	債務不履行責任と不法行為責任について論じてください。
3 単位め	刑法の機能を概説した上で、高齢者の犯罪について論じてください。
4 単位め	成年後見制度について論じてください。

## アドバイス

**1単位め  
解説**

基本的人権の制度趣旨と各人権の分類を示しながら、社会権中心に言及してください。

**2単位め  
解説**

債務不履行責任と不法行為責任の制度趣旨を言及した上で、立証責任、消滅時効の起算点の異同について言及してください。

**3単位め  
解説**

刑法の法益保護機能と人権保障機能を論じた上で、高齢者の犯罪について、具体的な事例を挙げながら、あなたの考えを言及してください。

**4単位め  
解説**

成年後見制度の制度趣旨、内容を示した上、成年後見制度の問題点についてあなたの考えを論じてください。

## 参考文献

- 1) 渡辺信英編『福祉のための家族法 親族編』南窓社、2002年
- 2) 渡辺信英編『介護事故裁判例から学ぶ福祉リスクマネジメント～高齢者施設編』南窓社、2006年
- 3) 志田民吉編著『社会福祉サービスと法』建帛社、2005年
- 4) 志田民吉編著『法学 [第2版]』建帛社、2005年

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月19～21日【仙台】

# 文学入門

科目コード●050008

担当教員●花井 滋春

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

※この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

文学入門では、文学に対する偏見をなくすこと、興味を覚えてもらうことと、基礎的な教養を身につけていただくことを最重要の課題としています。偏見とは、中学校や高校の古典文学の授業で苦しめられた悪しき印象——例えば、古典文法を習得していないと古典へのアプローチはできないのではないかという思いこみや、古典文学や近代文学など、文学という講義に取り上げられた教材は堅苦しいものが多いのではないかという錯覚などです。

また、教養を身につけるとは、自分が興味を持って、作品に対したとき、あるいはもっとその作品について知りたいと思ったとき、その調べかたや研究の仕方がわかっていて、実行できるということです。この科目では『伊勢物語』という古典文学を扱いました。何故皆さんと馴染みの薄い古典作品を文学入門に選んだかと言えば、それは現代の作品ならば自分一人で楽しむ方法を既に獲得しているからです。国語がどんなに苦手な人であったとしても、人生において、少なくとも一度ならず本を読むことの面白さを経験したことはあるでしょう。文学という学問とは、広い意味でどのような作品——たとえそれが漫画であったとしてもですが——であろうとも、そこに書かれていることに興味を持ったり、楽しんだり、感銘を受けたりと、作品から何らかの刺激を受け取ることだと考えています。

古典文学を手にして楽しめる、あるいは触発・感銘を受けることのできる人は多くはありません。それは、古典を読むにはそれなりの最低限の知識が必要だからです。知識とは文法でも古典の語彙力でもありません。例えば、『竹取物語』に、竹取の翁がかぐや姫を見つける場面があります。根元が光り輝いている竹を見つけた翁は、竹を切ってみます。すると中にはかぐや姫が入っていました。原文は「三寸ばかりなる人、いとうつくしうたり」とあります。「ばかり」は「程度・くらい」、「いと」は「大層」、「うつくし」は「可愛らしい」「ゐる」は「座る」です。訳せば「三寸ぐらいの人が、可愛らしい感じで座っていた」ぐらいの意味でしょうか。これで、この文が理解できたと考える人には、文学入門の講義が必要です。何故か? 例えば、このシーンをイメージしてみて下さい。できるでしょ

うか？まず、三寸とはどれくらいの長さでしょう。そう10センチくらいです。服は着ていたのでしょうか。赤ちゃんだったので産着？それとも裸？いや、かぐや姫のですからやはり十二单衣（じゅうにひとえ）を着せたいですね。もう一つ、10センチというのは立った時の高さ？それとも座っている時の高さでしょうか？などなど、古文が等身大に再現できること、つまり、現代文と同じように読んだだけでイメージ化できること、それが古典を理解することだと思います。

## 教科書

花井滋春著『文学入門』東北福祉大学

## レポート課題

1 単位め	第一章第一節、第二節、第三節を読んで、在原業平とはどのような人物であったか、自分自身の考察も若干加えてまとめなさい。
2 単位め	第一章、第二章を読んで、惟喬親王とはどのような人物であったか、自分自身の考察も若干加えてまとめなさい。
3 単位め	第三章～第五章を読んで、源順と『伊勢物語』の関わりについてまとめなさい。
4 単位め	<p>次の二つの論題から一題を選択して最終レポートとします。</p> <p>(1)「藤原高子」あるいは「源融」とはどのような人物であった、自分なりに資料を探して論じなさい。</p> <p>(2)第二部、第一章、第二章を参考にして、自由研究（対象は文学に限る）を行なさい。</p>

## アドバイス

1単位め～3単位めまでのレポートは、自分自身の研究考察をほとんど必要としません。しかし、4単位めの最終レポートは、自分自身の独自の考察・研究レポートとして下さい。テキストを丁寧に読んでいけば、自然とできるようにしてあります。テキストを読んで理解できないのは、引用された原文を読み飛ばす場合です。決して、引用文は読み飛ばさないように、しっかりと理解した上で読み進んでいきましょう。



### 在原業平について

業平がどのような人物であったのか、第一章を読んで、まとめればよいのですから、さほど難しいことはないと思います。ただ、一つ注意することは、「自

分自身の考察も加えて」という条件が入っていることです。「自分自身の考察」とは、『伊勢物語』の四譚にでてくる業平像を自分なりの理解でまとめ上げればよいのですから、それほど悩む必要はないでしょう。ただし、それだけでは、合格の最低ラインをクリアしただけ、ということになります。さらに、高い評価を狙うならば、第二節で触れたような、二次的資料（例えば、説話などに残されている資料）を使って、オリジナルな業平像を創り上げることです。引用文献と自分の意見については、明確に区分しておいて下さい。出典、引用文献には、出版社名、発行年月、頁数等を明記して下さい。これは、2単位め以降も同じです。

2単位め  
解説

惟喬親王について

1単位めと同様、第二章を読んで、惟喬親王についてまとめます。「自分自身の考察も加えて」という条件も第1回と同じです。惟喬親王の登場する段（八二・八三・八五段）を読んで、自分なりの印象を加えれば、最低ラインの評価は得られます。高い評価が欲しい方は、第一章第二節(3)「二次的資料による業平像」で紹介した『大日本史料』などの原典を使って、自分自身の惟喬親王像を創ることです。

3単位め  
解説

源順と『伊勢物語』の関係について

これは、苦労しそうですね。なにが大変かというと、とにかく第三章～五章までを読まなければならないからです。『伊勢物語』の作者に関する基本的な問題については、第一章第一節でもふれてありましたので、そちらも合わせておさえておいた方が良いと思います。今回のレポートはオリジナルの考察・研究を要求しておりません。書かれていた内容を自分なりに要領よくまとめればよいので、読解には苦労してもそれ以上の労力はないでしょう。

4単位め  
解説

「藤原高子」「源融」論、もしくは、自由研究

最終レポートです。ここでは、自分なりの見方、オリジナルな小研究が要求されます。まず、「藤原高子」「源融」論についてですが、こちらは『大日本史料』を使って、原典となる資料を収集して、それを読んだ上で自分なりの人物像を作り上げればよいのです。原典となる資料を収集することと、それを理解するのにいささか努力を要すると思われますが、そのあとは楽でしょう。自分なりの人物像は大した労力なくできることと思います。

対して、自由研究の方は、一見簡単そうですが、実はこちらの方がはるかに難しいのではないかでしょうか。先ず、自分で研究とする対象を見つけなければなりません。さらに、対象となる作品をみつけたら、そこから、自分なりの問題点を見つけ、研究結果を提示す

ることになります。すべてが、オリジナル性を要求されますので、自分でやってみたい対象がはっきりしている方にお勧めします。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月22~24日【仙 台】

# 歴史を見る眼

科目コード●050009  
担当教員●岡田 清一

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

今、歴史学が変わりつつあります。とくに近年の考古学の発掘成果は従来の教科書的記述を再考させつつあり、地名や金石文・説話などの民俗学的成果を反映した歴史叙述がみられるようになっています。また、従来の中央（政権の所在地）から見た歴史叙述ではなく、地方・地域から見た歴史研究も深化しつつあります。この動向は、それぞれの地域が主張を持ち始めた結果であり、「日本」が統一された地域から成り立ち、大和民族という単一民族国家であるという既成概念を壊して新しい「日本」像を作り上げようとする方向に進んでいるといえます。

こうした状況を背景に、本学習では、「中央」と「地方」という設定に疑問を投げかけ、「中央」も「地方」も「地域」であるという観点から、それぞれの地域の特性・独自性を考え、政治・経済・文化等の面での地域の相対的自立を考えて欲しいと思っております。

## 教科書

岡田清一・鈴木 哲・関 幸彦共著『中世日本の地域的諸相』 南窓社

(平成16年5月以前履修登録者) 2004年6月に上記教科書・レポート課題に変更になりました。変更前の教科書岡田清一著『北条得宗家の興亡』新人物往来社にもとづいて『レポート課題集 2004』の課題を提出することは2006年3月末で締切りました。

## レポート課題

1 単位め

古代・中世とはどのような社会・国家であったのか、さらに、この社会・國家を形成している地域が、どのように成立していったのかについて考察・叙述するとともに、「津軽・東北地域」が他の地域といかに密接に関係していたかについて考察・叙述してください。

2 単位め

古代から中世への移行期に「関東地域」の果たした役割について考察・叙述するとともに、「琵琶湖・北陸地域」の地域的特性について、「交流」をキーワードにして考察・叙述してください。

3 単位め	「瀬戸内地域」の地域的特性を、交通事情を基点に考察・叙述するとともに、「北九州地域」が古代から中世にかけての政権とどのように関連しあっていたかについて考察・叙述してください。
4 単位め	「薩摩」地域の特異性について考えるとともに、「琉球」の歴史的推移の特性について考察・叙述するとともに、受講者が居住する地域の歴史的特性について、地元の博物館・歴史民族資料館等を見学して考察・叙述しなさい。

## アドバイス

解説／課題はすべて2項目からなっています。近年の日本史研究は、各地の特性を最大限に考えようとする傾向があります。確かに、旧石器～縄文～弥生～古墳～飛鳥～奈良～平安～鎌倉～室町というあたりまえのように考えられていた「日本」時代区分でさえ、北海道・北東北では、旧石器～縄文～続縄文～擦文～アイヌと経過しており、沖縄もまた旧石器～貝塚時代～古琉球（グスク時代～中山王による統一国家）～近世琉球という別の時代区分が設定されていることを考えると、「日本」全体の時代区分が幻想であることがわかります。

近年、地域史研究が盛んになっています。いわゆる中央（鎌倉や江戸といった権力の所在地）から日本の歴史をみるのではなく、地域（地方）の立場から、あるいは地域を軸にして歴史を見る眼を養ってほしいと思います。そのような視点を忘れずに、レポートを仕上げてください。

1 単位め  
解説

- ①テキストの「序」および配布プリントを読み、地域の成り立ちと変遷について考えるとともに、従来の「郷土史」ではなく、なぜ「地域史」であるのかについても考えてください。
- ②次にテキストの「I 津軽・東北地域」を読み、後進性・マイナス的地理的特性（遠い・寒い）といった現在の評価がいかに歴史的産物であったのかについて、具体的事例をもとに考えてください。

2 単位め  
解説

- ①テキストの「II 関東地域」を読み、この地域が古代末から中世にかけてどのような歴史的意義をもっていた地域なのかを考え、なぜ、この地域に鎌倉幕府という武家政権が誕生したかについても考えてください。
- ②テキストの「III 琵琶湖・北陸地域」を読み、この地域の特性、大陸との接点、国内他地域との接点がどのようなものであったのかについても考え、地域の特性を理解するよにしてください。

3単位め  
解説

- ①テキストの「IV 瀬戸内地域」を読み、とくに古代～中世にかけて、いかにこの地域が交流の大動脈であったかを考え、平氏政権・鎌倉幕府にとってこの地域がどのような意味を持っていたかについても考えてください。
- ②テキストの「V 北九州地域」を読み、大陸との交流の具体像を描くとともに、平氏政権・鎌倉幕府にとってこの地域がどのような意味を持っていたかについて考えてください。

4単位め  
解説

- ①テキストの「VI 薩摩・琉球地域」を読み、薩摩地域が古代国家・鎌倉幕府からどのように理解され、どのような地域として把握されていたかを考えるとともに、東アジア社会における琉球の立場について考えてください。その際、薩摩と琉球の立場、それが近代国家にどのように受け継がれ、アジア・太平洋戦争末期の地上戦が惹起されたことについても考えてください。
- ②受講者の生活する地域にも、人びとの生活があり、豊かな歴史がありました。こうした痕跡は、いろいろな文化財として継承されています。これらを手っ取り早く理解するには地元（あるいはその周辺）の博物館・歴史民族資料館の見学、さらには自治体の刊行する自治体史が参考になります。見学・自治体史をもとに、地元の歴史像について考えてください。

## 参考図書

- 山本幸司『頼朝の天下草創』（日本の歴史09）講談社、2001年  
筧 雅博『蒙古襲来と徳政令』（日本の歴史10）講談社、2001年  
川添昭二『北条時宗』吉川弘文館、2001年  
入間田宣夫『武者の世に』（集英社版日本の歴史⑦）、1991年  
五味文彦『鎌倉と京』（大系日本の歴史 5）小学館、1988年

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし（平成19年度開講予定）

# 数の世界

4 単位

R

1 年以上

科目コード●050010

担当教員●大内 真弓

全学科  
共通基礎科目

平成18年度以降は、新規履修登録を受付いたしません。ただし、これまでにこの科目の履修登録を行っている場合のレポート提出・科目修了試験受験は可能です。その場合は、『レポート課題集 2004』をご覧ください。

# コミュニケーション英語

科目コード ● 050011

担当教員 ● 生田目学文

2 単位

SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

英語のコミュニケーション能力の基礎を身につけます。特に音を聴いて理解することが大切ですから文章や会話例のリスニングに十分な時間を割いて下さい。聞き取れないところがあってもすぐに文字に頼らず、耳に残るまで何度も聴いてから文字で確認して下さい。その意味では CD が本来のテキストで、テキストは CD を補うものだと考えて下さい。文法もその過程の中で学習します。よく聴くと同時に英語のリズムにのせて声に出す練習も欠かせません。聴いて話せるためには聴き、話す練習が必要です。各エクササイズには文章の書き取りがあります。書くことはより確実性が要求されますから、英語の運用能力を確固としたものにするために必ず書き取りをして下さい。

## 教科書

テキスト 『Motivation - 1』 セイドー外国語研究所

CD 『Motivation - 1』 セイドー外国語研究所

副教材 『Charts & Illustrations』 セイドー外国語研究所

学習指導書（以下「ガイドブック」と表記）『コミュニケーション英語』も合わせて使用します。

## レポート課題

課題は 2 回に分けて、1 単位めの合格後に次の課題を提出してください。

1 単位め	Lesson 2	2.1, 2.2, 2.3, 2.4, 2.6, 2.7, 2.8 の  の印の部分
	Lesson 4	4.1, 4.2, 4.3, 4.4, 4.5, 4.6, 4.7, 4.8, 4.9 の  の印の部分
	Lesson 6	6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5, 6.6, 6.7, 6.8, 6.9 の  の印の部分

<b>2 単位め</b>	Lesson 8	8.1, 8.2, 8.3, 8.4, 8.5, 8.6, 8.7 の  の印の部分
	Lesson 10	10.1, 10.2, 10.3, 10.4, 10.5, 10.6, 10.7, 10.8 の  の印の部分
	Lesson 12	12.1, 12.2, 12.3, 12.4, 12.5, 12.6, 12.7, 12.8 の  の印の部分

- (1) レポートは 1単位を1課題とし、順番に提出するようにして下さい。一度に2つ以上の課題をまとめて出さないようにして下さい。 偶数の Lesson だけが提出課題ですが、奇数の Lesson も欠かさず自主的に取り組んで下さい。学習者の学習効果を高めるためと、教える側が学生が確実に理解したかどうか確認するためです。レポートが返却されたら、間違い箇所などを確認した上で、合格ならば次の課題のレポートを出して下さい。「再提出」となった場合は、間違った箇所や不十分なところを再度学習し、**返送されたレポートに加筆訂正して再提出して下さい。** 合格してから、次の課題のレポートを出して下さい。
- (2) 「再提出」という評価は「不合格」を意味するものではありません。間違った箇所に気づき、それを訂正することによって理解を深め、同じような文脈で同じ間違いを繰り返さないようにするための重要な一つの段階です。間違いから学ぶことがたくさんあります。したがって、「再提出」となっても「不合格」ではありませんから、がっかりせずに間違いなどを指摘された箇所を自分で直し、わからない場合はその旨明記して再度提出して下さい。最終的な評価はその後になります。間違いの数は問題ではなく、いかにていねいに訂正し結果的に理解を深めたかがポイントになります。
- (3) レポートの中の会話文は会話のやり取りがわかるように、文の前に [A] [B] や A : B :、または人名など (Mr. Matsui :) を書き添えて下さい。
- (4) 日々のレポート作成の際にはガイドブックをよく読んで下さい。特に、英語における名詞の表し方や冠詞、時制についての説明はじっくり読んで下さい。また、CD をよく聴き、音声情報を積極的に書き込む習慣をつけて下さい。
- (5) **スクーリング受講申込み締切日までに、Lesson 6 (1単位め)までのレポートを提出して下さい。**

## アドバイス

英語を聞き、話し、書く能力を基礎から身に付けるのがねらいですから、様々な文章や会話例のリスニングとスピーキング、そしてそれらを確かなものにするための書く練習を

週に少なくとも5日間は続けることが必要です。学習はCDを中心にテキストはあくまで参考書として利用して下さい。レポート課題はこのような日々の練習を積み重ねたものとして提出して下さい。ガイドブックにある~~印~~印の部分は、学習の過程でリスニング、スピーキングを経た後の最後の仕上げとして、大抵テキストを閉じてCDで話されている会話例に自分の応答を入れた状態で全体を余すところなくレポート用紙に書き取ることになっています。省略せずにすべて書いて下さい。そして書き取った後、テキストを見て赤ペンなどでチェックすることになります。レポートは自分で書き取ったものに訂正を加えた状態で出してください。レポート用紙は自分用にコピーを取っておき、提出するのはレポート用紙のコピーでも原本でもどちらでも結構です。

訂正部分の多寡は基本的には評価の対象にはなりません。いかにきちんと直しているかが評価の対象になります。訂正の仕方の一例を以下にあげます。

to your  
How do you like spend free time?

\* \* \*

What's  
[A] What Ms. Robo doing?

[B] She's making TV comarcial.  
She's a commercial.

このように、訂正する時は自分の間違った箇所が後で見ても分かるように塗りつぶさず、1本線ぐらいで訂正するようにして下さい。というのも間違いには大概何らかの理由があるって、発音が難しかったり単語を知らなかったり、誤解していたりなどそれぞれ思い当たる節がある場合が多いのです。間違いをしっかり見つめることは次に何を勉強すべきかがわかるし、間違いが誤解を解く鍵になったりもします。その意味で学習者も教える側も間違いから多くのことを学ぶことができます。また、このように訂正すると後で復習するときに自分がわかっている部分とそうでない部分が頭の中で整理され、弱点を効率よく勉強することができます。

提出するのは本来は学習ノートですから自分で余白にメモを取ったり、訂正時に辞書を参照して単語の意味や発音記号を書いたり、訳を付けたり、音声情報を書き込んだりなど自由に加筆して構いません。ただ、間違い箇所と訂正がだれが見てもわかるように、セクションの番号、文の番号などをきちんと書き、訂正のためのスペースも十分に取るようにして下さい（レポート用紙は1行おきに使用して下さい）。もし、間違いが余りにも多い場合は少し時間をおいてから再度同じ~~印~~印の部分をやっても問題ありません。

当たり前のことですが、英語が聴けるようになるためには聴く練習、話せるようになる

ためには声に出して話す練習が必要です。各セクションの最後の  の部分はそういったコミュニケーション能力を確固としたものにし、頭の中に音の記憶がしっかりと残るようにするためのものです。 の前に  （「CD を聴いて下さい」という意味）の印がありますから、ガイドブックの指示にしたがって CD を聴いて口頭練習を必ずおこなって下さい。

## 教科書・学習指導書訂正箇所

### 教科書『Motivation 1』

	誤	正
・11ページ26行目	MaClane's	McClane's
・23ページ18行目	married	engaged

## 参考図書

学習用辞書としては以下のものを推薦します。

『ジニアス英和辞典』大修館（電子辞書版あり）

『小学館プログレッシブ和英中辞典』小学館（CD-ROM 版あり）

*Oxford Advanced Learner's Dictionary*, Oxford University Press (CD-ROM 版あり)

コンピュータの画面上で用いることのできる辞書の場合は発音も聞くことができ便利です。また、語学学習という教科の性質上、通信教育を受けると同時にラジオの英語教育番組を聞くことを奨励します。レベルに応じて NHK ラジオ英語番組の中から 1 つ選び、毎日放送時間を含めて 30~40 分の学習をするとかなりの効果が得られます。選ぶ場合の基準はテキストを見なくとも 60~70% は理解できるものにして下さい。テキストを参照すればさらに 80~90% まで理解できるものがよいです。半分も理解できない番組を選んでしまうと荷が重過ぎてかえって学習量が減ってしまいますから注意して選んで下さい。

## 参考文献

朝尾幸次郎 (1985) 『英語の演習 3 語彙・表現』大修館

荒木一雄・安井稔編 (1992) 『現代英文法辞典』三省堂

Biber,D.et al. (1999) *Longman Grammar of Spoken and Written English.*

Longman.

Celce-Murcia, M. & D. Larsen-Freeman (1999) *The Grammar Book.*

Heinle & Heinle.

Kolf, D. & Sell, D. A. (1999) *Teamwork 2.* Seido Language Institute.

Swan, M. (1997) *Practical English Usage*. Oxford University Press.

安井 稔 (1996) 『英文法総覧』開拓社

安井 稔編 (1996) 『コンサイス英文法辞典』三省堂

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月2～5日【仙 台】

スクーリング申込締切日（6月30日）までに Lesson 6（1単位め）までのレポートを提出してください。

# 基礎英作文

科目コード● 050012  
担当教員● 窪田美穂子

2 単位

SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

英語を話す・聴く・書く・読む——これら全ての技能習得に必要な基礎的知識は文法です。英語文法と日本語文法との共通点や相違点を学習し、応用力をつけ実践を繰り返すことが英語学習の中心です。この科目では、英語文法の基本的ルールの中でも特に日本語と比べて複雑に分類される「時制（現在・過去・未来）」の理解をめざします。テキストで紹介されている様々な時制表現を用いた例文をもとに、短い英作文を書く練習を積み重ねて「日本語で考え英語で表現する」力から「英語で考え英語で表現する」応用力を養い、英語の基礎的知識でさまざまな表現ができるようになることが目標です。

## 教科書

Noboru Nagasaka(長坂昇)編著『English Writing Focused on Tenses (時制中心の英語表現)』 Yumi Press(弓プレス)

## レポート課題

1単位めの合格後に2単位めを提出してください。

1 単位め

テキスト Unit 1 から 10までの各ユニットから問題 3つを自由に選び、かつ英語談話室 I の問題全部（練習文 10題と関連応用文 5題）を解答すること。

2 単位め

テキスト Unit 11 から 20までの各ユニットから問題 3つを自由に選び、かつ英語談話室 IV の問題全部（練習文 10題と関連応用文 5題）を解答すること。

- 注意(1) 必ず黒か青のペンを用いて。全ユニットと選択した問題の番号を明記し、解答の前に日本語の問題文も書くこと。レポート用紙は 1行おきに使用すること。英語談話室 I・IV の問題と解答は全て書くこと。スクーリングにおいては各ユニットのポイントを解説し、さらに応用問題をこなす。
- (2) 1単位めと2単位めは別々に提出し、1単位め合格後に2単位めを提出すること。
- (3) スクーリング受講申込締切日までに1単位めのレポートは提出して合格していること。2単位めの範囲も存分に予習してスクーリングに臨むこと。

## アドバイス

テキストは Unit 1 から 20 (全20章) まであり、各ユニットの左ページに 5 つの例文があって右ページには練習問題が 10 題あります。練習問題は例文とヒントをもとにはとんど書けます。英作文の問題を解く場合に、日本語の問題文を読んですぐ英和辞典や和英辞典をひく人がいますが、解答がわからない場合はあわてないで、まずテキストの例文・その下のヒント・(あれば) 問題のすぐ下のヒント・巻末の付録 1 ~ 3 ・ここで後述する追加ヒントをよく読んでから解答を作成して下さい。英和・和英辞書で調べるのは最後にしヒントをもとに「英語で考える」習慣を少しづつつけましょう。

### 1単位の 解説

#### 第 1 回目レポートに関する追加ヒント (Unit 1 から Unit 10 までと英語談話室 I)

Unit 1 から Unit 6 と英語談話室 I までは、現在時制と過去時制に関する用例と作文練習です。

Unit 1 から Unit 4 は現在時制についてですが、ここで注意すべき点は、各ユニットの左ページの用例とヒントには書いてありませんが、主語「～は・が」にあたる名詞に三人称単数（三单現）が該当する場合（例：he,she,it,人名地名などの固有名詞の単数形）、動詞に s をつけることを忘れないで下さい。例えば、Unit 1 の用例 2,4,5 の文 He takes ..., He writes..., She wears...，では三单現主語 he,she にあわせ動詞 take, write, wear に s がついています。ただし、いろいろな例外があり、be 動詞や have 動詞はこれと異なる活用をしますし、他の動詞でも study のように綴りが子音 + y で終わる場合、y を取って ie をつけてから s をつけますが (study → studies, cry → cries)、play のように母音 + y で終わる場合そのまま s をつけます (play → plays, delay → delays)。こうした三单現主語の後の動詞に s をつけるのを忘れたり、それに伴う動詞綴り変化のミスが、日本人が最もおかしやすい英文法ミスの一つです。右ページの応用問題を全て解いた後でもう一度例文を見て（辞書も利用し）動詞 + s の脱落がないかチェックして下さい。

Unit 1 は存在・習慣・心理・職業を表す現在時制の例です。同様に、テキスト冒頭の「はじめに」にも He drives a taxi./ He is driving a taxi. の対比例があげられています。これは「職業・習慣を表す現在時制」と「現在行われている一時的な動作を表す現在進行形」とを比較しています。また、Unit 1 と Unit 2 には be 動詞の用例もあります。Unit 1 用例 1 にある「～が存在する」意味のほか、Unit 2 用例 2 の進行形との共起も主な用例の一つです (Unit 3、6 現在・過去進行形を参照)。Unit 1 と 2 では「～は... (という状態・性質) であ

る」という意味では「be 動詞十名詞または形容詞」となります。Unit 1 用例 3 「丸い」 round 問題 8 「大切な」 important は形容詞です。ゆえに前に be 動詞がきますが、主語に合わせて（1・2・3 人称のどれか、単数複数のどちらか）形を変えることが必要です。このような be 動詞の用法はテキスト全般に出てきますので注意して下さい。

Unit 1 の練習問題に動詞の現在形の他に過去形が出ています。問題 5 「言った」 said (現在形 say)、問題 6 「知っていた」 knew (現在形 know) です。

Unit 2 の用例 4 は無生物主語として天候を表す it の用法です。この場合「それ」とは訳さず意味のない主語です。it が仮主語になるのは、天候のほかに距離や時間を表す場合や、形容詞などが後続し接続詞 that で始まる節が続く場合などがあります。後のユニットでもこのような無生物主語の用例がいくつか出ています。Unit 2 の練習問題 2 「(コンサートなど催し物を) 開く」 give 問題 7 「～がある・～が開かれる (だろう)」 will be held 予定の未来形 will (Unit 13 参照)。または、「我々が～を開催する」という言い方にしても We (will) have ~ としてもよい。問題 5 「～をたつ」 = 「～を出発する」 問題 4 参照。

Unit 3 は現在進行形「今～している」または「(近い将来) ～する予定だ、しようとしている」の意味をもち、「be 動詞の現在形十動詞の進行形」で表します。動詞の進行形は基本的に動詞 + ing ですが、これも例外があり、e で終わる綴りの動詞は e をとって ing をつけ (例: drive → driving)、または最後の子音をもう一度加えて ing をつける動詞 (例: put → putting) やその他のパターン (例: lie → lying) がありますので、綴り変化に注意し辞書で確認して下さい。問題 9 ここでは「言っていた」は過去進行形でなく過去形「言った」ととらえる。

Unit 4 用例 1 の look は「見る」という動作でなく「～のように見える」という状態を表す意味です。用例 2 「～だそうだ (伝聞)」 I hear (that) ~ や用例 4 「～の出身である」 come from ~ は決まった慣用表現です。用例 3 のような予定としてすでに決まっている事項も現在時制で表します。用例 5 の「(ある状態である) と感じる」 feel + 形容詞

Unit 5 と 6 は過去時制と過去進行形の練習ですが、ここで注意することは、動詞の過去形には原形 (現在形) からの綴り変化に二つのタイプがあるという事です。一つは原形に ed をつける規則動詞 (例: walk → walked, visit → visited) ただし、子音 + y で終わる場合は y をとり ied をつける (例: study → studied)。もう一つは ed をつけない不規則動詞 (例: go → went, cut → cut) です。どの動詞がどちらのタイプか迷ったら辞書で確認して下さい。Unit 5 用例 3 と問題 6 の what は、疑問詞ではなく関係詞で「～するもの・こと」

という漠然とした意味です。what 十主語十 be 動詞過去形で「～がそうだったある状態」what he was 「彼が（過去において）そうだったある状態」、問題6「昔の場所」＝「昔のそれがそうだったある状態」、Unit 6 問題10「～を待つ」wait for 「～が～するまで（ずっと）until （または till）十主語十動詞。

英語談話室 I の(2)関連応用文 1 は二つの文ですが、同じ意味でも応用文 2 は「～なので...である」の形で、「～なので」接続詞 because, since, as など用いて一つの文 Because/Since/As ~, ...にします（英語談話室 II の Part III(2)を参照）。ただし接続詞でも so の場合は文頭でなくコンマ後にきて～, so...となります。応用文 1,2 「～にプレゼントをあげる」give a present to ~応用文 3,4 「～を...にプレゼントする・あげる」present（または give）～to.... 「にっこりして」with a (happy) smile 「言ってくれた」＝「言った」応用文 5 「「そうかなあ」と嬉しそうでした」＝「「そうかなあ」と嬉しそうな様子で言った」said "Really?" happily または said "Really?" with a happy look などと表現できます。

Unit 7 から12までと英語談話室 II は（現在・過去）完了形についてです。まず現在完了は以下の意味に大別されます。Unit 7 の完了と結果「もう～してしまった」「たった今～したばかりだ」「まだ～していない」。Unit 8 の継続「今までずっと～の状態である・している」と経験「今まで～したことがある」。Unit 9 は現在完了と進行・継続「今までずっと～し続けてきた」や受け身（受動態）「今までずっと～されてきた」などの組み合わせ応用例。Unit 5 と 6 で述べましたが、動詞の過去形と同様に過去完了形のつづりの変化も注意する点です。過去形と過去完了形が同じでない動詞が多いので作文をしたら辞書で活用変化を確認してみて下さい。もう一つの注意事項は、完了形では過去分詞と共に起する動詞 have の活用変化です。主語が三单現なら have を has に変えますが一・二人称単複両形と三人称複数なら have のままです。

Unit 8 の用例 4 の解説にありますが、経験「～へ行ったことがある」は have gone to でなく have been to と be 動詞の過去分詞形がきます。have gone は「もう行ってしまって今ここにはいない」という意味だからです。用例 3 「～して以来...年になる・年たった」など時間経過を表す it と天候を表す it（練習問題 4）は無生物主語です。

Unit 9 の用例 4 と 5（の解説）も it が無生物主語の例です。練習問題 2 「掃除していません」を受け身にすると「掃除されていません」です。have / has の後は be 動詞十過去分詞です。練習問題 4 「東京に来て」＝「東京に住んで・いて」ともおきかえられる。

Unit 10から12は過去完了時制で、had 十過去分詞となります。意味を大別すると Unit 10

の完了と結果「(ある過去の時点よりさらに前に) すでに～してしまっていた」「その時点ではまだ～していなかった」と経験「(ある過去の時点より以前に) ～したことがあった」。

**2単位め  
解説**

(Unit 11から Unit 20までと英語談話室Ⅳ)

過去完了形は、Unit 10用例 5 や練習問題 9、10にあるように「(過去のある時には) ～するつもりだった (が結局しなかった)」など実際には実現しなかった行為を表現することもあります。他の例としては Unit 11の継続「(過去のある時点まで) ずっと～していた・だった」・進行形「(ある過去の時点よりもさらに前から) (それまでは) ずっと～し続けていた」・受け身(受動態)「(ある過去の時点よりも前に) (それまでに) ～されてしまった・されていた」。その他慣用的特殊表現は Unit 12参照。

英語談話室Ⅱでは「～するために」を意味上 3 つのタイプ(目的・利益・原因理由)に分け用例を紹介しています。Part Ⅲの原因理由では、句と節を用いた例を区別しています。句と節の厳密な定義や区別は複雑ですが、ここでは簡単に、接続詞 because, since, as などで用いて主語+動詞(述語)を形成するのが節、そうでなく名詞のみとなるのが句だと捉えて下さい。

Unit 13は will の単純未来「～だろう」です。用例 1、2、5 では will の後の be 動詞の付け忘れに注意して下さい。練習問題 2 「成人式を迎える」 = 「成人式に出席する・に行く・に参加する」 attend または go to または take part in 問題 7 「～せねばならない」 have to

Unit 14は will の意志未来「～するつもりだ」です。例文 1 「最善を尽くす」 do one's best の one's は、主語に合わせた「(誰々) の」を表す所有格(my, your, his, など)に変えます。問題 4 「日曜大工で来週の日曜日を一日過ごす」 spend the (または a) whole day doing carpentry next Sunday.

Unit 15は will の意志未来の疑問文「～するつもりですか」と、I を主語にして shall の提案を表す疑問文「～しましょうか」や助言を求める疑問文「～したらいいのでしょうか」です。練習問題 2 「何時の列車で～に行くつもりですか」 = 「あなたは～に行くために何時の列車に乗るつもりですか」「乗る」ここでは take。問題 3 「少し寒い」 = 「少し寒く感じる」 feel a little cold 問題 5 「電話する」では目的語「あなたに」を入れること。日本語では、主語「誰々が」や目的語「誰々に」を省略しますが、英語でははっきり表す場合が多い。問題 7 「トム君」は「トム」 Tom 名前ののみの呼びかけです。「～してくれたまえ」ここでは Unit 16の相手への以来表現「～してくれないか」を参照。「～を…に届ける」 take

～ to...問題 8 「～したい方はいませんか」 = 「誰が～したいですか」「～したいと思う」 want to または would like to 「一緒に」 = 「私（たち）と一緒に」 with me （または us） 問題 9 「～しようとしまいとそれは自由だ」 = 「～しようとしまいとそれはあなた次第だ」 It depends on you whether ～または It is up to you whether ～

Unit 17 練習問題 7 「30回目の誕生日を迎えることになる」は、Unit 13 用例 1 などの単純未来や予定の一例です。「誕生日を迎える」 have a birthday

Unit 18 は be going to 「～するつもりだ」「もうすぐ～しようとしている・しそうだ」ですが、これと異なり用例 1 は「～へ（今から）行こうとしている」では to の後に動詞ではなく場所を表す名詞がきます。つまり go の現在進行形です（Unit 3 参照）。問題 5 「風邪のため」 because of (a) cold または because he had (a) cold など（英語談話室 II・III 参照）。問題 6 「取りやめる」 cancel it 問題 7 「黒雲が出ている」 = 「黒雲が空にある」 There are black clouds in the sky または「黒雲が現れた」という意味で「黒雲」を主語にして動詞「現れる」 appear を現在完了形にする。

英語談話室 III では「～ために」を様々な文法構成（単文・複文の区別、無生物主語）で表現しています。

Unit 19 は会話でよく使われる助動詞 would の丁寧な勧誘・依頼・要求（巻末付録 2 参照）と、助動詞 should の義務・当然（無生物主語 it をとる）の用例です。

Unit 20 は would の過去の習慣「かつてよく～した（今はしていない）」・過去の拒絶「絶対～しようとしたかった」です。should の用例 4 「...（人）が～するといけないから」 for fear that ... should ~ と for fear of があります。前者は節として接続詞 that の後に主語十動詞（述語）をとり後者は of の後に名詞句をとります。用例 5 「～するべきだったのに（しなかった）」 should have + 過去分詞、否定形「～するべきじゃなかったのに（してしまった）」 should not have + 過去分詞。語順や not の位置に注意して下さい。

英語談話室 IV は助動詞のなかまとして will, would, should の他に may, must を紹介しています。may 「～してもよい（許可）」、must 「～せねばならない（義務）」のほかによく使われる意味として may 「～かもしれない（弱い推量）」、must 「～にちがいない（強い推量・確信）」があります。

(1) 練習文 8 「風邪かもしれない」二通りの解釈があります。一つは、「（今）風邪をひいている（状態）かもしれない」助動詞十動詞の形。もう一つは、「風邪をひいてしまった（すで

に行った動作) かもしれない」 助動詞 + have + 過去分詞の形 (過去の行為や状態への推量)。練習文 9 「気がついているにちがいない」 も同様に、一つは、「(今) 気づいている (状態) にちがいない」 助動詞 + 動詞の形。「～に気づいている・知っている (状態)」 be aware of ~ または know、もう一つは、「気づいてしまった (すでに行った動作) かもしれない」 助動詞 + have + 過去分詞の形 (過去の行為や状態への推量)。「～に気づく (行為・動作)」 notice 8・9 とも、動詞が状態を表すか動作を表すかで解釈が分かれます。

(2) 関連応用文 1 「会合は中止かも知れない」 = 「その会合は中止されるかもしれない」 受け身文で表せます。(2) 関連応用文 2 「もし～したのならば (していれば)、～したかもしれない」 仮定法過去完了形で、過去において発生しなかったことを仮定した表現です。If 主語 + had + 過去完了形、主語 + might + have + 過去完了形が基本構造です。この文では「もし私 (またはあなた) が彼女を誘っていたならば～、」とします。(2) 関連応用文 3 「部屋の中が蒸し暑い」 天候の主語 it を用いて。「(気温が) 暑い」 は it is hot (3) 関連応用文 5 「～が…と一致する」 = 「～と…は同じ」 be the same as... または「彼が～に同意する」 he agrees to ~

付録 1・2・3 は日本語と英語の文法上の相違点を品詞・構文・相から分析した用例です。各ユニットの問題を解いたあと付録の例文にも目を通して下さい。英語と日本語の基本的な文法の違いから英作文のヒントが得られるでしょう。

訂正：付録 2 (p.52)

(2) S + V + O + 感覚動詞の～ing 形 → S + V + O + 動詞の～ing 形。

スクーリングでは、テキストの各ユニットの例文や問題をもとに、さらにくわしく解説を加えて文法のポイントを再確認し、テキスト以外の応用問題を英訳する練習をする予定です。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月17～19日【仙台】

繰り返しになるが、スクーリング受講申込締切日までに 1 単位めのレポートは提出し、合格していること。2 単位めの範囲まで予習をきちんとしておくこと。

# 情報英語

科目コード●050013

担当教員●生田目学文

2 単位

SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

※この科目は、今年度以降どの年度の入学者も履修登録ができません。これまでにスクリングを受講した方は『レポート課題集 2005』のレポートを原則として平成 18 年度中に提出してください。

# スポーツ（バレーボール）

科目コード●050014  
担当教員●佐藤伊知子

2 単位

SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

スポーツは私たちの健康や体力作りはもとより、生きがいや仲間作りにも大きな役割を果たすものです。本科目では、スクーリングによる実技講習において基礎体力の養成やバレーボールの基本技術やルールの習得を目指します。また、2人一組での練習やチーム練習などを通して、協力する精神を学びます。

バレーのなかでもっともポピュラーな「6人制バレー」以外にも、生涯スポーツとして人気の高い「ソフトバレー」や、パラリンピック種目でもある「シッティングバレー」なども体験してみましょう。

## 教科書

スクーリング時に資料配布

(平成16年4月以前履修登録者) 2004年5月に教科書が「スクーリング時に資料配布」となりました。これまでの教科書 佐藤伊知子著『バレー6人制』成美堂出版からの抜粋となります。よって、スクーリング受講後ならばこれまでの教科書所持者もそのままレポート課題に取り組むことができます。

## レポート課題

課題はスクーリング受講後に提出してください。

1 単位め

バレーの基本的なルールを述べ、初心者同士が試合を行う場合に適用したほうがよいものと、適用しないほうがよいものについて考察しなさい。

2 単位め

6人制バレーとソフトバレーのルールの違いを述べ、ソフトバレーは生涯スポーツとしてどのような工夫がなされているか考察しなさい。

## アドバイス

バレーの基本的な技術（オーバーパス・アンダーパス・サーブ・アタックなど）

はスクーリングでの実技講習で学びます。6人制バレー、ソフトバレー、シッティングバレーなどを体験してみると、そのルールの中からさまざまな「配慮」「工夫」が見て取れます。スポーツを通してその「配慮」や「工夫」について考えてみてください。

年齢や性別、障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむためにはそのような視点が必要となってくるのです。

1単位め  
解説

まず、テキストの9「勝つためのルールをおぼえよう」を参考に、6人制バレーのルールについて述べてください。

「ルール」は競技スポーツとしてはなくてはならないものではありますが、初心者や技術や体が未熟なプレイヤーに対して完全に適用すると、ラリーが途切れ、試合そのものが楽しくないものになります。

遊びやレクリエーションもそうですが、スポーツもルールをその人たちのレベルにあわせて適用させたり、アレンジすることによって、誰もが楽しめるものになります。

初心者が楽しめるものを目指す、というところがポイントとなります。バレーの場合は、どの部分をどうアレンジすれば初心者の人でも楽しくゲームが進められるかを考えてまとめてください。

2単位め  
解説

バレーは、「ボールをはじく」という難しい動作を基本にしており、発達段階が未成熟な小学生には適していない、ということから長い間、小学校の体育の授業には取り入れられませんでした。そんな小学生にもできるようにと考えられたのがソフトバレーです。

道具やコートをはじめ、ルールを工夫したことによって、子供からお年寄りまで幅広くバレーを楽しめるようになり、ようやく小学校の授業にも取り入れられるようになりました。

実技の時間に学んだソフトバレーのルールを述べ、6人制バレーとの相違点をふまえ、生涯スポーツとして受け入れられる要素を考えてまとめてください。

## 参考図書

日本ソフトバレー連盟編『ソフトバレー・ハンドブック』大修館書店

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月16~18日【仙台】

# スポーツ（バーンゴルフ）

科目コード●050015

担当教員●小野寺浩三

2 単位

SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

バーンゴルフは、ゴルフのパターによる18ホールのストロークプレーです。見た目はやさしいが、高度なテクニックや頭脳プレー、集中力が求められます。

障害者や高齢者にはリハビリの効果があり、子どもから大人まで年齢、性別、身体的ハンディにかかわらず、誰もが参加できるバリアフリーのニュースポーツです。

本スクーリングにおいて、歴史、意義を論じ、ルールとマナー、コースの攻略法を身につけるとともに基礎体力、基礎技術の向上を図ります。また楽しみ、喜びを共有しながら、リハビリスポーツ、生涯スポーツとして取り入れ体験学習をします。

## 教科書

スクーリング時に配布

### レポート課題

スクーリング終了後に2課題提出してください

- ・3題のうち2題を選択してください。1題が1単位分になります。

課題① バーンゴルフの魅力・特徴・効果をあげ、リハビリスポーツや生涯スポーツとして、障害者や高齢者になぜ必要か考察せよ。

1・2 単位め

課題② バーンゴルフは生涯スポーツと競技スポーツの両面を持っているが、その違いについて考察せよ。

課題③ バーンゴルフが老若男女を問わず楽しむことができるのは、どのような理由があげられるか。自らの体験を通して考察せよ。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月20～22日【仙台】

# 健康科学

科目コード●050016

担当教員●小崎 浩信

2 単位

R

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

保健医療福祉の分野を専門的に習得するにあたっては、人の健康について洞察を深める必要性があります。本講ではまず、健康への理解を深めるための日常生活における身体活動の営みを理解するために、前半で「健康文化」「運動文化」としての体育・スポーツの必要性と内容について学習します。その上で、後半では、健康科学としての社会における身体活動の意義や健康的営みに要される社会環境の概説を通して、身体一運動一文化に関する科学的知識を養うことにより、日常における健康への意識や健康活動の必要性の理論修得を目的とします。

## 教科書

財団法人私立大学通信教育協会編『体育理論』

## レポート課題

1 単位め

「健康文化・運動文化」「体育・スポーツの必要性」

健康文化と運動文化における体育の主要目的をまとめた上で、それらの関係が日常生活の中でどのように取り入れられているかを考察しなさい。また、社会性や効果・弊害を踏まえた上で体育・スポーツの必要性を具体的に論述しなさい。

2 単位め

「健康の定義」「環境衛生」

健康の定義をまとめた上で、あなたの周囲で実践されている健康指導の例をあげ、具体的に考察し論述しなさい。また、人々の生活とそれを取り巻く生活環境との観点から、環境衛生について整理し、さらに産業によってもたらされた公害の社会的原因について、環境衛生と関連づけながら簡潔に論述しなさい。

## アドバイス

### 全体の解説

本論では、健康文化や運動文化の概念、主要目的を習得し、健康の定義や社会における環境の衛生を考察することにより、保健医療福祉分野に必要な基礎的知識と理解を深めることを学習のねらいとしています。

そのねらいを達成するためのポイントは、テキストや資料を熟読した上で、実生活の現況や課題に置き換えて考察することが必要となります。この講座習得のねらいは、あくまで、理論としての健康科学を、実生活や医療福祉現場、教育現場等において、自らの意志により心身双方の健康指向を高めていくことにあります。したがって、レポート課題の内容は、①基礎理論を踏まえた上で主要事項をまとめ、②事例や症例を用いながら考察し、③社会における「健康」の意義を理解する、ことを段階的に進められるよう構成しました。

課題をまとめる作業を効果的に進めると同時に、それらの事象に対するものごとの捉え方と幅広い視点の方向性を養うため、参考図書や参考資料を有効に使いながら、学習を進めて下さい。

1単位め  
解説

健康への志向や運動の習慣性は、それぞれの国や民族、地域や環境によって異なりますが、健康を目指した身体運動には、明確な目的が存在します。ここでは、体育における主要目的を把握することで、「健康文化」「運動文化」の必要性を理解していただきます。第1章3節の項を参考に、健康文化の開発と運動文化の開発について、その概要を簡潔にまとめて論述してください。次に、テキストの健康文化と運動文化の関係の項をよく読み、「健康文化」と「運動文化」の要点を整理しながら、相互の関係性の内容をまとめた上で、あなたの日常生活上でみられる「人格形成的な価値開発」や「生活形成的な価値開発」を例にあげ、わかりやすく論述してください。

また、身体活動の方法のひとつとしてのスポーツも視野に入れながら、その効果と弊害について端的にまとめ、日常生活における、健康を目的とした体育やスポーツの必要性について論述してください。ここでは、娯楽としてのスポーツ、遊戯として発展したスポーツ等、体育のみならず、「スポーツの概念」を十分に理解することが学習のポイントとなります。テキストの第3章3節以降を参考にすると良いでしょう。

評価は、テキストの内容を適切に要約して理解することができるか、また社会生活における健康の重要性や身体活動の必要性を適切に整理・理解できたか、という点にポイントがおかれます。その点を考慮して簡潔にレポートを作成してください。

ここでは、健康とはなにか、といった、いわゆる「健康観」について考えることが、中心的な課題となり、また、実生活の生活環境や衛生についての理解を図ることを学習のねらいとしています。

まず、健康の定義として代表される世界保健機構（WHO）の定義をよく理解してください。その上で第6章にある保健と増健、栄養と食事についての項を参考にしながら、身近にある健康指導の例について、あなたの考えを取り入れながら論述してください。例えば、あなたの住んでいる県や市の広報に掲げられる健康増進活動や日常生活習慣病予防の内容を参考としたり、また実際に、地域の健康増進センターや保健所に出向いてレポートしてくるのもよいでしょう。また、インターネットなどの情報通信機器を有効利用することも手段のひとつです。要するに、どのような形で「健康観」が地域で実践され、啓蒙されているかを知ることが大切なことです。

次に、第6章3節以降を参考としながら、環境の衛生について、生活環境と生活環境因子を整理しながら簡潔にまとめてください。その上で、社会における公害の原因について項目別（公害別）にまとめ、環境衛生の重要性とつながるよう論述してください。本論で学んだことをもとに、ダイオキシン問題や狂牛病問題など、身近に起こった社会問題を参考にすることもよいでしょう。ここでは、健康そのものに関係する社会的因子、環境因子を把握・理解することで、バランスのとれた社会生活・社会環境について考察することが学習のねらいとなります。

評価は、「健康観」に対して事例や社会的展開を取り入れながら、論を展開することができるか、そして生態系という大きな範疇から「健康」を捉え、自然的環境と人工的環境の調和を十分に考察できるかという点にポイントがおかれます。あなたの実生活や日常のできごとを十分観察し、社会的事象と本論で学んだことを関連づけながら、レポートを作成することをおすすめします。

## 教科書訂正箇所

「健康科学」の教科書131～132ページの「優生保護法」に関する記述については、下記のように訂正のうえ読み進めてください。

- 131ページ

「優生保護法」は「母体保護法」に名称が変更されています。また、「母体保護法」第14条の条文も下記のように改正されています。

——母体保護法 第14条——

(医師の認定による人工妊娠中絶)

第14条 都道府県の区域を単位として設立された社団法人たる医師会の指定する医師（以下「指定医師」という。）は、次の各号の一に該当する者に対して、本人及び配偶

者の同意を得て、人工妊娠中絶を行うことができる。

- 一 妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの
  - 二 暴行若しくは脅迫によって又は抵抗若しくは拒絶することができない間に姦淫されて妊娠したもの
- 2 前項の同意は、配偶者が知れないとき若しくはその意思を表示することができないとき又は妊娠後に配偶者がなくなったときには本人の同意だけで足りる。

なお、132ページに掲載の別表も、現在の「母体保護法」からは削除されています。

## 参考図書

浅田隆夫『教養のスポーツ・健康科学』学術図書出版、1987年

有賀 徹『健康科学』篠原出版、1995年

西山逸成・坂本静男 編『大学生のための健康科学』医歯薬出版、1997年

畠山トミ『これから健康科学』学術図書出版、1998年

後閑容子・蝦名美智子『健康科学概論』廣川書店、2001年

# 教育と人間

科目コード●050017

担当教員●寺下 明

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

今日の教育をめぐる課題は、どれ一つをとっても、わたしたちひとりひとりの生き方を問い合わせ、未来の社会を決定づける問題である。学ぶ、知る、考える、成長するとはどういうことなのか。その営為に教育はどうかかわっているのか。暴力やいじめ、非行はなぜなくならないのか。不登校や学校崩壊はなぜ起こるのか。グローバリゼーション、IT化、知識基盤社会の到来は、教育のあり方やわたしたちの生活や成長にどのような影響を及ぼしているのか。教育の改革は、どのように行われようとしているのか。

教育を問うということは、何をどのように問うことなのだろうか。まず、教育は、歴史・社会・文化のすべての全体的な関連のなかで営まれる活動である。それゆえに、わたしたちは、教育あるいは人間とは何か、ということについて改めて問い合わせなければならない。なぜ、人間にとて教育が必要なのか、人間にとて教育とは何か、に答えなければならない。その問い合わせに対する解答は、教育の実践を根本において強く支えてくれるだろう。

## 教科書

寺下 明『教育原理』ミネルヴァ書房（「教育原理」と同じ）

## レポート課題

1 単位め	人間は「教育的存在」であることを踏まえて、「教育」について定義しなさい。
2 単位め	子どもの発達における「素質と環境」の問題について、考えを述べなさい。
3 単位め	日本の子ども観と、子育ての日本的特質について述べなさい。
4 単位め	日本の近代公教育の特徴について述べなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

教育とは何かについて、カントの「人間は教育されねばならない唯一の被造物である」という言葉の意味を考慮して、まとめてください。テキスト1章を参考にする。

2単位め  
解説

子どもの発達をめぐる問題は、諸科学の研究成果をもとにした人間としての「事実」に立脚することが重要である。そして、さらに重要なことは、人間は歴史的・社会的環境をもち、「意味」のある世界に生きているということである。したがって、発達をめぐる問題は、事実としての人間と、価値に関わる社会や文化の領域（広い意味での環境）を包含せざるを得ないのである。こうした視点から、子どもの発達の特徴を教育との関連で考察してください。テキスト2章を参考にする。

3単位め  
解説

子どもをどう見るか、子どもはいかなる意味の世界に生きていたのかを通して、逆に大人や人間とは何かを問い合わせみたい。さらに、子育てのあり方を欧米と比較しながら、日本社会の基本構造と教育の特質を明らかにする。テキスト3章を参考にする。

4単位め  
解説

日本の近代化は、黒船ショックによって路線が選択された。「富国強兵」「殖産興業」を近代化の目標に掲げ、国家による強制教育の制度を確立し、短期間のうちに合理的かつ機能的に近代化に必要な知識技能を国民に身につけさせることであった。こうして中央集権的教育行政、画一的教育が行われることになった。そのような背景を理解し、近代日本の公教育の特徴についてまとめてください。テキスト4章、5章を参考にする。

## 参考図書

テキスト章末記載の文献を参照してください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

7月15～17日【仙台】

# 観光と文化

科目コード ● 050018

担当教員 ● 安藤 直子

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

私たちは、観光にかかわるとき「どの国に行くか」「そこで何を見たいか」「何をしたいか」といったように、サービスを受ける側の立場で物事をとらえがちです。しかし、私たちが出掛けた先には、私たち観光客を迎えてくれる人たちがいます。もし皆さんが、観光客を迎える側の立場から、観光の舞台裏を覗いてみることができたとしたら、そこでは思いがけないドラマが繰り広げられているかもしれません。

この授業では、観光の舞台裏も含めて、観光を立体的に眺めることに挑戦します。その際、「文化」の問題として観光をとらえ、観光客と観光客を迎える人々それぞれにとって「観光する」とか「観光に行く」ということが、どのような意味をもつかを考えます。

## 教科書

山下晋司編『観光人類学』新曜社

## レポート課題

1 単位め

観光人類学が誕生した経緯と、観光人類学とは何を研究しようとする学問なのか、まとめてください。

2 単位め

観光リゾート開発の具体例をあげて、観光開発がその土地の文化に与える影響について論じてください。

3 単位め

観光地のイメージがどのように形成されてきたか、そのイメージが観光地で暮らす人々の生活や文化にどのような影響を与えたか、具体例をあげて論じてください。

4 単位め

観光と文化について自由に論じてください。その際、「文化の演出」「文化の消滅」「文化の創造」「文化の生成」といった言葉のうちのいくつかを使用してください。

## アドバイス

レポートには、テキストの内容をそのまま記述するのではなく、他の文献を使って調べたことや、あなたの身のまわりで起きた出来事からあなた自身が考えたこと、感じたことを含めて論じてください。本や新聞に書かれていることがすべて正解とは限りません。それらは、あくまでも1つの見方に過ぎないということを心に留めて、自分自身の考えを論じてください。

### 1単位め 解説

観光を研究対象とする学問領域はたくさんあります。その中で、観光人類学にはどのような特徴があり、何を研究しようとする学問なのか、「文化」という切り口で観光を分析することがなぜ重要なのかを論じてください。テキストの第1章、みどころ、第2章などを読み、その上であなた自身の考えも含めてまとめてください。

### 2単位め 解説

国内あるいは海外のリゾート地を眺めてみると、リゾートを建設し運営するプロセスには、多くの人たちが携わっていることがわかります。観光客にとつてリゾートは非日常的な空間ですが、地元の人々にとっては日常生活の場であり、(1) 観光客、(2) 地元住民、(3) 資本を投資し、リゾート開発をする人たちの間には、様々な「文化」の問題が生じています。

テキストの第5章などを参考にしながら、前述の3つの立場の人々の間で、どのような問題が生じているのか、具体的な事例をあげながら論じてください。

### 3単位め 解説

私たちはパンフレットやガイドブックを参考に旅行先を選びます。そのため、観光をビジネスとして成立させる際には、観光地のイメージを生産する戦略が重要になってきます。

テキスト第4章、第6章、第10章などを参考にしながら、観光地のイメージがどのように生産され、そのイメージが観光地で暮らす人々にどのような影響を与えたか、教科書で取り上げた地域以外の、具体例をあげながら論じてください。

### 4単位め 解説

私たちは、観光地には、パンフレットで見たままの生活があり、観光地ではありのままの景色を眺めているように思っています。しかし、実際はそうではありません。

テキスト第3章、第8章、第11章などを参考にしながら、あなたは、観光開発がその土地の「文化」や「伝統」を破壊するととらえるのか、あるいは、観光は「文化」を洗練さ

せ新しい「文化」を生成させるととらえるのか、観光と文化をめぐるあなた自身の意見を論じてください。

## 参考図書

テキストの各章に提示されている文献を参考にしてください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成19年2月10～12日【仙台】

# 子どもと社会

科目コード●050019

担当教員●鈴田 泰子

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

この科目は、平成19年度より開講します。今年度は履修登録できません。

# 科学的な見方・考え方

科目コード●050020

担当教員●大内 真弓

4 単位 | R or SR | 1 年以上

全学科  
共通基礎科目

この科目は、平成19年度より開講します。今年度は履修登録できません。

# 福祉と生活

科目コード●050021

担当教員●八巻 幹夫

2 単位

R or SR

1 年以上

全学科  
共通基礎科目

## 科目の内容

人間の暮らし（生活）は「生きていくこと」の困難さを克服しながら生命を維持してきたと言えます。明治期以前の暮らしは共同体社会に支えられたものでしたが、明治期以降の近代では個人は身分制度や共同体社会から解放されました。それに伴い、個人は暮らしと一体の労働を切り離され、労働を前提とした生活に組み入れられるという辛い側面を負うようになりました。これは「個人の自由と自立」のひきかえに生活の「自己責任（自分を助けるのも自分）」を得たとも言えます。しかしながら、自己責任を誰にも当てはめることには無理があり、それに対応するものとして社会福祉を必要としました。

近年、社会福祉の諸課題を語るとき、ノーマライゼーションと共に「福祉」や「Quality of Life（生活の質）」または「well-being（よりよく生きる）」という言葉が多く用いられています。これは、経済的貧困や障害を持つ人々という社会福祉の対象が、個人または家族の生活課題に変化していることを意味します。そして、私たちの生活は福祉サービスなしでは成立しないほどにもなっています。例えば、全国の各自治体の部局名称に生活福祉（部）や福祉生活（部）を採用することが多くなったのも、行政サービスに期待する市民の要請に応じた現象ともいえるでしょう。

生活とは生存のための消費と生産の絶え間ない活動を指しますが、この科目では、昭和20年以降のわが国の生活（暮らし）のありようとその変化から、現代生活のしくみと福祉が生活にどのように関与しているかを学んでほしいと思います。

## 教科書

松村祥子「現代生活論——新しい生活スタイルと生活支援」放送大学教育振興会、2000年

## レポート課題

1 単位め

わが国の少子高齢化現象を説明し、あなたの住む市町村とわが国の高齢化の特色をあげなさい。

**2 単位め**

家事労働はなぜ減少しているのか。あなた自身の生活とのなかから、その原因と個人や家族の生活への影響について述べなさい。

## アドバイス

**1単位め**

**解説**

平成17年12月、わが国の人口減少が、予測より2年早く報じられました。東北地方での高齢化率も深刻な事態になりつつあります。少子化率や高齢化率は各市町村や県のHPに公表されていますので、それらを参考にしてください。

**2単位め**

**解説**

すでに単身生活者に見られる現象であるが、コンビニや調理器具の発達は、まな板や包丁を一部の家庭から駆逐するかもしれない。衣食住に豊かで便利な生活環境は、反面、不便さや困難さも引き起こすという視点で課題を考えてみてください。

## 参考図書

- 1) 一番ヶ瀬康子・尾崎新編著『講座生活学7 生活福祉論』光生館、1994年
- 2) 生活科学研究会編『生活科学ハンドブック』ブレーン出版、2003年
- 3) 定藤丈弘・佐藤久夫・北野誠一編『現代の障害者福祉〔改訂版〕』有斐閣、2003年
- 4) 飯田哲也『現代日本生活論』学文社、1999年
- 5) 杉座秀親『現代の生活と社会学』学文社、2000年

## 平成18年度スクーリング開講予定

10月7・8日【仙 台】

101020 楽斗一仁 目  
台脚 演奏員 運営

運営  
音楽部

音楽部  
運営

音楽部  
運営

21回までの新規・ふるさと都市を歩く  
旅片】鹿児島市立の歴史会館のドー

# 専門科目

基礎小一教科

日本精神衛生保健学会

精神障害者の介護技術

精神障害者の介護技術

精神障害者の介護技術

精神障害者の介護技術

精神障害者の介護技術

精神障害者の介護技術

# 福祉社会学

科目コード●050101  
担当教員●赤塚 俊治

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
必修

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択B

## 科目の内容

複雑化した社会構造の中で暮らす国民の生活福祉問題を分析すると、戦後のわが国における社会構造は大きく変化し、それにともなって数多くの社会生活のひずみ現象（社会的犯罪、麻薬、アルコール疾患、子供の自殺・老人の自殺、家庭崩壊、援助交際など）が産出され、国民を取り巻く生活環境は、決して満足な「人間の営み」の状態にはなっていません。とくに、超高齢・少子化、高度情報化、国際化が進歩して、家族関係や地域社会における生活環境が一層複雑な様相を呈するものと予想されるだけに、今後の社会保障政策や社会福祉政策にも大きく影響を与えるだろうと思われます。それゆえに現代社会が生み出す社会現象をより包括的にとらえながら、「発展社会から成熟社会への変換」を目指した福祉社会を構築していくことが重要かと思われます。

本講義では、こうした国民の生活周期に生起する新たな諸問題に対応すべき社会福祉の援助過程に関わる社会的行為や社会政策などを社会学的な視点から現状分析することによって、今日の生活問題を規定している諸要因やそれらの相互連関を体系的に究明しながら、今後の社会福祉の役割と機能について検証する内容にしたいと考えています。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会編『新版 社会福祉士養成講座11 社会学(第2版)』中央法規出版

## レポート課題

1 単位め

私たちは社会的存在として集団に所属しながら日常生活を営んでいる。その所属している基礎集団・機能集団について述べ、現代社会の集団に関する特徴を考察しなさい。

2 単位め

私たちは日常生活において、特別の注意を払わずに家族、家庭、世帯、イエ等といった言葉を使っている。これらの用語を厳密に規定することは難しいが、時代の変遷とともに変化してきた「家族形態」と「家族機能の変容」について考察しなさい。

3 単位め	現代社会は人々の生活の「望ましさ」、個々人の「満足感」、生活の「快適性」が重視される社会生活が求められている。そこで改めて「物質」志向から「脱物質」志向への変革と「豊かな社会」との相互関係について考察しなさい。
4 単位め	「社会福祉とは何か」を簡潔に論述した上で、国民の生活周期に生起する新たな社会病理現象（社会的ひずみ現象）に対して、今後の社会福祉の役割と機能について考察しなさい。

## アドバイス

福祉社会学は、社会現象としての「社会福祉」を全体社会との関連のなかで、社会学的研究方法（社会学的接近）によって体系的に分析しながら、「人間の営み」に関わる社会的行為や生活福祉問題を派生させる諸要因の相互連関を理論的に明らかにすることにあります。とくに、その国の社会と文化によって規定されている社会福祉の構成要素である(1)社会福祉の目的（価値）、(2)社会福祉の対象（要援護者）、(3)社会福祉の主体（援助者）、(4)社会福祉の方法（専門的技術）をふまえながら、学習することが重要です。また、福祉社会学は、人間の社会生活全体に関わることだけに「社会」「文化」「集団」「個人」といったそれぞれのレベルがつねに関連性をもちながら相互作用していることを考えて学習することも大切です。

なお、レポート作成を行う際は、次の基本的な視点をふまえながら、レポートを仕上げてください。

- ・ 福祉社会学は、客観的・実証的な枠組みに基づいて構成されています。したがって、レポート課題を作成するにあたっては、何を取り上げるかというより、どのように取り上げるかが重要です。その際、「事実・現実はいかにあるか」「いかにあるべきか・いかになすべきか」「それらはどこから」「どこにいこうとしているのか」を考察しながらレポートを作成してください。
- ・ 現代社会において社会福祉がどのような役割と機能をもっているかを家族、地域、職場などの現状を考察しながらレポート課題に取り組んでください。その際、公害、人間疎外など社会生活のひずみ現象を生み出した社会構造を考えることも大切です。
- ・ レポートの作成は、単にテキストを読んで理解した内容をそのまま書くのではなく、レポート課題に関連した生活上でのさまざまな問題点を取り上げながらレポートを作成することが重要です。たとえテキストの記述内容とは異なったレポートの内容であったとしても、そのレポートの内容が十分な分析と考察が行われているものならば、評価もそれだけ高くなります。

1単位め  
解説

テキストの序章および第1章第1節をよく読み、社会福祉の領域のなかで社会学が深い関わりがあることを理解し、その上で「社会的存在」として集団に所属しながら日常生活を営んでいる人間社会について理解しながらレポート課題に取り組んでください。基礎集団の例として、血縁に基づいたものに家族、氏族、部族、民族などが考えられ、地縁を契機として成り立つものに村落、都市などが考えられます。基礎集団といわれるものは、人間生活の基礎的な母体になっているからに他なりません。それは結合の性格からみれば、心のよりどころともなるパーソナルな感情的融合性を有しながら、運命的または半運命的な共同生活をしています。基礎集団と対比して考えられる機能集団は、合理的な組織性を有しており、特定の目的のために利害をともなった、いわば人為的・目的的、計画的に作られた集団です。例えば、会社・組合・政党・国家などが機能集団といわれています。こうした集団が時代の変化とともに日常生活を送る現代社会においても変化してきています。歴史的にどのように変化してきたのかを代表的な社会学者であるクーリーやテンニースなどの人物の理論を取り入れながら考察して、簡潔に述べてください。

2単位め  
解説

テキスト第1章第2節をよく読んで「家族」について考えてください。とくに、自分自身の家族をふまえながら「家族とは何か」を考えてください。「家族」に関する厳密な用語の規定をすることはきわめて難しいですが、ここでは一応、次のように解しておきましょう。家族とは、夫婦関係を基礎として、親子、兄弟などの近親者がその主要な構成員で、相互に愛情やわれわれ感情によって強く結ばれ、共同の生活を営んでいる第一次的福祉追求の集団です。また、これらの家族としての集団的本質は等質であっても、その構成、形態、機能などは決して一様ではありません。さらに、親子関係も単なる血縁関係のみの関係ではなく、親子としての社会的承認に基づいた関係もあります。

日本の家族はその時代、地域によって独自の性格をみせていますが、日本の家族を語るとき、その基本的性格の典型としてとらえられるものが近代まで支配してきたイエ制度です。家長のもとに家系、家名、家産の継承、すなわち、家業や家督を受け継ぎ、祖先を祭り、家族が世代をこえて存続繁栄することを重視する制度です。しかし、最近の日本の家族に対する意識も変化し、時代の変遷とともに「家族の形態」や「家族の機能」の変容、さらには家族意識の変化がみられます。

本課題は、こうした視点をふまえながら、「家族とは何か」、「制度としての家族」、「集団としての家族」、「家族の機能」といった特徴を自分で理解しながら、自分で考察し現代日本の家族について簡潔に述べてください。

**3単位め  
解説**

テキスト第2章第1節および第2節をよく読んで現代社会がどのように変化してきたかを、人口、産業・職業、階級・階層などの諸要素を考えながら、本課題である「物質」志向から「脱物質」志向への変革と「豊かな社会」との相互関係について考察してください。とくに、この課題では、次の視点をふまえながらレポートを作成してください。

- (1) 1960年代からの高度経済成長にともなって、産業・職業構造の高度化、ホワイトカラーの増加、所得水準の上昇、生活水準の平準化がみられ、国民生活意識のなかには自己の所属している階級を中流階級とみなし、それが「一億総中流意識」として確立されたこと。
- (2) その一方では、「働き蜂」「エコノミックアニマル」「カローシ」という造語が生まれ、生活意識にも陰りがみえてきました。また、社会も産業社会から「脱」産業社会への転換という社会変化がみられたこと。
- (3) その根本的な社会変化が市場的、経済的豊かさだけではなく、生活次元の豊かさが重要な要素として、「モノ」から「こころ」へ、経済から文化へ、成長から成熟へ、産業主導から生活主導へとの傾向が強まつたこと。
- (4) その社会的背景には、国民総生産の増大は、必ずしも人々の暮らしや福祉および眞の「豊かさ」に貢献したとは限らないことを国民は意識し始め、あらためて、人間性の疎外と対比するかたちで「生活の質」が問われていること。

要するにこの課題は、社会福祉を学ぶにあって、最も根本的な課題でもあり、社会福祉の援助過程を考えるにあたってもとても大切な課題といえるでしょう。いずれにしましても自分自身の身近な生活や暮らしを見詰めなおすことによって、レポートを作成してください。

**4単位め  
解説**

テキスト第4章第1節および第2節をよく読んで、本課題に取り組んでください。この課題は、これまで学んできた福祉社会学をまとめる意味合いも込めて出されている課題です。とくに、わが国における社会福祉の現状をよく考えながら、社会福祉の諸問題に対する社会学的アプローチについて整理するとともに、今後の社会福祉の役割と機能について論述してください。

社会福祉の意味には、狭義的な視点からの社会福祉と広義的な視点からの社会福祉のとらえ方によって、さまざまな意味があります。戦後の社会福祉の歴史は、国民の生活の変化にともなって、「福祉模索期」、「福祉発展期」、「福祉見直し期」、「福祉転換期」を経て、新たな社会福祉を構築しようとしています。特に、近年では社会福祉基礎構造改革によって、従来の社会福祉制度を見直し、新しいタイプとしての「福祉ミックス」や「福祉多元主義」を取り入れた福祉社会を構築しようとしているともいわれています。その一つとし

て、措置制度から契約（利用）制度への変革、利用者本位（主体）の社会福祉サービスの提供があげられます。これらの社会福祉の動向は、国民の日常生活や社会生活に生起する社会問題に対応するために展開されてきた社会福祉の歴史ともいえます。しかし、本課題では、単に社会福祉の歴史的変遷を論じるだけではなく、社会を構成する個人や集団といったさまざまな構成要素をふまながら、レポートを作成することが大切です。

テキストにも記述されているように、「社会福祉は、さまざまな生活場面における諸問題に直面する人々を対象としてその解決のために、人権の尊重と生活の質を高めるように制度的・社会的資源を動員する。社会学の社会福祉に対する関係は、社会福祉の諸問題を制度や組織の次元だけではなく社会を成立させる個人の行動や規範を分析することで、福祉問題の総合的な解決視点を提供する。」と述べられている。まさに本課題は、社会学的な視点から社会現象として社会福祉をいかに理解し、生活問題を規定している諸要因やそれらを相互連関について考えながら、今後の社会福祉の役割と機能について論じることが重要となります。

受講生の皆さんには、テキストを読んで十分に理解を深めるとともに、自分なりの社会福祉観について考えて、レポートを作成してください。

## 参考図書

- 笛谷春美・吉崎用祥司・藤井史朗・小内 透編著『変動期の社会学』中央法規出版、1992年  
武川正吾著『福祉社会』有斐閣、2001年  
佐藤慶幸著『現代社会学講義』有斐閣、1999年  
京極高宣著『現代福祉学の構図』中央法規出版、1990年  
山中速人編著『ビデオで社会学しませんか』有斐閣、1993年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月11～13日【仙台 配信（東京・札幌ほか）】

10月20～22日【横浜】

スクーリングを受講する場合はいずれか一方でよい。

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月仙台、5月青森・横浜、秋以降仙台・盛岡、未定札幌・新潟）

# 福祉法学

科目コード●050102

担当教員●志田 民吉

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
必修社会教育  
選択B福祉心理  
選択B

## 科目の内容

福祉法学の科目は、科目名称の示すように社会福祉の仕事を行うにあたって必要とされる法学的な知識を、概括的に学ぶことを目的として設置されたものである。社会福祉の仕事を行う場合には、まず社会の一般市民としての部分を基礎に、社会福祉の部分の積み上げられた内容であることが求められる。法とは何か、それを理解する歴史的な知識、現行法令としての基本法（憲法、民法、行政法）、社会福祉サービス事業を行うに際しての最低限の知的情報（情報公開、権利擁護制度）などが、この福祉法学の科目における講義内容である。

## 教科書

志田民吉編著『法学』〔第2版〕建帛社（〔第2版〕でなくても可）

（平成14・15年度以前履修登録者） 志田民吉編著『福祉法学』東北福祉大学にもとづいて課題を作成してもよいが、スクーリング受講時は今年度の教科書の持参が望ましい。

## レポート課題

1 単位め

日本国憲法の基本原理について述べなさい。

2 単位め

地方自治体とは何か、また地方自治体の存在意義はどんなところにあると考えるか。

3 単位め

不法行為とは何か、福祉施設長の責任についても言及しなさい。

4 単位め

行政救済について述べなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

この設題は日本国憲法とは何かを説明する際の最も大切な部分に関係します。テキストの第1章、第2章を熟読し、まとめて下さい。

2単位め  
解説

憲法第92条以下に「地方自治」の章が規定されている。公の存在としては地方自治体の他に國などがあるが、國という団体の他に地方自治体という団体が何故に必要とされるのか、憲法に規定する意味は何処にあるのかを考えてまとめよ。

3単位め  
解説

不法行為は民法第709条以下に規定されている。私たちの社会は高度度交通機関などの発達が示すように、不慮の事故の生じる可能性は日々高まっている。日常生活において、契約制度と同様に不法行為の領域が重要になってくる所以もある。社会福祉の仕事は、社会福祉法人による事業経営に代表されるように、社会福祉のサービスを提供する組織や団体には、そこで供給される諸サービスに関し責任を負う責任者の存在がある。民法第715条（使用者責任）など不法行為として規定されている条文を読み、課題についてまとめてみる。事例などもまじえて考え、レポートを作成するとまとめやすい。

4単位め  
解説

主として行政の仕事は、市民の生活に係わった内容である。制度上、行政の仕事は公益性が求められるが、公益性のために市民の個人の財産やその他の利益が不利益を被ることは、場合によっては避けられないことである。一方において、公益性を確保するために個人の財産や諸利益を当然に犠牲としてもよいと言うことにも、また合理性があるとは言えない。個人財産の保障は憲法の規定するところである。このようなところを基本的理解として持ちながら、法は行政によって公益を目指す場合、あるいは目指した場合、市民の財産権などの諸利益の保障には、どのような配慮をしているのかに視点を当て、レポートをまとめるとよい。

## 参考図書

教科書に参考掲示してある文献を見てください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

1月6～8日【仙台】

# 福祉心理学

科目コード● 050103

担当教員● 渡部 純夫

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
必修社会教育  
選択B福祉心理  
必修

## 科目の内容

現代の日本社会は、まさに「ストレス社会」である。そのストレス社会を生き延びるのはそう簡単なことではない。現に複雑・多様化する日本社会にあって、「心」の悩みを抱えている人が急速に増加してきていることがよい例であろう。

福祉心理学は、社会的に弱い立場にいる人々の心の問題を受容し、理解しながらどのような関わりができるかを探る、「福祉」と「心理」の融合を目指した新しい学問である。実際的には、福祉の世界に「心理学」の知見を活用し、人々の「生活の質」(QOL) を向上させ、幸せの追求を援助するための方法について学んでいく。

## 教科書

今城周造編著 『福祉の時代の心理学』 ぎょうせい

(平成16年度以前履修登録者) 2005年4月より、上記教科書・レポート課題に変更になります。これまでの教科書岡田 明著『福祉心理学入門』学芸図書にもとづいて『レポート課題集 2004』記載の課題を提出することも2006年9月末まで可能です。

## レポート課題

1 単位め

福祉心理学の枠組みのひとつである人間理解が、「心理学的視点」からはどうに行われるかについてまとめ、考察しなさい。

2 単位め

「高齢者の心理」「障がい児・者の心理」「犯罪と非行の心理」「問題行動の心理」から、自分の関心のあるテーマをひとつ選択し、どのように福祉心理学を実践にいかし、支援等に役立てることができるかについて考察しなさい。

## アドバイス

「福祉心理学」では、深い人間理解が必要になります。人間は発達を通していろいろなものを身に付け、自己形成の課題に取り組んでいきます。課題に直面し不適応を起こすこともあります。そのような人々に対して援助を行うにあたっては、一般的な発達においての特徴と課題をしっかりと押さえておくことが必要になります。しかし、人間には個性や個人差があります。個としての見方やとらえ方も同時に必要になります。

この「福祉心理学」では、まず心理学の視点から人間理解を深めていくことを行います。その上で、何らかの援助を必要としている人に対して、どのような援助方法があるのか、ひとりひとりのニーズにどのように応えていけばよいかについて、理念と実践から考えていくことにしたいと思います。

「福祉心理学」を考えるとき、「社会福祉」と「心理学」の二面性の問題と向き合うことになりますが、ここでは「心理学」を「福祉」にどう活用するかという観点から考えていきたいと思います。

### 1単位め 解説

- (1) テキスト『福祉の時代の心理学』の第1章から第7章までをよく読み、人間の心理的活動がどうなっているかを理解するための努力をしてください。
- (2) 次に、参考図書にあたり人間理解のための方法や視点の共通点と違いについてまとめ、考えを膨らませてください。あなた自身が今まで行ってきた理解の仕方についてもふりかえりを行ってください。
- (3) それらを、分析・考察しながら自分なりにまとめていくことにより、深い人間理解にもとづいたレポートができあがると思います。

### 2単位め 解説

- (1) テキスト『福祉の時代の心理学』の第8章から第14章までをよく読んで、自分が問題意識を感じたり、興味・関心を引く領域がどれかを見つけてください。
- (2) 次に、その領域に関する情報を文献等で集めてください。施設見学やボランティア活動などで、現場に触れてみる機会があれば体験や経験を通して考えることができてよいと思います。どうしてもそれが無理であれば、テレビや映画、小説など参考になるものを見つけるようにしてみてください。その時感じた気持ちを大事にしながら、その事例をもとに分析するとよいと思います。
- (3) 1単位めで考えた人間理解を基に、実践の場で何ができるか・どのようなアプローチが考えられるかを検討しまとめてください。福祉心理学の可能性と限界を実践に照らしながら理解できるレポートに仕上げてください。

## 参考図書

岡田 明著	『福祉心理学入門』	学芸図書、	1995年
水島恵一編著	『人間科学入門』	有斐閣双書、	1976年
村上陽一郎著	『生と死への眼差し』	青土社、	1993年
藤森和美編	『子どものトラウマと心のケア』	誠信書房、	1999年
岩城宏之著	『いじめの風景』	朝日新聞社、	1996年
村瀬嘉代子著	『子どもと大人の心の掛け橋』	金剛出版、	1995年
佐藤泰正・山根律子編著	『福祉心理学』	学芸図書、	1998年
宮原和子・宮原英種著	『福祉心理学を愉しむ』	ナカニシヤ出版、	2001年
白樺三四郎編著	『現代心理学への招待』	ミネルヴァ書房、	1995年
小林重雄監修	『福祉臨床心理学』	コレール社、	2002年
安藤 治著	『福祉心理学のこころみ』	ミネルヴァ書房、	2003年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月9・10日【仙台 配信（東京・札幌ほか）】

1月20・21日【横 浜】

※ビデオ・スクーリング実施予定あり（5月仙台・山形、6月八戸、7月ごろ函館・東京、秋以降仙台・札幌、未定大阪・新潟）

# 福祉思想論

科目コード●050109

担当教員●君島 昌志

2 単位

R

1 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択B

## 科目の内容

今日の社会福祉はテクニックが優先し、社会福祉への取り組み姿勢などがおろそかになつてはいないだろうか。新しい世紀を迎える度を深めている時代状況にあって、人と人の係わりあい、人としての考え方をしっかりとつことが望まれよう。そうしたとき、福祉思想が大きな役割を担うことができるものと確信している。

人としての生き方を考えたとき、少しまずかしく思われるかもしれないが、一歩踏み込んでその考え方方に触れてみる必要があるのではないだろうか。

## 教科書

吉田久一・岡田英己子著『社会福祉思想史入門』勁草書房

## レポート課題

1 単位め

「第Ⅰ部 欧米の社会福祉思想史」の全体の内容を踏まえて、第1章から終章までのなかからひとつの章を選択し、その内容をまとめ、考察せよ。また、どうしてその章を選択したのか理由を述べ、その章の内容に対する自らの意見を述べよ。

2 単位め

「第Ⅱ部 日本の社会福祉思想史」の全体の内容を踏まえて、第1章から第6章までのなかからひとつの章を選択し、その内容をまとめ、考察せよ。また、どうしてその章を選択したのか理由を述べ、その章の内容に対する自らの意見を述べよ。

## アドバイス

日本の福祉思想に比べて、ヨーロッパの福祉思想は長い歴史があります。福祉思想にとって重要なことは、教科書の序章の最初に書かれているように、純粹な哲学的発想ではなく、実際の日常生活に密着して考えていくことです。レポートはひとつの章を選択して提出す

るだけですが、思想、考え方の流れということもあり、全体をひとつの流れとして捉えていってほしいと考えています。

教科書の題名は『社会福祉思想史入門』となっていますが、「史」がついているからといって、古い考え方というものではありません。福祉の考え方にはいろいろとあってよいと思います。そうしたなかにあって、自分の考え方をもって社会福祉に取り組む姿勢とでもいうものをもっていってほしいと考えています。

1単位め  
解説

テキストの第Ⅰ部をよく読み、欧米の社会福祉思想がその時代と社会のあり方を反映しながら、どのように展開されてきたかを簡潔に述べてください。そのなかで、ひとつの章を選択し、深く考察を加えてください。自分の考えをもつことを意識し、テキストを読んでください。

2単位め  
解説

テキストの第Ⅱ部をよく読み、日本の社会福祉思想の流れを読みとってください。宗教や社会体制についても理解を深め、簡潔に述べてください。そのなかで、ひとつの章を選択し、深く考察を加えてください。日本の福祉社会を考えたとき、どのような考え方、意識をもち、今日までの思想の流れを捉えるか、そして、これから時代に何が望まれるかを考えてください。

## 参考図書

吉田久一著作集1『日本社会福祉思想史』川島書店、1989年

丸山真男著『日本の思想』岩波新書、1961年

# 児童福祉論

科目コード●050116

担当教員●千葉喜久也

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択B

## 科目の内容

子どもは、社会の一員として人権が保障されると同時に必要に応じて児童福祉の対象となる。本科目は、子どもを取り巻く社会現象や生活環境の背景について理解するとともに、児童福祉に関する法とサービス、子ども・家庭に対する援助活動について学習する。児童福祉は児童のみを対象とするのではなく、テキストでも取り上げているようにウェルビーイングという視点から考えられるべきである。したがって、児童福祉は子育てをする家族や地域社会のあり方が重要な要素といえる。子どもがのびのびと成長でき、家族が安心して子育てできる地域社会は、地域住民にとっても暮らしやすい社会ということができる。

また、本科目では児童福祉の中核機関として位置づけられている児童相談所の役割や活動、行政の対策、児童福祉の領域と関係分野の連携、海外の児童福祉に関する取り組みについても理解を深めていただきたい。

## 教科書

千葉喜久也著『児童福祉論——子ども家庭福祉論への招待』 中央法規出版

(平成17年4月以前履修登録者) 2005年5月中旬より、上記教科書に変更になりました。これまでの教科書『児童福祉論』東北福祉大学にもとづいて課題を提出することは可能です。

## レポート課題

1 単位め

課題名「子ども虐待の現状と対策」

日本における子ども虐待の現状とその対策について述べよ。

2 単位め

課題名「児童福祉から子ども家庭福祉への歴史的経過」

日本の児童福祉の歴史を整理し、子ども家庭福祉への理念の転換について述べよ。

<b>3 単位め</b>	課題名「児童相談所の機能と役割」 児童福祉の中核として位置づけられている児童相談所の機能と役割について述べよ。
<b>4 単位め</b>	課題名「少年非行の現状について」 最近の少年非行の現状とそれに対する自分の考えについて述べよ。

## 学習にあたって

### 基本的姿勢

子どもは社会の一員であり人権が保障されるとともに、必要に応じて社会保護の対象ともなります。子どもの福祉は、子育てする家庭・子育てをする地域の上にあるということを念頭に置きウェルビーイングという視点、子どもを持つ家庭、高齢者、障害を持つ方つまり住民全体にとって暮らしやすい地域社会という視点から学ばれることを望みます。

### 学習の目標

実際の児童福祉は、具体的な諸政策をもって実施されています。このため、学習にあたっては児童福祉法を中心とした諸法律、制度の仕組みと現在の状況を把握することが学習の目標となります。その上で、これらの法制度・諸施策を利用者に結び付けていく実践についての理解、施策・実践の課題の理解ができ、自分なりに整理できることが目標となります。

また利用者が人間であることから子ども・親の多様性の理解と受容、他の分野との連携、実際に関わるときの方法・技術なども学ばれることを望みます。

### 学習の仕方

第一に教科書を読み、その内容を理解することが必要です。文章を読むだけではなく、具体的な事例などを思い浮かべながら読んでいただきたい。例えば、地域にある施設や子どもを思い浮かべながら読まれると理解しやすいのではないかと思います。第二にスクーリングに積極的に参加することができます。わからないことは確認することで理解が深められます。

第三に一と二を踏まえたうえで、教科書では理解することができなかつたことについてさらに一步進めて検討することが望されます。そのため児童福祉分野の本を読むことや資料を調べること、児童福祉施設見学などを行うことが有効であると思います。

### 解答作成にあたって

教科書を熟読し、スクーリングに積極的に参加していれば十分に解答できる問題が準備されています。問題を解くために教科書を読むのではなく、教科書を読んで理解すること、

確認することが重要です。記述問題については、教科書に加えた学習も必要かと思います。日本語の体裁を整えることはもちろんのこと、実態の把握を行い、それに対する研究者・現場の声を調べ、自分なりの感想・コメントが加えられるといいでしょう。

## アドバイス

1単位め  
解説

### 「子どもの虐待の現状と対策」

テキスト1章を読み、子ども虐待の概念・発生要因を学び、理解を深めてください。次に関係機関の役割と現状について理解し、法的な対応を学び理解してください。そのうえで、図表なども参考にしながら子ども虐待の現状、それに対する施策等について述べてください。

2単位め  
解説

### 「児童福祉から子ども家庭福祉への歴史的経過」

テキスト「2章 子ども家庭福祉の発展」を読み、子どもの権利保障の動向や児童福祉の歴史を理解してください。そして、児童福祉から子ども家庭福祉の理念への転換について簡潔に述べてください。

3単位め  
解説

### 「児童相談所の機能と役割」

テキスト「4章 子ども家庭福祉および関連分野の組織・専門職」を読み、児童福祉を担う人々についての理解を学ぶとともに、児童福祉の中核を担っている児童相談所の組織と専門職員を図表も含めて理解し、その機能と役割について述べてください。

4単位め  
解説

### 「少年非行の現状について」

テキスト「7章 非行等の問題行動」を読み非行の概念や、その動向、その背景と遭遇、取り組みを理解してください。その上で、現在の非行の現状とその傾向、少年非行に対する自分の考えを簡潔にまとめてください。

## 参考図書

千葉喜久也著『思春期——子ども相談の心』 中央法規出版

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月1～3日【仙 台】

10月7～9日【盛 岡】

11月3～5日【仙 台】

スクーリングを受講する場合は、いずれか一方でよい。

# 高齢者福祉論

科目コード●050117

担当教員●中里 仁

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
選択社会教育  
選択B福祉心理  
選択B

## 科目の内容

高齢者福祉の理念および目的について学習し、あわせて現行の高齢者福祉施策の体系の全般的理解とその課題について考察します。具体的な内容は、次の通りです。

- (1) 高齢者問題の背景（高齢者人口の動向・家庭環境の変化）を中心としながら、高齢者福祉の成立要因を多角的に考えてみる。
- (2) 高齢者の経済状況、および余暇活動等の実施の把握をする。
- (3) 要介護高齢者（痴呆性高齢者・寝たきり高齢者等）の概念整理をする。
- (4) 高齢者福祉施策の基本方向を学習する。
- (5) 老人保健福祉計画・介護保険事業計画の概要を学習する。
- (6) 在宅高齢者福祉施策（サービス）の体系と概要を理解する。
- (7) 高齢者施設福祉施策（サービス）の体系と概要を理解する。
- (8) 介護保険制度の概要を学習する。

## 教科書

『老人福祉のてびき——平成17年度版』(財)長寿社会開発センター

## レポート課題

1 単位め	“高齢社会とは何か” “高齢者（老人）とは何か”について自らの体験等に基づいて、見解を述べなさい。
2 単位め	高齢者福祉の成立要因について、具体的な事例等をあげながら論述しなさい。
3 単位め	高齢者福祉施策の体系について整理し、その課題について論述しなさい。
4 単位め	介護保険制度の概要について整理し、その課題について具体的な事例をあげながら論述しなさい。

## アドバイス

「高齢者福祉論」の学習は、全般的には高齢者福祉施策の体系に関する知識的理解が中心となります。最終的には履修者各自の高齢者観（像）の再考と“老い”＝生きることへの価値観を涵養することにつきます。したがって、「高齢者福祉論」を履修される方は、単なる知識的理解に留まることなく（これも大切な学習ですが……）、常に自らの人生経験と絡め、考察し続けながら学習をしてください。

なお、レポートに要求する内容を考えると、**1単位につき1,800字以上でまとめてください**ことを希望します。1,800字未満では再提出になる可能性が高くなります。

1単位め  
解説

そもそも“高齢者”“老人”とは何かを、各自もう一度自分と関連させながら考えてください。人間は何歳から《老人》になるのか、いつから《大人》になるのか、そしていつ《子ども》であることを卒業（？）するのか。借り物の知識ではなく、自らのまた身近な方の例をあげながら述べてみてください。そして、「あなたは年齢を重ねた時、“高齢者”と呼ばれたいですか、それとも“老人”ですか」。レポート作成過程で自らの“高齢者”観が確認できればよいのですが……。

2単位め  
解説

高齢者福祉の成立は、単なる高齢者（老人）の増加ではありません。単純に高齢者問題と呼ぶこと自体が問題でもあります。むしろ高齢者を取り囲む状況・環境の方に問題があるのではないかという視点から考えてみてはどうでしょうか……。女性の生き方の変化に注目して、多角的に考えてみてください。

3単位め  
解説

高齢者福祉施策の体系は、近年急速に整備されるとともに「介護保険法」の具体的な施策とともに、ある種複雑になったといえます。教科書または参考書などを用いて整理してみてください。また各自の常識的視点からで結構ですから、批判的に高齢者に係わる在宅そして施設福祉サービス等の課題（問題）について述べてみてください。

4単位め  
解説

介護保険制度の施行は、従前の老人福祉のあり方を、根本から変更したといえます。これからは高齢者福祉分野で具体的な活動を行う方は、介護保険制度を熟知する必要があります。そこで、教科書、および各自の在住する自治体の介護保険制度に関するパンフレット等を参照しながら、概要をまとめてみてください。また、各自の体験、身近な方（できれば高齢者）の意見を聞きながら、課題（問題）について述べてみてください。

## 参考図書

福祉士養成講座編集委員会編『老人福祉論（第3版）』中央法規出版、2005年

大塚保信ほか『老人福祉論』晃洋書房、1990年

浅野 仁『高齢者福祉の実証的研究』川島書店、1992年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月14～16日【仙 台】

2月10～12日【横 浜】

# 障害者福祉論

科目コード ● 050118

担当教員 ● 阿部正孝・横山英史

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

障害者の生活では、その援助に医療、保健、福祉などの分野が包括的にかかわってきます。本科目では、まず、障害者の福祉とはどのようなものなのか、ということを理解するために、前半で、障害者理解のための基本的知識や福祉的援助の考え方を学習します。これを踏まえて、後半では、福祉的援助を実際に行っていく上で必要となってくる専門的知識や方法論の概説、ならびにその実際を話題として取り上げることにより、援助技術の基礎理論を習得することを目的とします。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『新版・社会福祉士養成講座3 障害者福祉論（第4版）』  
中央法規出版

(平成14~17年度履修登録者)「支援費制度」への移行、障害者自立支援法の成立・施行などにより、教科書が毎年改訂されてきています。第3版以前の教科書をお持ちの方は、変更された制度をご自身でお調べください。教科書の改訂箇所は、中央法規発行「別冊 社会福祉制度等の主な動きとポイント」(2005年発行版)をご覧ください。

## レポート課題

1 単位め

ノーマライゼーションの考え方と理念をまとめた上で、それが実際の障害者福祉の中でどのように展開しているかを、リハビリテーションの意味やそれへの影響と関連づけながら、具体的に論述しなさい。

2 単位め

WHOの国際障害分類による障害レベルの考え方とその理念をまとめ、障害を構造的に理解することの意義を考察しなさい。また、近年行われた国際障害分類の改正ポイント (ICFのポイント) をまとめた上で、それが行われた経緯・背景について、障害者観の変遷を踏まえて考察し、論述しなさい。

**3 単位め**

国内外における障害者施策の動向をまとめた上で、福祉サービス供給の考え方がどのように展開してきたかを、障害者本人とその人を取り巻く環境との観点から考察し論述しなさい。また、現状で提供される障害者福祉サービスについて、その体系や特徴を具体的にまとめ、論述しなさい。

**4 単位め**

障害者援助の基本原則とそれに基づく援助の諸方法をまとめなさい。その上で、障害者が、自分らしく生活することの意義を考え、さらに、それを可能にするための相談援助活動のあり方について、あなた自身の体験も踏まえて具体的に考察し、論述しなさい。

**アドバイス**

本科目では、障害者福祉を支える知識や、その背景にある理念、概念を習得することにより、障害者へ福祉的援助を行う者としての基盤を築くことを学習のねらいとしています。そのねらいを達成するためには、まず、テキストや資料をよく読み、それらを自分なりに理解しやすいように、まとめるという作業が求められます。さらに、学習を進めていく過程においては、必要な情報を、資料や文献から適切に探し出す（資料・文献検索）力や、それをまとめて、自分なりに考え、論述する（総括・考察）力も求められてきます。

本科目を履修されるみなさんには、そのような体系的な学習法も身につけていただきため、本科目のレポート課題は、以下のように段階的に進めていく形に構成してあります。

まず、①各単位において必修すべき内容（理念や概念的内容）を、テキストを参考にして要約することを行います。その上で、②その内容を福祉実践に生かすための具体的な知識や技能、考え方、また、現状などを、テキストや他の資料などをもとに調べたり、考えたりしていただき、最後に、③各単位で示す課題にたいして考察を行い、それを論述していただきます。

本課題を進めるにあたっては、障害者福祉に関する時事問題に注目したり、インターネットを利用して情報を収集するなど、常に新しい福祉情報を得るよう心がけてください。そのような努力を基に、広い視野で学習を進められていくことを期待します。

**1 単位め  
解説**

ここでは、障害をもつ本人をどのようにとらえるか、といった、いわゆる「障害者観」について考えることが、中心的な話題となります。その障害者観を考える背景となる理念に、「ノーマライゼーション」がありますが、この理念は、障害者のリハビリテーションの考え方にも大きな影響を与えています。そこで、この1単位めでは、まず、テキストの第1章をよく読み、「ノーマライゼーション」の理念をまとめ

た上で、それが、障害者福祉の中でどのように展開されているかを、具体的な視点も踏まえてお考えください。次に、リハビリテーションの概念を整理し、その概要を把握した上で、これにノーマライゼーションの理念が、どのように影響しているかをお考えください。その際には、テキスト以外の資料も参考になさることをお勧めします。本科目最初のレポートですので、ここでは、テキストの内容を、より適切に（過不足なく）要約して論述することを、評価ポイントの中心にします。その点に考慮して、課題を進めてください。

2単位め  
解説

国際連合の専門機関である世界保健機構（WIIO）は、障害の本質を理解するため、また障害によりもたらされる問題の解決を促すために、国際障害分類（ICIDH）を設定して示してきました。ICIDHでは、障害を3つのレベルから構造的に理解することを提言してきましたが、近年この分類は、より新しい障害者観に適応するように改正がなされました。そこで、この2単位めでは、まず、テキスト第2章第1節を参考にしながら、ICIDHの概要と、そのように障害を構造的に理解することの意義についてまとめ、論述してください。その上で、近年のICIDHの改正ポイント（ICFのポイント）をまとめ、これが、どのような背景や経緯から改正されるに至ったのかということを、障害者観の変遷を踏まえて考察してください。その際には、障害者本人とそれを取り巻く環境との観点から考察し、具体的な例などを含めながら論述してください。なお、論述にあたってはテキストの他の章やテキスト以外の文献も使用なさってください。ここでは、テキストの内容を適切に要約して理解することに加えて、それを実社会との関連で考察・論述することができるかという点が、評価ポイントになります。

3単位め  
解説

近年、福祉・保健の分野では、障害者にたいする援助が当事者の在住する地域で提供されるよう、その充実化が進められています。また、これにともない、障害者への福祉サービス供給の考え方も大きく変わってきています。そこで3単位めでは、まずはじめに、社会福祉基礎構造改革に至る、障害者福祉施策の動向について、その概要をまとめて論述してください。テキストでは、第3章、第4章が参考になります。次に、テキスト第5章をよく読んで、障害者にたいする福祉サービスの体系と特徴をまとめて、論述してください。ここでは、障害者全般にたいする施策の具体的側面や、障害の様態ごとに提供されている福祉サービスの内容を理解することが学習の目的となります。それらを適切に要約して論述できるかという点が、評価のポイントとなります。

4単位め  
解説

ここでは、レポート課題の締めくくりとして、実際の相談援助活動に向けた知識の習得を焦点に課題を進めます。まず、テキスト第8章をよく読み、「障害者援助の基本原則」ならびに、「障害者援助の諸方法」の概要を簡潔にまとめて

ください。次に、障害者が、「自分らしく生活する」ということの意味と、それを可能にするために必要な援助や配慮について、あなた自身の考えを論述してください。この課題を進めるにあたっては、テキストの他に、障害者の生活の事例を著したような資料や文献をご覧になることも有効でしょう。最後に、障害者の地域生活やリハビリテーション過程において、現状では、どのような人々が、どのように援助を進めているのかということを、テキスト第8章第3節以降を参考にして、簡潔にまとめてください。ここでは、本科目全体で学んだことを基に、障害者福祉実践にたいしてどのようなヴィジョンをもたれたのか、また、その実践の背景となる知識が、適切に整理・理解されたか、という点が評価のポイントになります。その点を考慮して、レポートを作成なさってください。

## 参考図書

- 佐藤久夫・小沢 温著『障害者福祉の世界』 有斐閣、2000年  
内閣府編『障害者白書（平成17年版）』 国立印刷局、2005年  
一番ヶ瀬康子・河東田 博編『障害者と福祉文化』 明石書店、2001年  
田中農夫男・池田勝昭・木村 進・後藤 守編著『障害者の心理と支援——教育・福祉・生活』 福村出版、2001年  
永渕正昭著『障害者のリハビリと福祉』 東北大学出版会、2000年

## 平成18年度スクーリング開講予定

7月15～17日【新潟】

2月16～18日【仙台】

スクーリングを受講する場合は、いずれか一方でよい。

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月札幌、5月東京、6月ごろ盛岡、秋以降秋田・郡山、未定函館）

# 福祉ボランティア活動

科目コード●050142  
担当教員●小野 芳秀

1 単位

R

1 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択B

## 科目の内容

ボランティア活動は実践することに意義があります。本科目は、学生の普段からの自發的な活動にたいし、これを推進し、また学生自身がレポートの形で第三者に伝えることで、学生自身が活動を客観的に振り返り、点検を行った結果を次に活かすことを目的としています。したがって評価対象は、活動者の実体験に基づく「活動の振り返り」や「内省」「客観的な考察」が主となります。

## レポート課題

1 単位め  
(1・2 選択)

- 1：あなたが行ったボランティア活動について、以下の項目に従い具体的に記述しなさい。
- ①「活動対象」②「活動期間」③「活動動機・目的」④「活動内容」  
⑤「研修・準備期間」⑥「問題点・反省点」⑦「改善案（⑥について）」  
⑧「自己評価（③を含めて）」⑨「質問」
- 2：あなたの身近なボランティア個人・ボランティア団体について、上記の③～⑦・⑨について、具体的に調査し記述しなさい。

## アドバイス

課題1および2は選択となっています。

あなたが1年間を振り返り、実際に行ったボランティア活動について記述することが可能であれば課題1を、ボランティア活動が行えなかった場合は課題2を選択して下さい。

課題1  
解説

- ①「活動対象」には、対人ボランティアの場合は、「高齢者」「障害者」「児童」等を、それ以外は活動の対象を表記して下さい（例：河川清掃等の環境ボランティアの場合は「近所の河川」と表記）。
- ②「活動期間」には、活動を行った日時・延べ活動時間を記述して下さい（例：平成14年5

月2日（3時間）・5月14日（2時間）・7月12日（3時間）延べ8時間)。

- ③「活動動機・目的」には、「なぜそのボランティア活動をしようと思ったのか」、また「どのような目的で活動を行ったのか」について記述して下さい。
- ④「活動内容」には、ボランティア活動の内容について具体的に記述して下さい。
- ⑤「研修・準備期間」には、その活動を行うにあたり準備したことや、事前に参加した研修等について記述して下さい。特にない場合は省略して構いません。
- ⑥「問題点・反省点」には、活動の際に生じた問題、反省点等を記述して下さい。
- ⑦「改善案（⑥について）」には、⑥で直面した問題について、「どのように対処したか」、また、後から活動を振り返って「こうすれば良かった」について記述して下さい。
- ⑧「自己評価（③を含めて）」には、③の活動動機・目的について、「実際活動してそれが達成できたかどうか」について記述して下さい。
- ⑨「質問」には、活動を通して感じた疑問等、また活動に直接関係がなくともボランティアに関する質問があれば自由に記述して下さい。

### 注意

- ・レポートを記述する際は、具体的個人名は記載せず、プライバシーに十分配慮してください。
- ・本科目は、受講者の普段からの自発的なボランティア活動について評価を行うものであり、レポート評価が直接的な目的ではありません。これから活動する方で、特に対人のボランティア活動を行う場合は、この点について十分自覚し、形だけの活動になって相手に不快感を与えることのないよう、真摯な態度で臨んでください。
- ・活動中の事故については、全国の県・市・区の社会福祉協議会が窓口となっている「ボランティア保険」があり、活動によって生じた事故による通院費や対人・対物賠償が補償されます。それぞれの窓口に問い合わせて、事前に加入しておくことをお勧めします（掛け金年間数百円程度）。
- ・①「活動期間」は、定期的に長期間にわたるもの、イベント等の単発活動を問いません。ただし、1、2時間程度の活動が1回のみの場合は、「レポートの題材および水準に見合わない体験的活動」として評価対象外とします。長期・単発共に最低2回以上の活動を希望します。
- ・「活動記録ノート」を用意し、その日に活動した内容について項目毎に記録しておくと、レポートとしてまとめる際に役立ちます。
- ・レポートとして記述する活動は複数でも構いません。複数の場合はそれぞれ分けてレポートを作成して下さい。
- ・肉親を直接的な対象とする活動は評価対象外とします。

課題 2  
解説

課題 1 を参考に、③～⑦・⑨について取材形式で調査した内容からレポートを完成させてください。

注 意

取材調査を行う場合は、相手に調査の目的およびプライバシーを配慮する旨を説明しましょう。

# 教育原理

科目コード ● 050301  
担当教員 ● 寺下 明

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
資格

社会教育  
必修

## 科目の内容

現代日本の教育は、混迷した厳しい状況にあり、問題は深く複雑です。混迷の要因の一つとして、教育における理念の不明確さや人間理解の矮小化があげられます。今日の教育問題を解決するためにわたしたちは、教育あるいは人間形成とは何か、ということについて改めて問い合わせなければなりません。何故、人間にとて教育が必要なのか、人間にとて教育とは一体何か、という問い合わせにわたしたちはいま直面しているのです。古くて新しい問い合わせです。その問い合わせに対する何らかの解答は、教育の実践を根本において強く支えてくれるはずです。

## 教科書

寺下 明『教育原理』ミネルヴァ書房

(平成14年度履修登録者) 寺下 明『教育の現在』近代文芸社にもとづくレポート課題も同じ

## レポート課題

1 単位め	カントの「人間は教育されなければならない唯一の被造物である」という言葉の意味について述べなさい。
2 単位め	日本における子ども観について述べなさい。
3 単位め	日本の近代化において、教育の果たした役割について述べなさい。
4 単位め	学校とは何か。家庭、地域社会との関係で論じなさい。

## アドバイス

各課題についてテキストおよび関連文献を参考にして、ただ「丸写し」するのではなく、自分の言葉で、理解された内容をまとめるように心がけてください。テキストの内容を十分に踏まえたうえで、他の文献や自分の意見などを加えるのは自由です。

1単位め  
解説

教育とは何か。これを考えてもらうのがここでの学習の出発点となります。教育を説明することは難しい。その難しさは、実は教育という行為が直接人間に関わるからです。教育の問題は、根底において、多義的で不可解な人間そのものに対する問いに深く関わっています。教育は、人間についての把握がなければ不可能です。教育とは何かの問いは、われわれにとって永遠の課題の一つです。ここでは、人間は教育を必要とし、教育の可能な動物、すなわち、教育的存在としての人間という観点から、教育の意味について考えてみましょう。

2単位め  
解説

子ども観を、子どもに対する明確に意識され概念化されたイメージと考えるならば、それは西欧近代の産物です。もちろん、日本にも子どもを大人と違った存在として慈しみ育てる慣習と、断片的なイメージはありました。しかし、子どもをどう見るかということに明確な視点を与えてくれたのはルソーの『エミール』です。したがって、子ども観の考察は、まず西欧の子ども観の探究からはじめ、それがいかなる背景のもとで成立したのか、また、実際の教育にどのような影響を及ぼしたのかについて考えることが大切です。そして、西欧の子ども観と日本の子ども観を比較しながら、日本における子どもをめぐる問題の特殊性を明らかにしたい。子どもは、いかなる意味の世界に生きていたのかを通して、逆に全体としての人間存在を問い直してみることがねらいです。

3単位め  
解説

日本が「近代化」に成功したのは、単に後発の利点を生かし、他国をまねをして、キャッチ・アップしたのではありません。いくつかの要因が整っていたことの結果であると考えられます。ここでは、その重要な要因として、近世からの教育の普及と充実を取り上げてみたいと思います。特に、教育の質を取り上げることが重要です。しかし、日本が近代化を実現していく過程で、近代化が遅れていたがゆえに、教育によって先進文明を効率よく伝達しようとした。伝統からの脱皮を急ぎつつ、先進文明を大量に伝達しようとした。そこから教育行政の中央集権化がはじまり、その結果として学校文化の「画一化」が生じてきました。それは、いわば近代化の遅れがもたらしたものでした。その点を十分踏まえながら、日本の近代化に果たした教育の役割について

てレポートを作成してください。

4単位め  
解説

近代における公教育制度は、国家の文明化と豊かな産業社会の実現をめざすシステムでありました。今日、日本の識字率、就学率、高学歴は世界の最高水準に達し、公教育以外にもさまざまな教育の機会が充実し、もっとも学校化された社会の一つを実現しています。しかし、80年代その量的制度的拡充がピークに達した頃から、校内暴力、不登校、いじめ問題等が深刻さを増し、その「制度疲労」が目立つようになってきました。近代の、学校を中心とした教育システムが自明としてきた原理そのものが崩壊してきたのです。こうした現代日本における実態についてテキストにこだわることなく、自分で実態を考察し、そこから考えたことを十分取り入れて課題にアプローチしてください。

## 参考図書

大田 堯『教育とは何か』岩波新書、1992年

恒吉僚子『人間形成の日米比較』中公新書、1996年

河上亮一『教育改革国民会議で何が論じられたか』草思社、2000年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月6～8日【仙 台】

# 生涯学習概論

科目コード ● 050302

担当教員 ● 荒井 邦昭

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
必修

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

近代化の進展の中で、各国の政府、また国民の間からも、それまでの子どもの教育を中心とした国民の形成では不十分であり、学校教育を終えた青年や成人の学習の必要が自覚されてきました。その成人の教育を各國が教育制度として成立させてからおよそ四分の三世紀が経っています。この間に、科学技術の発展をはじめとして政治、経済、文化は加速度的に変化し、複雑化してきました。このような社会にあって、主体的に、理屈的に生きていくためには不断の学習が求められています。この時代に、より良く生きていくために必要な学習はどのようなものか、またそれを実現するためにはどのような方策が必要かを明らかにすることを目標とします。

## 教科書

新海英行著『現代社会教育の軌跡と展望』大学教育出版

資料（社会教育基本法令集）

（平成14・15年度履修登録者） 『レポート課題集2003』記載の課題提出は、2005年9月で締め切りました。

## レポート課題

1 単位め

今、日本の人々は何を求めて「学習」をしようとしているのか、あなた自身の場合も含めて述べなさい。

2 単位め

社会教育（成人教育）の制度化がすすめられてきた歴史的な背景を述べなさい。

3 単位め

今、人々の学習を実現するために、公民館など社会教育施設の設置や講座等の事業が開設されています。その根柢となっている成人の学習についての考え方について、法律や国際的な宣言などを参考に述べなさい。

**4 単位め**

私たちの直面している生活問題を解決していく学習を実現するためには、公民館など社会教育施設はどんな役割を果たすべきか、述べなさい。

**アドバイス**

「生涯学習」とは何か、理解しにくいと言われますが、今あなたがこの通信教育で学んでいること自体が「生涯学習」の一つの姿です。そのことを念頭に置いて、つまり、「私にとって」と考えることが、それぞれの課題を考える入り口になります。生涯学習は実践の学問、つまり人々が日々行っていることから出発する学問です。ですから「私にとって」から始まって、私以外の人々、いろいろな生活の条件におかれている人々にとってはどうなのか、と想像力をめぐらして考えることが、とても大切なことです。それを土台にして「すべての人」が生涯学習を実現できる道筋が明らかになるからです。知識や経験を土台に自分の言葉で自分の考えを書くことから出発して、あまりまとめようとしないでまずレポートに取り組んでください。

**1単位め  
解説**

まず、あなたがなぜこの通信教育での学習を始めたのかを書いてみてください。それから、テキストの第一章のはじめの部分や、第六章、第七章を参考にしてください。あなたが学習を始めようとした動機が、多くの人々と重なっている部分があることがわかると思います。そこから、人々がなぜ学習するのかを考えてください。そうすると、私たちにとって「学習」が大切な意味を持っていることが理解できると思います。

**2単位め  
解説**

テキストの第一章の三と第二章の一と二を参考にしてください。とくに53頁から59頁には早くから近代化を進めた国の成人教育の成立について、凝集してかかりています。近代化が進む中でヨーロッパの列強がぶつかり合った第一次世界大戦は、「総力戦」といわれるものになりました。新しい殺戮兵器の開発にみられる技術の進歩と、戦争が革命によって政府が倒されることで終結したことにみられる「国民意識」の問題を鮮明にしました。成人教育の制度化は、この第一次世界大戦の終了の後、急速に進んでいます。そんなことから考えをめぐらせてください。

**3単位め  
解説**

テキストの第二章の二の（三）、（四）第四章の一の（一）、（二）を参考にしてください。

今、生涯学習は、誰にとっても必要なこととして、法律で定められた公共サービスとしても行われています。法律については付属資料を読んでください。また、付

属資料の「生涯学習宣言」と「ハングルク宣言」も参考にしてください。そこには 国際的に検討された「学習」の意義や課題が示されています。この文書で「成人教育」と書かれているところは「生涯学習」と読み替えて参考にしてください。

4単位め  
解説

テキストの第5章を参考にしてください。できれば、身近な公民館でどんな事業が行われているか、図書館や博物館はどんな資料をそろえているか、それはその地域が抱える社会的な問題とかかわって工夫されているのか、職員の人は、利用者や住民とどのようなかかわり方をしているか、生涯学習を進める上で必要な援助をしてくれているかどうか、などを調べてみてください。そして、あなたが今やりたい生涯学習を進めるために、また、生活している地域が抱えている問題や、地域がこうなって欲しいということを実現するために、こうして欲しいということも考えてください。

## 参考図書

佐藤一子 著『生涯学習と社会参加』東京大学出版会、1998年

小林 繁 著『学びのトポス－社会教育計画論』クレイン発行 れんが書房新社発売、2000年

東北の社会教育研究会編『地域を拓く学びと協同』エイデル研究所、2001年

社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック 第6版』エイデル研究所、2000年

菅谷明子 著『未来をつくる図書館』岩波新書、2003年

## 平成18年度スクーリング開講予定

12月22～24日【仙 台】

# 社会教育史

科目コード● 050303

担当教員●荒井 邦昭

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

人間が生存していくために知識を蓄え技術を身につけるという意味での学習は、人類の発生以来行われてきた。それは今日でも、私たちが学ぶということの根幹をなしている。しかし、一般成人の学習活動や組織的な教育活動が広く行われるようになるのは、近代社会になってからのことである。日本では明治維新以後、急速に近代化が推し進められるが、新しい社会の可能性を感じた人々が、何を実現しようと考えどのような問題を解決しようと学んできたのかを明らかにする。「生涯学習の時代」といわれる今日、私たちが「学ぶ」ということの歴史的な意義を考えてほしい。

## 教科書

福尾武彦・居村栄編著『人々の学びの歴史 下』民衆社

(平成14~16年度履修登録者) 2006年4月より、上記教科書・下記レポート課題に変更になります。これまでの教科書にもとづいて、『レポート課題集 2004』の課題を提出することも2007年9月末まで可能です。

## レポート課題

1 単位め	戦前の自己教育運動の中で人々が学習の中で何を求めようとしたのかを考えながら整理しなさい。
2 単位め	戦後の民主化の中で人々が学習によってどのような力を蓄積していったのかを整理しなさい。

## アドバイス

レポート課題は、基本的にテキストを読むことで理解できます。各課題の解説を参考にしながら、要点をまとめて下さい。各課題の時代がどのようなものだったか、当時の政治・経済・そして国際的な状況にも配慮すると良いでしょう。日本近代の年表を参考にできると良いと思います。

1単位め  
解説

第4章の「1」と「3」と「4」をよく読み、今日のように自由に考え、行動することが認められなかった時代にあって、農民や青年が実現しようとしていたことは何か、そのためにどのような努力をしていたのか、その努力を妨げたのはどのようなものであったのか等、各節ごとにまとめてみると良いでしょう。自分がその立場にあったように想像しながら考えてみて下さい。

2単位め  
解説

第5章の「1」「2」「3」を読んで、戦後の自由な社会になったことを生かして人々が問題解決の取り組みを大きく発展させようとしたことを理解して下さい。とくに、「2」と「3」は、基本的人権と平等が法の下では実現されながら、まだ人々の意識や制度のもとでハンディキャップを抱えさせられていた働く青年と女性の自覚的な努力について述べられています。女性の主体形成については最近の動きまで触れていて、社会的な課題の解決と学習のあり方について考えることができます。社会人が学ぶ大きな理由の一つは、自分がぶつかった問題の解決というところにあります。女性たちは問題解決のためにどのように学び、行動していったのか、また、その中から私たちが学び取れるものは何かを考えてみて下さい。

## 参考図書

- ・大串隆吉著『日本社会教育史と生涯学習』エイデル研究所
  - ・J. E. トーマス著／藤岡貞彦・島田修一訳『日本社会教育小史』青木書店
- 以上2冊は品切れなので、図書館を利用して下さい
- ・社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック 第7版』エイデル研究所
- 巻末に明治以降日本の社会教育年表が載っています。

## 平成18年度スクーリング開講予定

11月18・19日【仙 台】

# レクリエーション論

科目コード●050310  
担当教員●小野寺浩三

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

少子・高齢化社会を迎えている現在、レジャー・レクリエーションの果たす役割は非常に大きなウェートを持っています。高齢者の増大する自由な時間を自由活動・余暇活動として有効に活用することが重要なポイントとなります。

本科目では、障害者および高齢者の個人、グループ、セラピューティック・レクリエーションをあげ、高齢化社会に対応するためのレクリエーションを中心に論じます。

## 教科書

高橋和敏監修 余暇問題研究所編著『現代人とレジャー・レクリエーション』不昧堂出版

## レポート課題

1 単位め	レジャーとレクリエーションについて述べ、人と交わる意義について論ぜよ。
	課題1 高齢者または障害者にやさしいレクリエーションを3つあげ、実践方法、注意事項を説明し、その効果を考察せよ。
2 単位め	課題2 セラピューティックレクリエーション(TR)が高齢者・障害者になぜ必要か考察せよ。

## アドバイス

2単位めは、課題1・2より1題選択提出。

※参考文献を最後のページに記載する。

2単位め課題1の実践方法は図を用いてもよい。

## 平成18年度スクーリング開講予定

1月20・21日【仙 台】

# 生涯スポーツ論

科目コード●050311  
担当教員●久保 勝美

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

私たちは、誰もが、健康に毎日の生活を送りたいと思っています。しかし、現代社会の目覚ましい科学技術の進歩等による“便利な生活”は、私たちの身体的・精神的健康を脅かしています。

そのため、授業では、健康とスポーツの関わり合いを通して、身体の健康保持に限らず、いきいきとした人生を送るための基礎知識を学んでいきます。

その主な内容は、生涯スポーツ振興推進の基本、生涯スポーツ推進の現況と今日的課題、行政のスポーツ活動振興施策、ニュースポーツの振興と現況、レクリエーション・スポーツの推進策となります。

## 教科書

久保勝美著『生涯スポーツ論』東北福祉大学

## レポート課題

1 単位め

だれでも健康で明るく、生きがいのある豊かな人生を送りたいと思う。そのためのひとつの手段として、私たちはスポーツに取り組んでいこうと考えるものである。

健康・体力づくりの指導者としての留意点について、まとめなさい。

2 単位め

夏のトレーニング実施にあたって、留意すべき事項について、まとめなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

健康・体力づくりの指導者としての留意点をまとめるにあたっては、

- ① 生涯スポーツの基本的な考え方
- ② 健康とスポーツ、高齢者のスポーツの選び方

等の項を読んで推敲してレポートをしあげてください。

2単位め  
解説

夏季のトレーニングを実施するに当たって留意しなければいけない事項は、第10章に詳しく説明していますが、スポーツ活動の展開では常に充分な注意をして取り組むことが肝要です。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月24・25日【仙台】

# 情報処理論

科目コード●050331  
担当教員●大内 誠

2 単位

R

1 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

本科目では主として、情報の表現とコンピュータのハードウェア・ソフトウェアの基礎的な知識、ネットワークの活用、そして情報処理技術の社会に及ぼす影響を中心に学んで頂きます。基本的に知識が中心となるため、「情報処理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」と異なり、他の専門科目と同様に、TEXTを読んで覚え、考えて頂くことが焦点となります。TEXTは初学者でも読める内容のものを準備しましたが、最初は少し戸惑うかもしれません、根気よく読み進んでください。

ごく身近となったコンピュータに関して、「文明の利器」としての機能や可能性といったものを知識として身につけて頂くことを期待致します。

## 教科書

白旗 修 編著『マルチメディア時代の情報処理入門』産能大学出版部

## レポート課題

課題はTEXTをベースにし、第Ⅰ章～Ⅳ章に各々対応した課題を下記のようなテーマで提出して頂きます。ただし、提出方法に留意してください。

なお、レポートは、ワープロソフトを利用して作成してもらいますが、その前の準備として、次のようにレポート保存用のフォルダを事前に作成しておいてください。

- ・スタートボタンをクリックし、「マイドキュメント」をクリックします。
- ・メニューバーの「ファイル」をクリックし、「新規作成」を選び、「フォルダ」を選択します。
- ・「マイドキュメント」フォルダ内の「新しいフォルダ」をクリックし青く反転表示させた後、日本語入力モードをオンにします（「半角／全角」キーを押す）。それからもう一度、青く反転表示された「新しいフォルダ」のアイコンをクリックしてから、「私のフォ

ルダ」と日本語を入力してください。

- ・このような操作により、新しく「私のフォルダ」と名付けられたフォルダが「マイドキュメント」フォルダの中に作成されます。

※個人でパソコンを有効に利用したい場合には、このような操作により、用途に応じたフォルダをいくつも準備し、作成した「ファイル」を整理しながら保存しておくと、後で見たり、探したりする時にとても便利です。できるだけこのようなクセを付けておくと良いでしょう。

課題Ⅰ) TEXT 第Ⅰ章を学んでから、数値・文字・静止画・動画・音声の各種情報について、コンピュータで扱うのが困難な順番を、根拠を示しつつ論じなさい。また、その困難さを回避する工夫としてどのような事が考えられているか簡略に述べなさい。(全体を1000字程度にまとめてください。)

課題Ⅱ) TEXT 第Ⅱ章を学んでから、1000字程度で下の2つの事項について述べなさい。

## 1 単位め

- ①コンピュータで仕事をしようとする場合、コンピュータ内部ではどのようなプロセスで仕事が扱われるか、簡略にまとめなさい。ただし、キーワードとして、補助記憶装置・主記憶装置・CPU・出力装置・入力装置・ソフトウェア・プログラム・データ、を含めるようにすること。
- ②各種アプリケーションソフトウェアのうち特に利用してみたいソフトウェアとその理由、ならびに、各種プログラム言語のうち学んでみたい言語とその理由を述べなさい。

課題Ⅲ) TEXT 第Ⅲ章を学んでから、コンピュータによるネットワークの利点と欠点について、1000字程度で論じなさい。

## 2 単位め

課題Ⅳ) TEXT 第Ⅳ章を学んでから、情報化が今後の社会をどのように変えてゆくと考えられるか、また、負の側面として何が最も大きな問題として立ちふさがると考えられるか、1000字程度で論じなさい。

上記4テーマを2回に分けて提出して頂きます。いずれもワープロソフト(Word)で表紙十本文を作成し、順に「情報処理論課題Ⅰ(氏名)」～「情報処理論課題Ⅳ(氏名)」というファイル名をつけて、「マイドキュメント」内の「私のフォルダ」に保存しておきます。ちなみに、(氏名)は(あなたの名前)という意味です。

保存の仕方は次の通りです。

- ・Wordを起動し、課題の表紙と本文を入力します。
- ・作成し終わったらメニューバーの「ファイル」をクリックし、「名前を付けて保存」を

選びます。

- ・ボックスが開きますので、「保存先」の欄が「マイドキュメント」になっているのを確認してから（なっていない場合には、欄の▼をクリックし「マイドキュメント」を選択します）、「私のフォルダ」をダブルクリックします。
- ・「ファイル名」の欄に、日本語で「情報処理論課題 I （氏名）」（または II、III、IV）と入力してから「保存」ボタンをクリックします。これで作成したものが、「マイドキュメント」内の「私のフォルダ」に保存され、Word を終了させても、いつでも取り出せるようになります。

さて、保存した 4 つの課題は、順に 2 つずつメールに添付して送信してもらいます。1 単位めの最初の課題 2 つを添付するメールの件名は「情報処理論 1 単位め （自分の学籍番号） （氏名）」とし、本文に何か一言入力してからアドレス：ur@tsukyo.tfu.ac.jp あてに送信して下さい。同様に 2 単位めの課題 2 つを件名：「情報処理論 2 単位め （自分の学籍番号） （氏名）」のメールに添付して送信して下さい。

なお、メールを送信できる環境にない方、あるいはメールをまだ送信できない方は、Word で作成した課題を A4 判の用紙に印刷して通信教育部レポート係まで郵送する（この場合は英語の科目で使用するのと同じ桜色のレポート用紙の表紙に A4 判の用紙をはりつけて提出して下さい。→ p.14、16 参照）か、または、フロッピィに保存して郵送して下さい。その場合、封筒に必ず「文部科学省認可通信教育」「通信教育部一情報処理論課題（1 単位め or 2 単位め）在中」と朱書きして下さい。

## アドバイス

1 単位め  
解説

課題はすべて、TEXT を読み進めることを前提に構成されていますが、「考える」「まとめる」「調べる」といった側面が少なからず要求されます。

実際、課題 I については、それぞれの情報表現の違いを理解した上で、例えば 1000 ビットでどの程度の情報量となるか、比較して考える必要があります。また、「困難さ」は、ひとまとめりの情報を処理する時、その情報表現の容量の大きさとコンピュータの持っている能力に依存します。このことを念頭に置いて考えると比較的容易にまとめられるでしょう。

課題 II は、①については、TEXT を読み、理解を深めた後、コンピュータが人間の代わりに仕事をする場面を思い描きながら、どのように仕事を進めてゆくのか、コンピュータになったつもりでまとめるといいと思います。TEXT だけでは今ひとつイメージがわかないというのであれば、下記参考図書で補うという手もあります。②については、学んでいる方の主観に任せていますので、率直な考え方をお聞かせいただければ充分です。ただし、「何となく」というのではなく、「・・・だから・・・を利用してみたい」といった根拠を明確

にする必要がありますので気を付けて下さい。

## 2単位め 解説

課題Ⅲについては、TEXTで解説されている様々なネットワーク技術の「底流」を読みとってゆかないとまとめることが出来ませんので、少し歯ごたえがある課題と言えます。TEXTを読み進めながら、節々でネットワークの利便性を考えつつメモを取り、併せて、どんなことに「弱いか」想像力を働かせてみて下さい。ネットワークは「物理的」な長所と短所を持っている、というのがヒントです。

最後の課題Ⅳは、「社会を見る」という見地から、コンピュータが今後我々にどんな利益をもたらすと考えられるか、視点を絞って論じるとまとめやすいでしょう。同様に、どんな問題が大きくなると考えられるかについても、視点を絞って結構です。日々の新聞記事に目を通し、コンピュータ犯罪やコンピュータシステムの事故などに注目することも役に立つでしょう。

なお課題の評価は、「考える」「まとめる」「調べる」といった作業にどれだけ労力を費やしたかを、内容から判断させていただきます。慌てず、時間をかけ、読み返しながら課題を処理して下さい。取りかかった日にすぐに仕上げなければならない、という理由はないのですから。

## 参考図書

出来るだけ平易なTEXTを採用したつもりですが、それでも専門的な言葉や考え方が随所に見受けられます。それを補う参考書として、より平易なものと、知識を補足しうるもの（少し難しいかも）、をいくつか紹介しておきます。

平易なもの 安田英理佳 著『教養 情報の科学』共立出版、1995年

石田 晴久 著『新・パソコン入門』岩波新書、2000年

補足するもの 石原 秀男 他著『コンピュータ概論—情報システム入門（第3版）』  
共立出版、2004年

橋本 洋志 他著『図解 コンピュータ概論 [ソフトウェア・通信ネットワーク]（改訂2版）』オーム社、2004年

# 情報処理 I

科目コード ● 050332  
担当教員 ● 似内 寛

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
選択 A

## 科目の内容

本科目では、初学者を想定し、前半（1単位め）では Windows の基本操作を身につけるとともに、インターネットを通じてホームページを閲覧したり、電子メールの送受信を行えるようになることを主眼としています。また、後半（2単位め）では、基本的な文字入力の他に、各種ビジネス文書や資料等の作成に欠くことのできないワープロソフトの基本操作（文書の作成・編集・保存・印刷や図表の作成など）ができるようになることが主眼となります。

これらを通して、パソコンを活用しようとする基本的な姿勢を養うことも目標として位置づけますので、指定した TEXT に書かれている内容に基づき、順序よく「操作」することが肝要と言えるでしょう。

## 教科書

1 単位め：川口忠信 著『なるほど！WindowsXP』日経 BP 社

2 単位め：富永敦子 著『一週間でマスターする Word2002』毎日コミュニケーションズ

## レポート課題

1 単位めが合格してから 2 単位めを提出すること

1 単位め

ここでは、「情報 1 課題 1－1」及び「情報 1 課題 1－2」という 2 つのレポート課題を同時に提出してもらいますが、その内容は以下の通りです。

- ①次の手順に従って、新しいフォルダを作り、ワードパッドで作成した文書を保存してください。(TEXT を見ながら操作した後でないと、肝心の「内容」を書けません！)
- ・スタートメニューの「マイドキュメント」をクリックし、新しく「私のフォルダ」というフォルダを作成して下さい。作成したらマイドキュメントを閉じてください。
- ・スタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」からアクセサリ／ワードパッド の順に操作し、ワードパッドを起動します。

## 1 単位め

- ・それまでのパソコン操作で特に苦労した点をキーボードを通じて日本語で入力します。ただし、あくまでもレポートですので、起承転結や段落どりなどをしっかり行って下さい。  
入力字数は500字程度とします。ただし、**1行目には必ず「学籍番号」および「提出者氏名」を入れてください。**
- ・入力後、メニューバーの「ファイル」をクリックし、「名前を付けて保存」を選択します。ボックスが開いたら、保存する場所が「マイドキュメント」になっているのを確認し（そうなっていなければ、▼マークをクリックして、メニューから「マイドキュメント」を選択してください）、「私のフォルダ」アイコンをダブルクリックしたあと、「ファイル名」の欄にそのままキーボードから「くろうばなし（なまえ）」と入力した後、OKボタンをクリックしてください。そのあと、ワードパッドを閉じます。ちなみに、（なまえ）は（あなたの名前）を意味します。
- ・スタートメニューの「マイドキュメント」をクリックし、「私のフォルダ」をダブルクリックし、そこに「くろうばなし（なまえ）」ファイルが保存されているのを確認してください。

このようにして保存した「くろうばなし（なまえ）」ファイルをメールに添付して、提出してもらいます。提出先のアドレスは [ur@tsukyo.tfu.ac.jp](mailto:ur@tsukyo.tfu.ac.jp) です  
ので、「宛先」欄に入力し、「件名」を**「情報1課題1－1（自分の学籍番号）（氏名）」**とし、本文に何か一言入力してから添付・送信してください。

- ② InternetExplorer をダブルクリックし、インターネットに接続してから、以下の操作を行ってください。
- ・「アドレス」欄に <http://www.yahoo.co.jp>（文字だけ！）と入力し、ページが表示されたら「趣味とスポーツ」とある箇所をクリックします。
  - ・いくつものカテゴリが列記されたページが表示されますので、自分の関心のあるカテゴリを選んでクリックした後、サイトリストに掲載されたいつかのページを「訪問」してみます。
  - ・いくつか訪問して、最後に気に入ったサイトのトップ・ページを表示させて下さい。
  - ・次に、メニューバーの「ファイル」をクリックし、メニューから「送信」を選択し、「ショートカットをデスクトップへ」を選びます。
  - ・その後、そのページに「掲載されている」情報に一通り目を通しながら、ワードパッドを起動し、何故そのページが気に入ったのか、書かれてあった情報に関する感想などを500字程度にまとめ、「ページの感想（氏名）」という

ファイル名を付けて「マイドキュメント」フォルダ内の「私のフォルダ」に保存し、ワードパッドと InternetExplorer を閉じます。ここで、(氏名)は（あなたの名前）を意味します。なお、1行目には必ず「学籍番号」および「氏名」を入れてください。

- 1 単位め**
- ・次に、OutlookExpress を起動したあと、デスクトップに作ったホームページのショートカットと「ページの感想（氏名）」の2つのファイルをメールに添付し、「件名」欄に「情報1課題1－2（自分の学籍番号）（氏名）」と入力し、提出先のアドレス：ur@tsukyo.tfu.ac.jp を入力してから、本文に何か一言入力して送信します。

このようにして送信されたものが課題1－2となります。

ここでの課題は、Word2002を利用して、日本語を入力しそれを編集する基本的な操作力量が身に付いたかを確認する内容とします。具体的には、下記の手順に従って必要事項を処理してください。

注意することとして、もし課題の途中で作業をやめる場合には、必ずファイル名を付けて「マイドキュメント」にある「私のフォルダ」に保存するか、上書き保存をするようにしてください。せっかく労力をかけたのに、水の泡となるよう気を付けてください。

**2 単位め**

Step1) 「ページの書式」を、文字数：42、行数：36に設定してください。1ページ目は、課題の表紙となるよう、「情報処理1」「課題2」「提出者の学籍番号・氏名」だけ入力してください。文字の大きさはバランスを考えてそれぞれ設定してください。ちなみ、Step2以降の文書の標準ポイント数は「10.5」ですので、これは変えないように。

Step2) 下記の文書をそのまま入力し、「ファイル」メニューから「名前を付けて保存」を選択し、「情報1課題2（氏名）」というファイル名で「マイドキュメント」にある「私のフォルダ」に保存します。ただし、Step1で書式を変えているので、1行の文字数は下記の文書とは異ってきます。ここでも、(氏名)は（あなたの名前）を意味します。

平成17年9月吉日

お客様 各位

飛鳥商事株式会社

販売促進課

山田太郎

### 平成17年度オフィス機器フェアのご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より弊社をお引き立て頂き誠に有り難うございます。

さて、この度弊社では、毎年恒例となっております標記フェアを下記の通りの要領にて開催致したくここにご案内申し上げます。IT技術の進展とともにオフィス機器の進化には、現在の科学技術の到達点を実際にご覧いただき、実感して頂いた上で、オフィス環境の整備のお役に立てれば幸甚です。つきましては、誠に不躊躇とは存じますが、何かと業務多忙の折、万障お繰り合わせの上、ご来場願えれば幸いです。

今後ますます御社のご隆盛をご祈念申し上げつつ、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 開催期間 平成17年10月7日(金)～10月10日(月)

2. 開催場所 未来ホール 8F イベントフロア

(下記の地図をご参照下さい。)

### 3. 内 容

ブース名	展示内容
a r e a - F	多機能プリンタ、オフィスネットワーク関連機器
a r e a - B	OAデスク等オフィスサプライ機器
a r e a - K	各種パソコン・サーバー等情報機器
a r e a - S	近未来オフィス環境のプレゼンテーション

※ブースの配置は下記の配置図をご参照下さい。

<会場マップ>

<会場内見取り図>

以上

Step3) 下記の要件に従って Step2 で作成した文書ファイル「情報1課題2

(氏名)」を編集してください。(しつこいようですが、途中でやめる時には上書き保存を忘れずに!!)

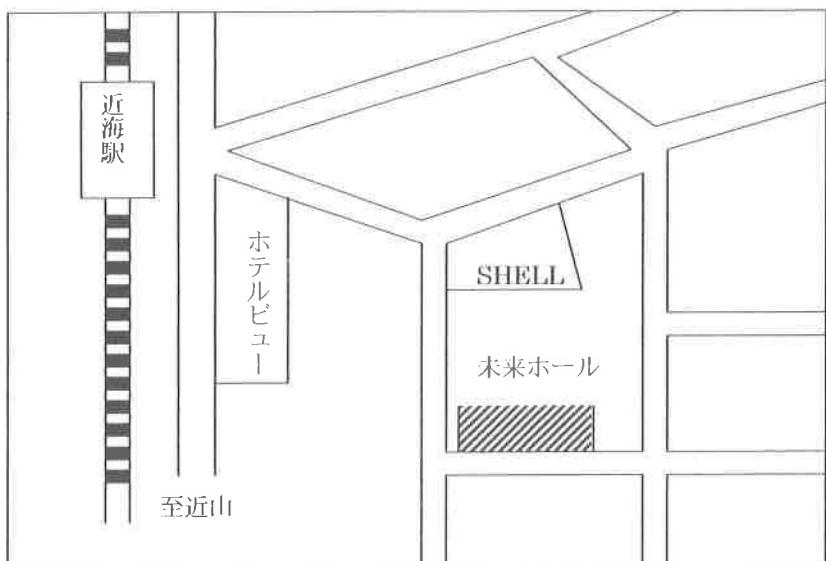
① 「平成17年9月吉日」、「敬具」、「以上」を右端に寄せます。

② 「飛鳥商事株式会社

販売促進課

山田太郎　　」のブロックを均等割り付けし右端に寄せます。

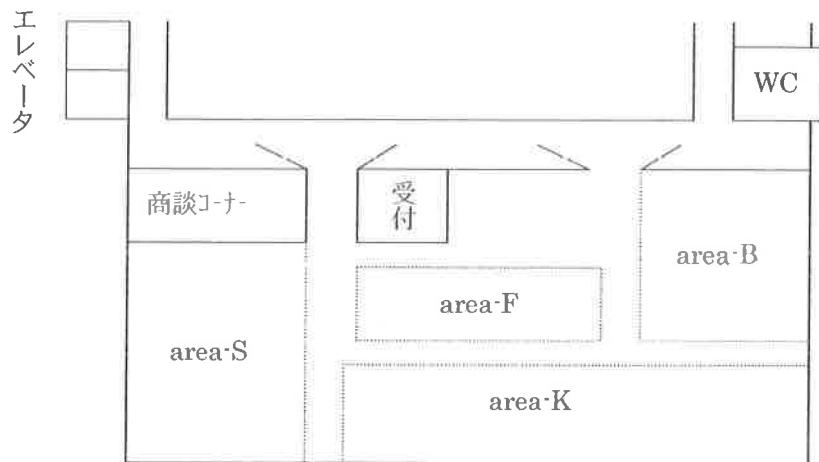
- ③ 「平成17年度オフィス機器フェアのご案内」の文字フォントを「MS ゴシック」にし、文字のポイント数を「16」とし、文字全体を青色にしてから全体に2重下線をつけ、中央に寄せます。
- ④ 本文中の、「IT 技術の・・・」の箇所と「つきましては・・・」の箇所を改行して、新しい段落に直します。
- ⑤ 本文「・・・オフィス機器の進化には、」のあとに、「目を見張るものがありますが、」を挿入します。
- ⑥ 本文の「誠に不謙かとは存じますが、」と「何かと業務多忙の折、」を入れ替えます。
- ⑦ 「記」を中心寄せ、「1. . . . .」から「3. . . . .」の項目（表と※印のコメントを含め）を、これら全体が概ね文書の中央に配置されるように移動します。ただしそのとき、「1」「2」「3」が揃うよう配慮してください。
- ⑧ 「1.」の項目中の年月日を、青色の文字に変更します。
- ⑨ 「※ブースの・・・」の文字を赤色に変更します。
- ⑩ 「<会場マップ>」及び「<会場内見取り図>」の文字を、ワードアートで作り直してカラフルにし、適当な大きさに調整します。
- ⑪ 「<会場マップ>」の下に、下の図を直線等を利用して作図します。このとき、会場である「未来ホール」をしめす部分を赤く塗りつぶします。



## 2 単位め

## 2 単位め

⑫「<会場見取り図>」の下に、下の図を作図します。できるだけカラフルに配色してください。



⑬クリップアートから適当な絵を選んで文書に貼り付け、視覚効果を高めます。どのアートを使うかは自由ですが、作成している文書の内容にマッチするよう配慮してください。また、配置する場所としては、本文内とし、テキストを折り返すようにします。

⑭最後に、薄い水色のページ枠を入れてください。線種や太さは自由とします。

⑮できあがった文書を、「情報1課題2（氏名）」として「上書き保存」して下さい。

Step4) 作成した文書「情報1課題2（氏名）」をメールに添付して送付して下さい。提出先のアドレスは [ur@tsukyo.tfu.ac.jp](mailto:ur@tsukyo.tfu.ac.jp) ですので、「宛先」欄に入力し、「件名」を「情報1課題2（自分の学籍番号）（氏名）」とし、本文に何か一言入力してから添付・送信してください。

## アドバイス

本科目の性格上、パソコンを使うことが主題となりますので、課題1-1、課題1-2、課題2の、合計3つがレポート代わりの「実習課題」となります。どれにも共通することですが、パソコンがあって、インターネットでホームページが閲覧でき、電子メールの出来る環境を前提とされています。

もしこれらの環境がない人は、早めにその環境を作ってから取り組む、ということにな

ります。環境が整ってから下記の点を参考にして課題に取り組んで下さい。

**1単位め  
解説**

1) 1単位めの①は、主としてTEXTの第1章に対する実技練習と、第3章の練習を兼ねた実技課題になっています。あととのため、TEXTを順に一通り最後まで終わらせてから課題に取り組んで下さい。課題の取り組み手順は、TEXTの項番で言うと、13 → 4・7・8 → 9 → 11 → 34・37 → 34となります。

2) 1単位めの②は、主としてTEXTの第2章と第3章に対する基本的な課題と言えます。課題の目的はあくまでも、インターネットで様々なホームページを効率的に探す事に慣れることがありますから、まずは次から次へとホームページを探し、見てみるようにして下さい。(このようにすることをWEBサーフィンといいます。) しかる後に所定の課題に取り組んでください。取り組み手順をTEXTの項番で示すと、25・24 → 26 → 30 → 34・37となります。

3) 1単位めの課題ということといえば、TEXT 第1章～第3章に取り組めば1単位分になりますが、だからといって第4章～第7章および附録をやらなくていい、ということではありません。その部分は、一人一人の好みに応じた自分専用のパソコン環境を整えるための色々な機能の使い方を示した部分であるため、統一した課題として決まった環境にして頂いても、余り意味がないと考えられます。このような事情から課題から除外してあるというだけです。たとえ気が遠くなるようでも、TEXTを読みながら試し、自分にあった環境を整えてください。(これを「カスタマイズする」と言います。)

**2単位め  
解説**

4) ひととおりWindowsの基本操作操作が身に付いたところで、次に2単位めのTEXTに取り組みます。先ほどと同じく、一通りTEXTに従ってWordの操作法を学んでから課題に取り組むようにして下さい。(そうしないと混乱が大きいでしょう!)

課題のそれぞれの箇所で利用するTEXT部分は下記のようになります。

Step1は、「火曜日 STEP2」を見ながら設定してください。

Step2は、基本的な文字入力と表作成を中心となっているので、「月曜日」「木曜日」の章が中心となりますので、参考にしながら作成してください。その際に、必ず原文通り(見た目も!)入力するよう心がけます。

Step3の①～⑨は、「火曜日」「水曜日」の章を参考にします。そのとき、TEXTに表示された「STEP～」のタイトルが役に立つでしょう。また、⑩は、「金曜日 STEP3」を参考にします。⑪⑫は、「金曜日 STEP6」を参考にして下さい。⑬は「金曜日 STEP2」を、⑭は

「金曜日 STEP4」を各々参考にします。⑯は「火曜日 STEP9」に対応しますが、保存や上書き保存は、確実に覚えてください。

なお、課題2は、TEXTの「月曜日」～「金曜日」までの範囲で充分に出来ます。しかし「土曜日」「日曜日」の章は、どちらかといえば応用編ですが、後々のために、一通り学んでおくことをおすすめします。

## 参考図書

課題を進めるに当たっては、とりあえずTEXTで充分と考えられますが、不安になる方もおられるかもしれません。特に初学者にとってはWindowsの基本操作や文字入力の基本、インターネットの基礎やメールの送信などやっかいに感じるかもしれません。そこで、役立ちそうな入門テキストを1冊紹介しておきます。

ノア・プロフェッショナル・ラボ編集『SCHOOLING TEXT IT基礎（コンピュータ入門）』ノア・プロフェッショナル・ラボ発行

※おそらく一般書店にないので、取り寄せることになります。念のため連絡先は、

〒530-0013 大阪市北区茶屋町4番6号 TEL 06-6373-0858

です。これはかなり丁寧なTEXTなので、特に自信のない方にお奨めです。

また、Wordに関しては、教科書で充分だと思いますが、わかりにくければ、日経BPソフトプレスの『ひと目でわかるWord 2002』（2001年出版）か、FOM出版の『よく分かるトレーニングテキスト Word 2002』（2002年出版）が参考書としていいでしょう。ただ、見やすいとか、わかりやすいとかは個人差がありますので、書店で実際に手に取って比較し、自分のフィーリングにマッチするものを選ぶことも大切なことだと思います。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月22～24日【仙台】

※情報処理I～IIIの科目修了試験申込み

「情報処理I～III」の科目修了試験は、メールで送信された課題を自宅で期限までに解答する方法で実施しています。

「情報処理I～III」のレポートが2単位とも合格した方で、科目修了試験受験を希望する場合はレポートの送信先アドレス [ur@tsukyo.tfu.ac.jp](mailto:ur@tsukyo.tfu.ac.jp) に、学籍番号・氏名・科目名と科目修了試験を受験する旨記して、電子メールでお申込みください。

# 情報処理 II

科目コード●050333  
担当教員●大内 誠

2 単位 | R or SR | 1 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

この科目では、パソコンソフトで利用されることの多い2つのソフトウェアの操作技術を身につけることが主眼となります。前半では、集計のみならず、複雑な表形式の資料や、様々なデータに基づくグラフ作成を通じた分析の視覚化などで用いられる表計算ソフトの利用法を学びます。また後半では、パソコンを利用して、インパクトのある文字情報やグラフあるいは写真などといったものを効果的に提示したり、より効果的な資料作成に欠くことのできないプレゼンテーションソフトの利用方法を学びます。

これらを通じ、ソフトの便利さと機能の豊富なことを実感し、様々な社会分野でこれらのソフトを活用しようとする姿勢を養うことがより大きな目的と言えます。

## 教科書

1単位め：Perspection, Inc.著『ひと目でわかる Excel2002』日経BPソフトプレス

2単位め：牧村あきこ・森島はるか著『かんたん図解 PowerPoint2002』技術評論社

## レポート課題

この科目のレポート課題・参考図書は通信教育部ホームページまたは『レポート課題集2003』を参照してください。

ただし p.137 (〈スライド4の作成〉の表「平成10年11年…14年」は「平成13年14年…17年」としてください。)

## 平成18年度スクーリング開講予定

11月3～5日【仙 台】

# 心理学概論

科目コード ● 050501

担当教員 ● 佐藤俊人・佐藤俊昭

4 単位 | R or SR | 1 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択A

福祉心理  
必修

## 科目の内容

生命体が目指すのは「生きる」ことである。ところが「うまく」生きるために、進化の過程で「心」という働きができ、心の働きはしだいに精巧になり、ものの世界とは別に心の世界をつくった。その心の働きと、心の内容についてのまとまった知識が心理学である。

心理学の概要を、まず心理学の問題史と研究方法の特徴を通して学び、その後、心は発達的にどのように形成されるのか、人が環境についての情報を入手するための心の働き、欲求や願望の充足を求めるときの心の動き方、経験を蓄積し利用する心の仕組み、困難な場面に直面したときの心の動き方と心の使い方、一人ひとりの心の働きの個性的特徴とその捉え方などについて学んでもらいたい。

心の「働き」とは、たとえば「見る」「考える」などで、心の「内容」とは、その結果できあがったイメージや知識などである。

## 教科書

金城辰夫編『図説 現代心理学（三訂版）』培風館

(平成14年度履修登録者) 財団法人私立大学通信教育協会編『心理学』にもとづくレポート課題も同じです。

(平成15～16年度履修登録者) 2006年4月より、教科書が部分改訂されています。スクーリング受講時はこれまでの教科書持参でも結構です。レポート課題に変更はありません。

## レポート課題

1 単位め

心の世界は、意識される世界のほかに意識されない世界を含むことを具体的にわかりやすく説明しなさい。

2 単位め

動物の心と人間の心の違いについて考えてみなさい。

<b>3 単位め</b>	知覚とは、刺激を受動的に感受することではなくて、人が情報を能動的に「つかみとる」働きであることを、具体的な事実をあげて、わかりやすく説明しなさい。
<b>4 単位め</b>	家族の要因が子どもの人格形成に及ぼす影響について、1~2のトピックに焦点を絞って研究してみなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

心理学は「心」の学であるが、初期の頃は、「心」イコール「意識」であると考えられた。意識されている世界が「心の世界」だという考え方である。ヴァントの考え方方がその典型であったが、やがて、心の世界は意識される世界だけではないという認識に到達した。そのきっかけとなったのが、フロイトの精神分析である。精神分析は、もともとヒステリーなどの神経症の治療法であるが、それをもとにフロイトは壮大な心の理論を生み出した。その基本となる考え方方は、心の動きは意識下の動機や無意識の記憶に左右されるということである。これは、人間の心の見方についての大転換であった。自分の心は自分が誰よりもよく知っているという思い込みが、真っ向から否定されることになった。思えば、我々が自分のことを意識するのは、物事が思い通りに進まなかつたりしたときで、順調に進んでいるときは意識する必要がない。心が意識されない世界を含むことは間違いない。

特に、心を「働き」と「内容」に分けると、「働き」は意識されないのが普通である。たとえば、目の前に張ってあるロープの高さをまたいで飛び越せるか、下をくぐるかの判断をどのようにして決めているかは意識できない。要は、「よりよく」生きようとして、人は時に意識し、時には意識することを拒否し、時には、現実に存在しないことを想像する。そのときの心の働きは意識されない。しかし、想像したことは意識されやすい。このようにして人は現実をはるかに越えた広大な心の世界をつくったのである。

2単位め  
解説

心の働きと心の世界をもっているのは人間だけだろうか。この点をよく考えて欲しい。まず、知覚とか、記憶などの心の働きが人間以外の動物にあることには異論はないであろう。意見が分かれるのは、第一に、感情、意思、思考、想像、言語などの働きがあるかという点である。第二は、心の世界があるか、という点である。心の働きがどの程度まで精巧にできあがっているかは、動物の種により大幅に違う。原生動物のように、環境からの刺激に反射的に反応するだけで生きている動物の場合は、心の働きを使う必要はないので、心の働きは、ほとんどないとみてよい。ところが、環境の刺激に対してどう行動するかを「選択」しなければならない動物は、「うまく」選択する

ために、知覚も記憶も思考も意思決定の働きも使わなければならない。その意味では、動物にも心の働きはさまざまな程度に存在する。特に欲求と感情は「生きる」過程を支える基盤である。日常的には、人の心の働きの7割は感情である。

心の働きの進化にとって最も重要な分岐点となるのは、ことばの獲得である。ことばを獲得すると、いま目の前に存在しないことをも心の中に取り込むことができる。そればかりか、現実には存在しないものをも心の中に取り込むことができる。想像上の動物も科学フィクションもつくることができる。反面、事実に合わない信念を抱いたり、ありもしない危険を事実と思い込んだりして混乱することもある。これが人間の心の世界である。このように、ことばを持ってしまったがゆえに、人間は科学や芸術をつくりだした。それが人間の生活を豊かにした反面、動物は決してしないような、危険な戦いをすることにもなった。人間の悩みもことばの産物である。ことば的なものが人間以外の動物に存在するかどうかは議論が分かれるが、ことばのもとになるような働き、すなわち、いま目の前に存在しないものを何かのシンボルで表す働きは、他の動物にも見られる。

しかし、心の中でそれをいじりまわして（操作して）、工夫したり、悩んだりする力は極めて弱い。

3単位め  
解説

メロディーは音の中には存在するのではない。音と音との時間的関係から人が読み取るのである。映画のフィルムのひとコマひとコマの映像は静止画像であって、どこを探しても映像の中には「動き」はない。しかし、静止画像の連続のなか、人は「動き」を見る。このように、物理的刺激の中には存在しない現象を人はキャッチする。これは心の働きの重要な側面である。知覚は、物理的刺激を受動的に感受するだけの働きではない。むしろ、外部刺激の意味を読みとるのである。その物理的刺激が、人の生存にとってどのような意味があるのかを読み取る働きである。カメラで人物を低いアングルから撮影した写真でみると、その人物の脚がとても長い。ところが、ファインダーからみたときは、格別長いとは見えなかったはずである。知覚は刺激に忠実ではなくて、その刺激の現実的意味に忠実なのである。

知覚という心の働きによって、人は生きる上に必要な環境の情報を読み取り、それを手がかりとして、自分の行動を決定するのである。行動するための手がかりを入手する働きである。手がかりとは、例えば、交差点で赤と青の交通信号によって、いま横断してよいか否かを決めるように、人がどう行動するかを決めるための情報である。大地の裂け目を飛び越せるかどうか、狭い場所を自分からだが通り抜けることができるか否かを読み取る働きが知覚である。

このような観点から知覚の意味を考えてみよう。

**4単位め  
解説**

まず、人格とは何かを理解してもらいたい。人の心の働きには個人差がある。知的働きの個人差を知能という。感情意思の働きの個人差は気質と性格である。その人全体としての個人差は個性である。いずれも他者との違いを示すことばである。個性的だ、というのは、他者と違うという点を強調している。それにたいして、人格ということばは、それぞれの違いを持ち合わせながら、人の心の働きは全体としてまとまった働きをする、という意味を含んでいる。心がばらばらに勝手な方向に動き出すことは、まれである。

この「まとまり」を強調するのが人格という概念である。

食べるときでも話をするときでも、その人のすべての心の働きがまとまった形で関与し、その人らしい話し方、食べ方をする。その人らしさがある。このような、その人らしい「まとまり」を強調するのが人格という概念である。心理学でいう人格には、道徳的、倫理的意味合いはない。しかし、どんな道徳観を持ち合わせているかは、人格の大変な構成要素である。

家族関係が子どもの人格形成にどう関係するかは、とても複雑な仕組みになっている。しかし、心理学を学ぶとき、避けて通れない課題である。そこで、家族関係の1つか2つの要因を選び、それが子どもの人格にどう関連するかを考えてみてほしい。たとえば、出生順位はどう影響するか、一人っ子はどうか、母子関係の質は、などと、1つか2つの要因をとりあげて考えてみてほしい。その際大切なことは、家族の要因は1つの要因だけが単独に働くのではなく、他の要因と複雑にからみ合うことを念頭においてほしい。

## 参考図書

浜田寿美男『「私」とはなにか』講談社、1999年

心がどんなふうにしてできあがるのかを、根本的に深く考えてみたい人にお勧めします。

心理学の根本問題を平易に解説しています。

川上吉昭・佐藤俊昭編『わかりあう心とからだ——共感の覚醒』中央法規出版、1995年

他人の心がわかるのはどのような仕組みによるのかを、第1章に佐藤が書いています。

このような問題に関心がある人にお勧めします。

アトキンソン、R. L. 他編 内田一成監訳『ヒルガードの心理学』ブレーン出版、2002年

1,540ページの概論書です。価格もとびきり高いのですが、レベルが高く、読んで面白い本です。

財団法人私立大学通信教育協会編『心理学』私立大学通信教育協会、1979年

心理学史上の有名なデータが掲載されているので、参考になります。やや難解。

## **平成18年度スクーリング開講予定**

4月29日～5月1日【仙 台】

10月7～9日【札 幌】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（8月仙台 未定東京）

# 社会心理学

科目コード●050514

担当教員●吉田綾乃ほか

2 単位 | R or SR | 1 年以上



## 科目の内容

私たちは日常生活の中で、他の人から「自由に」行動しているのだろうか。周囲の盛り上がりにつられてはしゃいだり、他の人が「すばらしい」と評価しているものがすばらしく思えたり、他の人からほめられて喜んだりする——つまり、他の人からかなりの影響を受けているのである。

社会心理学は、「人間がその場の状況や他の人々（社会）とのかかわりの中で、どのように影響を受けて行動するのか」という視点から人間を研究している学問である。その研究課題は、たとえば「人の第一印象はどうやってきまるのだろう?」「意見の合わない友人を説得するにはどうしたらいいだろう?」「彼はなぜあんなに攻撃的にふるまっているのだろう?」など、身近な疑問や発想から生まれている。その意味では、「答えは自分の中にもある」という非常に親しみやすい分野である。この科目ではそのような心の働きを検討していきたい。

## 教科書

原田純治編著『社会心理学——対人行動の理解』ブレーン出版

## レポート課題

1 単位め	対人認知の特徴とはどういうものか。各自のこれまでの経験や具体的な事例などを挙げながら、各自の興味あるいくつかの視点から論じなさい。
2 単位め	態度形成と態度変容とはどういうものか。各自のこれまでの経験や具体的な事例などを挙げながら、各自の興味あるいくつかの視点から論じなさい。

## アドバイス

社会心理学は、「心理学（特に臨床心理学）」と「社会学」の間に位置する学問である。たとえば「ある少年がなぜ犯罪を犯したのか？」を理解しようとする際、臨床心理学では、

その少年の家庭環境や性格などの「その少年が生まれてから今に至る、その少年個人の生育歴」から理解しようとする。社会学では、たとえば学校制度や情報量、住んでいる地域の特徴など「心が荒れやすい現代の社会生活」から説明するかもしれない。社会心理学では「その時、何がその少年を犯罪に走らせたのか」という、犯罪のきっかけや動機から説明しようとするのである。このような社会心理学の特徴をふまえながらレポートを執筆して欲しい。

テキストはやや難解ではあるが、「自分の中にもある心のはたらき」であるということを常に考えながら学習することにより、理解が深まるであろう。なお、テキストの随所にある「用語解説」のページは、学習の際に大きな助けとなるはずである。また、各章にあるトピックスのページを読むことにより、社会心理学という領域をイメージすることがより容易になるであろう。

### 1単位め 解説

人間はものをみる際、決して「事実」だけをみているのではない。自分の中で「判断」したものを見ているのである。その際、判断の根拠になっているのは、決して自分の価値観や考え方ではなく、他の人々から影響を受ける場面も多い。他者を判断する（対人認知）という場面も例外ではない。ある人に対して周囲の人が「優しい人だ」と評価しているのを知れば、自分もその人に優しいことは何もせもらわなくとも「優しい」という印象を持つこともある。やせている人には「神経質」という印象をうけるかもしれない。

テキスト（第3章）では、他者を判断する（すなわち対人認知の）視点として、①感情の認知、②パーソナリティの認知、③対人関係の認知、という3つの視点から検討されている。また、それぞれの視点についていくつかの研究例が紹介されている。それら一つひとつについて自分なりに理解した上、対人認知の特徴をまとめてもらいたい。その学習の中で、対人認知がいかに周囲の雑多な情報により大きな影響を受けるかがわかってくるであろう。自分の日常生活の中にもあてはまるような情報も多くあるはずである。

しかし、その判断が雑多な情報に左右されるという対人認知の「危険性」や「弱さ」を感じるのではないだろうか。テキストの内容を参考にしながら、その危険性や弱さについてもレポートの中で考えてほしい。

以上のように、レポート課題としては、まず対人認知の特徴について、自分の経験などにも触れながら、自分なりにまとめてもらいたい。それと同時に、周囲から影響を受ける対人認知の危険性、弱さについても考えて欲しい。

### 2単位め 解説

私たちは、ある対象に対して「好き一嫌い」「良い一悪い」「賛成一反対」などのような評価を行うことがある。どのよう評価を与えるか、その心の働きを社会心理学では「態度」という（テキスト第6章）。

このような態度は、対象そのものの特徴（心地よい、美しい、安全だ、など）から形成される場合もあれば、好きな芸能人が宣伝している、という理由で形成される場合もある。さらには「友人が感動したと言っている」から「良い映画だ」と評価するように、他の人の評価の影響を受けて形成することもある。レポートでは、そのような人間の態度の特徴についてテキストにそって自分なりにまとめてもらいたい。

人間が対象に持っている態度は、変容することもある。今まで反対だったものに対して、何かのきっかけで賛成するようになったりすることは珍しくない。テキストにも紹介されているように、ローゼンバーグらは態度の特徴として、たとえば「脳死段階での臓器移植は問題が多い」というような認知的成分、「臓器移植はいやだ」というような感情的側面、「臓器移植をするつもりはない」というような行為的成分から成り立っていると考えた。もしもこのうちの一つが変化すると……たとえば「身近な人を臓器移植で救いたい」ような状況では、臓器移植に対する態度全体が変容する可能性もある。レポートでは、これまでの自分の体験なども振り返りながら、態度がどのように変容していくのか、という点にも触れてもらいたい。

以上のように、態度がどのように形成されるのか、そして態度がどのように変容していくものなのかについて、各自のこれまでの経験や日常生活に照らし合わせながら論じて欲しい。

## 参考図書

岡本浩一『社会心理学ショート・ショート』新曜社、1986年

トピック中心の読みやすい本。社会心理学のイメージをとらえやすい。

池上知子・遠藤由美『グラフィック社会心理学』サイエンス社、1998年

テキストの内容と重なる部分が多いが、図表を多用して解説されている。

## 平成18年度スクーリング開講予定

未定【仙 台】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月東京、5月仙台ほか）



# 資格科目

# 教職論

科目コード●050702

担当教員●寺下 明

2 単位

R

1 年以上

会員  
資格

## 科目の内容

平成10年教育職員免許法が改正され、「教職に関する科目」のなかに「教職論」が新設されました。本科目のねらいは、現代社会が抱えている教育的諸問題と教員の関係を考察し、教職とはどんな仕事か、その基本的な性格や社会的使命などのについての理解を深めることにあります。

## 教科書

宮崎和夫編『教職論』ミネルヴァ書房

## レポート課題

1 単位め

教職の意義と教員の使命について

2 単位め

教員の仕事と役割について

## アドバイス

各課題について、テキストや参考文献を「丸写し」するのではなく、自分の言葉で理解された内容をまとめるように心がけてください。

1単位め  
解説

教職とはいかなる仕事か、専門性の高い基本的な性格を理解し、激動する社会の中で、教師の使命や役割について、その求められる資質を踏まえてまとめましょう。

2単位め  
解説

学校では、さまざまな教職員が校務を分担しています。まず、教員の職務内容を把握してください。そして、今日多発する「いじめ」「不登校」「学級崩壊」に対して、教員としてどのように取り組むのかを考えることによって、職業人としての教員についての理解を深めましょう。

## 参考図書

佐伯 胖・黒崎 勲編『教師像の再構築』(岩波講座 6 現代の教育) 岩波書店、1998年



## 2年生以上配当科目

2~4年生履修可

## 専門科目

# 社会福祉原論

(職業指導を含む)

科目コード●050104  
担当教員●田中 治和

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
必修  
社会教育  
選択B  
福祉心理  
選択B

## 科目の内容

社会福祉にかかる全般的な基礎知識の学修と、社会福祉観の変遷についての理解を目的とします。“社会福祉”という言葉は広く使われるため、その実態の学問的把握は曖昧になりやすく、ともすると主觀的な幸福論や通俗的な人生論に終始しやすいと思われます。しかし、多種多様な社会福祉事象および具体的な社会福祉実践の本質は、まぎれもなく他者の人生へのかかわりであり、理念的には人類史上の文化的創造の嘗めの一つとも解せます。したがって、「社会福祉原論」では社会福祉に関する専門用語・知識の確認に留まらず、常に「社会福祉とは何か」「社会福祉をいかに捉えていくのか」等を思考しながら学修することを望みます。大切なことは、自らの社会福祉観の涵養にあるといえます。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座1 社会福祉原論（第4版）』  
中央法規出版

(平成15~17年度履修登録者) 2006年4月より、教科書が部分改訂され「第4版」に変更になりました。改訂された箇所は中央法規発行「別冊 社会福祉制度等の主な動きとポイント」(2006年発行版)をご覧ください。

## レポート課題

1 単位め	日本の社会福祉の歴史的経緯を概説して下さい。
2 単位め	社会福祉の体系を整理して下さい。
3 単位め	社会福祉の概念を他の生活保障方策（社会保障等）の概念と関連しながら説明して下さい。
4 単位め	自らの“社会福祉”観をまとめて下さい。

## アドバイス

「社会福祉原論」は、社会福祉学のさまざまな科目のなかでも、けっしてやさしいものではありません。ですが、社会福祉学の大学学部教育の水準に到達するためにも、社会福祉原論は不可欠な学習項目の一つといえます。

社会福祉原論の究極的課題は、社会福祉学の対象と方法の吟味・考察にあるといえます。ですが学部教育では、時間的制約等から、次の2つに要約できます。すなわち①社会福祉全般の把握であり、②これまでの社会福祉観、つまり社会福祉の見方（観方）の整理です。これらを通して、自分自身の社会福祉の（仮説としての）見方を育てていく基本的態度を学修して下さい。

1単位め～4単位めは、通常の教科書の記述とは、少し違って構成しています（教科書は《理論》→《歴史》→《現状》となっています）。

まず第1に、社会福祉にかかわる歴史的事実の確認と全般的な把握を、そして第2に、社会福祉の現状・実態を学ぶことにより、社会福祉に対する一定的心象（イメージ）が学習者に形成されると思われます。さらに第3に、これらをもとにして社会福祉の概念整理を試み、そして第4に、各自の社会福祉観の深みと広がりが加えられればと考えてレポート課題を設定しました。

なお、この科目のレポートは**1単位につき1,800字以上**でまとめるようにしてください。

**1単位め  
解説**

教科書「第2章 社会福祉の歴史／第1節 日本における社会福祉の史的展開」を中心にまとめて下さい。できればそのレポートをまとめるなかで、日本の社会福祉の特性とは何かを考えながらまとめて下さい。

**2単位め  
解説**

教科書「第4章 社会福祉の制度と行財政」を中心にまとめて下さい。その際に、一般的に社会福祉に係わる法律、行財政等から整理する方法があると思われます。かなり煩瑣になりますが、社会福祉の現実を、網羅的かつ論理的に（筋道を通して）整理して下さい。

**3単位め  
解説**

教科書「第1章社会福祉の基礎理論／第1節 社会福祉の概念と枠組み・第2節 社会福祉と関連諸施策」を参考にしながらまとめて下さい。社会福祉の概念整理の作業は、ある種の面倒さが伴いますが、社会福祉の捉え方を深めるためにも是非必要ですので、ゆっくりといねいに教科書を読んでからまとめて下さい。

**4単位め  
解説**

自らの“社会福祉”観、つまり社会福祉をどう捉えようとするのかをまとめて下さい。そのためにはご自分自身の人間観そして人生観をも連関している点を考慮しながら、できるだけご自分の言葉でまとめて下さい。

教職希望者は、自らが高校生に進路指導・職業指導する立場にたって、職業観との関連でまとめて下さい。

## 参考図書

仲村優一・三浦文夫・阿部志郎編『社会福祉教室（増補改訂版）』有斐閣、1989年

松村祥子・三ツ木任一『社会福祉論』財団法人放送大学教育振興会、1995年

『新版・社会福祉学習双書』編集委員会編『新版社会福祉学習双書 1 社会福祉概論』全国社会福祉協議会、2001年

岡村順一編『社会福祉原論（第3版）』法律文化社、2001年

星野貞一郎『新版社会福祉原論』有斐閣、2002年

財団法人厚生統計協会編『国民の福祉の動向・厚生の指標（臨時増刊）』各年度版

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月25～27日【仙台（配信予定 東京・札幌ほか）】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月横浜・5月札幌・6月青森・秋ごろ山形・冬ごろ仙台）

# 地域福祉論

科目コード● 050105

担当教員● 柿沼利弘・小笠原浩一

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
必修社会教育  
選択 B福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

ソーシャルワークの仕事とはひとつの分野に偏ることなく、地域社会を基盤に考えていかなければいけません。今日では、社会福祉基礎構造改革を踏まえて社会福祉法の成立や新しい展開がみられます。また、新たな視点を十分に意識しなければならず、現在ある民間組織のこれからの方なども考えていかなければなりません。

さらに、この科目では教科書を勉強するだけでなく、幅広い知識の獲得に努めなければなりません。なぜかといえば、地域福祉論と社会福祉原論、社会福祉援助技術などは関連性が多くあり、どの分野と決めてかかれ部分があります。社会福祉士の受験資格に必要な他の指定科目と合わせて学習していってください。また、資格を目指す人はもとより、そうでない人もどん欲に学んでいただきたいと思います。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座 7 地域福祉論（第3版）』  
中央法規出版

（平成15～17年度履修登録者） 2006年4月より、教科書が部分改訂され、「第3版」に変更になりました。改訂された箇所は中央法規発行『別冊社会福祉制度の主な動きとポイント』（2006年発行版）をご覧ください。

## レポート課題

1 単位め	社会福祉基礎構造改革の特徴について述べ、旧法の社会福祉事業法と新法の社会福祉法の違いについて述べよ。
2 単位め	コミュニティのもつ意味を考え、在宅福祉サービスのあり方について述べよ。

### 3 単位め

地域社会における自立生活を考えるとき、新しい視点としてコミュニティ・ソーシャルワークという考え方方が台頭してきている。このコミュニティ・ソーシャルワークの視点について述べよ。

### 4 単位め

地域福祉の推進機関である社会福祉協議会について述べよ。

## アドバイス

レポートを書くに当たって、最終的には自分の考えを示すことが大切です。そのために、一つひとつのレポートを作文的に一気に書き進めるのではなく、章立てを行う必要があります。教科書も章、節、項という形で構成されており、レポートを作成するときも同じように行ってください。

### 1単位め 解説

第1章を読むとともに社会福祉基礎構造改革を理解し、p.23の旧法と新法の比較だけでなく、新旧の福祉六法を参考にし、検討してください。また、第4章の第4節、第7章の第2節なども参考にしてください。

### 2単位め 解説

第1章の後半と第2章を読み、自分なりの視点をもって述べることが大切です。在宅福祉サービスの特徴や内容、在宅福祉サービスと施設福祉サービスの対比なども検討してください。また、第7章も参考にしてください。

### 3単位め 解説

第2章の第6節と第3章を読み、コミュニティ・ソーシャルワークについて考えてください。教科書だけにとらわれず、幅広く文献等を参考にしてください。

### 4単位め 解説

第5章と第6章を読み、社会福祉協議会とそれに関連するボランティア活動や共同募金について考えてください。また、社会福祉協議会にある地域福祉推進員に対して、行政側には民生委員・児童委員の制度があり、その違いと連携のあり方なども踏まえて考察してください。

## 参考図書

岡村重夫『地域福祉論』光生館、1974年

真田 是『地域福祉と社会福祉協議会』かもがわ出版、1997年

R. ハドレイほか 小田兼三・清水隆則監訳『コミュニティ・ソーシャルワーク』川島書

店、1997年

岡崎祐司・河合克義『講座・21世紀の社会福祉5 現代地域福祉の課題と展望』かもがわ  
出版、2002年

柄本一三郎編著『地域福祉を拓く第1巻 地域福祉の広がり』ぎょうせい、2002年

小林雅彦・村田幸子編著『地域福祉を拓く第2巻 住民参加型の福祉活動』ぎょうせい、  
2002年

和田敏明編著『地域福祉を拓く第3巻 地域福祉の担い手』ぎょうせい、2002年

大森 彌編著『地域福祉を拓く第4巻 地域福祉と自治体行政』ぎょうせい、2002年

小林雅彦編著『地域福祉を拓く第5巻 地域福祉の法務と行政』ぎょうせい、2002年

## 平成18年度スクーリング開講予定

6月30日～7月2日【仙 台】

7月15～17日【盛 岡】

9月16～18日【札 幌】

11月10～12日【仙 台】

※スクーリングを受講する場合はいずれか一回でよい。

# 医学一般

科目コード●050106

担当教員●新藤 哲ほか

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
必修

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

「社会福祉は誰のためのもの？」という問いを「医療」に置き換えてみてほしい。社会福祉を学び社会福祉に従事するとき、医療の基礎的な知識を持つことは不可欠である。私たちは、健康でありたいと願いながらも疾病にかかる。どのような疾病的種類があり、どうすれば健康を保持できるのだろうか。また、どのようにすると回復できるのだろうか。あるいは、現在の医療でも治療の難しい疾患には、どのような種類があるのだろうか。

本科目では、基本的な身体のメカニズム、理解しておくべき疾患、予防対策、行政の取り組みなど広範にわたる医療に関わる内容を「医学一般」として理解していただきたい。

科目的構成は、テキスト目次を参照し、詳細は、巻末索引で用語の整理をしてほしい。各自、関心のある領域は、資料収集をしながら自作ノートを作成することをお勧めしたい。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座13 医学一般（第3版）』  
中央法規出版

（平成15・16年度履修登録者） 2005年4月より、教科書が部分改訂され「第3版」に変更になりました。改訂された箇所は中央法規発行「別冊 社会福祉制度等の主な動きとポイント」（2005年発行版）をご覧ください。

## レポート課題

1 単位め	高齢者に特有な主な疾患をあげて、その特徴を説明しなさい。
2 単位め	廐用性症候群の起りやすい部位と症状、改善方法について説明しなさい。
3 単位め	リハビリテーションにおける ADL 評価について説明しなさい。
4 単位め	パーキンソン病についてその特徴を説明しなさい。

## アドバイス

「医学一般」では、福祉を学ぶ方々に疾病や障害についての基本的な理解をしていただきたい。もちろん、急性期の医療は、主として施設で行うことになるが、慢性期や終末期の医療は、医療関係職種と福祉関係職種とのチームアプローチによって在宅で展開する場合も多くなってきている。生活支援の視点から、一緒に利用者の医療を考えることができるようになってほしい。

疾病の原因、症状、治療や対処法などを知り、生活を守り、支援する福祉職としての役割は、ますます大きくなるに違いない。

テキストは、まず一通り読んでから、全体理解を踏まえて課題に取り組むこと。第1章では、疾病構造の変化について、第2章の人体構造と機能、人体の各機関の構造と機能は、基本的なことであるので、熟読すること。第3章、第4章、第5章については、疾病の特徴を中心に学習し、家庭医学事典等があれば、読み合わせることで一層理解を深めることができるので薦めたい。第6章は、専門職種がどのように関わるのか、第7章は、公衆衛生の必要性、予防の重要性、行政の取り組みなどを理解する。人口統計では、少子高齢化の背景をしっかりと抑えておくこと。医療供給システムの現状と傾向は、厚生労働白書、新聞などで動向を補うことによって、社会保障の学習にもつながる。第8章の保険医療対策では、医療と保健施策の内容と歩み学習し、第9章の医事法制では、専門職種としての根拠とその業務範囲をおさえておくこと。

学習を進める上で、他の科目と重複する内容もあると思うが、「重複の」意味を良く考えてほしい。

また教科書、参考書を写すだけでなく筆者の意見、感想を入れて論述すること。

1単位め  
解説

公衆衛生の現状を知ることで、傷病と受療の総体の傾向がつかめるが、高齢に伴う老化がもたらす疾病は、非定型で症状は軽い傾向があり発見が遅れる場合もある。じゅうとう 重篤化や合併症、慢性化の傾向も見られ、急速な身体機能の低下を招きやすい。この期に、介護保険の第2号被保険者に該当する「特定疾病」についても学習しておきたい。高齢者の病気の予防についても理解すること。

2単位め  
解説

人体の構造と機能を熟読し、疾病や運動機能障害等により体を使わなければ、筋肉が細くなったり、骨がもろくなったりすることを理解しておく。身体機能が低下し、いわゆる廃用性症候群が生じやすい臓器や部位とその症状について理解する。長期臥床による褥瘡の原因や介護用品についても、どのようなものが有効なのかななどを知ってほしい。

3単位め  
解説

障害を招かないための予防の意味を理解する。リハビリテーションの対象者、必要とする理由、またその種類にはどのようなものがあり、どのような評価がなされるのだろうか、を概略をつかみ理解すること。リハビリテーションの実施される環境についても知っておくように。保健医療の現状をおさえ、保健医事の対策や法制を理解してほしい。

4単位め  
解説

現代社会と疾病について（先天性疾患、神経疾患、生活習慣病等）、また、その他の疾患についての特徴を学習した上で、パーキンソン病についてその特徴を説明しなさい。

この課題の主たるテーマは「パーキンソン病」なのでそれについて字数をさいてまとめてください。

## 参考図書

秋山房雄『やさしい解剖生理——発生からはたらきまで』南山堂、1988年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月22～24日【仙 台】

未定【東 京】

# 公衆衛生学

科目コード●050110  
担当教員●新藤 哲 ほか

4 単位 | R | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

公衆衛生学は健康の問題を疫学的に把握することにより、病気の予防や健康を維持しようとする学問であり、社会医学の分野に属しています。また、衛生学は社会的環境要因と健康との関わりを分析することによって病気の予防と健康維持を探求する学問です。

本科目は公衆衛生学と衛生学とを合わせた衛生公衆衛生学と呼ばれる領域を担当するものであり、予防医学と健康の維持についての科学と技術を学びます。わが国の公衆衛生の現状と衛生行政についても習得します。

身近な学問です。感想、意見を入れて論述して下さい。

## 教科書

鈴木庄亮・久道 茂 編集『シンプル衛生公衆衛生学2005』南江堂

※ 2003年版、2004年版、2005年版どちらでも可

## レポート課題

	生活習慣病といわれるいくつかの病気について
1 単位め	① 何故、生活習慣病という呼称ができたかを述べなさい。 ② 心筋梗塞と脳血栓の発生機構とそれらを発症する危険因子について述べなさい。
2 単位め	① 明治30年施行の伝染病予防法が平成11年4月施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法、または感染症予防医療法と略す）」に改まった理由を記し、その分類に関する性格と主な対応・措置について記述しなさい。 ② 腸管出血性大腸菌感染症について記しなさい。
3 単位め	公衆衛生行政とはいかなるものか考え方を述べなさい。そして衛生行政中の一般衛生行政について、特に保健所の組織と業務を述べなさい。
4 単位め	予防接種について記しなさい。

## アドバイス

### 1単位め 解説

中年以降に発症するいくつかの慢性疾患は成人病と呼ばれていましたが、これらは若年よりの生活習慣によりもたらされるものであることを理由に1996年に生活習慣病と改称されました。生活習慣病とは悪性新生物、脳血管障害や心疾患の一部を含めた複数の疾患（高血圧症、動脈硬化性疾患、肥満、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症やアルコール性肝炎等）を指しています。これらはいかなる疾患であるかをまず学んで下さい。そして、どのようなメカニズムでこれらの病気が発生するかを調べて下さい。これらの病気が互いに関連し合ったり、危険因子になったりして別の生活習慣病を発生したりします。近年、生活習慣病が増加しています。その要因として、国民の疾病構造の変化や高齢社会が挙げられますが、最も重要な因子は、日常生活のなかで偏った食生活、喫煙、運動不足および飲酒を含めた不健康的行動様式や乱れた生活習慣です。疾病的予防には、第1次の予防、第2次の予防および第3次の予防がありますが、生活習慣病の第1次の予防には健康なライフスタイルを送ることがいかに必要であるかが理解されるでしょう。2000年度から発足した国の10ヵ年計画「健康日本21」の柱でもあるのです。

本課題の疾患は生活習慣病として極めて重要です。なお、問2では動脈硬化の発生と血栓の形成を学ぶとともに、「梗塞」という専門語を把握してレポートを書きなさい。

### 2単位め 解説

旧伝染病予防法に規定された伝染力が強く死亡率も高かった強毒性伝染病は近年激減して、感染症の疾病構造が大きく変化してきました。最近は弱毒性の感染症の増加が注目される一方、国際交流の活発化により海外から強毒性の感染症が侵入するいわゆる輸入感染症が脅威となってきました。また、新興感染症と呼ばれる新しく発見された病原体による強毒性感染症が現れています。公衆衛生の努力により激減し制圧されたと思われた感染症が再び増加しあげてもいます。これを再興感染症と呼んでいます。このように変動している感染症情勢に、行政と医療が適切かつ迅速に対応することが社会的要請なのです。その上、患者に対する「人権の尊重」に配慮されるべきとして平成11年4月の感染症法が施行されたのです。感染症はこれまで以上に21世紀においても公衆衛生の最重点課題です。この感染症法は1類～4類感染症、指定感染症、および新感染症に分類されています。この分類それぞれの性格とそれに対する措置についてレポートに記述しなさい。

テキストに記載されている感染症について、よく理解し把握すべきです。

腸管出血性大腸菌感染症は1982年に米国で初めて発生した食中毒事件ですが、以来、わが国でも多発しています。大腸菌というものは、菌表面のO抗原分類によれば187種類も存在します。さらに鞭毛抗原のH抗原の分類もあります。本来、大腸菌は我々と共生する大切な腸内常在菌ですが、なかに病原性を持つ病原性大腸菌群が存在します。そのなかの腸管

出血性大腸菌にはO157、O111、O26等があります。その感染は出血性大腸炎であり、さらに菌が産生する毒素（ベロ毒素という）が体内に吸収されて溶血、<sup>ぼうにょう</sup>乏尿、尿毒症などの重篤な症状を引き起こす場合があり（溶血性尿毒症症候群という）、脳症を合併して死に至ることがあります。腸管出血性大腸菌感染症は3類感染症に分類されております。公衆衛生学上この感染症の防止は重要ですので、その点もレポートに記述しなさい。

### 3単位め 解説

公衆衛生行政は国民の生存権、国の社会保障的義務に基づいて、すべての国民の健康保持・増進を図ることを目的として、国や地方公共団体が行う公の活動を衛生行政といいます。この行政は私権の制限や公権力の行使はしないのが本質的な思想です。衛生行政の中心課題は国民の健康に関するものですが、生活環境とも密接な関連を持つ広範な行政です。衛生行政は一般衛生行政、労働衛生行政、学校保健行政、および環境保全行政とに分類されます。それらは厚生労働省、文部科学省、および環境省という組織がそれぞれ管掌しています。

一般衛生行政は家庭や地域社会の生活が対象になっており、厚生労働省が管掌しています。基本的には国一都道府県一保健所一市町村という体系になってますが、保健所は平成6年に旧保健所法が改正された地域保健法によって設置されています。保健所は都道府県の系列のほか政令市・特別区の組織体系もあります。この行政の体系と保健所の業務について学びレポートをまとめなさい。

### 4単位め 解説

予防接種は個人の感染症罹患を防ぐとともに集団の罹患をも防止するものです。近年は個人の罹患防止の意義が強調されていますが、公衆衛生上も極めて重要な伝染病予防対策です。免疫はその獲得の様式から次のように分けられます。

#### (1) 能動免疫

- ① 自然能動免疫 自然感染後に獲得される免疫です。発症後でも潜伏期でも、また発症しない場合でも免疫が獲得されます。
- ② 人工能動免疫 予防接種後に獲得される免疫です。

#### (2) 受動免疫

- ① 自然受動免疫 母親の胎盤経由や乳によって子に与えられる免疫です。
- ② 人工受動免疫 すでに作られた免疫グロブリン投与などで転嫁される免疫能です（感染症の免疫療法に用いられることもあります）。

人工能動免疫はワクチンの接種によって獲得されます。レポートには、ワクチンの種類、予防接種の種類と実施方法などを記載して下さい。予防接種法には定期接種（ただし、国民の努力義務による勧奨接種）や任意接種等があります。なお、BCGは結核のワクチンですが、その接種は結核予防法によるものです（平成17年一部改正）。

(注意) わが国は公衆衛生が発達した結果、若い人々に感染症に対する免疫が低下しています。しかもワクチン接種が必ずしも十分でないため、例えば、外国からわが国は麻疹の輸出国であると非難を受けているのが現状です。また、妊娠 3 ル月以前に風疹に罹患すると先天性風疹症候群の子を出産する危険性があります。この機会に予防接種の必要性を是非とも認識して下さい。

# NPO 論

科目コード●050113  
担当教員●江尻 行男

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 A

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

民間非営利組織である NPO (Non-Profit Organization) が阪神淡路大震災（1995年）を契機として急速に進展し、今日に至っている。その動きの速さは一種の革命だとも言われ、わが国に行政、企業と並ぶほどの一つのセクター、すなわち NPO セクターを形成するまでに至っている。ところでこの NPO とは一体いかなる組織で、何をしているのでしょうか。言葉としてはよく耳にするが、その実状をよく知らない場合が多いのではないでしょうか。そこで本科目では NPO について上記のような問題意識のもと総合的に学習してみましょう。内容としては、① NPO の概念と基本的問題（テキストのⅠ、Ⅱ）、② NPO の活動分野（テキストのⅢ）、③ NPO とフィランソロピー（テキストのⅣ）、④ NPO のマネジメント（テキストのⅤ）、そして⑤ NPO の課題（テキストのⅥ）です。

## 教科書

山内直人『NPO 入門』日本経済新聞社、1999年

## レポート課題

1 単位め

① NPO とはいかなる組織（概念）か、等しく民間組織であっても企業とはどこが異なるのか、また等しく非営利組織であっても行政とはどこが異なるのか。また② NPO の仕組みないし構造はどうなっているのか、さらに③その活動分野、特に福祉 NPO の内容と特徴について検討してください。

2 単位め

① NPO のファンドレイジング（資金調達）について、特に NPO の顧客は誰か、という観点から資金提供者（ドナー）に対するマーケティングも説明してください。また②これに関連して寄付税制についてとりあげ、特に優遇税制の問題点と課題を論じてください。

## アドバイス

**1単位め** 基本的にはテキストを読めば説明できると思います。ただ③については福祉の  
**解説** 勉強も必要となります。

**2単位め** ①についてはテキストを、そして②についてはテキストとともに現在の法制度  
**解説** の動きを把握しておく必要があると思います。

## 参考図書

電通総研『NPOとは何か』日本経済新聞社、1996年

山内直人『ノンプロフィット・エコノミー』日本評論社、1997年

堀田 力・雨宮孝子編著『NPO法コンメンタール』日本評論社、1998年

谷本賢治・田尾雅夫編著『NPOと事業』ミネルヴァ書房、2002年

## 平成18年度スクーリング開講予定

7月1・2日【青森】

未定【仙台】

# 知的障害者福祉論

科目コード●050119  
担当教員●赤塚 俊治

2 単位

R

2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

知的障害者福祉支援策は、「知的障害者福祉法」（1960年）が制定されて以来、社会情勢の変化と知的障害者自身の必要によってその支援策は多様化しました。また、知的障害者福祉施策の根底に流れる福祉観も「脱施設化」といった新たな動向が見られます。しかし、この「脱施設化」の論考はあまりにも実態を顧みない安易すぎる論説であって、一つの逆差別化につながると考えます。さらに社会福祉法（2000年）の改正に伴って知的障害者福祉法も同時に改正され、従来の知的障害者福祉の支援システムから大きく変革し、あらたな支援費制度のシステムの中に組み込まれました。同時に知的障害者自身の利用者本位が一層強化されるようになりました。こうした知的障害者福祉の進歩に対して、社会福祉施設や地域社会における知的障害者の生活実態を分析すると、数多くの課題や問題点が山積しています。

そこで本科目では、こうした社会的動向を踏まえながら、いかにして知的障害者が社会的自立とその支援策を確立することが可能かをさまざまな視点から論考することにします。そのためには知的障害者が抱えている今日的課題と問題点を、現行制度の限界性と社会生活の実態との乖離からその要因を明らかにしたいと考えています。

## 教科書

赤塚俊治『知的障害者福祉論序説——21世紀の知的障害者福祉の展望と課題』中央法規出版

## レポート課題

1 単位め

知的障害者福祉支援の歴史的変遷を述べながら、今後の施設福祉の役割と機能について考察しなさい。

2 単位め

地域社会における知的障害者の在宅福祉の現状と課題について、具体的なケースを取り上げながら考察しなさい。

## アドバイス

知的障害者福祉論を学習する際、過去に知的障害者が社会的にどのような社会福祉支援を受けてきたかを歴史的に学ぶことが大切です。とくに、「施設福祉」と「在宅福祉」との相互関係について理論的に明らかにすることが重要です。現在、知的障害者への社会的理解が深まるとともに、知的障害者も可能な限り地域社会において人々と生活すべきであるとするノーマライゼーションが謳われるようになり、これまでの施設中心主義的施策から、知的障害者福祉を一人ひとりの個人としてとらえ地域社会で独立的に生きることを基本にすえて、普通に暮らせる社会の実現に向けた社会的資源の整備の確立を目指した施策が展開されています。しかしながら、こうした知的障害者に対する制度や福祉サービスメニューおよび施策が体系的に整備されているなかで、現実に施設や地域社会で生活している知的障害者の日常生活の実態からすると「普通の生活」を送るための諸条件が十分に整備されていないことを考慮しながら学習することも大切です。

なお、レポート作成を行う際は、次の基本的な視点をふまえながら、レポートを仕上げてください。

- (1) 知的障害者福祉論は、客観的・実証的な枠組みに基づいて構成されています。したがって、レポート課題を作成するにあたっては、知的障害者の人生にとって「普通の生活」の確立は単なるスローガンで終わるのではなく、希望に満ちた輝かしい福祉社会のなかで達成することが可能かをさまざまな視点から考察してレポートを作成してください。
- (2) 知的障害者の施設は、働く職員にとっては職場であっても、知的障害者にとっては暮らしの場であり、生きる生活の拠点であることを考えながらレポートを作成することが大切です。
- (3) レポートの作成にあたっては、単にテキストを読んで理解した内容をそのまま書くのではなく、知的障害者の日常生活で起きているさまざまな問題点を取り上げながらまとめることが重要です。たとえテキストの記述内容とは異なったレポートの内容であったとしても、そのレポートの内容が十分な分析と考察が行われていれば、評価もそれだけ高くなります。

(注意) 社会福祉事業法は社会福祉法（2000年6月）に改正されました。この改正によって、知的障害者福祉法も同年より、法の目的を「知的障害者の自立と社会経済活動への参加の促進」と改め、さらに知的障害者デイサービス事業および知的障害者相談支援事業などについて、社会福祉事業の範囲の拡充を図る目的で法定化を行いました。

また、2003年4月に一部の福祉サービスが「措置制度」から「支援費制度」に移行していることや2004年の「障害者基本法の一部を改正する法律」の施行を「障害者福祉論」の教科書などにより補足してください。

**1単位め  
解説**

テキストの第1章から第4章までをよく読み、知的障害者福祉の基本的な理解に努め、さらには、知的障害者が過去において社会的不利益および劣等処遇に対する苦難と闘いの時代であった歴史的背景と事実を整理しながらレポート課題に取り組んでください。

とくに、「社会福祉基礎構造改革」の一環として新たに施行された社会福祉法は、(1)利用者の立場にたった社会福祉制度の構築、(2)サービスの質の向上、(3)社会福祉事業の充実・活性化、(4)地域福祉の推進の4点を主要な方向性として法改正したものです。

この改正は、知的障害者福祉法の事項にも大きく反映される結果となりました。知的障害者の福祉サービスの充実を図る目的として改正された主な要点は、①福祉サービスの利用制度化、②市町村における知的障害者に対する福祉に関する必要な情報提供と相談・指導、③サービスの質の確保と利用者の権利擁護、④サービスに関する第三者評価・苦情解決体制の整備、⑤知的障害者福祉に関する事務の市町村への委譲などがあげられます。こうした内容によって、これまでの制度や福祉サービスメニューの内容が一層強化・拡充されましたが、難問も山積しているのも事実です。とくに、利用者である知的障害者と対等な関係にある施設関係者にとって、はたして法改正で示した内容を知的障害者に普遍的にサービスを提供できるかが大きな課題となります。

こうした社会的状況を的確に把握しながら、施設福祉の役割と機能について考察して、簡潔に述べてください。

**2単位め  
解説**

テキスト第5章から第7章をよく読んで地域福祉の意味を理解すると同時に知的障害者の生活状況が時代の変遷とともにどのように変化してきたかを、過去の在宅福祉政策なども踏まえながら考察してください。

今後の知的障害者福祉は、法改正によって具体的な中身と進捗状況が問われることになります。そして、単に施設を中心とした生活環境整備だけではなく、地域社会も取り入れた施策を具現化していく地域社会体制づくりが確立しなければなりません。とくに、知的障害者に対する人権・権利侵害の事件などは全国各地で起きており、また、地域環境の相違によって、福祉サービスを享受できるものと享受できないものが存在しているこの事実をどのように理解するかが大切です。その社会的背景には、改革の理念として謳われた「個人が人としての尊厳をもって、家庭や地域の中でその人らしい自立した生活が送れるように支える」という考え方から乖離した知的障害者に対する誤解、偏見、差別が根強く残っていることもこの課題を考察する根本的な課題の一つといえるでしょう。

いずれにしても、本課題においては具体的な知的障害者の生活や暮らしのケースなどを取り上げながらレポートを作成してください。

## 参考図書

- 竹原健二編 赤塚俊治ほか著『現代障害者福祉学』学文社、2004年  
『知的障害者福祉六法』中央法規出版、2004年  
日本知的障害者福祉連盟編『発達障害白書』日本文化科学社、2004年  
江草安彦著『ノーマリゼーションへの道』全国社会福祉協議会、1993年  
北沢清司著『知的発達 Q & A』中央法規出版、1996年

# 介護概論

科目コード● 050120  
担当教員●後藤美恵子

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

要介護者の生活支援においては、その援助に医療、保健、福祉などの分野が包括的にかかわってきます。本講では、まず、要介護者に対する介護とはどのようなものなのかを理解するために、前半では、要介護者理解のための福祉的援助の考え方や基本的知識を学習します。これを踏まえて、後半では、生活援助を展開する上で必要となってくる専門的知識や方法論の概説、ならびにその実際を取り上げることにより、生活支援技術の基礎理論を習得することを目的とします。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『新版 社会福祉士養成講座14 介護概論（第3版）』中央法規出版

（平成15～17年度履修登録者）2006年4月より、「介護保険法改正」や「地域包括支援センター」の記述追加にともない、教科書が改訂されています。スクーリング受講時はこれまでの教科書持参でも結構です。レポート課題に変更はありません。

## レポート課題

1 単位め	介護の概念を捉えた上で、介護の神髄と職業倫理についてを介護の社会的動向と関連づけながら、具体的に論述しなさい。
2 単位め	要介護者の自立や自己実現を達成し、QOLを向上させるために必要な関連職種の連携のあり方についてまとめた上で、さらに連携がもたらす効果について論述しなさい。
3 単位め	要介護者の生活援助を展開する上での基本的な介護技術をまとめなさい。その上で、要介護者がその人らしく生活することの意義を考え、さらにそれを可能にするために専門職者としてのあり方について具体的に論述しなさい。

## 4 単位め

- ① 認知症高齢者の状態像についてまとめ、周辺症状（行動障害）への対応方法も含め、専門職に求められる認知症介護のあり方について論述しなさい。
- ② 生活の質としてのターミナルケアを実践していく上での考え方と、具体的な援助方法について論述しなさい。（①②の両方について解答すること）

## アドバイス

本科目では、要介護者の生活援助をする上での知識や、その背景にある理念、概念を習得することにより、要介護者への福祉的援助を行う者としての基盤を構築することを学習の目的としています。目的を達成するためには、テキストや資料を熟読し、その内容をまとめるという作業が求められます。さらに、学習を展開させる過程においては、必要な情報を、資料や文献から検索する力やそれらをまとめて自身の考えを論述する（総括・考察）力も求められます。本科目では、そのような体系的な学習法を習得するために、レポート課題は以下のように段階的に展開する形に構成しています。

まず、①各単位において必修すべき内容（理念や概念的内容）を、テキストを参考にして要約することを行います。その上で、②その内容を福祉実践に生かすための具体的な知識や技能、考え方、また、現状などをテキストや他の資料などを基に調べたり、考えたりし、最後に、③各単位で示す課題に対して考察を行い論述していただきます。

本課題を考察するに当たっては、介護に関する社会的動向や問題に注目したり、インターネットを利用して情報を収集するなど、常に最新の福祉情報を得るよう心掛けて下さい。そのような過程を基に、広い視野で学習展開をされることを期待します。

### 1単位め

#### 解説

介護の本質をどのように捉えるか、といった「介護観」について考えることが核となります。序章から第1章をよく読み、介護の概念を専門的視点から簡潔にまとめ、さらには専門職に求められる介護の神髄と職業倫理についてを具体的な社会の動向と関連づけながら論述して下さい。

### 2単位め

#### 解説

要介護者のニーズに応じた質の高い介護（生活支援）を提供するための「関連職種の連携」について、テキスト第3章をよく読み、「保健・医療・福祉の連携」「利用者主体の連携」を中心に簡潔にまとめ、連携が要介護者の自立や自己実現、更にはQOLに、どのように影響や効果をもたらすのか、その重要性について、自身の考えを論述して下さい。

**3単位め  
解説**

専門職として、介護（生活支援）を展開する上での基本的な専門技術を第4章を中心に、理論的根拠を踏まえた上で簡潔にまとめて下さい。ここでは「介護」とは、直接援助のみならず、間接援助であるコミュニケーションや生活環境等も含まれることを理解しておいて下さい。専門職としての介護のあり方も介護保険制度の導入と共に変化しています。介護保険の基本理念である「利用者本位」「自立支援」を適切に具現化する上での「その人らしい生活」の意義について自身の考え方を述べ、基本的な専門技術の個別展開のあり方について論述して下さい。

**4単位め  
解説**

① 高齢社会と共に認知症高齢者が増加し、認知症介護についてはゴールドプラン21に基づいて国レベルで取り組まれています。これまで「問題行動」と言われてきた周辺症状も近年では「行動障害」と呼ばれるようになり、さらに「BPSD」という新たな概念が出てきました。ここでは、新たな介護の専門性を押さえる意味で、第5章2節を中心に「認知症高齢者とは」といった状態像をまとめ、認知症高齢者に対する適切な生活援助を展開する上での介護のあり方について、周辺症状（行動障害）への対応を含めて論述して下さい。

※ 「痴呆」という用語は、侮辱的な表現である上に、「痴呆」の実態を正確に表しておらず、早期発見・早期診断等の取り組みの支障となっていることから、平成16年12月24日「痴呆」に替わる用語に関する検討会報告書が厚生労働省より出され、「認知症」という用語に呼び替えることになりました。

「認知症」への変更にあたっては、単に用語を変更することが目的ではなく、「認知症」に対する誤解や偏見の解消等という点からも正しい理解を深めて下さい。

② 生活援助におけるターミナルケアのあり方を、生活（命）の質を重視した「ホスピスケア」の視点から捉え第5章3節を中心に要約し、生活支援の視点においてターミナルケアを実践していく上での自身の考え方を述べ、具体的な援助方法について論述して下さい。

**参考図書**

福祉士養成講座編集委員会 編集『介護技術I(介護福祉士養成講座12)』中央法規出版、2006年  
福祉士養成講座編集委員会 編集『介護技術II(介護福祉士養成講座13)』中央法規出版、2006年

大島 侑 監修『介護福祉論』ミネルヴァ書房、2002年

高齢者痴呆介護研究・研修センター テキスト編集委員会 編集『高齢者痴呆介護実践講座I』第一法規、2001年

太田和雄 編著『ターミナル・ケアの実践』先端医学社、1996年

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月8～10日【仙 台】

12月22～24日【仙 台】

スクーリングを受講する場合は、いずれか一方でよい。

スクーリング受講の際は、カリキュラム内容に介護実習（技術演習）を予定していますので活動できる服装で来て下さい。

受講定員制 1回50名（高等学校福祉科免許状取得希望者優先）

# 福祉機器論

科目コード●050121  
担当教員●関川 伸哉

4 単位 | R or SR | 2 年以上



この科目は、今年度新規の履修登録ができません。これまでにすでに履修登録している方のレポート提出・科目修了試験受験はでき単位修得も可能です（スクーリング開講は平成19年度の予定です）。

# リハビリテーション論

科目コード●050122  
担当教員●関川 伸哉

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

この科目は、今年度新規の履修登録ができません。これまでにすでに履修登録している方のレポート提出・科目修了試験受験はでき単位修得も可能です（スクーリング開講は平成19年度の予定です）。

# 福祉計画法

科目コード●050123  
担当教員●中里 仁

2 単位 | R | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

社会福祉の計画は、国、都道府県、市町村などのほかに社会福祉協議会という民間の福祉団体が計画の主体として取り組んでいる。そして、平成15年4月からは市町村が計画の主体となり地域福祉計画が施行されることになっている。

こうした計画のもつ意義を理解するとともに、ただ教科書を学ぶだけではなく、自ら住むまちの総合計画や福祉計画を具体的に知り、検討を加えることが大切である。今、自分の住んでいるまちでどのような計画のもとに施策が進められているか知っていますか。

## 教科書

定藤丈弘・坂田周一・小林良二編集『これからの福祉8 福祉計画』 有斐閣

## レポート課題

1 単位め

次の課題のなかから2題を選び、論述せよ。

- ① 資本主義社会における計画の特質と意義について述べよ。
- ② 地域福祉計画が策定されたようになった社会的背景について論ぜよ。
- ③ 社会福祉計画の類型の設定にはどのような分類基準が必要であるかを整理し、最近の社会福祉計画の特徴を説明せよ。
- ④ 自治体行政において「福祉計画」を策定する今日的意義について述べよ。
- ⑤ 地域福祉計画における活動計画と行動計画の違いを論述せよ。

2 単位め

次の課題のなかから2題を選び、論述せよ。

- ① 社会福祉協議会における計画策定の意義について述べよ。
- ② 福祉ニーズの諸概念と計画とのかかわりを論ぜよ。
- ③ 個別的アプローチとはニーズ推計にどのような意味をもつのかを考え、整理せよ。
- ④ 環境条件に応じて計画のスタイルを変える必要があるのはなぜか。
- ⑤ 福祉サービス評価において過程評価が重要である理由を説明せよ。

## アドバイス

レポート課題は教科書の演習問題であり、しっかりと読めばレポートはそんなにむずかしいものではありません。ここで大切なことは、教科書を一般論として理解するとともに、いちばん身近な自分が住んでいるまちの総合計画や福祉計画に触れてみることです。

今日、計画入手するためには役所を訪ね、購入するのが一般的ですが、計画書を手元に教科書を読めば、より具体的に計画法が理解できると思います。それよりも何よりも自分が毎日生活している場への理解と問題点を見つけることができれば批判もできることになり、自分の住んでいるまちを良くしていくための方策を考えながらレポートに取り組む姿勢も大切です。

## 参考図書

川村匡由著『地域福祉計画論序説』中央法規、1993年

西 三郎他編『新時代の自治体福祉計画』第一書林、1993年

各市町村の総合計画、老人保健福祉計画等の社会福祉計画（市町村段階では計画が策定されていないところもあるので注意すること）

# 社会福祉援助技術論 I (ケースワーク)

科目コード● 050126

担当教員● 山川敏久・山本邦男

2 単位

R<sub>or</sub> SR

2 年以上

社会福祉  
選択社会教育  
選択 B福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

人間一人一人の性格が異なるように、福祉の援助を必要としサービスを利用しようとする人々の暮らしも当然のことながら個別的であり、多様な生活課題を抱えています。「社会福祉援助技術論 I～IV」では、そのような多様な生活課題をかかえている人に対して、相談支援活動を中心に、課題を解決し自立を促進するための社会福祉援助（ソーシャルワーク）の技術を学びます。

「社会福祉援助技術論 I」では、まず、社会福祉援助活動の基本的枠組み（教科書 I p.25～29の「4つの総体」や p.29～32の「10のP＝基本的構成要素」）を理解しておく必要があります。また、専門職として援助活動を遂行する際の倫理、原則（人権尊重・権利擁護・自立支援など）を教科書 I p.36～41にあげられた事例などを通して理解していくいただくことが必要です。さらに、社会福祉援助技術は、大別すると「直接援助技術」と「間接援助技術」、その他の関連援助技術に分けられます（教科書 I p.130～147）が、そのような体系を学んだ上で、社会福祉援助技術の共通課題である契約・介入・面接、記録、評価、スーパービジョンなどの意義と方法についても知っておく必要があります。これらの内容については、「社会福祉援助技術論 I～IV」の学習を通じて、深く身につけていただくことが必要です。

それらの理解を前提に、「社会福祉援助技術論 I」では、直接援助技術のなかのひとつの「個別援助技術（＝ケースワーク）」を学んでいただきます。

ケースワーク（個別援助技術）は、社会福祉援助（ソーシャルワーク）技術各論のなかでも、特に、援助を必要としている人を価値ある固有の存在としてとらえ、定義し体系化されてきました（教科書『社会福祉援助技術論 I』p.150、『社会福祉援助技術論 II』p.40）。

本科目では、ケースワーク発展の歴史を通して、個別援助技術が生活上のニーズや全体性にどのようにかかわっているのか考察し、援助の具体的な展開過程（『社会福祉援助技術論 II』p.44）を学習します。同時にかけがえのない個人としての人間にかかわる上で必要なケースワークの基本原理や価値、自覚しなければならない基本的態度（『社会福祉援助技術論 I』p.182）など方法と技術について学びます。

本科目では、ケースワークが実践的に展開されている医療機関や類似の援助技術体系とし

て導入が試みられているケアマネジメントの具体的な事例を通じ、各種社会資源、関連機関との連携の実際を考察しながら「個別的援助技術」の持つ特性と意義について学びます。

## 教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集 『新版 社会福祉士養成講座 8 社会福祉援助技術論 I (第3版)』・『新版 社会福祉士養成講座 9 社会福祉援助技術論 II (第3版)』 中央法規出版

(平成15~17年度履修登録者) 2006年4月より、「個人情報保護法」の記述追加にともない、教科書が部分改訂されています。スクーリング受講時はこれまでの教科書持参でも結構です。レポート課題に変更はありません。

## レポート課題

### 1 単位め

個別援助技術発展の歴史的な背景を考察しながら、ケースワークの意義と定義の変遷について述べよ。

### 2 単位め

ケースワーク援助の展開過程について述べ、援助技術の基本原理・原則について考察せよ。

## アドバイス

### 1 単位め 解説

ケースワーク（個別援助技術）は、社会福祉の目的を達成する手段として体系化され、ソーシャルワーカーがもっとも頻繁に用いる技術です。それは心理学や社会学などの領域や社会福祉政策の歴史、時代背景（『社会福祉援助技術論 I』p.70）と密接にかかわって発展してきました。したがって、伝統的なケースワーク論から今日の社会経済の発展と人間生活の拡大に伴う生活問題へのアプローチの方法やワーカーのあるべき姿勢にも歴史的な変遷が見られます。テキストを熟読してこのような移り変わりがそのまま個別援助技術の視点の転換に影響を及ぼしていることを理解してください。

### 2 単位め 解説

テキスト（『社会福祉援助技術論 I』p.36, 『社会福祉援助技術論 II』p.40）にはソーシャルワーカーが向き合おうとする事例と援助の展開過程が掲載されています。これらの事例に貴方自身がワーカーとして対応するイメージを持って、ケースワークの専門技術、専門知識、福祉の倫理（『社会福祉援助技術論 I』p.122）がなぜ大切なのか考えてみましょう。また、最近のわが国における少子高齢社会を迎えての社会福

祉サービスのあり方と方法はサービス利用者との「契約」や利用者の権利を擁護する機能「アドボカシー」や「エンパワメント」などの概念に見られるように新たな展開を迎えています。

本科目では（テキスト『社会福祉援助技術論 I』p.59）ケースワークは、単に面接技術を駆使するのではなくこと、それはソーシャルワーカーが人権や自己実現を尊び（価値）、専門職としての物事の考え方（倫理）を基本とした知識を活かして初めて、技術（skill）（『社会福祉援助技術論 I』p.124）が成り立っているということを学んでください。そして何より自分自身を深く理解する必要性について考え、ケースワークの特性を理解して欲しいと思います。

## 参考図書

荒川義子編著 『医療ソーシャルワーカーの仕事——現場からの提言』川島書店、2000年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月19～21日【仙 台】

未定【札 幌】

スクーリングを受講する場合は、いずれかを受講すればよい。

# 社会福祉援助技術論Ⅱ (社会福祉調査法)

科目コード●050127  
担当教員●都築 光一

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択B

## 科目の内容

福祉の分野においても調査は近年ますます重要な役割を担ってきております。たとえば要介護度認定、住民ニーズ把握、人材確保に関する調査、事業効果調査、サービス評価調査等々をみても明らかです。

ここでは主に福祉調査の方法について学び、実践的技術の習得をめざします。そのために①まず社会福祉調査の史的展開について触れ、現代における福祉調査の意義を考えてみましょう。ついで②調査テーマの設定から調査の実施、整理分析までの調査手順について学びます。さらに、③調査の方法、④現地調査の方法、⑤調査対象者の選定方法、⑥調査票の作成、⑦調査の実施と管理、⑧調査結果の整理・分析、⑨調査における誤差と偏り、⑩レポートの作成について学習します。

調査の理論と技法について学ぶことは、福祉に携わる人の現代的教養といえましょう。

## 教科書 (社会福祉援助技術論Ⅰと共に)

福祉士養成講座編集委員会編集『新版社会福祉士養成講座 9 社会福祉援助技術論Ⅱ(第3版)』中央法規出版

## レポート課題

1 単位め

次の課題のなかから2題を選び、論述せよ。

- ① 社会福祉調査のもつ役割について自分の意見を述べよ。
- ② 社会調査の基本的性格について述べ、統計調査と事例調査の特徴を論述せよ。
- ③ 悉皆しきさい（全体、全数）調査、標本調査、典型調査の特徴とそれとの違いについて述べよ。
- ④ 質問紙法の種類とその内容、またその特質について述べよ。

**2 単位め**

次の課題のなかから2題を選び、論述せよ。

- ① 統計調査の手順についての理解を深めよ。
- ② 母集団と標本の違いとそれぞれの特徴について述べよ。
- ③ 標本抽出の方法の種類を記述し、その特徴について述べよ。
- ④ 自記式調査法と他記式調査法の種類を記述し、特徴を述べよ。

**アドバイス****1単位め****解説**

①については、自らのこれまでの経験と蓄積、それに参考文献を中心に学習することも有益ですが、スクーリングに参加するとともに情報交換を通してまとめるをおすすめします。

②③については、教科書、参考文献で学習することも可能です。④については、スクーリングと参考文献を学習してまとめてみましょう。

**2単位め****解説**

統計調査の方法についての学習が中心となっています。

とくに標本抽出理論については、考え方と実践力を養いましょう。とりあえず、教科書 p.154～167を学習してみましょう。

「統計」に対し苦手意識を持つ方もいるかもしれません、だれにでも理解できるようにわかりやすく解説します。

質問等もどんどんおよせください。

**参考図書**

田口正巳著『社会調査ハンドブック』本の泉社、1999年

大谷信介・木下栄二・後藤範章・小松 洋・永野 武編著『社会調査へのアプローチ』ミネルヴァ書房、1999年

外木典夫・柳井道夫・原田勝弘編『社会調査論』学文社、1994年

福武 直・松原治郎編『社会調査法』有斐閣双書、1967年

**平成18年度スクーリング開講予定**

8月19～21日【仙 台】

未定【札 幌】

スクーリングを受講する場合は、いずれかを受講すればよい。

# 社会福祉援助技術演習Ⅰ

科目コード ● 050130  
担当教員 ● 阿部一彦・高橋誠一・千葉喜久也  
阿部哲也・君島昌志・山川歎久・  
大橋雅啓・都築光一ほか

2 単位

SR

2 年以上

社会福祉  
選択

## 科目の内容

社会福祉学は「実践の科学」といわれるよう、単なる理論学習だけでは実際の援助活動を行うことは困難といえるでしょう。理論を活用し役立てるためには、援助実践の場に具体化していくための援助技術の学習と体得が不可欠となります。社会福祉援助技術とは、さまざまな技術論を実際の援助活動の中で展開するための方法だといえるでしょう。

本演習では、社会福祉援助技術論における理論や知識を踏まえた上で、特に、倫理・価値観、面接方法、記録技法、アセスメント技法、グループワーク、ケースワーク、ケアマネジメントなどの基本的なソーシャルワーク実践の方法・技術のいくつかを取り上げ、役割演技、グループ討議、事例検討などを通し、統合的、主体的に学習することを目的としています。

## 教科書

(教科書)

川田誉音ほか編 『改訂 社会福祉援助技術演習』みらい

(必読文献)

社会福祉教育方法・教材開発研究会編 『新 社会福祉援助技術演習』中央法規出版

(いずれも「社会福祉援助技術演習Ⅱ」でも使用予定)

## レポート課題

1 単位め

(スクーリング事前課題=スクーリング受講前のレポート提出期限までに送付)

社会福祉の専門職としてめざすべき社会福祉援助活動のあり方について論じなさい。

2 単位め

(スクーリング事後課題=スクーリング後に提出)

スクーリングの際に教員から指示される課題について論じなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

はじめに、教科書『改訂 社会福祉援助技術演習』序章を熟読し、社会福祉援助技術の課題について問題意識をもってください。次に1章から7章までを読んで、社会福祉援助技術の概要について学ぶとともに、社会福祉援助技術の過去、現在における考え方などを整理して、その違いなどについてもまとめてください。そして、自分自身の歴史、性格、価値観などについても客観的に見つめなおしてください。

以上の過程を経た上で、社会福祉の専門職としてめざすべき社会福祉援助活動のあり方について論じてください。もちろん、教科書の8章以降を読んだり、他の文献、新聞記事などを活用すること、および社会生活上の問題を取り上げ、考察、分析することも大切なことです。

すでに社会福祉にかかわっている方々は、その経験を生かして論じてくださっても結構です。

以上、課題としてはたいへん幅広いのですが、レポートを作成する際には、自分が意図することを明確に、あるいは視点をはっきりさせて整理することが大切です。

たとえば下記の①～④のなかの1つ、またはいくつかに焦点をあててまとめながら「社会福祉の専門職としてめざすべき社会福祉援助活動のあり方」を考えいただければよいのではないでしょうか（①～④すべてに解答する必要はありません。また①～④以外の論点から論じていただいて結構です）。

- ① 社会福祉援助技術とは何か、および諸方法を自分なりに整理し、わかりやすくまとめてください。社会福祉援助は、援助を必要とする人々（サービスの利用者）に対して、問題の解決や軽減を図ることを目的としています。この過程は社会福祉の援助技術を駆使して行われるものです。
- ② 社会福祉援助技術者は、援助を必要とする人々（利用者）にどう向き合い、どのような役割をもってかかわるべきでしょうか。援助を必要とする人々（利用者）主体の援助活動を行うために、あなたはどんなセンス、感性を大事にしようとしていますか。自分自身の歴史、性格、価値観などについても客観的に見つめなおすことも必要になってくるかもしれません。
- ③ 社会福祉援助技術者は専門職として「援助を必要とする人々（利用者）の基本的人権の尊重」「自立・自己決定を重視する援助のあり方」などの基本的な倫理・原理をもつことが必要です。

社会福祉の専門職として、これまでその専門職倫理が厳しく問われ続けられてきましたが、その倫理観を逸脱する悲しい事件が後を断たない現実があります。福祉の現場

のなかのごく一部の人とはいえ、なぜ援助者が加害者となり、援助を必要とする人々（利用者）の人権を侵害する行為がなくならぬのでしょうか。

「人権感覚」という言葉があるように、「この人にはそういうことをしてはいけない」と判断する能力は、人権に関する知識をどれだけ学んだかというだけでは得られるとは限りません。常に新しい知識を身につけながら、自分の人権感覚をいつも研ぎ澄ませておく努力が必要です。あなたの、人権に関するセンス・感性について、福祉専門職を目指す者として大事にしてほしいと思います。

- ④ 適切な援助を行うには、援助を必要とする人々（利用者）の理解が重要です。援助を必要とする人々（利用者）自身が社会福祉援助過程で、私たち援助者に対して、どんなことを期待し援助を求めているのかを、援助を必要とする人々（利用者）の視点で考察してください。また、アセスメント（事前評価）とは、何のために、何について、どのようなことをすることでしょうか。そして、アセスメント（事前評価）は社会福祉援助とどのように関連していて、どのような影響を与えているでしょうか。特に、自立支援という立場を考慮して、教科書の第4章などを参考に考えてみてください。また、社会福祉援助活動におけるより客観的なアセスメントの普及・発展がもたらす効果についても考察してみてください。

2単位め  
解説

スクーリングは80分×6コマと限られた時間ではありますが、教員および受講生からさまざまなことを吸収し、スクーリング時に指示される課題に解答してください。

## レポートの提出方法

この科目は、1単位につき1冊のレポート用紙を使用してください。1単位のレポートの字数は2,000字程度ですが、16ページめまで使用し最長4,000字程度まで記入していただいて結構です。

**1単位めは、スクーリング受講前に下記の提出期限までに提出してください。**なお、レポートはスクーリング受講クラスが決まってから提出してください。レポート用紙表紙の「科目名」の右側には、担当教員名を追記してください。

**2単位めは、スクーリング受講後に提出してください。**レポート用紙表紙の「科目名」の右側には担当教員名を、課題欄にはスクーリング時に指示される課題を記入してください。

レポート作成に当たっては、ご自身の経験だけでなく、教科書をよく読んだうえで取り組んでください。ただし、教科書の丸写しは避けてください。また、レポート作成後は、数回の確認の後、提出して下さい。

今年度履修登録はするが、スクーリングを受講できない方は、レポートの提出はご遠慮ください。

## スクーリング受講上の注意

この科目はスクーリング受講が必ず必要です。平成18年度は下記の日程で開講します（いずれかの連続する2日間6コマの演習を受講すれば結構です）。

演習は1クラス30人程度の少人数で開講するため、スクーリング受講希望者は5月30日（12・1月分は10月25日）必着でお申込みください。**申込みハガキ・申込み方法の詳細は『進級・資格取得の手引き』をご覧ください。**

	事前レポート	事後レポート
<b>■夏期スクーリング</b>		
8月27・28日 仙台・札幌・東京	8月10日	1月10日
9月2・3日 仙台・青森・新潟	8月10日	1月10日
9月9・10日 盛岡・川口（さいたま）	8月10日	1月10日
<b>■冬期スクーリング</b>		
12月9・10日 東京	11月25日	2月10日
1月20・21日 仙台・秋田	12月25日	2月10日

原則として第2希望までのいずれかの日程で受講が可能です。クラス分けは無作為に行いますので、演習受講にあたって、教員を指定することはできません。また、演習受講の際には、自己紹介や話し合い、ロールプレイングなどを求められますので、ご了承ください。

スクーリングを受講しても期限までに2単位めレポートを提出しない場合は、スクーリングの受講が無効になります。

今年度11・12月の「社会福祉援助技術演習Ⅱ」の受講を希望する方は、8～9月のいずれかのスクーリングを受講し、事後レポートを9月末までに提出する必要があります。社会福祉士受験資格希望者は、ご注意ください。

また、10月生科目等履修生が8～9月のスクーリングを受講した場合も事後レポートを9月末までに提出する必要があります。

# 精神保健福祉論 I

科目コード ● 050133

担当教員 ● 阿部 正孝

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

精神保健福祉とは一般には、国民全体の心の健康の維持・向上および精神障害者の社会的自立と社会的・経済的・文化的活動への参加の促進・支援を目指す諸活動全体をさすものと考えられる。ここでは精神保健福祉士国家資格受験資格取得科目の一つであることを意識して、精神障害者の精神保健福祉を中心に学ぶことにする。精神保健福祉論はⅠとⅡとⅢに分かれている。この順に学ぶことが望ましい。精神障害は疾病と併存している障害であり、医療・保健・福祉にまたがる援助が必要である。日本では障害者として平成5年障害者基本法において初めて法的に位置づけられた。障害者福祉領域では新しい仲間であり、社会的入院の解消が大きな課題である。

精神保健福祉論Ⅰでは精神障害者の現状、障害者福祉と精神保健福祉の歴史、障害者福祉の理念、精神障害の概念、精神保健福祉士資格の成立の意義・専門性・倫理・役割・課題について学ぶ。

## 教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会編集『精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉論』  
中央法規出版

## レポート課題

1 単位め

障害概念、特に精神障害の概念を、歴史的経緯（日本および世界の動向）を踏まえて多角的に考察してください。

2 単位め

精神保健福祉士が精神障害者の社会的入院の解消・地域生活支援に果たす役割と課題を考察してください。

(注)「統合失調症」は2002年以前に発行された文献では「精神分裂病」と表記されることが多くあります。「精神分裂病」という呼び名にはマイナスのイメージがあり、差別や偏見を生み出しているのを是正するために、現在では「統合失調症」と呼び名が

変更されています。

## アドバイス

アドバイスをよく読んでから、書きましょう。

1単位め

**解説**

なぜ日本では障害を固定的に考えていたのか。そのために永い間法律の対象にならなかった精神障害が疾病と併存する障害であるという考えが認知されてからまだ日が浅く、福祉サービスの整備状況も身体障害や知的障害と比べてまだまだ不十分である。人々の差別・偏見の意識も充分に解消されていない。福祉の理念や障害概念の変化が障害者の援助に大きな変化、望ましい変化をもたらしていることをよく理解してほしい。テキスト第1・2・3章をよく読んでから書きましょう。

2単位め

**解説**

国はこれから10年間で約7万人の社会的入院者を地域に帰す計画を立てている。社会的入院の解消は単なる退院ではない。地域で自立して生活できるようにするには意識する、しないは別として我々が支援ネットワークの中で生活しているように、常にその時に必要な支援が確保されることが大切である。その際に、精神障害者の立場にたって、支援をする人材として制定された精神保健福祉士の役割を充分に理解することが必要である。精神保健福祉士の業務は何か、その業務の充実に果たされる役割と課題を把握することが専門職に求められ、精神障害を持つ人々にとって役に立つ人材として成熟することが欠かせない。テキスト第6・7・9章をよく読んでから書きましょう。

### 精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ共通するレポート作成の留意点

- (1) アドバイスをよく読みましょう。
- (2) アドバイスの中に指定されているテキストの章は必ず読んで下さい。
- (3) テキストを含めて参考図書・引用文献はできるだけ紙数の許す範囲で書いて下さい。
- (4) 引用したところは「　　」で示し、その後に、文献番号を小さく記しましょう。引用文章だけでレポートを作成するのではなく、自分自身の言葉でまとめましょう。内容を理解できれば可能なことです。
- (5) できるだけ小見出しをつけて、あるいは、段落をきちんとつけて、論理的に構成されたレポートを作成しましょう。
- (6) 何回か推敲してから、レポート用紙に書くようにしましょう。そうすれば、繰り返しが少くなり、論理的になるでしょう。限られた紙数を有効に使いましょう。

## 参考図書

以下の参考図書もよく読んでください。

精神保健福祉研究会監修『我が国の精神保健福祉』厚健出版、最新版（年刊）

石渡和実『障害者問題の基礎知識』明石書店、1997年

谷中輝雄『生活支援——精神障害者生活支援の理念と方法（第2版）』やどかり出版、  
1996年

## 平成18年度スクーリング開講予定

5月2・3日【札幌】

10月7・8日【仙台】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月仙台・7月ごろ横浜）

スクーリングを受講する場合はいずれか一方でよい。

また、スクーリングを受講する学生は教科書第5章を読んで下さい。

# 精神保健福祉論 II

科目コード●050134  
担当教員●阿部 正孝

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

基本的には精神保健福祉論 I の理念・概念・歴史・現状の理解を前提として、精神保健福祉論 II の講義をすすめる。ここでは精神障害者の医療・保健・福祉にまたがる援助の中で福祉サービスを中心にした援助活動全体を概観する。

## 教科書 (精神保健福祉論 I と同じ)

『精神保健福祉士養成講座 4 精神保健福祉論』中央法規出版

## レポート課題

### 1 単位め

精神障害者の援助において社会福祉の視点・障害者福祉の視点による援助は、精神障害者本人の主体性の尊重、主体性の回復が中核であるが、主体性の回復について考察しなさい。

### 2 単位め

自分の住む市町村における精神障害者の地域生活支援の展開の状況と課題について考察する。

## アドバイス

アドバイスをよく読んでから、書きましょう。

1単位め  
解説

障害を持つ人々が何もできない人と見られてしまうのは、周囲との関係性の中で生じてきた結果である。自己決定・エンパワメントの視点・権利擁護を絡めて、主体性の尊重を考えてほしい。テキスト第4・5・8章をよく読んでから書きましょう。

平成15年度から市町村が障害者福祉の第一線となった。精神障害者福祉がより身近なものとなるが、実際の整備状況はどうであろうか。市町村のパンフレット、障害者福祉計画などを参考にする。テキスト第10・11・12章をよく読んでから書きましょう。

### 精神保健福祉論Ⅰ・Ⅱ共通するレポート作成の留意点

- (1) アドバイスをよく読みましょう。
- (2) アドバイスの中に指定されているテキストの章は必ず読んで下さい。
- (3) テキストを含めて参考図書・引用文献はできるだけ紙数の許す範囲で書いて下さい。
- (4) 引用したところは「　」で示し、そのあとに、文献番号を小さく記しましょう。引用文章だけでレポートを作成するのではなく、自分自身の言葉でまとめましょう。内容を理解できれば可能なことです。
- (5) できるだけ小見出しをつけて、あるいは、段落をきちんとつけて、論理的に構成されたレポートを作成しましょう。
- (6) 何回か推敲してから、レポート用紙に書くようにしましょう。そうすれば、繰り返しがすくなくなり、論理的になるでしょう。限られた紙数を有効に使いましょう。

### 参考図書

精神保健福祉論Ⅰの参考図書に加えて、以下もよく読んでください。

全国精神障害者団体連合会準備会・全国精神障害者家族連合会編『こころの病い——私たち100人の経験』中央法規出版、1993年  
厚生労働省『厚生労働白書』最新版

### 平成18年度スクーリング開講予定

5月3・4日【札幌】

10月8・9日【仙台】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（4月仙台、7月ごろ横浜）

スクーリングを受講する場合はいずれか一方でよい。原則として、「精神保健福祉論Ⅰ」のレポート提出またはスクーリング後（同時でも可）に受講するのが望ましい。

# 精神保健

科目コード●050136  
担当教員●松江 克彦

4 単位 | R | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

精神的健康を保持・増進することは、心豊かな生活と生きる喜びを享受することの基礎であります。しかしながら、精神障害の発生をはじめ、現在のような複雑な社会では、精神的健康を阻害する多くの要因が存在します。そこで本科目では、各ライフサイクル段階での発達や成熟の在り方と、それにたいする現代の社会・文化的影響、今日特に問題となる精神障害や精神的問題についての知識とそれらにたいする精神保健対策、さまざまな集団における精神保健活動の実際、精神保健にかかわる施策や制度の問題などを中心に学んでいきます。そのような学習を通して、自己や周囲の人の精神的健康について考え、ひいては、人間全体の精神的健康について考えていくことを目的とします。

## 教科書

精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編『改訂第3版 精神保健学』へるす出版  
(第3版でなくても可)

## レポート課題

1 単位め	人間のライフサイクルを各段階（時期）に分けて説明し、それぞれの段階で起きたやすい精神的な問題を述べなさい。
2 単位め	思春期・青年期の精神保健について、現代の社会・文化的影響も考慮しながら問題点を述べ、それらについての対策について論じなさい。
3 単位め	高齢社会とは、具体的にどのような社会でどのような問題を含んでいるのかを説明し、次に老人性痴呆（認知症）疾患について述べ、それにたいして行われている対策について説明しなさい。
4 単位め	日本の精神障害者の処遇に関する法律の変遷について説明し、その上で第二次世界大戦以後、精神障害者への施策がどのように変わってきたか論じなさい。

## アドバイス

レポート課題に取り組むにあたって考えておいてほしいのは、レポート課題を単にテキストで調べ、それを要求する字数で書けば良いという態度ではいけないということです。私たちの身のまわりで起きているさまざまな精神的な問題に関心を持ち、それらを自分自身の問題として受け止め、それにたいしてどのような対策が行われてき、行おうとしているかを全体的に理解することが大切です。そして、自分自身でもその対策を考える積極的な態度が必要です。そのためには、まず教科書を通読して精神保健の概略を理解することです。そうすれば、レポート課題についても、どのような箇所が参考になるのか自ずとわかってきます。また、新聞やテレビで、精神保健にかかわるニュースを読んだり、見たりすることも大切です。新聞の記事のスクラップブックを作るのも理解を深めるのに良いでしょう。その上でレポート課題に取り組んで下さい。参考図書も最後に挙げておきますが、必読というわけではありません。特に詳しく調べたい人には有用です。レポート課題の評価は、単に教科書に書かれていることを羅列するようなことはせず、教科書をよく理解し、メディアで見たり聞いたことなども参考にし、自ら考えたことを自分の言葉でまとめているかどうか、という点も加えて評価します。

さらに、レポート課題にないから重要ではないということではなく、たとえば、アルコールや薬物依存の問題（第3章Ⅲ、Ⅳ）など、きわめて重要な今日的問題も含まれています。そのような問題についても理解を深め、自分や周囲の人の健康のために役立てるようにして下さい。

### 1単位め 解説

ここでは、人間が生きてから死ぬまでのライフサイクルの全体を理解し、その各段階の特殊性（精神的問題も含む）を良く理解してもらうことを目的にしています。教科書の第2章の全体、できれば参考文献なども参考にしながらまとめて下さい。精神的問題には、単に精神障害だけでなく、各年代で起こりやすいさまざまな自己の問題や社会的な問題も含みます。

### 2単位め 解説

思春期・青年期は、身体の成熟、人間関係の複雑化、自己アイデンティティの確立など、さまざまな課題や問題が発生しやすい時期です。それに加えて、メディアなど現代の社会・文化的影響の強い年代もあります。このようなライフサイクル段階を理解することは、今日多発している青少年の諸問題の理解にも役立ちます。レポート課題は、教科書の第2章のⅢ、Ⅳ、第3章のⅤ、さらにメディアで報道される青少年問題なども参考にしながら、自分の考えも加えて作成して下さい。

**3単位め  
解説**

高齢社会の到来は今日の大きな問題であり、それにどのように対処していくかは精神保健の重要な課題です。ここでは、高齢社会についての理解を深め、どのようなことが課題になっているかをよく理解することを目的としています。そして、高齢社会の問題の1つに、老人性痴呆（認知症）疾患の増加があります。痴呆（認知症）疾患の理解とそれに対する対策は急を要する問題です。レポート作成においては、教科書の第2章IV、第3章II、VII、その他できれば参考書なども参考にして、数値を挙げたり、具体的な症状や個々の対策について、特にわかりやすく整理して作成するようにして下さい。

**4単位め  
解説**

精神障害者の処遇の問題は、狭義の精神保健と言われるように、古くから精神保健の最大の課題です。昔から精神障害者はどのように扱われてきたのか、そして現在、精神障害者をどのような方向に持って行こうとしているのかをよく理解することを目的としています。レポート作成にあたっては、第1章II、第3章I、第5章II、できれば参考図書なども参考にして、時代と共に精神障害者への対策が法律や制度の変化としてよくわかるように作成して下さい（法律名や制度名だけでなく、その内容理解と変化の理由をよく理解して作成すること）。このような課題の作成を通して精神障害をよく理解し、精神障害者への偏見などについても理解を深めなければいけません。

**参考図書**

E.H.エリクソン 村瀬孝雄・近藤邦夫訳『ライフサイクル、その完結〔増補版〕』みすず書房、2001年

厚生統計協会編『国民の福祉の動向』厚生統計協会、最新版

精神保健福祉研究会監修『我が国の精神保健福祉（精神保健福祉ハンドブック）平成16年度版』太陽美術、2005年

大熊輝雄『現代臨床精神医学 第10版』金原出版、2005年

その他、精神保健・精神医学関係の図書

# 精神保健福祉援助技術総論

科目コード●050137  
担当教員●志村 祐子

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

精神障害者の施策はさまざまな法改正を経て、現在は病院から地域へというのが一般的である。2002年末に出された「障害者基本計画」、それに伴う「新障害者プラン」においても長期入院患者（いわゆる社会的入院者）の退院、社会復帰を目指すことが数値目標としてあげられている。こうした中で、地域に暮らす障害者がいかに「自分らしく」生活することができるか、より生活の質を上げていくことが可能かということが大切となる。地域に暮らす障害者の生活の支え手としての精神保健福祉士の役割はますます重要となってくると考えられる。本講では専門的にかかわるとはどういうことか、専門家としてかかわるには何が求められているのか等、社会福祉の専門援助活動を展開する上で必要な援助技術の理論的理解を身につけていただくとともに、対人援助を行う自分自身についても充分に振り返りながら、学習を進めていただきたい。

## 教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会編集『精神保健福祉士養成講座 5 精神保健福祉援助技術総論』 中央法規出版

## レポート課題

1 単位め

精神保健福祉士の成立過程を歴史的に振り返りながら、これから求められる役割について考察せよ。

2 単位め

精神保健福祉士が対象とする精神障害者とはどのような疾病および特徴を持つ人々かまとめ、また自分自身が精神障害者をどう考えているかについても述べよ。

3 単位め

教科書 p.195 からの事例を読み、ケアマネジメントの必要性について考察し、さらに自分の身近にあるソーシャルサポート・ネットワークについて調べまとめなさい。

4 単位め

病院におけるチームアプローチの中で精神保健福祉士が果たす役割について考察せよ。

## アドバイス

テキストは初めて学ぶ人にはやや困難な内容かもしれませんので、参考文献にも目を通し、調べ学習をしてください。また、「ソーシャルワーカーは足で稼ぐ」といわれているほど自分が一つの社会資源となって動くことが大切ですので、実際の現場に足を運ぶなど、目で見て確かめることもできれば行ってみてください。人とかかわる仕事をしていく上で、いかにコミュニケーションをとっていけるかはとても大切な能力です。自分がしたいことを相手に伝えること、わからないことを人に聞くことも大事なコミュニケーション能力です。

1単位め  
解説

テキスト第1章第1節、第2章、第3章をよく読みさらに関連図書などを調べて、歴史的流れをまず把握してください。その中で専門家として働く上で何が求められているのか、自分が地域で生活していることとあわせて考えていただければいいと思います。〔参考文献1), 2), 7)〕

2単位め  
解説

今現在自分が精神障害者をどのようにとらえているかをまとめ、今後勉強していく中でそれがどのように変化するかを見ていって欲しいと思います。また参考文献などに当たり、実際の対象者理解をしていって下さい。〔参考文献3), 4)〕

3単位め  
解説

テキスト第3章、第4章、第5章を熟読し、ケアマネジメント、ソーシャルサポートネットワーク（p.40も参照）についてまとめ、その上で事例を読んでいただき実際の展開過程を理解してください。そのことを踏まえて、身近で行われているネットワークについて目を向けてみてください。〔参考文献6)〕

4単位め  
解説

テキスト全体から「医学モデル」と「生活モデル」について調べ、医療現場である病院の中で、精神保健福祉士が果たす役割について、他の専門職種との違いなどにも触れながら考察してください。〔参考文献5)〕

## 参考文献

- 1) 厚生省大臣官房障害保健福祉部精神保健福祉課監修 『精神保健福祉士法詳解』  
ぎょうせい、1998年
- 2) 『精神保健福祉士養成セミナー第5巻 改訂第3版 精神保健福祉援助技術総論』  
へるす出版、2001年
- 3) 『精神保健福祉士養成講座1 精神医学』 中央法規出版、2002年
- 4) 高橋俊彦・近藤三男著 『大学生のための精神医学』 岩崎学術出版社、1998年

5 ) 日本精神医学ソーシャルワーカー協会編 『これから的精神保健福祉』 へるす出版、1998年

6 ) 江畠敬介編 『こころの科学67 精神障害者の社会参加』 日本評論社、1996年

7 ) 安西信雄・高橋 一編 『こころの科学88 精神保健福祉士』 日本評論社、1999年

## 平成18年度スクーリング開講予定

前半 8月20・21日および後半12月24・25日【仙 台】

(スクーリングを受講する場合は8月・12月とも受講すること)

# 精神保健福祉援助技術各論

科目コード●050138  
担当教員●大和田誠子

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

精神保健領域の活動の中心が市町村に移行され、その活動は居宅生活支援を展開していく傾向にある。その考え方の中心は「利用者の主体性」すなわち利用者を中心とした動きである。

精神保健福祉士の仕事は複雑で、具体的にどう動くのかを的確に把握することが求められる。この科目では個人、集団、地域社会をどのように援助したらよいのか、その方法論について、具体的に学習することが目的である。

- (1) 精神障害者が病気と生活を回復させていくプロセスと精神保健福祉士がどのような援助を展開しているのかその関係について把握する。
- (2) ソーシャルワークの一つの方法としてのケースワークがどのように定義され説明されているのかを理解する。個人や家族の問題に精神保健福祉士が関わる際にそれらがどのように具現化させているのか事例を通して学習する。
- (3) 精神障害者とその家族との関係のありようについて理解し、家族支援のあり方と精神保健福祉士の機能と役割について学習する。
- (4) 精神保健領域で活用されるグループワークについて、グループの特徴、種類、構造について学習する。
- (5) コミュニティワークを展開する「場」でもある地域社会の概念とその変容、対応する形で発展してきたコミュニティワークについて学習する。
- (6) ケアマネージメントの概要を把握し、精神障害者のケアマネージメントの特徴について学習する。
- (7) スーパーバイジョンの意義と歴史的変遷、具体的機能について理解する。
- (8) 連携、チームアプローチ、ネットワークの概念や意義について整理し、精神保健領域でこれらの方針が重要視されることについて具体的な事例をもとに検討する。

## 教科書

精神保健福祉士養成講座編集委員会 編集『精神保健福祉士養成講座 6 精神保健福祉援助技術各論』 中央法規出版

## レポート課題

1 単位め	ケースワークの過程について説明し、精神保健福祉士の役割について述べなさい。
2 単位め	家族支援という考え方の視点について整理し、その必要性について述べなさい。
3 単位め	セルフヘルプグループとそれに対する精神保健福祉士の支援のあり方について述べなさい。
4 単位め	連携とチームアプローチ、ネットワークの概念と意義について述べなさい。

(平成16年度以前履修登録者) 今年度より「4単位め」のレポート課題が変更になっています。変更前の課題によっても2006年9月までは提出できますが、これから取り組む方は今年度の課題で取り組んでください。

## アドバイス

社会福祉基礎構造改革をはじめ、地域で生活を可能にするための施策がとられている。

そこには地域住民に対する捉え方の変化があり、その考え方の基礎には家庭や地域のなかでその人らしい生活ができるように支える、といいういわゆるノーマライゼーションの理念が具現化されているといえる。

この一連の流れの中で従来の専門家主導型から利用者主導型へ考えは移行しつつあり、したがって精神保健福祉士の役割や機能についても再考しなければならない。これらの点に焦点をあてて、テキストを熟読していただきたい。

1単位め  
解説

テキスト第1章2節を読み精神保健福祉士の置かれている状況について把握する。4節ではケースワークの過程（7段階からなる）それぞれの特徴に注目し、精神保健福祉士は、①クライエントとソーシャルワーカーとの協同関係の形成と強化、②生活上の課題に対する対処、という課題を負っていることが論じられている。これらの点を参考に課題に取り組んでほしい。

2単位め  
解説

テキスト第2章を読み家族に対する見方の変遷について把握し、精神保健福祉士として家族に関わるときの視点とその理論的背景はその後具体的にプログラムを立てるときにどのように反映されるのか事例を通して考えてほしい。

3単位め  
解説

テキスト第4章とくに4節をよく読み、精神障害者が地域の中で自分らしく暮らすこと、自尊心を回復すること等にセルフヘルプグループは大きな役割を果たしていることを理解してほしい。しかもグループを使っている点に関しては第3章を参考にすること。セルフヘルプグループの誕生から精神保健福祉士が関わるとすると、その成長と共に役割と関係のとり方は変化するはずである。そのことについてテキストをよく読み課題に取り組んでほしい。

4単位め  
解説

テキストの序章を読み精神障害を抱えつつ、主体的に生活を営んでいくプロセスを参考にし、連携やチームアプローチ、ネットワークの概念や意義について整理する。

## 平成18年度スクーリング開講予定

未定【仙 台】

# 福祉リスクマネジメント

科目コード ● 050143  
担当教員 ● 渡辺信英・菅原好秀

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

措置制度から契約制度の移行により、利用者と施設側が対等な関係となり、利用者側の権利意識が高揚したため、これまで顕在化しにくかった福祉サービスにおける事故が多発し、福祉サービス提供者側に多様なリスクが表面化し始めました。福祉サービスにおけるリスクには、介護におけるリスク、障害者におけるリスク、保育におけるリスク、施設におけるリスク、在宅におけるリスクなど様々なリスクが存在します。

このような現状の下で、福祉サービスにおける事故等に対して、適切な対応の確立と具体的な介護事故における問題解決への方策が急務といえます。本科目においては、施設におけるリスクの分析、つまり社会福祉施設における介護事故の裁判例の分析を通じて、事故を未然に防ぐという予防的側面と、事故が生じた場合の事後的な対応を個別具体的に検討し、介護施設側に介護事故に対する自覚を促し介護事故防止のための体制を構築することを目的とします。

## 教科書

渡辺信英編『介護事故裁判例から学ぶ福祉リスクマネジメント～高齢者施設編～』南窓社、2006年

## レポート課題

1 単位め	ケース1の「介護サービスの清掃義務違反に伴う利用者の転倒・骨折事故」の事案について、判例の見解に対してあなたの考えを論じて下さい。
2 単位め	ケース2の「デイサービス利用中の行方不明にかかる死亡事故」の事案について、判例の見解に対してあなたの考えを論じて下さい。
3 単位め	ケース5の「老人保健施設における誤嚥による死亡事故」の事案について、判例の見解に対してあなたの考えを論じて下さい。
4 単位め	ケース8の「ボランティアの見守り義務違反による転倒・骨折事故」の事案について、判例の見解に対してあなたの考えを論じて下さい。

## アドバイス

**1単位め  
解説**

本件事案の概要と判旨の視点を簡潔にまとめた上で、ケース3の「介護サービス中の見守り義務違反による転倒・骨折事故」の事案も参照しながら、あなたの考えを論じて下さい。

**2単位め  
解説**

本件事案の概要と判旨の視点を簡潔にまとめた上で、ケース4の「老人保健施設における転落死亡事件」の事案も参照しながら、あなたの考えを論じて下さい。

**3単位め  
解説**

本件事案の概要と判旨の視点を簡潔にまとめた上で、ケース6の「特別養護老人ホームにおける誤嚥による死亡事故」の事案も参照しながら、あなたの考えを論じて下さい。

**4単位め  
解説**

本件事案の概要と判旨の視点を簡潔にまとめた上で、ケース7の「送迎中の転倒・骨折死亡事故」の事案も参照しながら、あなたの考えを論じて下さい。

## 参考図書

- 1) 志田民吉編著『社会福祉サービスと法』建帛社、2005年
- 2) 志田民吉編著『法学 [第2版]』建帛社、2005年
- 3) 平田 厚『社会福祉法人・福祉施設のための実践リスクマネジメント』全国社会福祉協議会、2002年
- 4) 増田雅暢・菊池馨実編『介護リスクマネジメント』旬報社、2003年

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月1～3日【仙 台】

# 家族法

科目コード ● 050144  
担当教員 ● 渡辺信英・菅原好秀

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

少子・高齢化社会を迎えるわが国において、子どもの人権といった問題から、家族・親族間の高齢者における介護・扶養といった問題は、身近な問題といえます。福祉の実務においては、例えば認知症である利用者の財産管理はどうように対処したらいいのでしょうか、虐待を繰り返している両親に対して、子どもの救済を図るためにどのようにしたらいいのでしょうか。遺産を相続するにあたって、親族間でトラブルが生じた場合にはどのようにしたらいいのでしょうか。経験や勘で対応するのではなく、福祉の現場において、最低限の法律の知識に基づいてアドバイスができる人材が現在求められています。

このような家族関係をめぐって紛争が生じた場合の解決方法、また相続の問題などを対処するための法律が、親族法・相続法であり、家族法であります。特に家族に関する問題は、社会が複雑化・多様化する中で、従来の家族の概念を越えた現代的問題として、夫婦別姓制度、夫婦財産制度、人工生殖問題などもあります。

本科目においては家族の新しいあり方と法の関係について現状を認識し、現代の問題点を把握し、よりよく快適な生活を享受し、安心して老後を送るためにはどのようにすべきなのかについて、具体的に学んでいきます。

## 教科書

渡辺信英編『福祉のための家族法 親族編』南窓社、2002年

## レポート課題

1 単位め

第1章の「家族法序論」について以下に内容を具体的に論じて下さい。  
(1) 家族法の特質について、(2) 氏と戸籍について

2 単位め

第3章の「日本の婚姻制度」について以下に内容を具体的に論じて下さい。  
(1) 再婚禁止期間について、(2) 夫婦同氏の原則について

**3 単位め**

第4章の「親子」について以下に内容を具体的に論じて下さい。

- (1) 親子制度の変遷について (2) 人工生殖による親子関係について

**4 単位め**

第5章の「親権・後見等」について以下に内容を具体的に論じて下さい。

- (1) 親権の内容について、(2) 成年後見制度について

## アドバイス

**1単位め****解説**

(1) 家族法の特質に関しては、家族法が「予定する人間像」「非合理性・非打算性」を中心にまとめて下さい。(2) 氏と戸籍に関しては具体的に問題となつた事例を示して、あなたの考えを論じて下さい。

**2単位め****解説**

(1) 再婚禁止期間の意義と問題点を論じた上で、あなたの考えを論じて下さい。(2) 夫婦同氏の原則の意義と問題点について論じた上で、諸外国の夫婦の氏についても、言及して下さい。

**3単位め****解説**

(1) 「子のための親子法」を中心に、今日の親子法の課題について言及して下さい。(2) 人工生殖の問題点に示した上で、あなたの考えを論じて下さい。

**4単位め****解説**

(1) 「子の虐待と親権の抑制」を中心に、あなたの考えを論じて下さい。  
 (2) 今後の成年後見制度の利用上の課題について、あなたの考えを論じて下さい。

## 参考図書

1) 渡辺信英編『福祉のための家族法 相続編』南窓社、2002年

以下の専門書は購入する必要まではありませんが、図書館等で閲覧して下さい。

- 2) 遠藤 浩ほか『民法8親族(第4版増補訂版)』有斐閣、2004年
- 3) 佐藤義彦ほか『民法V 親族・相続(第3版)』有斐閣、2005年
- 4) 中川善之助・米倉 明編『新版注釈民法(23)親族(3)親子(1)実子』有斐閣、2004年
- 5) 内田 貴『民法IV[補訂版]親族・相続』東京大学出版会、2004年

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成19年3月9~11日【仙 台】

# 教育社会学

科目コード●050304  
担当教員●星山 幸男

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択A

## 科目の内容

最近、毎日といっていいほど子どもをめぐる問題や教育の問題が新聞やテレビに登場し、教育関係者や保護者ばかりでなく、多くの人々の関心を集めている。このように教育問題が社会問題化するのは、教育が社会と構造的な連関を持っているからにはほかならない。教育は、教育実践の場（学校・家庭など）といふいわば閉じた空間の中だけで展開されるものではなく、すぐれて社会的な現象である。教育社会学はここから出発する。教育問題の基底にある現代社会の特徴に目を向け、そこから子どもの成長・発達、教育についてみていく。そして、教育を狭く固定的な枠の中でとらえる態度を壊して、広い視点に立って考え直し、教育の本質を理解することを目指している。

## 教科書

住田正樹・高島秀樹編『子どもの発達と現代社会——教育社会学講義』北樹出版

## レポート課題

1 単位め

子どもの成長・発達における仲間集団の意義について、自分の考えを述べなさい。

2 単位め

学校の持つ「社会的機能」について述べなさい。

3 単位め

現代の子どもの生活とマス・コミュニケーションの影響について、現状と課題を述べなさい。

4 単位め

現代の子どもたちの社会的逸脱行動をどう理解し受け止めたらよいのか、自分の考えを述べなさい。

## アドバイス

教育の問題を制度、内容、方法といった視点に限定せず、遊びや集団、周囲の環境などにも目を向けて、広く子どもの成長・発達の問題、それを取り巻く社会構造の問題として考えてほしい。教科書に書いてあることを単にまとめるだけにとどまらず、自分の見方、考えを示すよう努力してもらいたい。

1単位め  
解説

子どもの仲間集団は、その形態も質も大きく変化している。まずは、現代の仲間集団の変化と特徴をまとめておこう。そして、子どもの成長・発達にとって仲間集団がどんな意義を持っているのか、現状と課題を整理し、自分の意見を交えながら今後を展望してほしい。

2単位め  
解説

学校は子どもたちを教育する場であることはいうまでもない。しかし、社会的機関として学校をみてみると、教科教育や生活指導とは別のさまざまな影響力・社会的機能を持っていることがわかる。たとえば配分機能や正当化機能などがそれである。実はこれらが、今日の教育問題をもたらしている一つの大きな背景となっている。具体的な影響に注目しながら学校の持っている社会的機能について整理してほしい。

3単位め  
解説

現代の子どもの生活は、テレビをはじめゲーム・雑誌・インターネットなどからあふれる情報の中に置かれている。とりわけマスコミは大きな影響力を持ち、子どもの日常の中に入り込んでいる。これまでいろいろな意見が示されてきたが、否定的に見ているだけでは何の解決にもならない。現状を踏まえて、これからどう対処していけば良いのか、課題を整理し、今後を展望してほしい。

4単位め  
解説

逸脱行動とは何か、何故そうした行動をとるのか、まず考えてみよう。その際、学校の持つラベリング機能（逸脱行動を他者との相互作用過程において捉える社会学理論）についても触れること。そして、現代の子どもたちの社会的逸脱行動をどう受け止めたらよいのか、自分の考えを述べてほしい。

## 参考図書

柴野昌山・菊池城司・竹内 洋編『教育社会学』有斐閣ブックス、1992年

木原孝博・武藤孝典・熊谷一乗・藤田英典編著『学校文化の社会学』福村出版、1993年

田中治彦編著『子ども・若者の居場所の構想』学陽書房、2001年

## **平成18年度スクーリング開講予定**

8月19~21日【仙 台】

# 社会教育行政論

科目コード●050305  
担当教員●荒井 邦昭

2 単位 | R | 2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

私たちが生活の中で必要とされる、また、こころ豊かな生活のために求める学習を保障するため、国は法律を定め、それに基づいて予算をつけて私たち国民の学習をすすめるための条件を整えています。また、国民の生活に密着したところで学習の条件整備を進めるために、地方自治体、特に市町村が条件整備の仕事を進めるようになっており、市町村ではそのための条例を定め、その自治体としての制度を作っています。

この科目のねらいは、まずそれらの制度によって立つ考え方を理解し、その特徴を知り、条件整備の現状と比較しながら、これから改善点を考えていくことにあります。そのためにはまず制度の基本になっている法律を読むことが求められます。読み慣れない日本語ですが、テキストはその基本になる法律の解説を主にしたものなので、法文と合わせて丁寧に読んでみましょう。また、条件整備の現状等については、学習用資料を作りますので、合わせて利用してください。そして学習した成果を持って、皆さんの学習を保障する条件の改善に関心と意見を持つようになって欲しいと思います。

## 教科書

社会教育推進全国協議会編『社会教育法を読む』社会教育推進全国協議会刊、2003年

## レポート課題

1 単位め

社会教育行政は、①基礎自治体である市町村の教育委員会にその主な仕事がまかされており、また、その行政や施設の運営に当たっては、②住民の意見を聞き取って進めるように定められています。この2点について社会教育法やその他の関連法などの条文にそれが表れているかをそれぞれ指摘し、その理由を考えて述べてください。

## 2 単位め

社会教育行政の第一の仕事にあげられている社会教育施設（公民館、図書館、博物館、等）の整備について、あなたの身近にある社会教育施設をひとつ選び、その施設が「すべての住民」にとって利用しやすいものになっているかどうかを調べ、その施設の問題点と課題について考察してください。

## アドバイス

テキストの第一編で国民主権に基づいた社会教育法の意義と基本的な考え方方が述べられています。まず、その理念を読みとってください。第二編は社会教育法の解説になっています。基本精神に基づいた法文の解釈を理解することが大事です。第三編は、社会教育に関する法律について、簡潔にその内容と課題が述べられています。学習資料『社会教育基本法令集』に各法文や文書が載せられていますので、あわせて読んでください。第四編は、今日社会教育行政で話題になっている問題について、簡単にふれられています。一つの見方として参照してください。

### 1 単位め 解説

①については、第1章、特にその第5条に直接市町村の教育委員会が行う事務について述べています。第6条には都道府県の教育委員会の事務について述べてあり、都道府県の方が多くの事務を行うように読めますが、解説に注意してください。市町村中心の理由は、第1条、第2条、第3条を読むと考えるヒントがあります。

②については、社会教育法では第4章および第5章の第29条と第30条にその仕組みについて定められています。図書館法、博物館法にも条文に規定があります。私たちが学ぼうとするのは、いつも自分の、あるいは自分たちの具体的な生活の状況から、その必要や要求が出てくるということを考え、社会教育法の基本精神はどのようなものであったかを考えながらその「理由」を考えてみてください。

### 2 単位め 解説

「公民館」という名で呼ばれている施設の中には、職員もいない町内会館のようなものもあると思いますが、開館時間には職員がいて、講座などの催し物をやっているところを選んでください。図書館はまだない町村もあります。また都道府県立の図書館でも構いませんが、できれば市町村立図書館を選ぶ方がよいと思います。博物館は、たくさんの種類があり、動物園・水族館・植物園のような生きた資料を見せているところもありますし、美術館も博物館の一種です。また、市町村や都道府県ではない民間で管理運営されている博物館もたくさんあります。市町村立て普段は鍵がかかっているような郷土の資料館もあります。博物館を調べるときは、誰が管理運営しているのかも記してください。

さい。施設のパンフレットなどでレポートを書くこともできるかもしれません、できるだけ自分の関心や興味に合わせて直接利用してみると、そしてできたらそこの職員の方にいろいろなお話を聞いてみると、一般的の利用では見えないことが見えてきます。社会教育施設を利用して学習することができるということを確認する意味でも是非訪ねてみてください。

## 参考図書

井上慶次郎・山本恒夫・浅井経子『改訂 社会教育法解説』(財)全日本社会教育連合会、  
2001年

寺中作雄『社会教育法解説・公民館の建設』(現代教育101選55) 国土社、1995年

生涯学習・社会教育行政研究会編『生涯学習・社会教育行政必携』(平成18年度版) 第一  
法規、2005年

社会教育推進全国協議会編『社会教育・生涯学習ハンドブック 第7版』エイデル研  
究所、2005年

# 教育史

科目コード●050306  
担当教員●寺下 明

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

教育には歴史的背景があります。その十分な理解なくして、現代教育諸問題の所在を的確に認識することはできません。現代教育の本質に迫り、今日の教育問題に取り組むには、とくに近代教育史の学習が重要と思われます。教育史のうち、とくに今日の教育に密接な関係をもつ近代教育史に重点をおき、日本の近代教育の流れを、できるだけ欧米教育との関連のもとに考察したいと思います。

## 教科書

教師養成研究会編著『近代教育史』学芸図書

## レポート課題

1 単位め	ペスタロッチの教育思想について述べなさい。
2 単位め	ヘルバートの教育思想とわが国に与えた影響について述べなさい。
3 単位め	イギリス、フランス、ドイツ、アメリカのなかから一国を選んで、近代公教育制度の成立と発展について述べなさい。
4 単位め	近代日本の教育制度の発達についてまとめなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

18世紀は啓蒙主義の時代であり、中世以来の伝統や社会制度、人間に関する諸思想が合理的、理性的な立場から批判の対象になり、19世紀以降の近代的社會の成立していく先駆的な時期となっていました。このことは教育の制度や思想に関しても例外ではありません。19世紀ペスタロッチの教育思想について、その教育の原理を中心にまとめてみましょう。

2単位め  
解説

ヘルバートにより教育論は教育学として体系化された。その教育思想の内容とわが国に与えた影響について述べなさい。

3単位め  
解説

テキストIV章にイギリス、フランス、ドイツ、アメリカの近代公教育制度の経過が紹介されています。どの国かひとつ選んで、公教育制度の成立のプロセスをまとめましょう。

4単位め  
解説

日本の近代教育制度発展の起点は、明治5年の「学制」でした。「学制」から「学校令」、そして戦後の教育改革という公教育の変遷をまとめてみましょう。

## 参考図書

テキスト章末記載の文献を参照してください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし

# 図書館概論

科目コード●050316  
担当教員●斎藤 雅英

4 単位

R

2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

本来この教科は司書資格取得のための基礎科目として図書館法施行規則で定められているものです。公共図書館で仕事をするにあたって、司書が心得ておくべきさまざまな業務にかかわる各論としての諸教科に通底する基本的事項の総括編としても位置づけることができるものです。したがって、図書館界の鳥瞰図ともなり得ますので、この意味では図書館入門として一般教養的知見を得ることができます。この通信教育では、司書を目指す方々を第一義的な受講者とするものではありませんので、さしあたっては、あまりに専門的に過ぎるところは疑問質問にお答えすることで済ませ、図書館の理解を一般常識より少しだけ深めることを、これから勉学の視点としていただきます。

指定教科書の目次により示せば、この科目で取り扱う範囲は、①図書館の種類とそれの機能、②制度としての図書館の枠組みにかかる諸法令、③現代図書館の存立基盤としての「図書館の自由」、④地域社会における公共図書館の役割、⑤公共図書館と他館種図書館との協力活動、⑥その他となります。

## 教科書

塩見 昇編著『図書館概論』(JLA 図書館情報学テキストシリーズ 1) 日本図書館協会

## レポート課題

1 単位め

図書館の種類と機能、法制度をUnit 1～11で学び、貴方の住んでいる都道府県内に存在する図書館のリストを作成してください。その上で、貴方の身近にある公共図書館のサービス現況を報告してください。

2 単位め

Unit12～16を学び、「図書館の自由」とはどのようなことか、何故それが求められるのかを知りましょう。そして、「図書館の自由」が脅かされた事例を一つだけ取り上げ、解説を試みてください。

**3 単位め**

公共図書館は地域社会にとってどのようなものでなければならないでしょうか。Unit17～23を学び、1単位めでとりあげた、貴方の身近にある公共図書館をめぐる問題点を指摘し、説明してください。

**4 単位め**

Unit24～35、43～46を学び、公共図書館は何故、他館種図書館との協力を必要としているのかを知りましょう。貴方の身近な公共図書館はどのような図書館間の協力活動に参加しているかを報告してください。

**アドバイス**

テキストはたいへん丁寧に編集されていますので、取り立ててのアドバイスは必要ないとは思いますが、指示に従って単位ごとに学んでいくなかで常に頭に入れておいていただきたいこと、指導の機会を与えた私の願いを以下単位ごとに記しました。折角の学習を貴方の教養のしっかりとった糧としていただきたいのです。テキストの一部、図書館の歴史的展開（Unit36～38）、外国の図書館（Unit39～42）および図書館関係団体（Unit47～50）は特に学習の指示はしませんが、レポートに役立つ情報はそこにもありますので、折に触れてお読みください。読むことを指示されているUnitの学習中にも、貴方が今まで知らなかつたこと、あるいは貴方が大切だと思った部分は、ただ読み過ごすのではなく、ノートなどにメモとして書き抜き、蓄積しましょう。この際ワープロやパソコンは使わないでください。手で書くことによって、理解が一層確実なものになります。

**1 単位め  
解説**

図書館というものの存在を知らない大人はいないでしょう。でも「図書館の種類は？」と問われて、正確に答えることができる人もほとんどいないことはまた事実です。貴方は知っていましたか。しかも、人類史上最も古くから存在している職業の一つが「司書」なのですよ。歴史のことはさておいて、現代社会における図書館、特に公共図書館の何たるかは、他の種類の図書館のことを知れば、なんとなく予想はつくでしょう。今、経済的にも不況の世の中で、小さくても何億何十億と費用のかかる図書館建設を政策として促進している自治体もあります。しかも図書館の建物ができた後では、お店のように金儲けができるわけではないし、むしろ、安くはない図書館資料費などがさらに必要になります。なぜそれほどまでに、図書館は必要なのでしょうか。このような問題意識を、ここでの学習をとおして持ってほしいのです。

**2 単位め  
解説**

民主主義社会の持続を否定するなら論外ですが、だれでも、いつでも、どこでも知りたいこと、はやり言葉では「情報」入手できる社会、情報社会の構築は国を挙げての政策課題となっています。この状況下で、社会的情報提供機関とし

ての図書館が果たすべき役割は小さくはありません。その目的を果たすためにはどうしても図書館の自律ないし自由が保障されねばなりません。そうでなかったことによる悲惨な出来事は、日本の現代図書館史のなかにいくらでも確認できます。「図書館の自由」は絵空事ではなく、大きいくいえば国の政治的状況や社会制度と、近くは貴方の日常生活と密接にかかわっていることが認識できれば望外の幸せです。

3単位め  
解説

住民の最も身近にあって、日常的にフリリと入っていくことができる図書館、市区町村立公共図書館を第一線の図書館ということがあります。それを背後で支えている都道府県立図書館は第二線の図書館ですが、いずれも公共図書館です。それぞれ役割分担が違うはずですが、どのような点が異なっているか学習できましたか。地域社会とのかかわりのなかで、貴方のところの第一線の図書館は、期待されている役割を十分に果たし得ているでしょうか。もし、不十分であったとしたら、どのような点においてでしょうか。

4単位め  
解説

どんな図書館でも、どこの図書館でも、一つの図書館だけで、求められるすべての情報を提供し切れるところは存在しません。また、そのような完結した一つの図書館をつくることの意義もありません。情報流通の技術が高度に発達した現在、図書館どうしが協力し合って、限られた資源を共有し、お互いの限界を超えて相互に情報提供をしていくためには、さまざまな協力組織が考案されねばならず、それが多くの場合可能になってきております。コンピュータを利用して図書館間を結びつけるネットワークがその代表です。しかし、図書館間協力活動の組織はそれのみではありません。図書館先進国から見れば、日本はまだまだこの面での発展の余地は、多く残されております。丸い地球上どこにいても欲しい情報が身近の図書館をとおして届けられるという状況、貴方の身近な図書館がその情報の受信と発信の基地となる状況が実現するまでには、まだ相当時間を必要とするようです。でもそのような時代へ向けての小さな一歩が貴方の身近な図書館でも始まっているはずです。

## 参考図書

それぞれの Unit 中にも散見しますが、テキスト 275~277 ページによく選ばれた参考文献がありますので、利用しましょう。

# 博物館概論

科目コード● 050317  
担当教員● 梶原 洋

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

博物館は、今日どこの市町村でもきわめて当たり前の施設として見られるようになりました。博物館では、地球の起源から人類の歴史や文化など人類の知的営為により集積された数限りない資料が集められ、私たちを圧倒します。本物の持つ迫力、科学が明らかにしたさまざまな成果、それらを直接見ることのできる場所が博物館です。博物館は、人類の文化のはじめから存在したものではもちろんありませんし、古代に見られる、類似の施設も今日的な意味での博物館とはいえません。その根源は、18,19世紀のヨーロッパを中心とした産業革命とその結果としての「民衆の教育」という政治的意図のもとにイギリスで企画されたさまざまな政策の一環として最初は設立されたものがその原型のようです。今日欧米の大博物館、イギリスの大英博物館、フランスのルーブル博物館、ドイツの、ロシアのエルミタージュ博物館、アメリカのスミソニアン・インスチチューション、国立自然史博物館、メトロポリタン美術館など枚挙にいとまありませんが、その歴史について振り返ってみることが、今日の博物館の姿を理解するうえで重要であるし、さらには今後の博物館のあるべき姿を求める上でも必要不可欠なことです。

日本では、明治維新（英語では Meiji Restoration といわれ、明治の復古とでも訳すことができます）以後、政府の手で殖産興業・軍備の強化と並んで教育制度の確立の中で博物館がいわば上から作られたといえます。幕末・維新の中で海外を訪れた日本の侍たちが見た欧米の博物館は、まさに「西欧文明」の象徴としてその目に映り、機械文明への憧れとともにわが国における同様の施設の必要が意識されたのです。そのような歴史を振り返ることにより、それ以後140年余りたった今日の博物館ブームともいえるさまざまな博物館あるいはその類似施設の設置が持つ意味を過去・現在・未来という時間の流れの中で歴史的に考えてみましょう。

# 教科書

全国大学博物館学講座協議会西日本部会編『概説博物館学』芙蓉書房出版

## レポート課題

1 単位め	博物館とは何かを、第1章第1節を読んで自分なりにまとめてください。分類、機能、目的、職員の役割、展示資料の内容などがキーワードです。
2 単位め	第1章第2節を読んで、欧米ならびに日本の博物館の歴史についてまとめてください。下のアドバイスも参考にしてみてください。
3 単位め	第2章を読み、さらに実際の博物館などを訪れたり、資料についての報告書を参考にしたりして博物館資料について、具体的な事例を挙げて調査、収集、整理、保存などまとめてください。
4 単位め	第1章第4節、5節、第3章、第4章を読んで博物館がはたす今日的役割についてまとめるとともに理想の博物館像を提示してください（博物館を実際に訪ねること。また、インターネットでも博物館を訪れよう）。設立の理念、資料収集、設立計画と企画会社の役割、生涯学習、情報化などがキーワードです。

## アドバイス

1単位め  
解説

博物館には、さまざまな種類があり、また、さまざまに分類されています。その内容について、教科書を読んでまとめてください。

2単位め  
解説

世界には、さまざまな博物館があり、人類文化の精華が見るものを圧倒します。ここでは、世界と日本の博物館について、その歴史をまとめるとともに、自分で興味を持った博物館についてさらに詳しくその歴史を調べてください。

3単位め  
解説

博物館の資料について、どのようなものがあるかまとめるとともに、実際の資料について、より具体的に所蔵の由来、歴史的学問的意義、整理と保存の方法、刊行物の有無などについて調べてみてください。博物館を訪ねてみることも必要でしょう。

**4単位め  
解説**

博物館は、今日生涯学習や地域の文化の拠点として、各地で次々に設立されています。また、国立や県立といったより広い対象を扱う博物館や拠点的な博物館も建設されています。拠点となる博物館を中心に各地の博物館がネットワークで結ばれている例も多く見られます。また、博物館の設立では、次々と情報化や大衆化といったことで、わかりやすい博物館の建設が目指され、資料も複製化や情報機器を使ったデータの提供やバーチャル下も進んできました。その中で、企画や設計の段階からさまざまな人や企業がかかわり、博物館の建設が進められています。今、そしてこれから、どのような博物館が必要なのか考えてまとめて見ましょう。また、あなたの理想とする博物館像を提示してください。

## 参考文献

- 加藤有次ほか編『新版博物館学講座 1-15』雄山閣出版
- 椎名仙卓『日本博物館発達史』雄山閣、1988年
- 全国大学博物館講座協議会西日本部会編『博物館実習マニュアル』芙蓉書房出版、2002年
- リュック・ブノワ著 水嶋英治訳『博物館学への招待』白水社、2002年
- 西野嘉章『博物館学——フランスの文化と戦略』東京大学出版会、1995年
- 後藤和子編『文化政策学、法・経済・マネジメント』有斐閣、2001年

## 平成18年度スクーリング開講予定

7月15~17日【仙 台】

# 文化財概論

科目コード●050318  
担当教員●梶原 洋

2 単位

SR

2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

文化財概論は、人類の歴史の中での営為により残されたさまざまな遺産のなかでもとくに物質的な遺産を中心に、技芸、埋蔵文化財などについて、どのように保護し後世に伝えいくのかについてさまざまな視点からその概要を学ぶ。

人間を取り巻く環境として、一つは「自然的環境」があげられる。これは、人の日々の営みの基本をなすものであり、その重要性については論をまたない。しかし、人間は単なる生物と違い、言葉を話し、文字を書き、道具をつくり、栽培を行い、都市をつくり、文明を築き上げてきた。このような人類の歴史的営為の中で残された有形・無形のものが、広義の「文化財」である。さらに時間とともに残された滅失と創造を経て今日にまで残ったものなかで、学問的、美的、社会的に一定の意義を有するものが「文化財」と呼ばれ、現在のわれわれを取り巻くもう一つの環境、「歴史・文化的環境」を構成する。文化財概論では、人間にとて欠かせないこの「歴史的・文化的環境」を構成する「文化財」について、保護の歴史、保護の方策、世界の保護の趨勢を学ぶとともに、積極的に社会的資源として、その価値を高め、公的な財産として利用する方法などについて考察する。

現在、この分野では教科書として適切なものがないので、スクーリングとして集中講義を行い、その中で資料を配布する。レポートは、講義と資料をもとに各自がさらに参考資料により学習し、作成する。

## 教科書

スクーリング時に配布

## レポート課題

<b>1 単位め</b>	19世紀後半から現代までの日本における文化財保護の歴史的変遷をまとめ、諸外国の文化財保護の実態と比較するなかで、現状の課題について論ぜよ。
<b>2 単位め</b>	一つの文化財を具体的に調査し、その由来、保護の実情、活用の状況などをまとめる。

## アドバイス

**1単位め****解説**

文化財保護の歴史は、近代日本の社会の変遷や文化政策と密接に関連しており、幾多の曲折を経て今日に至っている。諸外国でも近代国家の成立と発展の中で、過去の歴史への視点が開かれ、文化財の重要性が認識され、文化財の保護が重要な社会的な政策として、また、民衆の間で主体的な運動として進められてきた。その中で日本の文化財がどのように取り扱われ、また、現在どのような問題点を持っているのかをまとめる。

**2単位め****解説**

身近な文化財について、実際に現地を訪れ、また、資料を収集して、由来、現状、地域の中での役割、行政的な取り扱い、文化資源としての将来的方向性などについて、客観的な分析とともに自分なりの意見をまとめてほしい。

## 参考文献

スクーリング時に紹介する。

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし

# 民俗学概論

科目コード●050320  
担当教員●大迫 徳行

4 単位

R

2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

民俗学は日本人の心の深層——精神構造や物の考え方——と原郷を探る手法として、文献を中心とした歴史学とやや異なり、人々の間で長い間守り伝えられてきた父祖からの伝承（習俗）等を中心に、日本人の歴史と心性とを追求しようとする学問です。

柳田國男の創始による日本民俗学は、歴史は浅く青年期の学問でもあり、これから進展が期待されます。

柳田は当初「農民の貧しさは如何にしたら救えるか」、すなわち「経世済民」ということを念頭において、またより正しい日本人の生き方を求め、その方法を体系化しようと努めました。

民俗学は、その研究対象を初め日本人の原郷でもある農山漁村に求めました。しかし、明治以降の急速な近代化に始まり、特に1960年代の高度成長の下、人々の生活様式は大きく変容し、生活の古典ともいるべき伝承（伝統）も消滅の一途をたどっているのが現実でもあります。まさに人々の生活は画一化され、地方色が薄れつつある現在、父祖からの諸々の伝承は途絶えようとしています。一方、自然への畏敬の念を失い、利便性を求める自然破壊に積極的に手を貸し、引いては日本人の心の荒廃を招いたのは長い間伝承してきたよき生活の知恵を忘れた結果といえましょう。その反省に立って自然と共生する方策を考え、自然を後世に残そうとする動きがでていることは周知の事実です。その方策は、永い間培われた先人の知恵ともいるべき伝承から求めようとするのが自然の帰結であり、その対象となる学問のひとつが民俗学であります。

## 教科書

赤田光男ほか共著『日本民俗学』弘文堂

## レポート課題

1 単位め	日本民俗学は「自己内省の学」ともいわれています。柳田國男が民俗学を創始する契機となった事柄をふまえて、この「自己内省の学」とは何か、説明しなさい。
2 単位め	第4章1、第5章2を読み、ハレ（晴）とケ（葵）のことばの意味を、ハレの時空である人生儀礼の中の「産育」と「成人」の儀礼（第4章2）の中から例をあげて説明しなさい。
3 単位め	第4章5、6を読み、正月には大正月と小正月と二度正月があります。小正月の儀礼についてその特色を説明しなさい。
4 単位め	言語（口承）伝承の中、伝説と昔話の違いを、出身地の伝承を例示しながら説明しなさい。

## アドバイス

民俗学は民間の伝承を探り、現行の習慣・習俗を調査研究し、その伝承されている諸事象が現代にどのように継承され、どのように生きているかを考えるもので、したがって、我々の父祖が繰り返し行った生活の実態を記録する一採訪一ことから始まります。まずは、目・耳・心に触れるすべてのものが民俗学の対象になりますので、日常生活全般にわたって何事にも疑問を抱き、父祖は何を考えて生活を続けてきたのか、生活全般の歴史やその変遷を考えることが大切です。そして、民俗事象一つひとつの「本義」を知り、それを通して現在の生活を見つめ、将来の進むべき道を見いだすことに傾注すべきでしょう。

**1 単位め**  
解説

第1章総説を読んでまとめることがあります。柳田國男が民俗学を創始する契機となった「どのようにしたら農民の貧しさを救えるか」（12頁）という一文を軸に考えればよいと思います。

他に、欧米の民俗学の成立、特にドイツの場合が参考になります。なお、他の文献資料から民俗学創始契機の事例を調べ補足することによって、レポートの内容がより充実するでしょう。

**2 単位め**  
解説

日常生活はハレとケに区別され、そのリズムの中から日本人の生活文化を解明するのも民俗学の一分野でもあり、ハレとケは民俗学にとって大切な概念でもあります。都市化された現代の生活の中には、ハレ、ケの区別が曖昧になってはいるものの、儀礼伝承の中にそれらは顕著に残っています。たとえば生まれた子どもの魂は不

安定な状態にありますので、安定させるために普段の生活（ケ）と異なった「お七夜」などの産育儀礼（ハレ）が行われます。第4章2を参考に、身近な体験した事例をあげて説明すればよいと思います。なお、第7章1も参考になるでしょう。

3単位め  
解説

1月15日を中心とした正月を小正月と呼んでいます。小正月には、

- (1) 稲穂粟穂など作物の豊かな稔りを予祝する儀礼、
- (2) 粥占いなどの農作の豊凶を占う年占い、
- (3) ドント焼き、鳥小屋など聖火で災厄を払う火祭り、
- (4) ナマハゲ、チャセゴ、カセドリなど蓑笠姿の異装で家々を訪れる異郷からの来訪者、

など、多くの行事が集中しています。第4章5、6、第5章1、2を読み、以上の事例などを参考にして考えれば、小正月の儀礼の特色は把握できると思います。

4単位め  
解説

第6章3、5を読んでまとめることがあります。各自採訪の伝説、昔話を例示しながら、その冒頭や結末の部分の形式的なあるいは内容的な相違を説明すればよいのです。資料とする伝説は身近にあり採訪は簡単だと思いますが、昔話の場合は伝承者が少なく難しいのではないでしょうか。話者が見つからなかった場合は、刊行された昔話集からの引用でもしかたありません。民俗学は民間伝承の学でもありますので、伝承者（話者）を求めて歩くことも必要でしょう。

引用する場合は、著(編)者名、書名、出版社、出版年を記入して下さい。

## 参考図書

和歌森太郎『新版日本民俗学』清水弘文堂、1970年

井之口章次『民俗学の方法』（講談社学術文庫）講談社、1977年

福田アジオ『柳田国男の民俗学』吉川弘文館、1998年

他に各県別『日本の民俗』（第一法規）や各県、市町村史民俗篇などが参考になります。

# 考古学概論

科目コード●050323  
担当教員●梶原 洋

4 単位 | R | 2 年以上

社会教育  
選択 A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

科学的な考古学は19世紀のはじめごろヨーロッパで生まれた学問です。それ以前は、何しろ古代の遺物が出土してもいつのものか、どのような順序で変わっていったのかといったことがまるで五里霧中でした。デンマークに生まれたC. J. トムゼンという人が、博物館の資料をもとにして、石・青銅・鉄という素材の変化にしたがって古代の遺物が時間的に変遷することを提案してはじめて、考古学という学問の基礎ができたといえます。それが1830年代のことですから、考古学は、まだ170年余りの歴史しかないわけです。しかし、今日では、人類がどこまで遡るのか、現生人類はいつ出現したのか、芸術や言語ができたのはいつか、農耕と古代文明といった人類の発展はなぜ起こったのか、中世や近代の生活や産業はどうだったのかなどなど多くの課題を解決するために考古学の発掘が行われています。つまり、600万年前からつい最近までが考古学の扱う範囲であり、人類史の全体をカバーする唯一の学問です。

日本でも、非常に複雑で多様な縄文文化の様相が次々に明らかになり、また、古代の都や村落の暮らしや史書にも現われない政争の真実などまでわかるようになりました。また、東京や京都・福岡などでは江戸時代の町や武家屋敷の調査が進み、暮らしあかりでなく、産業や健康などについても新たな事実が解明されています。最近では、沖縄や広島で戦跡考古学も行われ、戦争の傷跡を学問的に跡付ける努力が行われています。世界的な交流や比較研究も進んでおり、日本列島の研究成果も日本だけでなく世界的に評価される時代になってきました。

いまや考古学は総合科学といっていいでしょう。地質学、年代測定学、化学、物理学、植物学、動物学などさまざまな学問分野の最新の方法を使って、原初から近代までの人類のありようを解明するのが考古学の今日の目的です。ここでは、考古学の基礎的な内容を学び、600万年という人類のたどって来た長い道筋を振り返って、人類とは何かを考えて見ましょう。

# 教科書

鈴木公雄『考古学入門』東京大学出版会

## レポート課題

### 1 単位め

第一章第1節と第3節、第4章を読んで、考古学とは何か、どのような分野があるか、総合科学としての考古学を構成する学問分野は何かをまとめてみよう。さらに、自分の興味のある分野は何か、どのような内容に興味を持っているか考えてみよう。

### 2 単位め

第一章第2節を読み、さらに参考書を読んで欧米と日本の考古学の研究史をまとめてみよう。

### 3 単位め

第二章、第三章を読んで考古学の調査とそれにより獲得された資料を整理し、どのような観点から研究するのかについてまとめてみよう。

### 4 単位め

第五章を読んで、現代社会と考古学のかかわりを考えてみよう。とくに、開発と考古学との問題、歴史教育と考古学のかかわりなどの観点からまとめよう。

## アドバイス

### 1 単位め

#### 解説

考古学の目的については、多くの人がさまざまに述べています。ここでひとりだけあげるとすると Vere Gordon Childe は「考古学の仕事とは、人間の残した行動の化石（製作物など）から、どのように分析して記録を組み立てていくか、どのように解釈するかである」とその著書 “Piecing Together the Past”（邦訳『考古学とは何か』近藤他訳、1964年）でのべているように、基本的に発掘されたものから人あるいはその行動の軌跡を復元することを目的にしてきました。ここでは、どのような考古学の分野があるのかを教科書を中心にまとめ、さらに興味のわいた分野についてより深く調べてみましょう。

### 2 単位め

#### 解説

欧米では、考古学の紹介で述べたように、19世紀の前半から科学的考古学が始まりました。その後ダーウィンの影響により進化論的変遷図式が流行しましたが、20世紀の初頭には、「文化」という概念で地域ごとの文化変遷を並べることが始まりました。今日でもつづいている人類の起源を探る研究もアジア・アフリカとその中心を移しながら進められてきました。第二次世界大戦以後は、物理学による年代測定やさまざまの考古理論による「解釈学」の流行がありました。日本でも、モールスの大森貝塚の調査に始まり、戦前の実証主義研究の成果や戦後の大規模調査とそれによる大量の資料の蓄積

を基にした考古学の研究成果などがあります。他の本も参考にしながら考古学の歴史をまとめてみてください。

### 3単位め 解説

考古学は、まず調査から始まります。調査の方法をまとめ、実際に現地も訪れてみてください。出土した遺物は、整理され、分類され、考古学の資料となります。その中で「型式学」と「層位学」という方法と概念が考古学のもっとも特徴的なものです。それについて、教科書をまとめるとともに、層位学と型式学の関係について縄文土器の研究を調べてみてください。また、「型式学」によってまとめられた遺物のグループを「考古文化」とも言いますが、この意味についてもまとめてください。第5節では、「機能」について書いてありますが、「使用痕研究」について特にまとめてください。この単位の課題が最も難しいかもしれません。

「型式」という考古学独特の用語の持つ意味を考えるため、古生物学や植物学・動物学の分類とも比較してみることも必要です。また、実際の調査の見学（現地説明会への参加）や調査の報告書も参考にしてください。

### 4単位め 解説

現代と考古学のかかわりに関して、①大規模開発と考古学について、および②歴史教育と考古学の役割についてまとめ、現代の中での考古学の役割について考えてください。

## 参考文献

### 考古学関係の報告書類

- G. ダニエル、C. レンフルー著、富井眞訳『先史の觀念』京都大学学術出版会、2001年
- 江上波夫監修『考古学ゼミナール』山川出版社、1976年
- 勅使河原彰『日本考古学史』東京大学出版会、1988年
- 大塚発重・戸沢充則・佐原真編『日本考古学を学ぶ 1-3』有斐閣、1978年～79年
- V. G. チャイルド著、近藤義郎訳 1981『考古学の方法』河出書房新社、1981年

# 古文書学

科目コード●050326  
担当教員●細井 計

4 単位

SR

2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

古文書学は、古文書に関する知識を整理し体系化する学問です。この古文書について相田二郎氏は、「第一人者から第二人者に向かって、その意思を伝達する用具として記載したもの」（『日本の古文書』上、1頁、岩波書店、1962年）と規定しました。佐藤進一氏によると、古文書とは、「特定の対象に伝達する意志をもつてする所の意思表示の所産、すなわち甲から乙という特定の者に対して、甲の意志を表示するために作成された意思表示手段」ということになります（『古文書学入門』1頁、法政大学出版局、1971年）。

したがって古文書の本質は、特定の相手に対する意思表示という点にあり、差出者、受取者、本文（意思表示の内容）、日付などを具備したものが、古文書ということになります。

もともと古文書というものは、差出者と受取者との関係、地域、年代等によって千差万別の働き=効力を發揮するものであり、それは一般に文書の表面にあらわされます。それが文書の様式、形式です。その様式を正しく理解することは、その文書の効力を正確に理解することにもなりますので、古文書学においては様式論が重要となるわけです。

この様式論を研究するには、まず最初に古文書の解読が必要となります。古文書が読めなくては、様式を論ずること事態が所詮無理です。そこで本科目では、古文書、とりわけ江戸時代の文書の解読演習をスクーリングで重点的に行うことになります。これによって、受講者は古文書の解読力を身につけ、図書館や公民館等における生涯教育の活動に大いに役立てて載きたいと思います。

## 教科書

細井計が編集した近世文書のプリントをスクーリング時に配布する予定です。

**レポート課題**

スクーリング後に提出してください

<b>1 単位め</b>	典型的な御家流で記された『女大学』を読んで、江戸時代における女子教育の特色をまとめてください。七去、孝行、女性（妻、嫁）の立場などがキー・ワードです。
<b>2 単位め</b>	江戸幕府の3代将軍徳川家光が発給した領知判物について、伊達政宗宛と南部重直宛のものを比較して、その相違点を指摘してください。
<b>3 単位め</b>	江戸幕府や諸大名などは、農民をどのように支配していたか。その支配の特色についてまとめてください。
<b>4 単位め</b>	各種の借用証文を解読することによって、有力者による農民支配の特色をまとめるとともに、頼母子金融と頼母子担保金融の相違点を指摘してください。

**アドバイス****1単位め  
解説**

典型的な御家流で記された『女大学』について、解説文を参照しながら読んでください。そして少し慣れたら、改めて『女大学』を自分で筆写して、読めたところと読みなかったところを区別し、さらに全体の解説が可能となるように努力を重ねることが大切です。その上で、課題についてまとめてください。

**2単位め  
解説**

一般的なことを述べますと、古文書の右側を袖、左側を奥といいます。その奥の年月日の下にある人名あるいは花押が差出者です。差出者の左側にあるのが受取者で、「殿」「との」は敬語です。この文書は、「徳川家光領知判物」と呼ばれているものですが、その奥の部分を注意して観察すると、相違点が分かること思います。なお、仙台中納言とは伊達政宗のこと、仙台藩62万石の初代藩主です。南部山城守とは南部重直のこと、盛岡藩10万石の3代藩主です。

**3単位め  
解説**

「土民仕置条々」は寛永20（1643）年に発布されたもので、江戸幕府による農民支配の基本的な方針が示されています。「宗門改人別帳」は切支丹（キリシタン）の禁止にともなって、村ごとに作成された帳簿です。これによって、幕府や大名は領内の切支丹を取締りました。これらを読むことによって、江戸時代の領主がいかに農民を支配していたかがわかると思います。

江戸時代における各種の古文書のうちで、ごく一般的に目にすることのできるものの一つが借用証文です。この証文を解読することによって、種々のことが解ると思います。例えば、借用証文に見られるような貸借関係においては、借用人（債務者）が貸し主（債権者）に対してすこぶる不利な条件を提示していることです。また、頼母子は別に無尽ともいいます。庶民の間で考案されて普及したもので、いわば相互扶助的な金融形態といえるでしょう。この扶助的な色彩が無くなったのが頼母子担保金融であって、そのような形態のものが生まれた背景なども考察してほしいと思います。

## 参考図書

- 児玉幸多編『くずし字解説辞典』近藤出版社、2003年  
樋口政則著『実例古文書判読入門』名著出版、2002年  
日本歴史学会編『概説古文書学 近世編』吉川弘文館、2000年  
伊木寿一著『古文書学』慶應義塾大学出版会、1998年  
佐藤進一著『古文書学入門』法政大学出版局、1971年  
細井計著『近世の漁村と海産物流通』河出書房新社、1994年  
細井計著「近世の産業と交通」（細井計他著『岩手県の歴史』山川出版社、2002年）  
細井計著「仙台藩と盛岡藩」（東北福祉大学『生涯学習センターワン報』第5集、2004年）

## 平成18年度スクーリング開講予定

未定【仙 台】

# 史料講読

科目コード●050327  
担当教員●岡田 清一

2 単位

SR

2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

歴史研究の基礎は資料にあります。歴史資料は、①文献史料、②考古資料、③民俗資料に大別できますが、本講義では①文献史料に限定し、具体的に史料を講読していきます。そのため、スクーリングを必ず受講していただきますが、講読する史料に記述される時代背景について自宅学習し、その結果をレポートにて提出していただき、史料講読の前提を作り上げていただきます。

講読する『吾妻鏡』は、鎌倉幕府によって編纂された編年体の史書で、治承4（1180）年から文永3（1266）年までの政治・社会のできごとが記述されており、鎌倉幕府の政治史を研究する際、必読の史料です。その成立は13世紀後半から14世紀初頭とされ、いくつかの学説が存在します。

本年度はその第一巻から、鎌倉幕府の成立過程を中心に講読します。その全てを講読するのにスクーリングだけでは短く、そのため、重要な箇所を中心に進めていきたいと考えています。源頼朝の挙兵、源義経との再会、一ノ谷の戦い、屋島の戦い、壇ノ浦の戦いなど平家を亡ぼす過程で起こった有名な合戦、幕府の組織である侍所さむらいどころ・公文所くもんじょ・問注所まんじゅうじょ・政所ほんぢょの成立、東国武士団の動向、頼朝と平泉藤原氏との戦いなどが網羅されているのが『吾妻鏡』第一巻です。

なお、『吾妻鏡』は原則的に日本的な漢文体です。馴れることが必要です。これらを講読しながら、歴史資料全般についても考えていきたいと考えています。

## 教科書

新訂増補国史大系『吾妻鏡』第一（普及版）吉川弘文館

## レポート課題

### 1 単位め

鎌倉幕府成立の前提として、源頼朝の挙兵に東国の武士団が参加した背景を、以下の2点からまとめてください。

(1) 平安時代後半の朝廷による地方支配（知行国制度）

(2) 寄進地系荘園の成立する背景を、地域の開発とその主体から考える

### 2 単位め

鎌倉幕府成立の前提として、以下の2点をまとめてください。

(1) 平家との戦いの過程（なぜ平家は滅んだのか）

(2) 平泉藤原氏について（幕府成立にどのような意味をもっていたのか）

## アドバイス

解説／課題は2項目からなっていますが、新説を考える必要はありません。通史的な参考書は数多くありますので、それらのなかから一冊を読み、その概要をまとめてレポートを仕上げてください。

### 1 単位め

#### 解説

(1) 鎌倉という、当時の社会からすれば京都から遠く離れた地に、なぜ、幕府という新しい政治組織が生まれたのか、さらに源頼朝という流人（謀反人）のもとに東国の武士がなぜ集結したのかという視点が必要です。

(2) 当時、朝廷（貴族や寺社）の経済基盤として大きな役割を果たしたのが荘園です。その荘園を開発したのは、地方政治の中核こくでもあった国衙と関わり合った役人（在庁官人）でしたが、彼らは同時にそれぞれの地域を大きな影響をもつ武士でもありました。その彼らが、なぜ、頼朝の挙兵に合流したのかという視点が必要です。

### 2 単位め

#### 解説

(1) 治承4年（1180）から文治元年（1185）までの平家との戦いがどのように進められたのか、その過程で、頼朝は朝廷とどのように関わり合ったのか、流人から政権担当者への転換がどのようになされたのかという視点が必要です。

(2) 文治5年（1189）、頼朝は平泉の藤原氏を亡ぼし、翌年には上洛して右近衛大將に任命されます。この上洛・任命が幕府成立に大きな意味をもっています。その前提としての奥州侵攻がどのような意味を持っていたのか、なぜ藤原氏は容易に亡ぼされたのか、平泉の藤原氏とはどのような豪族であったのかについても視点を拡大してまとめてください。

## 参考図書

- 1) 五味文彦『鎌倉と京』(大系日本の歴史 5) 小学館、1988年
- 2) 入間田宣夫『武者の世に』(日本の歴史⑦) 集英社、1991年
- 3) 山本幸司『頼朝の天下草創』(日本の歴史09) 講談社、2001年
- 4) 上横手雅敬等『院政と平氏、鎌倉政権』(日本の中世 8) 中央公論新社、2002年

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし

# 情報処理 III

科目コード●050334  
担当教員●似内 寛

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択A

この科目は、平成17年10月以前の入学者のみ履修登録ができます。平成18年4月生以降の入学者は履修登録ができません。

## 科目の内容

本科目は、既に Windows の基本操作や Word・Excel 等の Office ソフトの基本操作などをマスターしている方を対象にしており、入門的なプログラム作成を学ぶことに主眼をおいています。プログラムといっても、本格的なプログラミング言語の書法やトレーニングなどを想定せずに、確認しながら作成できるような簡単なものを題材にとります。具体的には、前半は、HTML 言語による WEB ページの簡単な作成を学びます。そして後半では、表計算ソフト Excel でよく利用される VBA について学び、プログラミングの感触を確かめてもらいます。

いずれにせよ、本格的なプログラミング言語とはかなり風情が違い、「自分のやりたいこと（表現したいこと）」を簡略に実行しうる手近な手段に重点を置いていきます。これがきっかけとなり、プログラムそのものに関心が生まれれば、より本格的なものへと学習内容を展開してゆけばいいでしょう。

TEXT を見ていただくとわかりますが、所々応用的な知識が問われる箇所があります。しかし、余り臆せずに、「足りなければ補いながら」といったスタンスで取り組んで欲しいものです。

## 教科書

1 単位め：松本 郁著『一週間でマスターするホームページの作り方 [Windows Me 対応版]』毎日コミュニケーションズ

2 単位め：五十嵐紀江著『Excel VBA を始めよう』秀和システム

## 参考図書

富永敦子著『一週間でマスターする HTML for Windows』毎日コミュニケーションズ、2002年

## レポート課題

### 1 単位め

ここでは、「情報III課題1－1」および「情報III課題1－2」の2つの実習課題を順番に提出してもらいます。前者はTEXTの「月曜日～木曜日」に該当する基礎的なHTMLプログラム作成の課題です。また、後者は、TEXTの「金曜日～日曜日」に該当する少し発展的なHTMLプログラム作成の課題になっています。

くわしい課題は、通信教育部ホームページ「レポート課題一覧」に、PDFファイルにて提供します（4月中旬アップ予定）。

### 2 単位め

こんどは、「情報III課題2－1」と「情報III課題2－2」の2つを提出していただきます。

「課題2－1」は主として、簡単なマクロの登録と、VBエディタを通じてのマクロの修正、ボタンの作成など、TEXTの第1～2章を中心とした課題です。また、「課題2－2」では、基本的なVBAプログラミングとフォームの作成を中心とし、TEXTの第3～5章を参考にしながら取り組む課題となっています。

くわしい課題は、通信教育部ホームページ「レポート課題一覧」に、PDFファイルにて提供します（4月中旬アップ予定）。

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成18年度スクーリング開講予定なし

# 生涯発達心理学

科目コード●050502  
担当教員●木村 進

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択A

福祉心理  
必修

## 科目の内容

発達を、人の一生における変化として捉える考え方は比較的新しいものであるが、この科目においては、「生涯発達」という視点から発達について基本的に理解することを目指している。発達ということを現象的に捉えるのは、さほど難しくないかもしれないが、ここでは、その基本にある発達理論の理解を土台として、「発達は積み重ねである」ということの意味を具体的に理解することが目標である。

たとえば、一人の老人を理解しようとする時に、その人の現在を理解するだけでなく、その人がこれまでどう生きてきたかということを理解しなければ十分とはいえない。逆に言えば、子どもから老人まで生涯を見通すことなのである。

## 教科書

平山 諭・鈴木隆男編著『発達心理学の基礎 I』ミネルヴァ書房

## レポート課題

- |       |  |
|-------|--|
| 1 単位め | 「生涯発達とはどういうことか」(本冊子 p.228~p.229の英語の資料を訳す)                |
| 2 単位め | 発達段階についてのいろいろな説を述べ、それに合わせて、発達課題（エリクソン／ハヴィガースト）について論じなさい。 |
| 3 単位め | 職業生活への準備ということについて論じなさい。                                  |
| 4 単位め | 老年期をどのように捉えるかということについて論じなさい。                             |

## アドバイス

レポートを書き始める前に、教科書や参考書の該当する個所をよく読んで理解しておくことが第一に重要です。該当する個所は1か所とは限りませんから、課題に取り組む前に、少なくとも教科書については精読し、内容をつかんでおいてください。

『学習の手引き2005』序章に「レポートの書き方」を載せてありますので、もう一度読んで、作業手順を確認してから、レポート作成にとりかかってください。

第1の課題は、英訳ですので、コツコツとやるしかないでしょう。日本語にするということ（自分で読んでわかるようにすること）が大切です。第2の課題は、教科書をよく読めば書けるはずです。第3と第4の課題は、いわば応用問題です。教科書や参考書の中から必要な部分を抜き出し、課題にそってそれを組み立てるという作業が必要です。そのためには、全体として何を書くかというストーリーを最初に描いておくことが大切です。

### 1単位め 解説

最初のレポートは、本冊子p.228～229に掲げた**英文の資料の全訳**が課題です。これを訳すことによって、「生涯発達心理学」とはどういう学問領域なのかということがわかるはずです。

いきなり英語の課題に戸惑う人もいるでしょうが、教科書の「序章」や参考書を読みながら丁寧に訳してみてください。なお、この課題は1単位めに設定していますが、英語が苦手な人の存在も考慮して、このレポートを後回しにして、2単位めからのレポート提出も認めることにします（この場合、1単位め・2単位め各1冊のレポート用紙を使用）。

### 2単位め 解説

この課題のレポートを完成させるためには、まず、次のことについて教科書や参考書で調べてみてください。

- (1) 発達段階とは何か、また、発達段階を区切ることについてのいろいろな研究者の考え方。
- (2) 発達課題とは何か エリクソンおよびハヴィガーストの発達課題についての考え方とその具体的な内容（エリクソンの心理社会的危機〔発達課題〕については、教科書のいろいろなところに部分的にふれられています。それらを総合して、**発達課題の表**を完成させてください）。

この準備が終わったら、**代表的な発達段階説を選んで**、その段階に合わせて、エリクソンとハヴィガーストの発達課題を記入します（一覧表にしてください）。

以上が、第一段階です。この表をもとにしながら、以下の内容のレポートに仕上げてください。

- (1) 1ページ目：上記の表。一覧表はレポート用紙の1ページめに入りきらない場合、別紙に記入し開いたときに見やすいように折り曲げ、レポート用紙1ページめに貼り付けて提出してください。かなり細かい表になることも予想されますが、表の字数は176文字（レポート用紙1ページめの字数）と換算してください。
- (2) 発達段階とは何かということと、いろいろな発達段階説（教科書の内容をただ写すだけでは不十分です。参考文献等の内容を検討して、より充実したものにしてください）
- (3) エリクソンとハヴィガーストの発達課題（心理社会的危機）についての考え方を踏まえて、発達課題とは何か。
- (4) エリクソンの心理社会的危機を踏まえて、人間の生涯のあるべき姿についてまとめる。

3単位め  
解説

この課題は、青年期というものを総合的に理解してもらうための課題として設定してあります。教科書および参考文献の「青年期」の部分をよく読んで理解してから、課題に取り組んでください。

高校卒業で就職する人もいれば、大学を出て就職する人もいますが、ここでは、一応大学を出て就職するということを前提に考えてください。高卒であれ、大卒であれ、就職することは、（一人前の？）社会人として社会生活を始めるということを意味しています。大卒を前提にすれば、大学生活というものには、就職への準備ということも含まれることになります。この課題は、就職への準備としてどのようなことが必要かということを、できるだけ広い範囲で考えて、論じなさいということです。就職までの過程は、自分の仕事の選択、就職のための準備（就職活動も含む）、採用試験を受ける、就職する、そして、職場への適応というような部分に分かれますが、最終的に、就職して、うまく仕事をこなすということまで視野に入れて、就職のための準備としては、どのようなことが必要かということを考えみてください。

このことが、青年期というものを俯瞰することになるという意味は、例えば、自分はどんな仕事に向いているんだろう、自分はどんな仕事がしたいんだろうと考える時、その答えを出すためには、自分はどういう人間かということを知っているということが必要になります。これは、**自我同一性の確立**ということです。ですから、仕事を選ぶという準備段階では、**自我同一性の確立（拡散）**ということについて論じる必要が出てくることになります。青年期についての学習を踏まえて、職業生活への準備ということについて幅広く考えてみてください。

この課題は「再提出」が多い傾向にあります。再提出の多くは、自我同一性の確立が必要だという視点だけで書かれているものです。もちろん、これは必要なことです、テーマが「就職への準備」ではなくて「職業生活への準備」なのだから、自分がどんな職業につきた

いか、あるいは、どんな職業に向いているかがわかったとしてもそれだけでは不十分です。その後に就職活動があり、就職した後の職場（職業）への適応という課題もあります。そういうことを総合的に考えて、準備ということについて論じてください。

#### 4単位め 解説

高齢化社会とか高齢社会とかの表現をよく目にしますが、老人に対する社会的関心が高まっているということです。この課題は、老年期というものについての捉え方を総合的に考えてみようということを目標にしています。一番単純な捉え方としては、いったいいつからを老年期というのだろうかということがあります。たとえば、老人福祉法では、65歳以上を老人としています。しかし、個人としてみる時には、どんな条件が揃った（あるいはなくなった）時に「老人だ」と感じるのでしょうか？ つまり、こんな単純なことでさえも、いろいろな角度から検討する余地があるということになります。このようなことを含めて、老年期というものをいろいろな角度から考えてみてください。

内容は、各自の自由としますが、参考までにモデル的な内容を示しておきます。

- (1) 老年期はいつから始まるか、老年期をどのように分けるか
- (2) 老年期の発達課題と老年期への適応
- (3) 老年期にはどのような変化があるか
- (4) 老人の生きがいは何か
- (5) successful aging（幸福な老い）のための条件は何か
- (6) 現代は、老人にとって生きやすい時代か

もちろん、上記の内容すべてを網羅する必要はありません。考える材料として示したものです。

#### 参考図書

- 1) 平山 諭・鈴木隆男編著『発達心理学の基礎Ⅱ』ミネルヴァ書房、1994年
- 2) 下仲順子編『老年心理学』（現代心理学シリーズ14）培風館、1997年
- 3) 『生涯発達心理学とは何か——理論と方法』（講座生涯発達心理学1）金子書房、1995年
- 4) 岡本祐子編著『アイデンティティ生涯発達論の射程』ミネルヴァ書房、2002年

#### 平成18年度スクーリング開講予定

5月5～7日 【仙 台】（配信予定 小山・盛岡・釧路）

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（7月札幌、冬ごろ大阪、未定横浜）

※オンデマンド型授業実施科目

## LIFESPAN DEVELOPMENT

The point where change occurs throughout the life cycle is critical. Traditional approaches to human development have emphasized change from birth to adolescence, stability in adulthood, and decline in old age. Sears and Feldman have captured the flavor of some of the most important adult changes. The changes in body, personality, and abilities may be great during these later decades. Strong developmental tasks are imposed by marriage and parenthood, by the waxing and waning of physical prowess and of some intellectual capacities, by the children's exit from the nest, by the achievement of an occupational plateau, and by retirement and the prospect of death.

A number of stage-crisis theories have been developed to explain the change adults undergo, the best-known being Erikson's theory, and in the popular literature, Gail Sheehy's Passage. Many theorists and researchers, however, have not been satisfied with the stage-crisis approaches to adult development. To obtain a more accurate view of adult development, many experts believe that the study of life events adds valuable information. Hultsch and Deutch point out that our lives are punctuated by transitions defined by various events. Particular emphasis is placed on the stressful nature of these events. Events typically thought of as positive (marriage or being promoted at work), as well as events usually perceived as negative (death of spouse, being fired from work), are potentially stressful. Factors that can mediate such stressful life events include internal resources (physical health, intellectual abilities) and external resources (income, social supports). Adaptation involves the use of coping strategies that result in behavioral change.

Broadly speaking, there are two theoretical approaches to the study of personality development, one focusing on similarities and the other on differences. The stage theories all attempt to describe the universals--not individual variation--in development. Farrel and Rosenberg suggest a more complex model, one anchored in the idea that individuals are active agents in interpreting, shaping, and altering their own

reality.

In a recent discussion of life stress, I.G.Sarason has called attention to the wide array of individual differences in the frequency and preoccupying characteristics of stress-related cognitions. Although the most adaptive response to stress is a task orientation that directs a person's attention to the task at hand rather than to emotional reactions, some individuals are task-oriented while others are not.

Sarason emphasized that the ability to set aside unproductive worries and preoccupations is crucial to functioning under stress. At least five factors influence how an individual will respond to life stress, according to Sarason:

- 1.The nature of the task or stress
- 2.The skills available to perform the task or handle the stress
- 3.Personality characteristics
- 4.Social supports available to the person experiencing stress
- 5.The person's history of stress-arousing experiences and events

But while adults are likely to experience one or more highly stressful events during their lives, an increasing number of individuals are reaching late adulthood in a healthier manner than in the past.

R.J.Corsini et al., 1998, *Concise Encyclopedia of Psychology*, John Wiley, New York

#### ADULT DEVELOPMENT

The life-span approach to adult development includes the study of (a)the phase of life from the end of formal education to the beginning of retirement, (b)the effects of pre-adulthood life on adult development and the subsequent effect of on old age and dying, (c)adulthood development as such, (d)the interdisciplinary approach to development across different cultural settings and over historical time, and (e)the search for goals and means for optimizing both adult development and its childhood precursors and its subsequent effect on later life.

(出典) Colman, A.M. "Oxford Dictionary of Psychology", Oxford University Press, 2001.

# 臨床心理学

科目コード●050503  
担当教員●佐々木千鶴子

4 単位

R or SR

2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択A

福祉心理  
必修

## 科目の内容

臨床心理学は応用心理学の一つであり、心理的課題の解決や人間的成长の促進を目的とした心理的援助に関する学問である。臨床心理学を学ぶことにより、それまでに思い描いていたカウンセリングや心理的援助へのイメージが、より理論的・現実的な心の援助に関する理解になるであろう。

## 教科書

野島一彦編著『臨床心理学への招待』ミネルヴァ書房

(平成16年度以前履修登録者) 2005年4月より、レポート課題の1・3単位めが下記のとおり変更になります。教科書は変更ありません。『レポート課題集 2004』記載の1・3単位め課題を提出することも2006年9月末まで可能です。

## レポート課題

1 単位め

現代人の「心の問題」について述べよ。

2 単位め

臨床心理学において「正常」と「異常」を取扱うときに注意しなくてはならない点について述べよ。

3 単位め

クライアント中心療法について述べよ。

4 単位め

臨床心理学を知識として学ぶことの意義と限界を述べよ。

## アドバイス

テキスト全体を通読してから、各課題に取り組んでください。以下のアドバイスを必ず読んでから、課題に取り組んでください。

少なくともテキスト以外の本で、課題に関連する本を数冊読んでからまとめるようにしてください。参考図書を選ぶ過程も大事な学習になります。図書館の文献リストを検索しながらテーマに関する文献を探し、実際に利用する図書を決めるまでの作業は広い視点を養います。また、最近は書店や出版社のホームページで専門書を探すこともできます。

2単位めの課題については心理アセスメント領域の文献も参考として使用してかまいません。必ず最後に引用文献、参考文献を記載してください。課題への取り組みが、現代社会と心の問題について見つめなおし、実感を伴いながら自分の言葉で考える機会になるよう期待しています。

### 1単位め 解説

現代社会はストレスが多く、心の問題が生じやすいと言われています。テキストでは、p.4に臨床心理学の現代的意義としてこのテーマがとりあげられています。テキストの内容をヒントとして、第二次大戦後の社会の変化について具体的に調べながら、そうした変化が私たちの「心の成り立ち」に与えている影響について考察してまとめてください。大きく現実離れした視点ではない限り、「正解」というものはないテーマですが、テキスト、参考図書、ホームページからの丸写しはやめてください。テーマに関連する個別の例をニュースなどから提示して説明してもいいですし、いくつかの問題を一般論的にまとめてもよいですから、論拠を提示しつつ課題について自分で考えたことも必ず書いてください。

### 2単位め 解説

心理的援助は、問題を抱える人を対象に行われることが多いため、的確な心理アセスメントが重要になります。心理アセスメントについての学習は「心理アセスメント」の科目に多くを譲りますが、心理的状態の「正常」と「異常」について、基本的にどのような姿勢が求められるのか、考察してください。テキストで関連する内容は前半にコンパクトにまとめ、次にニュースなどから例をあげて、「正常」と「異常」を考えるときに気をつけなくてはならない問題について検討し、自分の言葉で最後をまとめるようにしてください。

### 3単位め 解説

初めにロジャースのクライアント中心療法について、テキストの該当部分を何度も読んでみてください。ポイントとなる概念を拾い上げ、自分がどのように理解したか、自分が日常使っている言葉で表現しなおしてみてください。この作業

はノートをとりながら行うとレポートをまとめやすくなるでしょう。このとき、関連する参考文献にあたり、理解を深めてください。クライアント中心療法の概要を前半にコンパクトにまとめ、後半には自分の理解を書き記してください。県立図書館クラスの図書館であれば、ロジャース全集は置いてあるはずです。

4単位め  
解説

臨床心理学だけではなく、実践を伴う学問領域は、初めに知識として学び、次に実践しながら学ぶというのが一般的です。しかし、臨床心理学は他の分野と違い、「心」という誰にでも身近なものについて学びます。そのため知識を得ることにより、学ぶ人の「心」に何らかの影響を与えることも珍しくありません。そうした影響を自覚しておくことが大切です。課題中の「限界」については臨床心理学を知識として学んだ自分自身の感想を加えて述べてください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

9月16～18日【仙台】

受講前までにテキストを必ず1回は通読しておいてください。

特に2章の2全体「2-2 各発達段階における課題と問題」と4章の1の2「4-1-2 精神分析療法」のところは、事前に熟読しておいてください。

# 環境心理学

科目コード●050504  
担当教員●小松 紘ほか

2 単位 | R or SR | 2 年以上



## 科目の内容

「環境心理学」は「心理学」の研究分野の一つです。「心理学」の大きな目的の一つは人間理解にあるのですが、「環境心理学」はとくに、ヒトと環境とのさまざまなかかわりのあり方を通して人間を理解するといつてもよいでしょう。よく“人は人によって人となる”などといわれますが、これは人と人的環境、もっと大きくとらえれば人と社会的環境とのかかわりについて述べたものです。また私たちは、毎日の生活を快適にするために、部屋のインテリア、採光、温度などに配慮します。これは物理的環境に手を加えていることになります。街の景観や都市計画、産業地帯の整備などは、はるかに規模の大きいものになるわけです。それによって私たちは快適感や満足感を味わうことができる一方で、目的や方法が身勝手で、環境への配慮の足りないものであれば、環境を汚染し取り返しのつかない破壊を地球に残してしまうこともあります。

この科目では、人間の成長発達に及ぼす環境の影響や、快適環境作りなど、基礎と応用の両面にわたって勉強しながら、一方では破壊、他方では保全といった、相反する行動を行う人間の心の世界をも考えてみたいと思います。

## 教科書

岩田 紀編著『快適環境の社会心理学』ナカニシヤ出版

## レポート課題

1 単位め	オフィス環境の快適性について、具体的な例をあげながら論じなさい。
2 単位め	環境汚染や破壊の実態を紹介しながら、地球環境を守るためにわれわれが心がけなければならないことは何かを論じなさい。

## アドバイス

私たちの職業生活で最も身近なオフィス環境の快適性と、いよいよこれまでのツケが回ってきたともいえる、環境破壊によるさまざまな環境問題について考えてもらいます。どちらもきわめて日常的かつ重要な問題ですので日ごろの自分の考えを生かしながら、具体的で現実味のあるアイディアを述べてください。解決策は、意外と身近なところにあるものです。

1単位め  
解説

テキスト第6章「オフィス環境の快適性」をまずよく読んでください。快適性といっても、仕事の内容によって、プライバシー、成員数、インテリア、景観、コミュニケーションなどの点で、考えなければならない点がたくさんあります。銀行や車のディーラーなどのように利用者も一緒の場合や、会社内の各部局のように、その組織内の者が大半の場合、役所のように公的な機能を担っているオフィスの場合など、3ケースほど取り上げて考えてみてください。

2単位め  
解説

テキストのパートⅢ「地球環境の保全」を参考にしてください。環境を汚染し、破壊するような結果をもたらした人間行動の多くは、おもに経済的価値を第一とする考え方方に根ざしており、それに政治的価値重視の考えが重なるとその規模も極端に大きくなる傾向にあります。改善のためには、いろいろな機会を利用しての啓蒙と、一人ひとりが、面倒がらずに保全のための努力を地道に継続するしかありません。自分の日々の生活を振り返り、地球家族の一員としての責任を果たすためにも、ぜひ改めて考え、実行してみてください。

## 参考図書

- 乾 正雄『やわらかい環境論』海鳴社、1994年（初・1988年）  
ジ・アース・ワークスグループ 土屋京子訳『地球を救うかんたんな50の方法』講談社、1990年  
鈴木浩明『快適さを測る』日本出版サービス、1999年  
遠山 益『人間環境学』裳華房、2001年  
日本生理人類学会 居住環境評価研究部会編著『生理人類学から見た環境の科学』彰国社、2000年  
正田 亘『環境心理学入門』学文社、2001年（初・1984年）  
渡辺光雄・高阪謙次『新・住居学』ミネルヴァ書房、1999年（初・1989年）

## 平成18年度スクーリング開講予定

未定【仙 台】

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（8月仙台、未定=札幌・東京・大阪）

# 心理学実験 I

科目コード● 050505

担当教員● 小松 純・皆川州正  
佐藤俊人・大関信隆

2 単位

SR

2 年以上

福祉心理  
必修

## 科目の内容

心理学は行動科学の一分野であり、どのような条件の下でどのような行動が生じるか、あるいは、ある行動はどのような条件で起こったのかなどということを明らかにしようとしている。そのための方法にはいくつかあるが、実験法もそのひとつである。

科学的知識とは、客観的事実として実証されたものをいうが、心理学では、特定の要因（独立変数とよぶ）を系統的に変化させ、意識や行動（従属変数）がどのように変わるかということを明らかにしようとする手法があり、これを実験法と呼んでいる。条件を厳密に統制するというところに実験法の特徴があるが、心理学実験 I・II・IIIでは、さまざまな角度から、この実験法について、その基礎を学ぶことを目標とする。

## 教科書

テキスト（プリント）は、スクーリング時に配布する。

## 授業の進め方

心理学実験 I では、下記の 4 つの実験を体験する。受講生を 4 グループに分け、1 グループ 1 種目ずつ、①実験についてのオリエンテーション ②実験を行う ③データの整理・分析 ④レポート作成 という一連の作業を行う。翌日は、別の種目を経験し、4 回ローテーションして全種目を終わることになる。

### ▶ 実験 1 「長期記憶の検索」

(佐藤俊人 担当)

長期記憶の中からいくつかの記憶を探し出す時、我々はどのような探し方をするのであるか。さまざまな探し方が考えられるが、長期記憶を探す時に、人は一般にどのような心の使い方をするのか（ストラテジーという）を実験的に調べる。

### ▶ 実験 2 「対人認知と背景効果」

(小松 純 担当)

人間の表情は、非言語的コミュニケーションの代表的手段であるが、ここでは、読み取り

ににくい中間表情の認知に対する環境条件の影響を、実験的に捉えることを目的とする。景色の美醜、背景色、草花の有無などの効果を、SD法などの評定法によって検討する。

#### ▶ 実験3 「ミューラー・リヤーの錯視」 (皆川州正 担当)

私たちの知覚は、物理的世界のそのままの写しではなく、心理的世界の特性と物理的世界の特性にはずれがあるが、これを錯覚という。視覚における錯覚（錯視）を取り上げ、調整法によって、錯視の生じる条件について検討する。

#### ▶ 実験4 「刺激の弁別閾」(触2点弁別) (大関信隆 担当)

刺激の弁別閾とは、<sup>いき</sup>2つの刺激の強さの違いを区別する感覚の分解能に関する閾（感覚の相違を引き起こす境界）のことである。ここでは、触2点閾について、刺激の変化の方向が予測不可能な恒常法を用いて、その弁別閾を推定する実習を行う。

### 評価の方法

評価は、①それぞれの実験において指示された内容についてのレポートと、②スクーリング終了後に提出してもらう単位認定レポートの2つに基づいて行う。①に関しては、1種目でも欠席しレポートが提出されない場合にはその時点で単位が与えられなくなるので気をつけること。②に関しては、以下に示す4つのテーマの中から1つを選び、指定期間内にレポートを作成して提出すること（字数は1,000字以上2,000字程度4,000字以内）。もちろん、未提出の場合、単位は与えられない。

#### 単位認定レポート課題

#### スクーリング終了後1課題選択

課題① (担当) 佐藤俊人	「マジックナンバー・セブン」の実験的検証  短期記憶の貯蔵能力には限界があり、健康な成人で、おおむね7個であるとされているが、その通りであるかどうかを確かめる実験を工夫し、実際に確かめてみなさい。
課題② (担当) 小松紘	心理学的測定や評定における恒常誤差と偶然誤差をあげ、説明し、対策を述べよ。
課題③ (担当) 皆川州正	幾何学的錯視以外の錯覚現象を調べて説明しなさい。そして、もし私たちの知覚が錯覚現象を生じないとすれば、私たちの知覚作用や知覚された世界はどういうものであると思うか、考察しなさい。

**課題 4**(担当)  
大関信隆

心理学の方法論の一つとしての実験（法）の意味について考察せよ。

**アドバイス**

上記の課題から 1 つ選び下記期限内に提出してください。レポート用紙の表紙の「科目名」右側に担当教員名を、「課題欄」に課題を必ず記入してください。なお、レポートの字数は2,000字程度を標準としますが、16ページめまでを使用し、最長4,000字程度まで記入していただいて結構です。

**課題 1****解説**

スクーリングで詳しいアドバイスをしますが、まず、短期記憶とはどういうものかを確認してみてください。その中から、自分が何を提示刺激にした実験をするかを決めるところから始まります。具体的には数字の列、意味のない文字列などが例に出されることが多いですが、いろいろ工夫をしても面白いと思います。

次にそれをどのように被験者に提示するのかも決めなければなりません。紙に書かれたものを見せるのか、読んで聞かせるのか、あるいはパソコンをつかってスライドショーのように提示することも可能でしょう。

さて、課題の中心は、短期記憶がいくつくらいまでなら覚えていられるか、ということですから、確実に覚えていられる数（刺激の種類によっても変わりますが 3～5 くらい？）からマジックナンバーである 7 をはさんで、覚えているのが無理な数（15以上？）まで、いろいろな刺激数で実験してみてください。ある刺激数を超えると急激に覚えられなくなってくるのではないかでしょうか。そこが一人ひとりの実験でのマジックナンバーになります。この刺激の数が 7 ± 2 になればマジックナンバー 7 が検証されたことになります。もし実験の結果がマジックナンバーが 7 ± 2 から大きくずれたら、それがなぜかも考察しなければなりません。

以上の点を押さえた上で、覚えていられる数を増やすという実験を重ねても面白いと思います。例えばチャンクという考え方にも有効なのではないでしょうか。

**課題 2****解説**

スクーリング時に配布する資料を参考にまとめてみてください。

課題 3  
解説

錯覚現象については、幾何学的錯視以外の錯視、視覚以外の錯覚などがあります。それらについて、単に知識として知るだけでなく、自ら観察あるいは体験して考察することをお勧めします。そして、錯覚現象の背後にある知覚の働き（作用）について考え、それらがなかったらと考えてみるといいでしょう。

課題 4  
解説

心理学における実験（法）の意義を考える際には、次のような視点を持つことが必要と思われます。すなわち、①：「こころ」という対象に接近していくために、心理学の中にはどのような方法があるのか、②：実験（法）とは、具体的にどのようなやり方を有する方法論なのか、③：実験（法）の特徴や長所は何か、などです。これらのことは、言い換えれば心理学における他の方法論との比較、を考えることができるかもしれません。そうすることで、一層、実験（法）の意義や長所・短所が見えてきて、さらには心理学独自の多様な方法論を俯瞰的に眺められるかと思います。また、実験（法）は心理学成立の歴史とも深い関係がありますので、これらについて+αの考察をしてみることもよいかもしれません。

## 参考図書

課題 1：金城辰夫編『図説現代心理学入門（改訂版）』培風館、1996年（「心理学概論」の教科書 p.94～97）

課題 2：市川伸一 編著『心理測定法への招待』（新心理学ライブラリ 13）サイエンス社、1991年

ほか、心理学研究法・心理測定などに関する本、または心理学の教科書で「測定や研究法」に関する箇所など。

課題 3：梅津八三・相良守次・宮城音弥・依田 新監修『新版 心理学事典』平凡社、1981年

丸山欣哉編『基礎心理学通論』福村出版、1996年

課題 4：南風原朝和・市川伸一・下山晴彦 編『心理学研究法入門』東京大学出版会、2001年

小牧純爾著『心理学実験の理論と計画』ナカニシヤ出版、2000年

利島 保・生和秀敏編著『心理学のための実験マニュアル』北大路書房、1993年

宮原英種・宮原和子監修 加知ひろ子・武藤幸穂著『心理学実験を愉しむ——心理学の「日常性」と「科学性」』ナカニシヤ出版、2003年

大山 正・中島義明編『実験心理学への招待』（新心理学ライブラリ 8）サイエンス社、1993年

中島義明著『実験心理学の基礎』誠信書房、1992年

B. フィンドレイ著 細江達郎・細越久美子訳『心理学実験・研究レポートの書き方』北大路書房、1996年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月2～5日【仙 台】

筆記用具、定規（グラフを書くのに使用）、4色ボールペン（色鉛筆）、電卓を持参してください。

「心理学実験Ⅰ」「心理学実験Ⅱ」「心理学実験Ⅲ」については、原則としてⅠ→Ⅱ→Ⅲの順に受講してください。

なお、『福祉心理学科 スタディ・ガイド』（東北福祉大学）で「心理学実験」の概要を予習しておいてください。

## 平成18年度レポート提出期限

実験レポート（4課題とも） 8月21日必着

単位認定レポート 12月25日必着（再提出レポートは左記以降も提出可）

10月生科目等履修生が今年度中の単位修得を希望する場合は、単位認定レポートを9月末までに提出し合格する必要があります。

# 心理学実験Ⅱ

科目コード ● 050506  
担当教員 ● 村井則子 西野美佐子  
白井秀明 中村修

2 単位

SR

2 年以上

福祉心理  
必修

## 科目の内容

心理学は行動科学の一分野であり、どのような条件の下でどのような行動が生じるか、あるいは、ある行動はどのような条件で起こったのかなどということを明らかにしようとしている。そのための方法にはいくつかあるが、実験法もその一つである。

科学的知識とは、客観的事実として実証されたものをいうが、心理学では、特定の要因（独立変数とよぶ）を系統的に変化させ、意識や行動（従属変数）がどのように変わるかということを明らかにしようとする手法があり、これを実験法とよんでいる。条件を厳密に統制するというところに実験法の特徴があるが、心理学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲでは、さまざまな角度から、この実験法について、その基礎を学ぶことを目標とする。

## 教科書

テキスト（プリント）は、スクーリング時に配布する。

## 授業の進め方

心理学実験Ⅱでは、下記の4つの実験を体験する。受講生を4グループに分け、1グループ1種目ずつ、①実験についてのオリエンテーション、②実験を行う、③データの整理・分析、④レポート作成という一連の作業を行う。翌日は、別の種目を経験し、4回ローテーションして全種目を終わることになる。

### ▶ 実験1「系列学習法」（村井則子 担当）

記憶研究の先駆者といわれるエビングハウスが用いた伝統的な実験材料である無意味綴りを用いて、言語学習実験の代表的な3タイプのうち系列学習法（ある順序で呈示された無意味綴りをその順序どおり覚えさせる実験法）を実習し、系列位置効果（呈示された刺激がはじめの方にあるか、終わりの方にあるか等で学習しやすさに差があること）について調べる。

### ▶ 実験 2 「鏡映描写」(西野美佐子 担当)

一般に先行した学習が後続の学習に何らかの影響を与えることを学習の転移という。転移の一例として鏡映描写における利き手による練習の非利き手のパフォーマンスへの転移などにともなう運動技能の上達過程を検討し、両側性転移現象の有無、さらにはその理由について考察する。

### ▶ 実験 3 「概念学習」(白井秀明 担当)

われわれは、いくつかのモノやコトが持つさまざまな特性のうち、ある特性群に注目（抽象）し、また他の特性群を無視（捨象）することによって、任意のカテゴリー（概念）を「心」の中につくりあげていると仮定できる。だからこそ、“アリ”と“ゾウ”を同じ“動物”とみなすことができる（ところで何が同じ？）。こうした概念作用に影響を与える諸要因について、実験的に検討する。

### ▶ 実験 4 「集団意思決定」(中村 修 担当)

集団意思決定とは、集団である問題を解決するために選択肢の中から最適と思われるものを決定することである。個人で意思決定を行う場合と集団で意思決定を行う場合を比較し、どちらが最適の解決を生み出せるかを検討する。

## 評価の方法

評価は、①それぞれの実験において指示された内容についてのレポートと、②スクーリング終了後に提出してもらう単位認定レポートの2つに基づいて行う。①に関しては、1種目でも欠席しレポートが提出されない場合にはその時点で単位が与えられなくなるので気をつけること。②に関しては、以下に示す4つの課題の中から1つを選び、指定期間内にレポートを作成して提出すること（字数は1,000字以上2,000字程度4,000字以内）。もちろん、未提出の場合、単位は与えられない。

## 単位認定レポート課題 スクーリング終了後 1 課題選択

課題① 担当 （村井則子）	系列学習において「なぜ系列位置効果が現れるのか」を考察しなさい。
課題② 担当 （西野美佐子）	両側性転移現象とは、身体の一方の側の効果器（たとえば右手、右足など）を用いた練習が、他の側にある効果器（左手、左足など）に影響を与える現象である。あなたのこれまでの生活で体験した両側性転移の中で、負の転移の例、正の転移の例を探し、転移に与える影響について考察しなさい。

<b>課題③</b> (担当) 白井秀明	<p>次の4つの尺度について、日常生活の中から2つずつ例を挙げて、違いを説明しなさい。また、なぜ尺度をこのような4つに分ける必要があるのか、考察しなさい。①名義尺度 (nominal scale)、②順序尺度 (ordinal scale)、③間隔尺度 (interval scale)、④比率尺度 (ratio scale)。</p>
<b>課題④</b> (担当) 中村修	<p>集団で意思決定をする場合に、特に「愚かで浅慮な決定」がなされる場合のことを“groupthink”（集団的浅慮、集団思考と訳される）という。これが生じる集団の特徴、条件を文献で調べて、考察しなさい。</p>

## アドバイス

上記の課題から1つ選び下記期限内に提出してください。レポート用紙の「課題欄」に課題を、また表紙の科目名の右側に担当教員名を必ず記入してください。なお、レポートの字数は2,000字程度を標準としますが、16ページめまでを使用し最長4,000字程度まで記入していただいても結構です。

**課題1  
解説**

スクーリング時に解説するので参考にすること。系列位置効果がおこる理由を、リハーサル（復唱）と短期記憶によって説明している教科書が目につく。しかし、その説明は、自由再生法の手続きを用いた場合に当てはまるのであって、今回行った系列予言法の手続きにそのまま当てはまるのではない点に注意すること。

**課題2  
解説**

学習の転移は、さまざまな領域・場面でみられます。スキーを習う前にスケートをマスターしておくと、一般的にスキーの初歩の上達は早いでしょう。また、軟式テニスをしていた人が、硬式テニスに切りかえた場合、ストロークやラケットの持ち方など、軟式独特のくせがなかなか抜けなくて困る場合もあるでしょう。しかし、軟式・硬式を問わないテニスに共通の点も多く学びやすいこともあるはずです。

このように、生活の中でさまざまな転移がみられるが、「両側性転移に関連する事例を探して、その事例を詳しく分析し報告してください」というのが課題です。まず両側性転移について一般的な心理学書、心理学辞典などで概念理解とその生起要因について理解したうえで、自分の生活を振り返り、正の事例、もしくは負の事例を探して、分析し報告してください。ちなみに、日常動作で見られる転移の例として報告されたものとしては、

- ・非利き手での箸の持ち方や卓球練習の上達具合・パソコンのキーボード操作の学習・耳掃除の手の使い方・マニキュアを左右の手で塗る時の動作学習・水泳練習時の手の動きの学習・弓道の動作の「肘いれ」動作学習（この動きは非利き手の左手の動作で、利き手が右手の人から見れば困難学習課題である。そこで、利き手で練習しできるように

なってから、非利き手で挑戦したところ、非利き手で、簡単にできた事例)・流れ作業で袋付けする動作を、立ち位置を逆にした場合の混乱、などなど、いっぱい見つけられることと思います。

### 課題 3 解説

心理学の本というよりも、統計学、心理統計学、心理学研究法などの入門書などを参考になさった方がいいかもしれません。例を挙げて説明してもらうのは、調べたことを使って自分で考えたんだ！自分で見つけたんだ！というヨロコビを味わっていただきたいからです。ぜひお書き下さい。参考図書欄には、手元にあった文献のなかから少し挙げておきます。

### 課題 4 解説

スクーリング時の解説、配布する資料を参考にまとめてみてください。

## 参考図書

課題 1：梅岡義貴・大山 正編著『学習心理学』誠信書房、1966年

課題 2：スクーリング時に紹介いたします。

課題 3：山内光哉著『心理教育のための統計法〈第2版〉』サイエンス社、2003年

遠藤健治著『例題からわかる心理統計学』培風館、2002年

吉田寿夫著『本当にわかりやすいすごく大切なことが書いてあるごく初步の統計の本』北大路書房、2003年

課題 4：スクーリング時に紹介いたします。

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月11～14日【仙 台】

- ・筆記用具、定規、電卓を持参してください。
- ・「心理学実験Ⅰ」「心理学実験Ⅱ」「心理学実験Ⅲ」のスクーリングは原則としてⅠ→Ⅱ→Ⅲの順に受講してください。都合によりⅠを受講せずにⅡを履修する方は「心理学実験Ⅱ スクーリング受講許可願」(『2・3・4年次履修登録の手引き』巻末添付の様式)で6月15日までに提出してください。
- ・今年度「心理学実験Ⅰ」に続いて「Ⅱ」を受講する方は、『福祉心理学科 スタディ・ガイド』東北福祉大学で「心理学実験」の概要の予習をしてきてください。

## **平成18年度レポート提出期限**

実験レポート（4課題とも） 8月28日必着

単位認定レポート 12月25日必着（再提出レポートは左記以降も可）

10月生科目等履修生が今年度中の単位修得を希望する場合は、単位認定レポートを9月末までに提出し合格する必要があります。

# 心理学研究法 I

科目コード● 050508  
担当教員● 福祉心理学科 全教員

2 単位

R

2 年以上

福祉心理  
必修

## 科目の内容

この科目は、「心理学研究法 II」とセットであるが、心理学において使われる代表的な方法について、基本的な理解を図ることを目指している。代表的な方法の一つである「実験法」については、別に「心理学実験 I」、「心理学実験 II」、「心理学実験 III」（IIIは平成17年度までの入学者のみ）として科目が設定されているので、ここでは、**実験法以外の方法**について取り上げることにする。また、「検査法」については、「研究法 II」のスクーリングにおいて実習を行う予定である。

心理学は、実証的学問である。実証的というのは、データを収集し、それを分析して、その結果に基づいて論を展開するということである。したがって、どのようなデータをどのような方法で収集するかということが、心理学の研究においてはきわめて重要な意味をもつことになるわけである。だから、心理学の研究において使われる方法は、正確にデータをキャッチできるものであるだけでなく、客観的に評価される科学的なものでなければならない。同時に、心理学の研究の対象は、多くの場合、人間であるから、どのような方法を使う場合でも、そこには一定の倫理性が保たれていなければならぬ。この科目では、単に研究法の習得を目指すだけでなく、倫理性・科学性の問題を含めて、心理学における方法論の理解を目標にする。

なお、この科目は「心理学研究法 II」のスクーリングを受講後に学習を進める方が理解が容易である。

## 教科書

大村彰道編著『教育心理学研究の技法』（シリーズ・心理学の技法）福村出版  
『福祉心理学科 スタディ・ガイド』東北福祉大学

## レポート課題

この科目は 2 単位ですから、提出しなければならないレポートは 2 つですが、課題は 4 つ設定しています。まず、1 単位めは課題 1～3 の中から 1 つ選んでレポートを作成してください。2 単位めの課題 4 は、全員が 2 つめのレポートとして提出することになります。

## 1 単位め (1課題選択)

課題 1 気の長い人と短気な人を観察法によって見分けるための研究をするとしたら、どのような観察を行うかを中心に、研究計画を立てなさい。

課題 2 小学生における教科の好き嫌いに影響する要因について面接法で研究するとします。半構造化面接によって調査を行うとしたら、どのような研究計画になるか考えなさい。

課題 3 子どもの攻撃性の高さに対するテレビの影響というテーマで、質問紙法を使って研究するとしたら、どのような研究をするか、研究計画を立てなさい。

## 2 単位め

課題 4 (1単位めが合格してから提出) 老年期にうまく適応するための条件を明らかにする研究を行うとしたら、どのような方法を使って、どんな内容の研究をするか総合的に考えなさい。

(平成16年度以前履修登録者) 今年度より「課題2」のレポート課題が上記のとおり「食べ物の好き嫌い」を「構造化面接」によってから、「小学生の教科の好き嫌い」を「半構造化面接」によってに変更になっています。変更前の課題によっても2006年9月までは提出できますが、これから取り組む方は今年度の課題で取り組んでください。

## レポート提出上の注意

この科目のレポートは、「心理学研究法Ⅱ」のスクーリング受講後に提出することが望ましい。**1単位ずつ提出すること。** 1単位の課題の字数は2,000字程度であるが、レポート用紙のp.16まで使用し4,000字程度まで記入してもよい。**2単位めのレポートは1単位めが合格してから提出すること。**

## アドバイス

### 1単位め 解説

課題1～3は、同じ種類の課題ですので、まとめて解説します。それぞれの課題には、テーマと使用する方法が指示されています。この科目的目標は、研究法を学習することにあるので、それぞれの方法についての学習を進めたうえで、つまり、それぞれの方法について十分理解したうえで、指示に従って研究の計画を立てというのが課題です。次のような学習の進め方をし、そのうえで、以下に示すような内容のレポートにまとめてください。

(1) 教科書の1章を読んで、研究の進め方についての全体的な理解を図ってください。

ここには、研究の進め方についての一般的な考え方と、実際の研究に基づいた研究の進め方の例とが書かれています。1節の1と2をまず読み、次に3節を読んで理解してから、2節の事例を読んだ方がわかりやすいかもしれません。また、2章以降のそれぞれの方法についての理解を確立した後で、もう一度2節を読むと、より一層理解が深まると思われます。

(2) 次に、それぞれの方法（2章から5章）について理解します。それぞれの方法について1節に「～法への招待」、2節に研究紹介、3節に「～法の手順と留意点」という構成で書かれていますので、まず1節を読んで、その方法についての基本的な理解を確立し、次に3節を読み、一般的な理解が進んでから、2節の研究例を通してその方法についての具体的な理解を図るという学習の仕方が望ましいでしょう。

(3) この段階で、観察法、面接法、質的分析、質問紙法の4つについての理解ができたことになります。次に、課題1～3のどれかを選んで、そこで使うことになっている方法について改めて読みなおして、理解を確実なものにしてください。特に、各章2節を参考にすることになりますので、そこはしっかり読みましょう。なお、課題2に取り組む際「半構造化面接」の意味を辞典、参考図書で調べて理解する必要があります。

(4) いよいよ課題に取り組みます。それぞれに示されているテーマは漠然としていますので、まず研究の目的をはっきりさせることから始めます。つまり、そのテーマにそって、最終的に何を明らかにしたいか、ということをまず考えなければなりません。課題1は「気が長いか短気か」ですからはっきりしていますが、課題2は「教科の好き嫌い」としか指定していないので、「教科の好き嫌い」ということをどのように捉えるかを具体的に考えなければなりませんし、同時に、「影響する要因」といっても、さまざまに考えられるわけですから、どんな要因を取り上げるか ということも考える必要があります。課題3も、「テレビの影響」といってもいろいろ考えられるので、そこをどう捉えるか、ということがポイントになります。

(5) 研究についての具体的なイメージができたら、次は「仮説」を立てるという段階です。「仮説」というと難しく聞こえるでしょうが、単純にいえば「どのような結果を予想するか」ということです。課題1でいえば、「気の長い人と短気な人の行動の違いは、こういうところに現れるだろう」と予想することであり、課題2では「教科の好き嫌いは、こういう要因が影響しているのではないか」と考えることであり、課題3では「子どもの攻撃性に影響するのは、テレビのこういう面ではないか」と考えることです。

この仮説がないと、研究計画が立てられないで、頑張って考えてください。

(6) 実際に研究を行うとなるといろいろ制約が出てきますが、ここでは机上で計画を立てるという課題なので、実行可能かどうかは考えないで、自由な発想で計画を考えてくだ

さい。上記の仮説が明らかになったとして、いよいよ具体的な研究計画を考えます。研究計画の具体的内容については、課題ごとに説明します。仮説を明らかにした上で、

①課題1：1) 観察の対象をどのような人にするか また、その人数

2) 観察の場所と時間

3) **どのような行動を観察対象とするか**◎

4) **観察の仕方と記録の仕方**◎

5) 観察が終わった後で、どのように分析するか

②課題2：1) 面接の対象をどのような人にするか また、その人数

2) **面接の内容（具体的な質問）と記録の仕方**◎

3) 面接調査が終わった後で、どのように分析するか

③課題3：1) 調査の対象をどのような人にするか また、その人数

2) **どのような質問紙を使うか（攻撃性については考える必要なし）**◎

3) 調査の仕方

4) 調査が終わった後で、どのように分析するか

どの課題も、教科書のそれぞれの方法の「研究紹介」に示されている研究例を参考に計画を立ててください。紹介されている研究ほど綿密な計画でなくて構いませんが、基本的には同じような内容になります。また、レポートのポイントは、◎がついた項目です。

#### (7) レポートの内容

レポートは、次のような内容にしてください。

1) その課題を選んだ理由

2) 研究の目的と仮説

3) 研究計画

4) その課題に取り組んで考えたこと、難しかった点、工夫したところ、疑問、感想など

2単位め  
解説

2単位めの課題4は、課題1～3と同じ種類の課題ですが、ここでは、使用する方法が指示されていません。テーマが大きいので、使う方法も複数になるかもしれません。つまり、いくつかの方法を組み合わせて使うということです。この課題は、あなたが実際に研究を行う時に考えなければならないことのシミュレーションにもなります。上記の課題1～3のところで示した(4)～(6)の順序で課題に取り組んでください。

このテーマは「**老年期にうまく適応する**」というところがポイントです。このことを理解できていないと、研究計画を立てることは不可能です。この点については、それぞれで学習してもらうしかありませんが、「**生涯発達心理学**」の教科書の111～114ページおよび152～153ページを読んでみてください。また、あなたがたのまわりにいる老人で、生活を楽しんでいると見られる人は、一応「うまく適応」している人と考えていいでしょう。そういう具

体的な存在を通して考えていくことも大切です。その他に、2単位めのレポートを書く時には、以下のような準備をしてから考えなければなりません。

上記の研究の目的は、**老年期にうまく適応するための条件を明らかにする**ということですが、言うまでもありませんが、いろいろな文献を参考にして明らかにするということではなく、**何らかの方法で、データを集めて、その結果から、適応するための条件を探る**ということになります（これも言うまでもありませんが、レポートで求められているのは、研究計画ですから、実際に研究を行う必要はありません）。

第一に考えなければならない点は、実際の老人を対象として、その人が、**老年期にうまく適応している人か、あるいは、適応がうまくいっていない人かを見分ける必要がある**ということです。なぜなら、この研究のポイントは、そうやって適応している老人のグループ（適応群）と適応していない老人のグループ（不適応群）を作って、それを比較するという点にあるからです（実際に老人を集めてグループを作るという意味ではなく、データを処理する時に、例えば「適応群」の平均値と「不適応群」の平均値を比較するというようなやり方をするという意味です）。ですから、**この両者をどのような方法で区別するのか**ということを考えなければなりません。

次に考えなければならない点は、「仮説」です。この研究は、老年期にうまく適応するための条件を明らかにするというのが目的ですから、研究を進めるためには、その条件って何だろうと考えて、「仮説」を立てる必要があります。つまり、「適応・不適応に関係する条件は～ではないか」と考えることです。いろいろな文献や予備調査などにより、条件をいくつか考えてみてください。「仮説」が成立したら、**そのような条件について、どのような方法でデータを集めのか**、ということを考えることになります。

以上の2点がレポートを書く前に必要な準備です。

このレポートは、研究法について学習するためのものですから、レポートの中心は、どのような計画で、どのような方法を使い、どのような分析をするかという点にあります。上記のとおり、**集めるデータは2種類**ですから、**それぞれのデータをどのような方法で集めるか**を決定しなければなりません。学習した方法は、観察法、面接法、質的分析、質問紙法の4つですから、これらの方法（あるいは**その組み合わせ**）で考えてみてください。使用する方法が決まったら、「課題1」の部分で説明してある具体的な内容にしたがって、具体的な方法を考えてみてください。なお、質問紙法を使用する場合は、既製の質問紙（何かの研究においてすでに使用されている質問紙）を使ってもかまいませんが、その場合は、どういう研究で使用されたものかを明記してください。

レポートの内容については、課題1～3と同じです（→前頁(7)参照。）が、レポートの内容については、課題1～3と同じですが、この課題では、影響する要因について仮説を立

てた上で、その仮説が正しいかどうかを研究によって明らかにするわけですから、調査法、面接法、観察法、あるいはそれらの組み合わせのどれを使うにせよ、適応している群と適応がうまくいっていない群に分けて、両群の結果を比較するという作業は欠かせません。この課題において「再提出」になっているレポートの多くは、①仮説がはっきりしていない ②適応群と不適応群に分ける方法が不明確 のどちらか（あるいは両方）です。仮説は、できるだけ「老年期の適応に影響する要因は、～だろう」（一つとは限らない）という形で示してください。また、どうやって分けるかということが、この研究計画のポイントの一つですから、その点をしっかりと考えてください。

## 参考図書

- 南風原朝和・市川伸一・下山晴彦編著『心理学研究法入門』東京大学出版会、2001年
- 南風原朝和・市川伸一・下山晴彦著『心理学研究法』放送大学教育振興会（NHK出版）、2003年
- 高野陽太郎・岡 隆編『心理学研究法』有斐閣、2004年
- 『心理学マニュアル 研究法レッスン』『心理学マニュアル 面接法』『心理学マニュアル 観察法』『心理学マニュアル 質問紙法』『心理学マニュアル 要因計画法』北大路書房、1997～2000年
- 高橋順一ほか編著『人間科学研究法ハンドブック』ナカニシヤ出版、1998年
- 日本発達心理学会監修『心理学・倫理ガイドブック』有斐閣、2000年
- 『発達研究の技法』『臨床心理学研究の技法』『社会心理学研究の技法』『性格研究の技法』『認知研究の技法』（シリーズ・心理学の技法）福村出版、1999～2000年
- 『心理学研究法』（1～17）東京大学出版会
- W. J. レイ著・岡田圭二訳『エンサイクロペディア 心理学研究方法論』北大路書房、2003年
- 丹野義彦編『臨床心理学研究法』誠信書房、2004年
- 山本 力・鶴田和美編著『心理臨床家のための「事例研究」の進め方』北大路書房、2001年
- 鈴木淳子『調査的面接の技法』ナカニシヤ出版、2002年
- 末永俊郎編『社会心理学研究入門』東京大学出版会、1987年
- やまだようこ編『現場（フィールド）心理学の発想』新曜社、1997年
- 田尾雅夫・若林直樹編『組織調査ガイドブック』有斐閣、2002年

※この科目に取り組むにあたってのアドバイスが本学ホームページ上で視聴可能です。  
『学習の手引き』記載の要領でご覧ください。

# 心理学研究法Ⅱ

科目コード●050509  
担当教員●福祉心理学科 全教員

2 単位

SR

2 年以上

福祉心理
必修

## 科目の内容

この科目は、「心理学研究法Ⅰ」とセットであるが、心理学において使われる代表的な方法について、基本的な理解を図ることを目指している。代表的な方法の一つである「実験法」については、別に「心理学実験Ⅰ」、「同Ⅱ」、として科目が設定されており、さらに「心理学研究法Ⅰ」において、観察法、面接法、質的分析、質問紙法の4つについて学習する。

この「心理学研究法Ⅱ」(2単位)は、スクーリングを6コマ分受講した後にレポート課題に取り組むということになる。

スクーリングにおいては、検査法の実習と調査法のデータ分析（心理統計）の実習を行う。受講生の人数によるが、1日めの最初に2コマが検査法実習、1日めの3コマめが統計法についての講義、2日めに3コマを使ってデータ分析の実習を行うという予定である。実習はいくつかの小グループに分かれて行うことになる。実習内容の概要は以下のとおりである。

### (1) 検査法実習（担当 木村 進ほか）

- ①検査法一般についての講義
- ②性格検査（「矢田部ギルフォード性格検査」（Y-G検査））の実施と結果の整理

### (2) データ分析実習（コンピュータ使用）（担当 白井秀明ほか）

- ①心理統計学の基礎についての講義
- ②統計処理（有意差検定、相関分析等）実習
- ③結果の読み方についての解説

## 教科書

教科書（「心理学研究法Ⅰ」と共通）

大村彰道編著『教育心理学研究の技法』（シリーズ・心理学の技法）福村出版、2000年  
心理学研究法一般については『福祉心理学科スタディ・ガイド』も参考にしてください。

## スクーリング受講条件

- ① スクーリング申込み期日（8月分は7月1日）までに、福祉心理学科専門必修科目・選択科目A群のなかから7科目分のレポートを提出していること。

- ② スクーリング事前学習（その1）をすませてくれること。スクーリング受講申込み者には、あらかじめ「Y-G 性格検査の解説」と「心理統計学についての基礎知識」のプリントを送る予定にしています。プリントに書かれている内容は、実習の最初の時間に説明しますが、そのプリントの内容が頭に入っていると、理解が的確にでき、スムーズに実習に取り組めると期待されます。できるだけきちんと読んで理解してくるように努力してください。
- ③ スクーリング事前学習（その2）『福祉心理学科スタディガイド』p.32～42を読み、内容を理解したうえで原則的な研究の流れについて要約レポートを作成し、スクーリング初日開始時間までに提出していただきます。

要約レポートの作成要領は下記のとおりです。

- 1) A4 判用紙（または原稿用紙）使用 1,000字以上 ワープロ・パソコン可（手書きも可）。
- 2) 要約は、文中太字の語句を中心に、自分なりの理解でよいのでまとめてください。また、「独立変数」「従属変数」「仮説」「構成概念」という4つの用語を必ず用いてください。書式は自由（箇条書きや図解の使用も自由）です。
- 3) この要約レポートはスクーリング受講の予習にあたるもので、スクーリング評価の採点対象にはしませんが、スクーリング開始までに提出しなかった場合は、スクーリングが合格にならないこともあります。

## レポート課題

### 1 単位め

課題1・2に分けて、スクーリング受講中、または受講後8月16日まで（3ヶ月受講者は受講後10日間以内に）提出すること

課題1 性格検査の結果として示された自分の性格についてデータに基づいて解説し、その結果と日ごろ自分が認知している自分の性格との異同について論じなさい。

課題2 当日わたされたデータを統計的手法を用いて分析し、その結果をわかりやすく整理した後、仮説が支持されたか否か検討しなさい

### 2 単位め

スクーリング受講後に提出すること

パーソナリティ検査における質問紙法・投影法・作業検査法の特徴について述べ、それぞれ代表的な検査の2～3について解説しなさい。

## アドバイス

1 単位めのレポートは、スクーリング時に指示する方法で提出してください（スクーリング期間中提出でも8月16日（水）（3月受講者は受講後10日間以内）必着で郵送でもよい）。

1 単位め  
課題1  
解説

この実習は、第一に、とりあげた性格検査の実施方法および結果の分析法を正確に理解することが目的です。Y-G 検査の実施については、受講生一人一人に体験してもらうことはできないので、デモンストレーションになりますが、やり方はそれほど難しくありません。したがって、実習のポイントは、結果の整理の仕方についてきちんと理解することにあります。資料および説明をしっかり理解して、きちんと整理・分析をしてください。それを前提にしてレポート課題が設定されています。その内容は、下記の通りです。

(1) Y-G 検査の結果をきちんと読んで、結果に表れた自分の性格についてまとめる。

ここでは、あくまで性格検査の結果に基づいて自分の性格がどうであるかを明らかにします。類型だけでなく、それぞれの性格特性および性格特性どうしの関連性まで解釈の対象にして、できるだけ詳しく自分の性格を明らかにしてください。

(2) 次に、その結果と、（性格検査とは関係なく）日ごろ自分が抱いている自分の性格とを比較してみてください。（1）はあくまで使用した性格検査の結果であって、自分が認知している内容と合っている部分もあればそうでない部分もあるはずです。そういうことを明らかにしてください。

(3) できれば、(2) で明らかになった食い違いがどこから来るかについて考えてみてください。

[注] 解説の部分で述べたように、このレポートは、実習がきちんとできているかということを第一に重視しています。したがって、レポートを提出する際に、きちんと結果の整理が終わっている検査用紙を添付する必要があります。もちろん、レポートの内容が問題ですが、検査用紙が添付されていない場合、あるいは、結果の整理が指示通りにできていない場合は、「不合格」（再提出）となります。注意してください。

1 単位め  
課題2  
解説

スクーリングの実習では次のことを行います。まず、ある仮説を確かめるための架空の調査研究によって得られたデータが入力されてあるフロッピーディスクをお渡しします。そのデータに対して統計処理ソフト SPSS を使って「t検定」「 $\chi^2$ 検定」「相関分析（無相関検定）」を行い、それらの分析結果から、仮説が支持された

か否かについて判断する、という練習をしていただきます。

レポート課題では、実習時とは異なる研究例のデータに対して、

- ・仮説の検討に用いる分析手法を選択する
- ・SPSS を用いて実際に分析する
- ・どういう結果となったか、文章と表でわかりやすくまとめる
- ・仮説が支持されたか否か結論を下す

ということを、お一人で作業していただきます。

多くの受講生にとっては、何のために統計処理をするのか、また、その結果は何を意味しているかということについては、ほとんど知識がなく戸惑うことが多いのではないかと予想されます。その点については、実習の最初に行う講義（解説）で説明しますので、講義をきちんと聞くということと、ある程度予習をして「統計学」ということについても基礎的な学習をしてくることを期待しています（前述の「事前学習」参照）。

## 2 単位め 解説

スクーリングを受講した人が、「2 単位めのレポート課題」に取り組むことに

なります。

2 単位めのレポートは、通常のレポート用紙に記入して、提出してください。

パーソナリティ検査（性格検査）は、検査の仕方によって「質問紙法」「投影法」「作業検査法」などに分類されます。この課題は、まず、それぞれの方法について、その考え方、長所と短所などについて解説することが求められています。そして、それぞれの方法を使った代表的な検査（スクーリングで使用する「Y-G 検査」は除く）を 2～3 選んで、その検査の作成の経過、特徴、内容、実施方法、分析方法などについて説明するというのが、課題の後半部分です。

なお、この課題は、

(1) 質問紙法・投影法・作業検査法の特徴について述べる部分

(2) それぞれの代表的な検査の 2～3 について、検査の作成の経過、特徴、内容、実施方法、分析方法などを解説する部分

で構成する必要があります。

ただし、(2) で 3 種類×2～3 の合計 6～9 個の検査についてくわしく述べていくと 2,000 字はおろか 4,000 字でもまとめきれない場合があります。

つきましては、4,000 字でもまとめきれないとお感じの方は、(2) の部分では、質問紙法・投影法・作業検査法のそれぞれ代表的な検査の 1 つについてまとめていただくか、または、全体で 1 つの検査についてまとめていただいても結構です。

(1) の「質問紙法・投影法・作業検査法の特徴について述べる部分」がこの課題の中心となりますので、(2) については簡略にまとめてください。

なお、2単位めの課題では、レポート用紙のp.9～16まで使用し、4,000字程度まででまとめていただいても結構です。もちろん2,000字程度でも結構です。

「心理学研究法Ⅱ」はスクーリング科目なので、このレポート課題よりも、スクーリングにおける実習に重点が置かれています。したがって、このレポート課題は、適当な参考書を見つければ書ける内容になっています。参考書入手が困難な受講生は、スクーリングの際に図書館を利用して、レポートの材料を集めておいた方がいいでしょう。なお、参考文献を明記することを忘れないでください。

## 参考図書

### ●心理検査に関するもの

- 松原達哉編著『心理テスト法入門〔第4版〕』日本文化科学社、2002年  
 大村政男・花沢成一・佐藤 誠著『心理検査の理論と実際〔第4版〕』駿河台出版社、1998年  
 塩見邦雄編著『心理検査ハンドブック』ナカニシヤ出版、1998年  
 岡堂哲雄編『心理検査学〔増補新版〕』壇内出版、1993年  
 渡部 洋編著『心理検査法入門』福村出版、1993年

### ●心理統計に関するもの

- 吉田寿夫著『本当にわかりやすいすごく大切なことが書いてあるごく初歩の統計の本』北大路書房、1998年  
 岩淵千明編著『あなたもできるデータの処理と解析』福村出版、1997年  
 大村 平著『改訂版 統計のはなし』日科技連、2002年  
 山内光哉著『心理・教育のための統計法<第2版>』サイエンス社、1998年  
 山田剛史・村井潤一郎著『よくわかる心理統計』ミネルヴァ書房、2004年  
 南風原朝和著『心理統計学の基礎』有斐閣、2002年  
 神宮英夫著『はじめての心理統計』川島書店、1998年  
 田中 敏著『実践心理データ解析』新曜社、1996年  
 森 敏昭・吉田寿夫編著『心理学のためのデータ解析テクニカルブック』北大路書房、1990年  
 渡部 洋編著『心理統計の技法』福村出版、2002年

## **平成18年度スクーリング開講予定**

8月23・24日【仙 台】

平成19年3月10・11日【仙 台】 3月のスクーリングを受講して3月末に卒業することはできません。

# 人格心理学

科目コード●050511  
担当教員●皆川 州正

4 単位

R

2 年以上

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 A

## 科目の内容

ある状況で人はその人なりの思考や行動をとります。しかも、別なときの同じような状況でもその人はその思考や行動をとりがちです。このように一貫性と持続性をもったその人特有の思考や行動の特徴的傾向の体系を「人格」といっています。「人格」と「性格」はほぼ同じ意味で用いられますが、区別するときは、「人格」は態度・興味・価値観などを含む心の全体的特徴を指し、「性格」は主として感情や意志の側面の特徴を指します。

人格心理学では、①個の全体性と独自性の記述と理解、②自我・自己の理解、③人格の発達・形成過程の理解、④個人差の理解と予測、⑤人格の障害、⑥自己成長・変容の過程の解明と援助などについて学びます。

## 教科書

加藤孝義『パーソナリティ心理学』新曜社

## レポート課題

1 単位め	類型論の一つを取り上げ、その類型論の観点から、ある物語の登場人物について記述し、理解を試みなさい（物語のあらすじも付けること）。
2 単位め	力動的人格理論の一つを取り上げ、心理的適応・不適応との関連について具体例もあげながら考察しなさい。
3 単位め	愛他性と攻撃性について、観察を行い、記述し、考察しなさい。
4 単位め	テキストにある「自己分析」（補章の5）を実施してみて、テキストの「自分を知るのはむずかしい」「自己受容」を参考に感想とコメントを述べなさい。

## アドバイス

人格の研究法として、伝記・日誌法、フィールドワーク、実験法、自然観察法、面接法、観察法（客観的評定法）、尺度・質問紙法、投影法などがあります。人格について理解を深める際も、単に知識として学ぶだけではなく、人格の研究法を参考に実際の日常生活場面での人格にアプローチして考えていくことが望まれます。その際、第4章の4も読んで、他人の性格に対する私たちのとらえ方の癖やひずみについてもよく知っておくことが大切です。また、テキストの第2章は人格へのさまざまなアプローチについて、第3章では人格のさまざまなとらえ方について述べてありますので、よく読んで、その背後にある人間観の違いについても考えてみてください。

レポート作成にあたっては、テキストをよく読んで、その内容をよく理解してください。その際、①知識の理解、②具体的な場面での理解、③テキストの執筆者の見方や意図の理解、④家庭・仕事・教育・臨床などの場面での応用を心がけるとよいでしょう。また、知識の理解に際しても、心理学的な見方や考え方を目を向け、理論や学説が生まれた経緯や背景も考えながら読み進めるとよいでしょう。さらに、テキストだけでなく、各自でいろいろ調べて深めてください。

1単位め  
解説

テキストの第4章をよく読んでから、物語（昔話、民話、神話、童話、小説、マンガ、ドラマ、映画など）の登場人物を類型に分類してみるとよいでしょう。

また、分類にあたっては類型論の長所・短所をよくとらえておく必要があります。テキストでは、3つの類型だけを解説していますが、表4-1（いろいろな類型論）を参考に、他の類型論についても調べてみてください。なお、表4-1以外にも、性格の基本的特性に関するル・センヌの類型論、生き方に関するモ里斯の類型論、障害を取り除くための要求に関するホーナイの類型論、青年の態度に関するハヴィガーストらの類型論などもあります。また、課題に出してはいませんが、パーソナリティへの4つのアプローチ、個性記述的理論と法則定立的理論、特性論と状況主義論と相互作用論についても把握しておくことが望されます。

考察にあたっては、その類型の良さを生かす状況や周囲の対応、あるいは類型の良さを損ねる状況や周囲の対応、類型相互の関わり合いなどについても考えてみるとよいでしょう。

2単位め  
解説

第5章をよく読んで取り組んでください。力動的な人格理論としては、テキストにあるレヴィンの理論、フロイトの理論、ローカッターの理論、そしてテキスト以外にも、アドラーの理論（フロイト批判）、ユングの理論、アサジョーリの理論などがあります。それらは、障害や心理的不適応を説明するために臨床的知見から得

られた理論もあります。具体例についてはテキストにも出ていますが、それを参考に、身近な人や社会的な事件、臨床的な事例などについても考えてみてください。そして、力動論の立場から、その具体例の人に対してどのように援助していったらよいかについても考えてみてください。

### 3単位め 解説

人々の幸せを願い、それを実現するために最大の努力をしようとする姿勢を「福祉の心」といい、その解明や啓発育成は福祉心理学の課題の一つになっていきます。そこで、愛他性の理解は福祉心理学を学ぶ上で欠かせないものなので、取り上げました。また、今の日本では「いじめ」「虐待」などが大きな問題となっており、攻撃性の理解も欠かせないと思われます。攻撃性への上手な対応がよりよく愛他性を生かすことにもなるでしょう。観察場面としては、子どもの遊びの場面、家庭での親子・夫婦・嫁姑のかかわりの場面、職場での同僚同士・上司部下のかかわりの場面、テレビドラマや映画の場面などが考えられます。観察したあとで、愛他性と攻撃性のそれぞれについて、その理論、学説、発達的な現れ方、両親や社会文化の影響（社会的学習）、愛他性の促進と攻撃性への対処・予防などについて調べてください。愛他性と攻撃性の発達については第7章にありますが、できればそれ以外にも調べてください。そして、観察したことと調べたことを照らし合わせて、考察を述べてください。なお、課題以外のパーソナリティの発達についても把握しておいてください。

### 4単位め 解説

人間の目は前についていて外を向いています。ある人は、このことから、自分を振り返り、自分の内に目を向ける人は少ないといいます。また、ソクラテスは「汝自身を知れ」といい、己の無知さをまず知ることを説きました。それほど自分を知ることは難しいものです。テキストの補章の3～5を読んで、参考にしてください。また、第6章もあわせて読んで、自我・自己について考えてください。

なお、この課題のねらいは、ふだんは意識することの少ない葛藤を体験することにあります。人は、悩みの中にある時、何らかの葛藤を抱え、心理的に身動きできず、決められず、踏み出せない状況にあることが多いでしょう。それを模擬体験し、葛藤する自分を認め、受け入れることで、葛藤への共感と受容を少しでも高めることをねらいとしています。

## 参考図書

- R. アサジョーリ 国谷誠朗・平松園枝訳『サイコシンセシス——統合的な人間観と実践のマニュアル』（サイコシンセシス叢書4）誠信書房、1997年
- 福島 章編『性格心理学3 適応と不適応』金子書房、1989年
- 原野広太郎編『性格心理学5 カウンセリングと心理治療』金子書房、1989年

- 星野 命編『性格心理学 6 ケース研究——個性の形態と展開』金子書房、1989年
- 本明 寛編『性格心理学新講座 1 性格の理論』金子書房、1989年
- 小川捷之・詫摩武俊・三好暁光編『パーソナリティ』(臨床心理学大系第 2 卷) 金子書房、1990年 (※自我・自己、人格の障害について詳しい)
- 大渕憲一・堀毛一也『パーソナリティと対人行動』誠信書房、1996年
- 杉山憲司・堀毛一也編著『性格研究の技法』福村出版、1999年 (※性格の研究の仕方に  
ついて詳しい)
- 瀧本孝雄『性格のタイプ』サイエンス社、2000年 (※類型論について詳しい)
- 詫摩武俊監修『性格心理学ハンドブック』福村出版、1998年
- 詫摩武俊ほか『性格心理学への招待 (改訂版)』サイエンス社、2003年 (※性格と問題行  
動・不適応について詳しい)
- 丹野義彦『性格の心理』サイエンス社、2003年 (※ビッグファイブについて詳しい)
- 安香 宏編『性格心理学 4 性格の理解』金子書房、1989年

# 教育心理学

科目コード●050513  
担当教員●白井 秀明

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択A

福祉心理  
選択A

## 科目の内容

「心理学」の中で最も有名な研究のひとつに、エビングハウスが行った記憶の研究があります。「ひとはなぜ忘れるのか?」という記憶や忘却のメカニズムをはじめて科学的に研究したからです。一方、その「心理学」の一分野である「教育心理学」では、同じ記憶や忘却を研究するのに、「どうしたら忘れなくなるか?」という発想をします。この発想の違いが、教育心理学とはどういう考え方をする学問か、ということを考える際の手がかりになると思います。えっ、まだよくわからないって……。

では、ズバリ言いましょう。教育心理学的に考えると、"学ぶ人の味方になって考える"ことなのです。子どもであれ大人であれ何かを学ぶ人は、まちがったりつまずいたりすることもある、それはきっと彼ら彼女らなりの理由があるにちがいない、その"言い分"にじっくり耳を傾けて、その対策を考えてみようじゃないか、というわけです。ですから、子どもに何かをわかりやすく教えたいたいと思っている先生、いやなにも学校教育に限らず、人と楽しく教育的なかかわりを持ちたいと思っている人にとって、少しでも役に立つ知識や技術や考え方、そういうものを提供するのが教育心理学だと考えています(かなり私の希望が入っていますが)。

本科目で使用する教科書には、算数や国語などの具体的な教え方はほとんど書かれてありません。でも、"学ぶ人の味方になりたい!"と考えている人にとっては、大切な考え方や研究が数多く紹介されています。「ほほう、こういう考え方や研究は学ぶ人に味方になっているな」などと読み進めていただければ、と思います。もちろん、ご自分の「教育」「学習」「発達」などに対する考え方とつきあわせて読むということも大切なことです。教科書に書いてある心理学者の名前や考え方をただ記憶するだけでは、教育心理学って面白いな!とは感じてもらえないと思うからです。

## 教科書

永野重史 編著『教育心理学——思想と研究』放送大学教育振興会

## レポート課題

### 1 単位め

「知識観」「學習觀」「動機づけ觀」「學習環境觀」「教育評価觀」「教師觀」からひとつ選んで、「行動主義」と「認知主義」の考え方の違いを、具体例を挙げながら説明しなさい。

**課題1(認定心理士、精神保健福祉士受験資格取得希望として届出をしている者、その他教職免許状取得希望者以外はこちらを解答すること)**

ヴィゴツキーの「発達の最近接領域説」は、どんなところが“学ぶ人の味方”になっている考え方か。ピアジーの「発達段階説」と対比させて説明しなさい。

### 2 単位め

(課題1,2選択)

**課題2(教職免許状取得希望として届出をしている者はこちらを解答すること)**

「學習障害(LD)」「注意欠陥多動性障害(ADHD)」のどちらかひとつを選び、そうした障害を持つ児童・生徒の行動特徴を整理し、もし自分が彼ら彼女の担任になったとしたら、どんなことを大切にしてかかわりたいと考えるかについて述べなさい。

## アドバイス

レポートを書くにあたって、教科書だけに頼るのでなく、教科書や文末に紹介されている参考文献などからの“輸入”は大歓迎です（“輸入元”はレポートに明記してください）。“わかること”と“わからなくなること”が交互に繰り返される、それが何かを学ぶ筋道だと考えるからです。

### 1単位め 解説

「～観」というのは、ものごとに対する見方考え方のことです。「行動主義」と「認知主義」では、學習についてだけでなく、さまざまなことに関する考え方があります。教科書の3章、4章だけでなく、9章や10章にも、両者の違いが書かれています。まず、これらを読んで両者の違いについて整理してください。

それから、課題に書いてある「知識観」～「教師觀」の中からひとつ選んで、ご自分が読んだり、見たり、聞いたりしたこと、特に、今までのご自分の教育体験の中で、「行動主義」と「認知主義」の考え方のそれぞれに当てはまる具体例をさがしてください。なにもかたく考へる必要はありません。「こんな先生がいたけど、これは行動主義的な考え方をもった先生だったのではないか」とか、「生徒のやる気を出すためにこんなことをした先生がいたけど、これは認知主義が主張する内発的動機づけになっていたのではないか」とか「今まで自

分は勉強するってこう考えてやってきたけど、そういう考えって行動主義的な学習観になっていたのではないか」とか「こういう問題を解いているときに、こういう“ああーわかった！体験”をしたけど、認知主義の先駆であるゲシタルト心理学が主張した洞察のことだったのか」などなど、自由にそして大胆（!?）に、具体例探しをしていただきたいのです。面白いエピソード、お待ちしています。

**2単位め  
課題1 解説** ポイントは、「発達」に対する「教育」の役割を、両者がどう考えているかです。もちろん、ここでいう教育とは、学校教育だけでなく、社会的・文化的経験

などを含めたもっと広い意味での教育活動のことです。間違いやつまずきを示す、いいかえると、発達が滞っている人に対して教育活動を受動的・消極的にとらえているのはどちらでしょうか。能動的・積極的にとらえているのはどちらでしょうか。まず、「教育」と「発達」の関係に対する両者の考え方の違いを対比的に示して欲しいのです。そして、両者の「教育」と「発達」の関係に対する考え方とご自分の考え方とつきあわせた結果、自分は「教育」「発達」についてどう考えるか（考えられるようになったか）も、ぜひお書きいただきたいと思います。

**2単位め  
課題2 解説** 教員免許を取得なさりたい受講者への課題です。まず、発達や学習、さらにコ

ミュニケーション等の面で、こうした障害を持つ子どもたちがどういう行動をしがちなのか、その特徴を調べて整理してください。その上で、自分がそうした子どもの担任になったとしたら、その子どもにとってよりよい成長を少しでもうながすために、どういうことに注意してかかわる必要があるのか、いろいろ調べたり考えたりしていただきたいのです。その際、学級の中だけでなく、学校という組織の中、さらには学校外の専門機関との連携など、視野を広げて考えてください。

なお、この課題に取り組むにあたって、教科書ではなく、ご自分で参考となる本を見つけていただきたいのです。いわゆる専門書でなくてもかまいません。もちろん、やさしく書かれてあると思う何冊かは、参考図書として次頁に挙げておきました（こうした障害を持つ子どもやその親を支援する団体が開設しているホームページなどにも、やさしい解説や参考図書などが紹介されています）。これら以外にも参考になる本はたくさん見つけられると思いますが、いきなり専門的な本に手をつけるのではなく、入門書的な、そして、なるべく具体的にやさしく書かれてある本を何冊かみつけて、まず全体を一読することをお勧めします。そうすることで、障害の種類による違いだけでなく、いわゆる障害を持つ子どもたちとかかわる際に共通して大切な見方、考え方をおわかりいただけるのではないか、と思うからです。

## 参考図書

園田富雄監修・著 山崎史郎編著『新版教育心理学ルック・アラウンド——わかりたいあなたのための教育心理学』ブレーン出版、1992年

教育心理学の主な領域の内容が網羅されています。初学者が、教育心理学の全体的な骨格を知るには適書だと思います。

宇野 忍編『授業に学び授業を創る教育心理学 第2版』中央法規出版、2002年

題名からわかるように、授業実践の実例を豊富に取り上げながら教育心理学の諸問題について書かれてあります。と同時に、学習者の味方になって授業を創っていこうという姿勢が貫かれている、とも言えるでしょう。教員志望の方にはぜひともお読みいただきたい一冊です。

永野重史著『教育心理学通論——人間の本性と教育』放送大学教育振興会、2001年

教育心理学の再入門のために書かれた本です。「教育」「学習」「発達」などに関するご自分の考えをさらに整理する目的でお読みいただけたら、と思います。

### 参考図書（2単位め 課題2）

茂木俊彦監修、上野一彦編、稻沢潤子文、オノビン十田村孝絵『子どものためのバリアフリーブック 障害を知る本⑧ LD（学習障害）の子どもたち』大月書店、1998年

上野一彦・中根 晃責任編集『わかるLDシリーズ① LDとは何か 基本的な理解のために』日本LD学会編 日本文化科学社、1996年

リンダ・J・フィフナー著 上林靖子・中田洋二郎・山崎透・水野薰監訳『こうすればうまくいく ADHD をもつ子の学校生活』中央法規出版、2000年

アリソン・マンデン&ジョン・アーセラス著 市川宏伸・佐藤泰三 監訳 紅葉誠一訳『ADHD 注意欠陥・多動性障害 親と専門家のためのガイドブック』東京書籍、2000年

田中康雄『ADHD の明日に向かって——認めあい、支えあい、赦しあうネットワークをめざして』星和書店、2001年

### 参考になるホームページ

NPO 法人 えじそんくらぶ <http://www.e-club.jp/>

NPO 法人 アスペ・エルデの会 <http://www.as-japan.jp/>

## 平成18年度スクーリング開講予定

11月4・5日【仙台】

未定【仙台】

# 家族心理学

科目コード●050515  
担当教員●西野美佐子

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択B

福祉心理  
選択A

## 科目の内容

家族は、社会を構成する基礎的集団です。近代社会の中で、家族は徐々に縮小化し、孤立化してきており、これまで家族が果たしてきた役割は試練に立たされています。家族の形態や営みは、その国の歴史的・社会的・経済的影響を受けさまざまな様相を示しますが、人は家族の中で生まれ、家族メンバーが織りなす心理構造の中で成長し、やがて死を迎えます。

家族心理学では、家族のライフコースと発達段階、その後、夫婦、親子、きょうだい、そして多世代関係などの家族内心理構造について、そして、次世代を生み育てる営みであるペアレンティング（親らしい行動）の形成について学びます。さらに、システムアプローチに基づいた家族臨床の問題として、児童虐待・家庭内暴力・非行や自殺、子どもの神経症などを引き起こす家族病理、さらに家族への援助や指導が的確になされるために、家族関係のアセスメントと家族関係への心理的介入などについて学ぶことをねらいとします。

## 教科書

岡堂哲雄編『家族心理学入門』培風館

## レポート課題

1 単位め

家族の発達段階について、それぞれの時期に家族メンバーが直面する危機（発達課題）について、具体例を示して考察し、その解決には何が求められるのか家族のもつ心理構造から説明しなさい。

2 単位め

家族病理について述べなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

心理学的にみると、家族発達の各段階にはその段階固有の生活の姿があり、家族メンバーは適応と変化を求める課題に直面します。これは家族に緊張と動搖をもたらしますが、この課題に取り組み、新しい段階に適応した再組織化をすること

とで危機を脱し安定した状態に達することができます。もし、家族が特定の段階のありよう  
にしがみつき、変容を受け入れずその課題の解決が十分なされないで次の段階に進むと、次  
の発達段階の課題解決も一層難しくなるでしょう。ここでは、これまで提示されてきた主な  
家族発達段階論を学び、そのうえで家族ライフコースの諸段階の特徴をまとめてください。

テキストでは家族の誕生から崩壊までを6段階の家族発達段階モデルで説明しています。  
第1段階は新婚期、第2段階は出産・育児期、第3段階は子どもが学童期の時期、第4段  
階は子どもが10代の時期、第5段階は子どもが巣立つ時期、第6段階が加齢と配偶者の死  
の時期です。その発達段階で生じやすい問題行動や心理的症状を理解し、家族の健全な発達  
を促進する心理教育的方法を探求してください。そのために、家族の心理構造を理解するた  
めの鍵概念は、境界、連合、パワー、そして家族内コミュニケーションのあり方や家族の地  
位に見合った期待される役割などです。これらの鍵概念をひも解きながら各発達段階の家族  
の心理構造についてまとめてください。

## 2単位め 解説

人は誰でも、家族という複雑な有機体の中に産み落とされ、そこで成長発達し  
ていきます。また人は誰も自分の周囲を見渡すと、自分の父親・母親の家族、さ  
らに世代の違う祖父母の家族など多くの家族に出会います。

個人の成長発達の理解は、家族という心理的な構造を持った集団との関連や、家族を取り  
巻くコミュニティや社会、さらに大きな生態系との関連で理解することが不可欠です。

この考え方から家族病理を考えると、家族というシステムは、家族メンバー間の関係と、そ  
れを取り巻く環境との間で作られている人間関係等によって理解することができます。たとえ  
ば、夫婦は家族の中で父親と母親という役割も担うが、社会や家族とどのようなつながり方を  
し、どのような形でそれぞれの役割を果たしているのか、親たちにとって子どもとの関係はどん  
な関係を作り出しているのか、多世代家族では原家族の親たちと娘・息子家族メンバーとの関係  
を規定しているのは何か、その家族特有な、あるいはどの家族にも見られるルールやコミュニ  
ケーションのやり方が見分けられれば、家族関係、家族病理を理解する手立てとなるでしょう。  
家族病理の事例に基づき論じてください。

## 参考図書

教科書に参考提示してある文献をみてください。

## 平成18年度スクーリング開講予定

11月3・4日【仙 台】

# 心理アセスメント

科目コード● 050519  
担当教員● 渡部 純夫

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 A

## 科目の内容

悩みを抱えているクライエントに心理的援助を行おうとするとき、クライエントを多面的、総合的、全人的な角度からとらえることが必要になる。そのためには、クライエントの生育歴やパーソナリティ、環境などの情報を科学的にとらえ、客観的に評価・査定することが重要である。この評価・査定の方法がアセスメントである。心理アセスメントでは、特に「面接法」「観察法」「検査法」よりクライエントへの接近を試みることになる。そのとき大事なことは、クライエントの気持ちに寄り添いながら癒しの心を忘れないことである。心理アセスメントでは、これらのこと押さえた評価・査定の学習を行うことになる。

## 教科書

日本健康心理学会編『健康心理アセスメント概論』実務教育出版

## レポート課題

1 単位め

クライエントを多面的・総合的・全人的にとらえようとしたとき、心理アセスメントにおける「面接法」「観察法」「検査法」をどのように活用していくべきか考察しなさい。

2 単位め

パーソナリティの定義を文献と自分の考えから考察し、さらにアセスメントを行うための心理テストを一つ取り上げて、調べたことをまとめなさい。

## アドバイス

クライエントの心理を理解するためには、どのようなアセスメントの方法を身につけておかなければならぬかをまず学習していきます。心理アセスメントというと、どうしても心理テストに偏りがちなのですが、ここでは「面接法」「観察法」「検査法」の3つの方法について学習を深めていき、総合的なクライエント理解を考えていきます。心理テストによるアセスメント（＝検査法）も重要なのですが、「面接法」「観察法」「検査法」はそれぞれ独

自の特徴を持っています。その特徴をよくつかみながら、上手に組み合わせて使いこなすことでより、より効果的なアセスメントが可能になります。

また、アセスメントで特に注意を払わなければならないことの一つに、クライエントのパーソナリティの問題をあげることができます。パーソナリティを読み解き理解していくためには、パーソナリティとは何かをまず知らなくてはなりません。その上で、自分なりの考え方をしっかりと身につけていくことが重要になります。パーソナリティの理解は、「面接法」「観察法」でも行われるわけですが、より客觀性を求めていくと「検査法」である心理テストに行き当たります。そこで、興味を持った心理テストを取り上げ、自分なりに調べてみることにより、心理テストのいろいろな特徴について理解を深めてもらいたいと思います。

### 1単位め 解説

- (1) テキスト『健康心理アセスメント概論』の第1章・第2章・第3章をよく読み、アセスメントとは何なのか。その必要性と意義について幅広い観点から学習してください。自分の中のイメージをふくらますことができたら、アセスメントの方法に進んでください。
- (2) アセスメントの方法にはいくつかのものがありますが、特に「面接法」「観察法」「検査法」の理解を深めてください。「検査法」と関係の深いものに「質問紙法」「心理生理学的測定」があります、あわせて学ばれると「検査法」に関しての理解が広がると思われます。
- (3) それらを、実際的な場面を想定しながら自分なりにまとめていくことにより心理アセスメントの方法が自分なりに理解できてくると思います。それを、整理しレポートにまとめてください。

### 2単位め 解説

- (1) テキスト『健康心理アセスメント概論』の第5章から第10章までをよく読んで、パーソナリティのアセスメントに関する事柄について広く学んでください。倫理の問題についても考えを深めてください。
- (2) 次に、第6章を中心にパーソナリティとは何なのかを自分なりに考えてみてください。いろいろな文献にあたり、いくつかの理論・考え方を比較しながらまとめてください。そのとき自分の考えを必ず入れてください。
- (3) 最後に、パーソナリティをみるための心理テストを一つ選んで、それについて文献にあたり調べたことを自分なりに整理しまとめてください。まとめていて沸いてきた感想や疑問についても書いてみてください。

## 参考図書

- 鈴木 瞳夫『TATの世界』誠信書房、1997年  
 鈴木 瞳夫『TATパーソナリティ』誠信書房、2000年

- 成瀬 悟策『動作療法』誠信書房、2000年
- 村瀬嘉代子『心理療法のかんどころ』金剛出版、1998年
- 片口 安史『新・心理診断法』金子書房、1987年
- 河合 隼雄『心理療法序説』岩波書店、1992年
- 岡堂 哲雄『心理テスト』講談社現代新書、1994年
- 藤掛 明『描画テスト・描画療法入門』金剛出版、1999年
- 岡堂 哲雄編集『心理査定プラクティス』(現代のエスプリ別冊)至文堂、1998年
- C・コッホ『バウム・テスト』日本文化科学社、1970年
- 野島一彦編著『臨床心理学への招待』ミネルヴァ書房、1995年

## 平成18年度スクーリング開講予定

未定【仙 台】

※オンデマンド型授業実施予定あり

※ビデオ・スクーリング開講予定あり（6月札幌・8月仙台・未定東京）

# 障害児教育 I

科目コード●050711  
担当教員●北岡 侃

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
選択

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

この科目では、各障害児教育の歴史、各障害児の特性、各障害児教育の基本的特性、教科指導と生活指導、自立活動の指導等について学習します。

障害児といっても、一人一人の障害の種類や程度、特性等による相違があります。障害児一人一人が、自立し社会参加していく資質を培うため、それぞれの障害の種類、程度、特性等に応じ、①盲学校・聾学校・知的障害養護学校、肢体不自由養護学校、病弱養護学校（幼稚部、小学部、中学部、高等部）、②小・中学校の特殊学級（知的障害、肢体不自由、病弱・虚弱、弱視、難聴、言語障害、情緒障害）、③通級による指導（言語障害、情緒障害、弱視、難聴、肢体不自由、病弱・身体虚弱）において、きめ細やかな教育が行われております。

習得するに当たっては、実際に障害児教育の場を見学するなどして障害児および障害児教育についての理解を深めることが大切なことといえるでしょう。また、社会のノーマライゼーションの進展、障害者の自立と社会参加の充実、特別支援教育の推進等の大きな流れを把握しつつ、障害児を理解し、教育の在り方を考えていかなければなりません。

さらに、社会の変化に応じて法律の改正、教育内容や方法の改善などがなされるので、新しい情報にいつも関心を示し、対応を図っていく必要があります。

## 教科書

佐藤泰正編『障害児教育概説 四訂版』学芸図書

平成15年度履修登録者で「三訂修正版」を所持している方のレポート課題も同じ。

## レポート課題

1 単位め

次の課題1、課題2のどちらかを選んで解答しなさい。

課題1 視覚障害児の教科指導における一般的な配慮事項について具体的に述べなさい。

課題2 聴覚障害児の「自立活動の指導」の特徴について具体的に述べなさい。

2 単位め	知的障害児の心理的特性を要約し、知的障害児教育の基本的特性について具体的に述べなさい。
3 単位め	<p>次の課題1、課題2のどちらかを選んで解答しなさい。</p> <p>課題1 脳性まひ児の発達の特徴について述べるとともに、肢体不自由児（運動障害児）教育における4つの教育課程について述べなさい。</p> <p>課題2 病虚弱児の心理的特性について述べるとともに、生活指導上大切なことについて具体的に述べなさい。</p>
4 単位め	<p>次の課題1、課題2、課題3のいずれかを選んで解答しなさい。</p> <p>課題1 自閉症児の心理的な問題、および教育上の配慮について具体的に述べなさい。</p> <p>課題2 言語障害の種類を簡略に説明し、それぞれの障害について指導の要点を述べなさい。</p> <p>課題3 学習障害（LD）児、注意欠陥／多動性障害（ADHD）児、高機能自閉症児のいずれかについて、その特性、および教育上配慮しなければならないことを述べなさい。</p>

## アドバイス

各課題について、テキストおよび参考図書等をよく読み、自分の言葉で、具体的な事例を織り交ぜるなどしてまとめるように心掛けてください。そのためには、近隣の障害のある人と接するとか障害児の通う盲学校、聾学校、養護学校あるいは小・中学校の特殊学級の学校（学級）開放や文化祭、運動会等へ出向いて、障害児の教育がどのように行われているのかを見聞きして把握することをお勧めします。

1単位め

解説

テキスト第Ⅱ章（視覚障害教育）もしくは第Ⅲ章（聴覚障害教育）を熟読し、視覚障害児教育もしくは聴覚障害児教育の全体を把握した上でレポート課題を作成することを望みます。また、できれば視覚障害者もしくは聴覚障害児と直接接し、視覚障害教育もしくは聴覚障害児教育のあり方を検討した上で、教科指導における一般的な配慮事項について具体的に記述することを望みます。

2単位め

解説

テキスト第Ⅳ章（知的障害教育）を熟読し、知的障害児教育の全体を把握した上でレポートを作成することを望みます。できれば知的障害児と直接接し、知的障害児の能力、特性等を十分理解した上で知的障害児教育の基本的特性について記述することを望みます。

**3単位め  
解説**

テキスト第V章（運動障害教育）もしくは第VI章（病虚弱児教育）を熟読し、運動障害児教育もしくは病虚弱児教育の全体を把握した上でレポートを作成することを望みます。できれば運動障害児もしくは病虚弱児と直接接し、それぞれの障害児の特性等を十分理解した上で課題に取り組むことを望みます。

**4単位め  
解説**

課題1は、テキストに詳しい解説はないので、参考図書を選び、それを読んでレポートを作成してください。課題2は、テキスト第VIII章（言語障害教育）を熟読し、言語障害児教育の全体を把握した上でレポートを作成することを望みます。課題3については、テキストでは触れられておりませんが、最近の教育現場では大きな課題となっており、参考図書も多く出てきておりますので、参考図書を読んで、レポートを作成するようにしてください。いずれの課題も、それぞれの障害児に直接接し障害児を理解した上で取り組むことを望みます。

**参考図書**

文部科学省『盲学校、聾学校および養護学校小学部・中学部学習指導要領、高等部学習指導要領（改訂版）』国立印刷局、2004年

文部科学省『盲学校、聾学校および養護学校学習指導要領解説 総則等編（一部補訂）』海文堂出版、2004年

文部科学省『盲学校、聾学校および養護学校学習指導要領解説 自立活動編』海文堂出版 2000年

文部科学省『盲学校、聾学校および養護学校学習指導要領解説 各教科、道徳および特別活動編』東洋館出版、2000年

佐藤泰正編著『視覚障害心理学』学芸図書、1988年

佐藤泰正編『視覚障害学入門』学芸図書、1991年

草薙泰郎・四日市章『聴覚障害児の教育と方法』コレール社、1996年

中野善達・斎藤佐和『聴覚障害児の教育』福村出版、1996年

中野善達・吉野公喜『聴覚障害の心理』日研出版、1996年

五十嵐信敬ほか編『教職教養 障害児教育』コレール社、2000年

小出進監修・千葉大学教育学部附属養護学校編著『実践生活中心教育——今を主体的に生きるための生活の総合化』学習研究社、2002年

全日本特別支援教育研究連盟『自閉児指導のすべて』（改訂増補版）日本文化科学社、1998年

佐々木正美『自閉症療育ハンドブック』学習研究社、1998年

柘植雅義『学習障害（LD）——理解とサポートのために』中公新書、2002年

佐々木正美『気になる連続性の子どもたち ADHD LD 自閉症』子育て協会、2000年  
上野一彦・牟田悦子・小貫 悟編著『LD の教育 —— 学校における LD の判断と指導』日本文化科学社、2001年

楠本伸枝・岩本英巳・西田 清・奈良 ADHD の会「ポップコーン」編『ADHD の子育て・医療・教育』クリエイツかもがわ、2000年

聴覚・言語障害児教育関係教官連絡会議編『言語障害児教育』日本文化科学社、1989年  
内須川洸『言語障害（改訂版）』放送大学教育振興会、1990年

## 平成18年度スクーリング開講予定

8月2~4日【仙 台】

# 障害児教育 II

科目コード●050712  
担当教員●北岡 侃

2 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
資格

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

この科目では、わが国の障害児教育に関する法体系、障害児教育の種類、対象児・目的・目標・教育課程等、就学義務・就学指導・就学措置・就学援助等、障害児教育の学級編制・教職員定数等、わが国の障害児教育の変遷、障害児教育制度の現状と課題、今後の障害児教育の在り方等について学習します。

習得するに当たっては、教科書等を読み、障害児の教育を受ける権利の保障、教育の機会均等などの観点から法の精神と障害児教育制度の現状を照らし合わせてみるとか、社会のノーマライゼーションの進展や特別支援教育の推進等の観点から障害児教育制度の在り方を検討してみることなどが必要です。そのためには、障害児教育の現場を見て考えることが大切です。特殊教育諸学校や小・中学校の特殊学級などの学校開放・文化祭・運動会等が行われる時に参観し、現状を正しく把握することを望みます。

## 教科書

佐藤泰正編『障害児教育概説 四訂版』学芸図書 (障害児教育 I と同じ)

森 隆夫他編著『必携 学校小六法 2005年度版』協同出版

(平成16年度以前履修登録者) 教科書が変更になっていますが昨年度までの「資料集」で充分学習はできます。最新の情報は文部科学省ホームページや新聞・雑誌で入手するようにしてください。

## レポート課題

次の課題1、課題2のどちらかを選んで解答しなさい。

1 単位め  
課題①

特殊教育諸学校の校種、特殊学級の種類を挙げ、それぞれの学校、学級の目的、目標、対象児等について述べなさい。また、通級による指導についても、その目的、目標、対象児について述べなさい。

**課題②**

特殊教育諸学校及び特殊学級の学級編制と教職員定数、また、特殊教育担当教員の資格について、根拠となる法令、条文を挙げて述べなさい。

**2 単位め****課題①**

わが国の障害児教育の歴史を概括しなさい。また、現在、障害児教育は特殊教育体制から特別支援教育体制への転換が図られていますが、このことについてあなたの考えを述べなさい。

**課題②**

わが国のノーマライゼーションの進展に伴い、障害児教育への考え方は可能な限りの総合教育の方向へ向かっております。障害児教育の現状を踏まえ、今後、どのような条件整備をしていけばよいか、制度、人的面、物的面等からあなたの考えを述べなさい。

## アドバイス

はじめに、教科書『障害児教育概説 四訂版』p.7～p.40に一通り目を通し、わが国の障害児教育制度についての概略を把握するとともに、法令等については、教科書『必携 学校小六法』で確認してください。また、障害児教育の歴史については、障害児教育概説の各障害教育のはじめに述べられているので、それにも目を通してください。特別支援教育等については、インターネットや最近のそれに関する著書等で調べてみてください。次に、各課題ごとの関係箇所を熟読し、理解を深めた上でレポートを作成するようにしてください。なお、できれば、実際に障害児教育の現場を見学し、障害児教育がどのようになされているのかを把握するとともに、障害児教育に対する世の中の考え方を十分に把握した上で、具体的に記述することを望みます。

**1 単位め  
解説**

教科書『障害児教育概説 四訂版』をよく読み、関係法規等については、教科書『必携 学校小六法』等で確認し、「盲学校、聾学校及び養護学校学習指導要領」も参考にして、レポートを作成するようにしてください。また、できれば特殊教育諸学校、特殊学級、通級による指導教室等を見学し、どのような教育がなされているか確かめてみることをお勧めします。

**2 単位め  
解説**

障害のある児童生徒の教育も時代とともに量的に拡大し、質的に向上してきております。歴史を概括し現状を把握することにより今後の在り方が見えてくるものでしょう。

現在、わが国の障害児教育は、特殊教育体制（障害の程度等に応じた特別の場での教育）から特別支援教育体制（障害児の教育的ニーズに応じた柔軟な教育的支援）へ転換が図られています。インターネットや文部科学省等で新しく出される出版物等を参考にして記述して下さい。

## 参考図書

日本特殊教育学会特殊教育システム検討委員会自治体研究班編『「特殊支援教育」への転換』クリエイツかもがわ、2003年

文部科学省『盲学校、聾学校および養護学校幼稚部教育要領、小学部・中学部学習指導要領、高等部学習指導要領』改訂版 国立印刷局、2004年

精神薄弱問題史研究会編『人物でつづる障害者教育史』日本文化科学社、1993年

文部科学省特別支援教育課『生きる力をはぐくむために 一人一人のニーズに応じた教育一』、2002年

文部省『特殊教育百年史』東洋館出版、1978年

文部省『特殊教育120年のあゆみ』電算印刷、1999年

障害児就学相談研究会編集『新しい就学基準とこれからの障害児教育』中央法規出版、2003年

## 平成18年度スクーリング開講予定

平成19年3月29・30日【仙台】

# 障害児の指導法

科目コード●050715  
担当教員●阿部 芳久

4 単位 | R or SR | 2 年以上

社会福祉  
資格

社会教育  
選択 B

福祉心理  
選択 B

## 科目の内容

障害児教育の現場においては、個々の児童生徒を対象とした指導（身辺処理の指導、言語能力を高める指導等）と児童生徒の集団を対象とした指導（体育や音楽の指導等）が行われている。1単位めと2単位めの課題においては、児童生徒の実態に応じた個別的な指導をどのように計画したらよいかを学習する。3単位めと4単位めの課題においては、複数の児童生徒を対象とした指導、すなわち一斉指導場面での指導をどのように展開したらよいかを学習する。

## 教科書

阿部芳久著『障害児教育 授業の設計』日本文化科学社

## レポート課題

1 単位め	障害児を対象とした個別的な指導の過程で留意すべき事柄を整理しなさい。
2 単位め	障害児を対象とした個別的な指導の指導事例を2つ選び、それらの指導がどのように展開されたかを要約してください。
3 単位め	集団を対象とした授業を質の高いものにするためには、指導目標を設定する際にどのようなことに留意すべきかを述べてください。
4 単位め	集団を対象とした一単位時間の授業を児童生徒にとって充実したものにするためには、学習指導案の「教師の働きかけと指導上の留意点」にどのようなことが記載されなければならないかを述べてください。

## アドバイス

まずテキストを熟読してください。さらに、障害児教育関連の教師対象の雑誌（『実践障害児教育』『発達の遅れと教育』等）に掲載されている指導実践例を可能な限り多く読んで

ください。また、可能であるならボランティア活動等を通して実際に障害児と一緒に行動をともにし、指導の対象像を具体的に描いてください。実際に障害児と日々接している方はその障害児を指導の対象とすることを想定し、レポート課題に取り組んでください。

**1単位め  
解説**

まず、個別的な指導の基本を学習します。個別的な指導の過程のそれぞれの過程（「問題の把握」「指導目標の設定」「指導プログラムの作成」等の過程）における重要事項を抽出し、レポートとしてまとめてください。

**2単位め  
解説**

上述した障害児教育関連の雑誌（『実践障害児教育』『発達の遅れと教育』等）に掲載されている指導実践例から事例研究を2つ選択してください。その事例を熟読し、対象児の実態、指導目標、指導計画（指導プログラム）、指導上の留意点、対象児の変容等の項目を設定し、事例を要約してください。

**3単位め  
解説**

3単位めと4単位めでは、集団の児童生徒を対象とした授業をどのように構成するかを学習します。テキストの第Ⅱ章「授業の設計」における「1 すぐれた授業の条件」「2 単元・題材設定の観点と指導目標の設定」「3 単元・題材の指導目標設定の観点」を熟読し、レポート課題に取り組んでください。上述した障害児教育関連の雑誌（『実践障害児教育』『発達の遅れと教育』等）に掲載されている指導実践例等も参考にしてください。

**4単位め  
解説**

テキストの第Ⅱ章「授業の設計」における「4 指導計画の作成」「5 学習グループの編成と授業の展開」「6 ティームティーチングの効果的運営」「7 効果的な教示の仕方」「8 一斉指導における個別的対応」「一単位時間の授業の設計」を熟読し、レポート課題に取り組んでください。上述した障害児教育関連の雑誌（『実践障害児教育』『発達の遅れと教育』等）に掲載されている指導実践例等も参考にしてください。

## 参考図書

月刊雑誌『実践障害児教育』学習研究社

月刊雑誌『発達の遅れと教育』日本文化科学社

季刊雑誌『障害児の授業研究』明治図書

安藤隆男編著『自立活動における個別の指導計画の理念と実践』川島書店、2001年

## **平成18年度スクーリング開講予定**

7月15~17日【横浜】

# 資格科目

2010年●第一回  
審査会・共通●教科書

日本語訳文の教科書  
日本語教科書の教科書

日本語訳文の教科書  
日本語教科書の教科書  
日本語教科書の教科書  
日本語教科書の教科書

日本語訳文の教科書  
日本語教科書の教科書  
日本語教科書の教科書

# 高等学校教育課程の意義と編成

科目コード●050703  
担当教員●吉井 宏

2 単位

R

2 年以上

社会福祉  
資格

## 科目の内容

1999年3月、高等学校学習指導要領の全面的な改訂が行われ、専門教育の中に新たに「福祉科」が加わりました。またこれに先立って、98年には教育職員免許法が改定されました。そして改定に伴い「教職に関する科目」の中に「高等学校教育課程の意義と編成」が誕生しました。

高校福祉科の教員免許取得を希望する者にとっては基本となる科目です。そこで学習指導要領が示す教育課程とはどのようなものなのか、改訂の要点に注目しつつ、その編成について高等学校学習指導要領の総則に従って理解を深めていくことにします。

## 教科書

文部省『高等学校学習指導要領解説・総則編（平成16年6月一部補訂版）』東山書房

（平成16年9月以前履修登録者） 平成15年の学習指導要領の一部改正、「中等教育学校」の設置等にともない、教科書の一部が補訂されました。一部改正については、文科省ホームページ等で情報を入手し、学習を進めてください。

## レポート課題

1 単位め

学習指導要領上、教育課程とはどのようなものか、また教育課程編成の原則とはどのようなものか、まとめなさい。

2 単位め

学習指導要領改訂の基本方針をふまえて、改訂の要点をまとめなさい。ただし各教科・各科目等の改訂要点の細部については触れなくてよい。

## アドバイス

課題についてレポートを書くのに、最低、テキスト1冊があれば事足ります。ただし精読しなければいけません。

『高等学校学習指導要領解説・総則編』は、いうまでもなく1999年3月に公示された『高

等学校学習指導要領』の第1章総則について、文部省（当時）が解説を加えたものです。学習指導要領そのものではありませんが、これがないと学習指導要領が理解しきれません。

学習指導要領が各学校段階ごとに編纂されるようになって、もう随分年月がたちますが、この形式のままで総則や各教科・特別活動などの細部にいたるまで記述したとすると、厖大な紙数が必要となります。そこで詳述を避け、必要最低限だけを列記したのが現行の学習指導要領ということになります。しかしそれでは読者がさまざまに解釈してしまうおそれが生じます。そうなれば教育課程の基準であるという学習指導要領の基準性が揺らぐことになります。ですから問題が起きないように、旧文部省は公式注釈書を作成する必要がありました。そのようにして、解説編は学習指導要領が改訂されるたびに文部省自身の著作として発表されてきました。

冒頭で、この1冊を精読すればレポートが書けると述べたのは、そうした事情があったからなのです。ところが実際にテキストを開くと、字面は追えるのに結局何が書いてあるのかよくわからない、という声もしばしば耳にします。確かに意味がつかみにくい文章かもしれません。しかし焦らないで下さい。真面目に取り組めば取り組むほど悩まされるかもしれません。しかし「読書百遍、意自ずから通ず」といいます。文章がどのような構成になっているかを把握しながら読み進んでみて下さい。学習指導要領はしばしば教員採用試験にも出題されます。それを意識してノートにまとめてみるのも良いでしょう。頭の中だけでは理解しにくいことも、書いてみると案外簡単にわかるということもあるうかと思います。

ただ初めて教職を目指す方は、一見すると何でもないような用語にも十分気をつけてほしいものです。教科と科目の違いはおわかりですか。学校教育の目的と目標との違いについては大丈夫でしょうか。それどころではありません。肝心の「教育課程」の定義まで専門家によって見解の分かれるところです。教育課程は一般にカリキュラムの訳語として理解されますが、特別活動を教育課程には含めるがカリキュラムには含めないという考えがあります。このように厄介なものですから、気になる教育用語は、簡単な用語集などを横に置いてこまめに調べてみて下さい。

### 1単位め 解説

教育課程とはどのようなものかといっても、いわゆる教育専門書が教育課程をいかに定義づけているかをレポートせよと言っているではありません。あくまで1999年に発表された学習指導要領ではどのように記していますか、ということなのです。しかしそうはいってもまったくイメージが湧かないのも困りますから、まずは「教育課程」とはどのようなものか、その意味を理解して下さい。あまり高度な専門書を選ぶ必要はありません。辞書的な解釈だけでもよいのです。

さて、それが理解できたらいいよテキストです。「第2章 教育課程の基準」を開いてみましょう。「第1節 教育課程の意義」では、学校がその学校の教育課程を編成するには、まず教育課程に関する法令や学習指導要領に基づく必要があると説いています。私立学校と

いえども公教育に携わるからには、国が示す学校教育の目的や目標を逸脱することは許されません。その範囲内で学校独自の目的や目標を定める必要があるのです。次に学校は学校独自のそれらを達成するために、その学校にふさわしい指導内容を選択し組織する必要があるのですが、これも国が示す範囲を守る必要があるということです。そうであれば「第2節 教育課程に関する法制」も、レポートを書くに当たって無視することはできないでしょう。

さあ、ここまでがおよそレポートの前半の課題「教育課程とはどのようなものか」についての解説ということになります。第2章をまとめたら一気に第3章に読み進みましょう。第3章は「教育課程の編成及び実施」について書いてありますが、あまりここで解説しすぎてもみなさんが考える余地を奪ってしまいそうですから、一言だけ触れておきます。レポート後半の課題「教育課程編成の原則とはどのようなものか」については、第3章全体をまとめよう言っているではありません。「第1節 教育課程編成の一般方針」の中の「1 教育課程編成の原則」に注目すればよいのです。

以上、テキストでいえば第2章および第3章第1節「1. 教育課程編成の原則」をじっくり読んで、まとめてみて下さい。

## 2単位め 解説

この課題はテキストの第1章をまとめればよいのですが、要点は3～5ページに掲げられた改訂の基本方針をどのような形で実現化しようとしているのか、理念と具体的な改訂内容との関係を十分見極めてレポートしなければならない点です。1単位めの課題と異なり、おそらく理解しやすい内容だと思いますが、たとえば「総合的な学習の時間」に関する記述が何ページにもわたって分散的に書かれているように、一つのことが一箇所だけに集中して書かれているわけではないことに注意して下さい。

つまり、10ページの④以外に13ページの⑤にも授業時数のことが触れられていますからそれらをうまくまとめ、結局4ページの④と「総合的な学習の時間」とがどのようにつながっているのかを述べる必要があります。「学校設定教科・科目」についても同様です。1～15ページをいかに要領よくまとめるかが大切です。

レポート課題には「ただし各教科・各科目等の改訂要点の細部については触れなくてよい」と書きましたが、具体的には「第1章第3節3. 各教科・科目等の改訂の要点」(p.16～p.57)は、まとめる必要がありませんということです。ただ54ページ<福祉>はしっかり覚えて下さい。みなさんが取得を希望している教科だからです。

## 参考図書

- 山口満・工藤文三『高等学校学習指導要領の展開・総則編』明治図書、2000年
- 徳重真光・前田克彦『高等学校学習指導要領の解説・総則』学事出版、2000年
- 天野正輝編『教育課程・重要用語300の基礎知識』明治図書、1999年

# 福祉科の指導法

科目コード●050704  
担当教員●佐藤暢芳・赤塚俊治

4 単位

R

2 年以上

社会福祉  
資格

## 科目の内容

平成15年から完全実施される高校の改訂学習指導要領に、教科「福祉」が位置づけられるようになり、それに伴って高校福祉科の教員免許の試験や現職教員の認定講習がすでに始められています。「福祉科の指導法」は、高校福祉科の社会福祉に関する専門教科の科目ではなく、教科教育法に関する科目である以上、社会福祉の制度や歴史そのものを理解するというより、その理解のさせ方に関する教育実践上の視点、留意点、その教育方法と教材の仕方について学ぶ科目です。しかしながら、その内容と展開過程は当然のことながら、社会福祉の基礎知識を体系的に理解するのと同じような考え方方が根底になければなりません。

本科目では、「福祉科」を学ぶことの意義、また、福祉のもつ社会的な役割について学ぶことを目的としています。しかも専門教科「福祉」の科目の構成は、教科の目標を達成するとともに、職業資格取得との関連を考慮し、7科目（社会福祉基礎・社会福祉制度・社会福祉援助技術・基礎介護・社会福祉実習・社会福祉演習・福祉情報処理）で構成されているだけに、それぞれの科目に共通した指導法をどのように展開するかが大きな課題となっています。そこで本科目では、今日の社会福祉の動向を的確に把握するとともに、いかにして学ぶ側の生徒の視点に立ちながらわかりやすい授業を展開するための教授の方法と技術、教材教具研究の方法および授業計画の作成方法、具体的な指導計画案などについての可能性を探り、将来の福祉科教員としての資質を高める内容にしたいと考えています。

## 教科書

大橋謙作編著『福祉科指導法入門』中央法規出版

文部省『高等学校学習指導要領解説 福祉編』実教出版

## レポート課題

1 単位め	教科「福祉」の科目を具体的に教える際の教育目標を設定し、その考え方を決定する場合、何を教育上留意すべきかを論述しなさい。
2 単位め	教科「福祉」の科目における教材教具決定の技術について論述しなさい。
3 単位め	福祉科教諭の資質について論述しなさい。
4 単位め	社会福祉制度の中から一つの「単元」を取り上げ、その授業の具体的な授業展開について簡潔に論述してください。

## アドバイス

「福祉科の指導法」を学習する前に教科「福祉」の創設の理由を知ることが重要です。そのためには、「高等学校学習指導要領」の改訂の背景について考察することが大切です。改訂の背景には、科学技術の発展、社会経済の国際化・情報化、人口の少子高齢化、環境問題の深刻化などの社会状況にあります。こうした社会状況から生み落とされるさまざまな生活問題に対応する人材とその育成が必要となりました。そこで新たに加えられた教科「福祉」の目標については、「社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的・体験的に習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させるとともに、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度を育てることを重視した」と掲げています。このことは福祉サービスに従事する人材の確保と資質の向上や福祉サービスの多様化に対応するために専門的知識と技術を取得した人材需要の増大を見込んだ改訂とも思われます。

こうした教科「福祉」の目標に沿って、どのような指導法が適切なのかは現在のところ摸索の域を越えていないのが現状と思われます。いずれにしても教科「福祉」を学んだ生徒が社会福祉関連の職業に従事するにしても、基本的人権やプライバシーの尊重など自立生活を支援するための態度の必要性を習得した者が『現場』で実践的に行なうことが何よりも重要なことです。そのためには「福祉科の指導法」では教育目標と教育内容の考え方を明確にし、より具体的な授業の展開方法を学ぶことが大切です。とくに、生徒の社会的経験、体験が教える側である教員からすると希薄であり、たとえ同じ生活問題を捉えるにしても意味内容においてもズレが生じる場合があります。したがって一つの生活問題を取り上げるにしても発問や教材の工夫によっては大きく変わってくる場合があります。そうした点を十分に留意しながら授業を展開することが大切となります。

なお、レポート作成を行う際は、常に学ぶ側の視点にたった指導法を考慮しながら仕上げてください。

**1単位め  
解説**

レポート作成に取り掛かる前に『高等学校学習指導要領福祉編』を熟読してから、教科「福祉」の7科目の教科内容や位置づけについて理解を深めることが重要です。その際、生徒の「福祉」意識・理解の醸成・培養をも視野に入れながら考察することが大切です。その学習が終了した上で、テキストの第1章から第11章までをよく読み、「福祉科の指導法」の基本的な理解に努めてください。とにかく、冒頭にも記述したようにこの科目は社会福祉に関する専門科目ではなく、教科教育法に関する科目であることを忘れないでください。こうした科目的特徴を踏まえながら「教育者として何を生徒たちに教え、また、教えるのか」、「福祉科の教員として、何を具体的に教え、そしてどのような福祉の内容を生徒たちに教えるのか」、また、生徒に「福祉とは何か」を具体的に理解させる前に、教える側の教員にとって「福祉とは何か」をきちんと理解しておく必要があります。このような教科「福祉」の特徴を踏まえながら、福祉科教員として生徒たちに現代の社会福祉をどのような方法で教えるべきかを考察して、簡潔に述べてください。

**2単位め  
解説**

授業を開始する以前にあらかじめ、どのような授業をするかについて考えておく必要があります。そのために必要なことは、授業の「計画」であり、授業の「案を練ること」です。一般にこのことは「教材研究」とよんでいます。今回の課題は教材教具決定の技術について論述しなければなりませんが、教材教具決定の技術とは、「何のために」「何を」教えるかを決める技術のことです。「何のために」は、教育目標であり、「何を」は教材教具にあたります。教材教具決定の技術を明らかにするためには、教育目標と教材教具ということばおよび両者の関係を明確にしておく必要があります。この課題に関する内容については、テキストの第2部を参考にしながら、可能な限り具体的な例を取り上げて書いてください。

**3単位め  
解説**

福祉科教諭の資質を検討する前に、教科「福祉」の創設の理由を知ることが重要です。そのためには、「高等学校学習指導要領」の改訂の背景について考察することが大切です。とくに教科「福祉」の目標を十分に理解するとともに、福祉科教諭を目指す学生は、教育目標と教育内容の考え方を明確にし、より具体的な授業の展開方法を学ぶことが大切です。前述したように、生徒の社会的経験・体験と教える側である教諭（実習生）とではズレが生じる場合があります。その際、生徒の「福祉」意識・理解の醸成・培養をも視野に入れながら考察することが大切です。そして何よりも「教育者として何を生徒たちに教え、また、教えるのか」、「福祉科の教員として、何を具体的に教え、そし

てどのような福祉の内容を生徒たちに教えるのか」、また、生徒に「福祉とは何か」を具体的に理解させるためには、教える側である教員にとって「福祉とは何か」を理解しておく必要があります。こうした点を考察しながら福祉科教諭としての資質について論述してください。

4単位め  
解説

テキスト第2部第6章の「社会福祉制度の考え方、内容および具体的展開方法」を熟読し、その中で最も関心のある制度を「社会福祉制度」から一つの「單元」として取り上げ、具体的な授業の展開を論述してください。この際、社会福祉制度の位置づけおよび教育上留意すべきポイントと教材例を考えながら、生徒に教えていけるつもりで論述してください。書き方は、第6章の「具体的な授業展開例」(p.127) を参考にしながら作成してください。表にして書く必要はありません。

## 参考図書

硯川眞旬・佐藤豊道・柿本 誠編著『福祉教科教育法』ミネルヴァ書房、2002年  
福祉士養成講座編集委員会編集『新版介護福祉士養成講座1 社会福祉概論』中央法規出版、2002年

# 特別活動の指導法

科目コード●050705  
担当教員●寺下 明

2 単位 | R | 2 年以上

社会福祉  
資格

## 科目の内容

学校において教師と生徒との信頼関係および生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が自主的に判断・行動し積極的に自己を生かしていくことができるようになるにはどのようなことが必要かを考察します。内容としては、特別活動の歴史的変遷、意義・目的、実践的な4つの領域である学級活動、生徒会活動、クラブ活動、学校行事の内容と指導法を扱ったものとなります。

## 教科書

江川玲成編『教師養成研究会 教職課程講座 特別活動の理論と方法 [改訂版]』学芸図書

## レポート課題

1 単位め

教育の今日的課題と特別活動の意義と目的についてまとめなさい。

2 単位め

学級活動、生徒会活動、クラブ活動、学校行事、それぞれの意義とその指導上の留意点について述べなさい。

## アドバイス

1単位め  
解説

まず、日本における現代教育の課題は何かを念頭におきながら、特別活動が教育課程上でどのように位置づけられているかを理解してください。その上で、特別活動を展開することの教育的な意義と目的についてまとめましょう。

2単位め  
解説

テキスト3～7章を読み、特別活動の指導原理を踏まえながら、実践的な領域における活動の意義と内容について検討し、その指導上の留意点についてもまとめましょう。

## 参考図書

テキスト章末記載の文献を参照してください。

# 教育方法論

（視聴覚教育等を含む）

2 単位

R

2 年以上

科目コード● 050706

担当教員●石野 莞司

社会福祉  
資格

## 科目の内容

教育方法学は教育実践にもっとも近い学問分野のひとつであるといわれています。現代の教授理論を学ぶとともに、教育機器利用の意義と方法についても理解を深めることを目的とします。

## 教科書

多田俊文編『教育の方法と技術 改訂版』学芸図書

## レポート課題

1 単位め

現代の教授理論にはどのようなものがあるか、その特徴について述べなさい。

2 単位め

教育においてコンピュータを利用することのメリット、および利用する上の留意点について述べなさい。

## アドバイス

1単位め

解説

テキストの3章をよく読んで、日本の戦後から今日にいたるまでの代表的な教授理論を取り上げてその特徴をまとめてください。

2単位め

解説

教育工学的な視野のもとに、教育方法の改善に寄与する教育機器利用の意義と方法について、およびその利用上の留意点について考察してください。

## 参考図書

テキスト章末記載の文献を参照してください。

# 生徒指導論

(進路指導を含む)

科目コード●050707  
担当教員●谷津 紘

2 単位

R

2 年以上

社会福祉  
資格

## 科目の内容

教育臨床的行動問題として、校内暴力、家庭内暴力、いじめ問題、青少年の無気力化と自殺、女子非行の増加、性非行、不登校の増加、引きこもり、薬物乱用、刃物不法所持とつぎつぎと問題行動が登場し、社会問題となっている。

いま学校の中で、最も困難を極めているのが生徒指導だといわれている。こうした生徒指導に関する実態を明らかにすると共に、現実に子どもたちの中で起こっている問題行動やその背景にどんな事情があるのか検討する。

こうした検討をふまえて、生徒指導の今後のあり方を探っていきたい。

## 教科書

江川攻成編『生徒指導の理論と方法 改訂版』学芸図書

## レポート課題

1 単位め

人格形成上の発達課題と生徒指導について論述せよ。

2 単位め

「学級崩壊」と「家庭教育のあり方」について論述せよ。

## アドバイス

各課題についてテキストおよび参考図書を参考しながら、「自分のことば」で「自分の考え」を具体的にまとめて論述してください。

1単位め  
解説

人間が成長発達していくためには、それぞれの年代において身につけなければならぬ課題がある。これは、人間として望ましい「人格」を形成するために生まれたときから成人になるまで習得しなければならない成長の道しるべのことである。

「発達課題」という。

子どもは、それぞれの発達課題に挑戦しながら、その子らしい「個性」や「能力」を伸ばし成長していく。

生徒指導を行うにあたっては、子どもがどのような発達過程を一般にたどるのかということを十分認識しておく必要がある。それぞれの発達課題には、普通の子どもが普通の環境下にあれば達成されるはずの発達課題があるが、環境がひどく偏っている場合には、その発達課題が達成されず、それがそのときの不適応行動として現れたり、かなり後の問題行動の遠因となることもある。

子どもの「今」だけを注視すると、しばしば現象に振り回され、対策に追われることになる。

以上のことふまえて、発達課題と生徒指導との関連について考察してください。

## 2単位め 解説

「学級崩壊」の原因は、その子どもが小学校に入学した途端に突然出てくるものではなく、また、成績の優劣に関係なく広がっているのを見ても、教師の問題以前の家庭教育に真剣に目を向け、忘れ去られた眞の親権行使するよう意識改革することが急務であると思われる。

子どもを叱れない親、学力だけで評価する親、子どもを自分と一緒に夜更かしさせる親など、「子どもみたいな親」が増えている。

人間形成の大切な時期に、親が子どもに対して遊ぶ暇も与えぬ塾通いを強い、そして過重な期待をかけることなどは、子どもに逆効果しか与えないのではないだろうか。むしろこの時期こそ自由とわがままの区別や基本的な生活習慣を身につけるべきではないだろうか。

学級崩壊は決して教師や社会状況だけが原因ではなく、むしろ人間形成の原点である親・家庭の役割が最も重要なキーワードになるのではないだろうか。

ある新聞の論説の一部である。学級崩壊と家庭教育との関連について考察してください。

## 参考図書

坂本昇一著『生徒指導が機能する教科・体験・総合的学習』文教書院

松田文子編『生き方が育つ生徒指導と進路指導』北大路書房

原田信之編『心をささえる生徒指導』ミネルヴァ書房

文部科学省『生徒指導の手引き 改訂版』財務省印刷局

文部科学省『学習指導要領』（中学校・高等学校）財務省印刷局

文部科学省『中学校指導書 教育課程一般編』財務省印刷局

# カウンセリング

科目コード●050708  
担当教員●衛藤 順子

2 単位

R

2 年以上

社会福祉  
資格

## 科目の内容

近年、カウンセリングの需要が高まっています。これは、日本だけではなく世界的な傾向であると言われています。そうした中、カウンセラーの専門化、資格化の動きが進む一方、「心の専門家」についての疑問も提起され始めています。カウンセリングの技法やシステムに関する論述が盛んであるのに対し、カウンセリングとは何かという本質的論議がなおざりにされているように思われれます。

本科目では、カウンセリングの理論と技法の基本的な知識を学ぶにとどまらず、なぜ人はカウンセリングを必要としているか、人生におけるカウンセリングの意義、その本質を考えていくことを目的とします。

## 教科書

- 1) 水島恵一・岡堂哲雄・田畠 治『カウンセリングを学ぶ』有斐閣選書
- 2) 追加資料 (A3 両面 1 枚)

## レポート課題

本科目のレポート課題は問題形式になっています。専用解答用紙（教科書送付の際同封、再提出分はホームページ「レポート課題一覧」より PDF ファイルで提供）を、うす桃色の表紙（英語の科目で使用するものと同じ）にはりつけて送付して下さい。または、以下の各問題番号を記入したうえでその解答を通常のレポート用紙に記入しても可です。

1 単位め

こんにち、さまざまなカウンセリング、心理療法が行われていますが、いずれも、それぞれの創始者のきわめて個人的な体験から生み出されたものです。彼らの個人的体験が普遍的価値をもつようになったということが大切です。  
カウンセリング、心理療法の創始者について、次の質間に答えて下さい。

問 1 次の文中の①から⑯の空欄に適当な語句を入れて下さい。いずれもテキストの文中にある言葉です。（テキスト13～39頁）

- a ) ジークムント・フロイトは、(①) 年に、現在のチェコ共和国のモラビア地方の小都市フライベルグに生まれました。父親は (②) 人で毛織物商人でした。フロイトが 4 歳の時に、一家はオーストリアの (③) に移住しました。(③) こそ、彼がナチス・ドイツに追われて、83歳の時、(④) に亡命するまで、ずっと住みついた土地なのです。
- b ) フロイトが精神分析を創始することに、最も影響を与えたのは、先輩 (⑤) でした。(⑤) が扱ったヒステリーの症例 O ・ アンナに、(⑤) は催眠暗示療法を施していたのですが、アンナが「甘える」ことを見てとっていたのでした。アンナはこのような状況で感情を吐露したのです。これを (⑥) と呼びます。(⑤) は、このやり方を催眠カタルシスと呼んでいたのでした。アンナ自身は、これを (⑦) とか煙突掃除法とも呼んでいました。
- c ) フロイトは、治療の方法として、カタルシス療法から (⑧) への道筋をたどるようになります。

## 1 単位め

- d ) アルフレット・アドラーは (⑨) 年ウイーンに生まれ、両親はユダヤ人でした。4 歳までクル病のために歩行できなく、何度も路上で事故に遭いました。彼は、自分のそのような身体的虚弱の代償として、知的に優秀になることで、それを補ったのでした。アドラーは、神経症や性格の形成において重要な役割を果たすものは、(⑩) を克服しようとする (⑪) への意志であると考えました。この (⑪) への意志というのは、F ・ ニーチェのいう権力意志のことです。
- e ) (⑫) は、1875年スイスで生まれました。父親はプロテスタントの牧師でした。彼のなかに強い宗教的色彩があるのは、父親やその一族が教会の牧師であったことと無関係ではないと思われます。母親は、(⑬) にとって複雑で問題の深い人でした。
- (⑫) が 3 歳のとき、両親は一時別居し、その際 (⑫) もひどい湿疹にかかったのでした。母親は情緒障害と抑うつに悩まされていたのでした。母なるものの二重性、人格には、外面と内面の両面が共存しているという (⑭) の理論は幼少期からの自らの体験を通して、打ち出された

## 1 単位め

と考えられます。

f) 「いつの時代にも、その時代に特有のノイローゼがあります。いまは、かつてないほど多くの人たちが、生き甲斐を見失い、生きることの無意味さ、つまらなさに悩んでいます」。これこそ（13）が強調し、現代を象徴する苦悩と呼んだものです。

（13）の人間観は、人間の（14）への意志にあります。このような人間観は、自らが原体験したナチス・ドイツの強制収容所での深刻な事態を通して、より一層確実なものになりました。

g) エリクソンは、1902年ドイツに生まれました。両親はデンマーク人でした。父親はエリクソンが生まれると間もなく亡くなり、やがて母親はエリクソンを連れて再婚しました。彼は若い頃は絵描きになるよう努力し、本格的な精神分析の訓練を受けたのは、30歳直前の頃でした。こうした生い立ちの中で（15）の概念が成立したと考えられます。

問2 ロジャーズの来談者中心のカウンセリングについて、以下の間に答えて下さい。

a ロジャーズが自分自身の見解を編み出すようになった、重要な経験について簡単に述べて下さい。（テキスト31～32頁）

b カウンセリング過程での必要十分条件について説明して下さい。（テキスト33～34頁）

c カウンセリングの目標はどういうことにおいていますか。（テキスト73～76頁）

問3 分析的カウンセリングについて、以下の間に答えて下さい。（テキスト93～110頁）

a カウンセラーの役割は、何と言われていますか。

b 「転移」「治療的退行」について、簡単に説明して下さい。

c 分析的カウンセリングの目標はどういうことにおいていますか。

問4 行動カウンセリングについて、以下の間に答えて下さい。（テキスト

<b>1 単位め</b>	<p>37~39頁、111~121頁)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 基礎にある理論は何という理論ですか。</li> <li>b その理論の代表的人物を3名あげて下さい。</li> <li>c 行動カウンセリングの原理について、簡単に説明して下さい。</li> </ul>
<b>2 単位め</b>	<p>課題1. 教育現場におけるカウンセリングのあり方、意義について、述べなさい。(追加資料を参照)</p> <p>課題2. (提出は任意) テキストの「3 現代人の生活とカウンセリング」(第11章から第14章)の中から関心ある分野を1つ選び、あなたの経験や見解も入れて、説明して下さい。</p>

## アドバイス

**1 単位め**  
**解説**

創始者のどのような経験から、その理論、技法が導き出されたのかを知ることによってそれぞれの本質をよくつかむことができます。自伝、原典を「味わう」ことをお勧めします。

**2 単位め**  
**解説**

因みに、フランクルは、「ノイローゼが治るとは、苦悩する能力を甦らせることにほかならぬ」「自由な意志と決断とをもって、苦悩に耐えながら、人生を切り拓いていく人間を健康と考える」と述べています。

フロイトは「精神分析を受けたならば、苦痛はなくなるでしょうか」という患者の質問に對し、「あなたのつまらない悩みはなくなるでしょう。しかし、人間としての悩みはますます増えるでしょう」と答えています。

## レポート用紙の使い方

本科目専用の解答用紙に記入することが望ましいが、通常のレポート用紙に問題番号等を記入して解答してもよい。

## 参考図書

佐治守夫・岡村達也・保坂亨著『カウンセリングを学ぶ』東京大学出版会、1996年

カウンセリングを深く学んでみたい方は是非この本も参考にレポートをまとめてください。とくに1単位め問2については、この本のa 28~31頁、b 39~51頁、c 9~13頁が参考になります。



通信教育で学ぶことを決意されたみなさまは、多くの本を読み、知識として得たこと、自ら考えたことを「レポート」という形にまとめていくことが、これから学習活動の中心になります。

この『レポート課題集』は、一般の大学の授業と同じ働きをするものです。その科目で何を学んではほしいかの「科目的内容」、レポート課題に取り組むにあたっての「アドバイス」などには、担当の先生方からみなさまへのメッセージが込められています。

今後学習を進めていくなかで、時には本の内容がまったく頭に入らなかったり、レポート用紙を前に何を書けばよいかとまどったりすることがあるかもしれません。そんなときは、ちょっと一休みしたあと、この『レポート課題集』のなかにある担当の先生方からのアドバイスをもう一度読んで、取り組みやすそうな課題から再び学習を始めてください。

学問って難しそうに感じることもありますが、人間が考えたことです。必ず理解できるはずです。どうしてもわからないときは、「質問票」を使って担当の先生に質問をすることもできます。

みなさまがこの『レポート課題集』を存分に活用し、学習を順調に進めていかれることを願っています。

1・2年次配当科目  
**レポート課題集** [平成18年度版]

---

2006年4月1日 初版発行

---

発行 東北福祉大学通信教育部  
〒981-8522(本学) 仙台市青葉区国見1-8-1  
電話 022-233-2211 <http://www.tfu.ac.jp>  
印刷・製本 (株)ホクトコーポレーション

---

© Tohoku Fukushi University 2006 Printed in Japan

本書の一部または全部を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上の例外を除き、禁じられています。

学籍番号	
氏名	
住 所	〒 一



